FUJIFILM

BL00005233-102

日本語

ENGLISH

FRANÇAIS

DEUTSCH

ESPAÑOL

NEDERLANDS

SVENSKA

NORSK

SUOMI

РУССКИЙ

ITALIANO

DANSK

POLSKI

中文简

中文繁體

한글

عربي

FUJINON LENS

GF30mmF5.6 T/S
GF110mmF5.6 T/S Macro

OWNER'S MANUAL

お取り扱いにご注意ください

ご使用前に必ずお読みください

安全上のご注意

本文は、レンズまたはレンズを取り付けたカメラを安全に取り扱うための注意内容です。
- ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは大切に保管してください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や障害の程度を次の表示で説明しています。	
⚠ **警告**	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ **注意**	この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
お守りいただく内容の種類を次の絵表示で説明しています。	
⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

風呂、シャワー室での使用禁止	**水をかけたり、水にぬらしたりしない。** 火災・感電の原因になります。
分解禁止	**分解や改造は絶対にしない。** 火災・感電の原因になります。 また、異常動作を起こしてケガの原因になります。
接触禁止	**落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れない。** 感電したり、破損部でケガをする原因になります。 • 感電やケガに注意して速やかにカメラの電池・バッテリーを取り出し、お買上げ店にご相談ください。
	不安定な場所に置かない。 バランスがくずれて倒れたり落下したりして、ケガの原因になります。
	レンズまたはカメラで直接太陽をみない。 失明や視力障害になる恐れがあります。

⚠ 注意	
	油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない。 火災・感電の原因になることがあります。
	異常な高温になる場所に置かない。 窓を閉めきった自動車の中や、直射日光が当たる場所に置かないでください。 火災の原因になることがあります。
	小さいお子様の手の届くところに置かない。 ケガの原因になることがあります。
	濡れた手で触らない。 感電の原因になることがあります。
	逆光撮影では、画角から太陽を十分にはずす。 太陽光がカメラ内部に直接入ることで、カメラ内で焦点を結び、火災ややけどの原因になることがあります。
	使用しない時は、レンズにキャップをつけ、太陽光のあたらない場所に保管する。 太陽光が内部で焦点を結び、火災ややけどの原因になることがあります。
	三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しない。 転倒したり、ぶつけたりしてケガの原因になることがあります。
	レンズをカメラに取り付けたり、カメラから取り外したりするときは、必ずティルト量とシフト量を 0 にする。 指を挟んでケガをする原因となったり、カメラを傷つける恐れがあります。
	ティルト操作時やシフト操作時に、ティルト・シフト機構部の一部に鋭利な部分が露出したときは、露出部に手を触れない。 ケガの原因になることがあります。
	ティルト操作やシフト操作とレボルビング操作を同時に行わない。 指を挟んでケガをする原因になることがあります。
	ティルト・シフト機構部をロックしたまま操作をしない。 **つまみやロックスイッチ、レバーに無理な力を加えない。** レンズが破損する原因になります。

本製品をご使用する前に

カメラ、レンズのファームウエアが古い場合は、レンズの性能が十分に発揮できないことや、機能の一部が制限される場合がありますので、カメラ、レンズのファームウエアは必ず最新版に更新してください。ご使用のファームウエアのバージョンの確認方法やアップデート方法は以下のホームページをご覧ください。

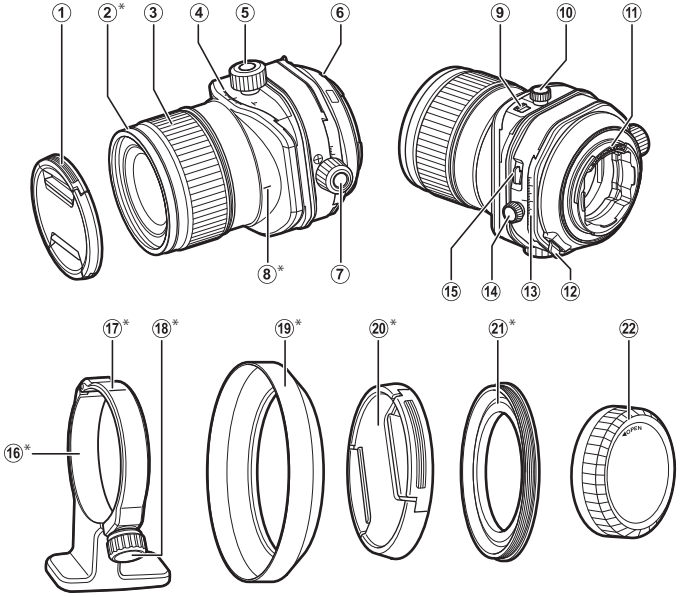
https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/

パソコンをお持ちでない方は、カメラの使用説明書に記載のサポートセンターにお問い合わせ下さい。

レンズのお手入れと取り扱い上のご注意

- レンズフードをレンズに装着した状態で、レンズフードだけを持たないでください。
- レンズ信号接点は汚さないようにご注意ください。
- レンズ・フィルターのガラス面の清掃はホコリを拭う程度にしてください。指紋がついたときは、レンズクロスやレンズペーパーに少量のレンズクリーナーを含ませて、レンズの中心から外周へ渦巻状に、拭きムラ、拭き残りのないように注意して拭いてください。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズフロントキャップとレンズリアキャップを取り付けてください。
- レンズ・フィルターを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて保管してください。また、直射日光のあたるところ、ナフタリンや樟脳のあるところも避けてください。
- レンズを水に濡らすと、部品がサビつくなどして故障の原因となります。雨や水滴がついたときは、よく拭いて乾かしてください。
- ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、製品が変形することがあります。

各部の名称



① レンズフロントキャップ
② フロントリング*
③ フォーカスリング
④ ティルト指標 / ティルト目盛
⑤ ティルトつまみ
⑥ 取り付け指標（焦点距離）
⑦ シフトつまみ
⑧ 縦位置 / 横位置指標（レンズ側）*
⑨ ティルトロックスイッチ
⑩ ティルトロックつまみ
⑪ レンズ信号接点
⑫ レボルビングロック解除レバー
⑬ シフト指標 / シフト目盛
⑭ シフトロックつまみ
⑮ T/S レボルビングロック解除レバー
⑯ 三脚座*
⑰ 三脚座基準位置指標（三脚座側）*
⑱ 三脚座ロックつまみ*
⑲ レンズフード*
⑳ アダプターリングキャップ*
㉑ アダプターリング*
㉒ レンズリアキャップ

* GF30mmF5.6 T/S のみ

◆ ここでは GF30mmF5.6 T/S を例に説明しています。

付属品一覧

GF30mmF5.6 T/S

- レンズフロントキャップ
- レンズリアキャップ
- レンズポーチ
- アダプターリング
- アダプターリングキャップ
- レンズフード
- 三脚座

GF110mmF5.6 T/S Macro

- レンズフロントキャップ
- レンズリアキャップ
- レンズポーチ

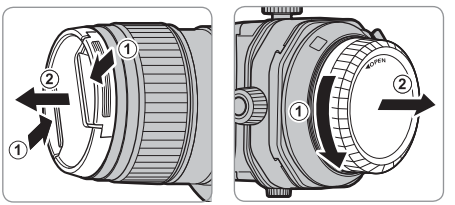
カメラへの取り付け方

カメラへの取り付け方・取り外し方については、カメラの使用説明書をご覧ください。

① 本製品は富士フイルム G マウント専用レンズです。X マウントには装着できません。

① レンズを取り付けたり、取り外したりする前にティルト量とシフト量を 0 にして、レボルビング機構部と T/S レボルビング機構部をロック位置に戻してください。

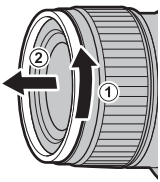
レンズキャップの取り外し方



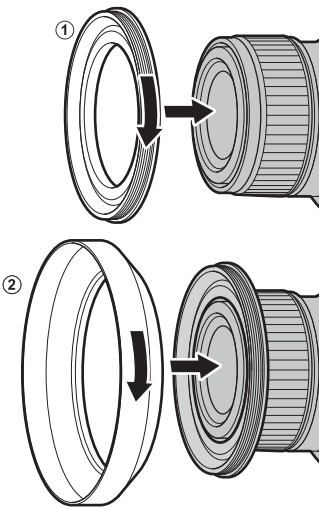
レンズフードの取り付け方（GF30mmF5.6 T/S のみ）

レンズフードを取り付けると、画像に悪影響を及ぼす光線をカットし、レンズ面の保護にも役立ちます。

1 レンズからフロントリングを取り外します。



2 アダプターリングをレンズに取り付けてから（①）、レンズフードをアダプターリングに取り付けてください（②）。

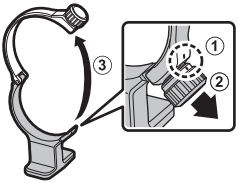


① レンズフードやフィルターを取り付けるときは、必ずアダプターリングを使用してください。

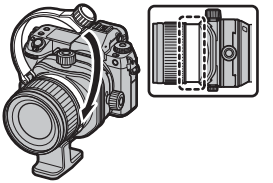
① アダプターリングの上にレンズフードやフィルターを重ねて取り付けるときに強く締め付けると、アダプターリングとレンズフードやフィルターが固く締まり外れにくくなり、取り外す際に一体となって外れる場合があります。このような場合は、無理に外そうとするとアダプターリングのネジ部で手にケガをする恐れがあります。ラバーシートなどを両側に挟んで手のひらで回すようにして外すことをおすすめします。

三脚座の取り付け方（GF30mmF5.6 T/S のみ）

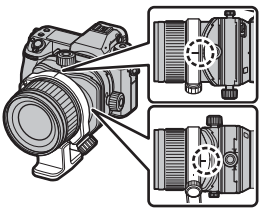
1 三脚座ロックつまみとリング部分の指標を合わせてから（①）、三脚座ロックつまみを手前に引き（②）、リングを開きます（③）。



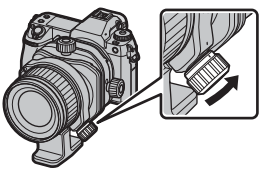
2 リング部分を三脚座取り付け溝部分に合わせて取り付けます。



カメラの向きに合わせて、三脚座基準位置指標とティルト目盛の中央または縦位置 /横位置指標を合わせます。



3 三脚座ロックつまみを回してリングを固定します。

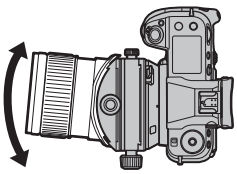


絞り操作

カメラの使用説明書をご覧ください。

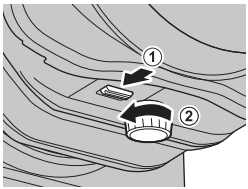
ティルト操作

レンズの光軸を傾けることができます。レンズの光軸を撮像面に対して傾けることでピント面を傾け、ピントの合う範囲を変更できます。

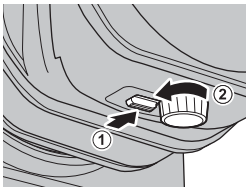


操作方法

1 ティルトロックスイッチを矢印の方向に押してから（①）、ティルトロックつまみをゆるめます（②）。



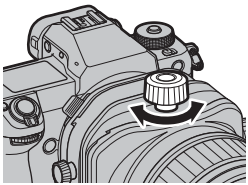
GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 ティルトつまみを回してティルト量を調整します。

① 鋭利な部分が露出することがあります。鋭利な部分が露出したときは手を触れないでください。

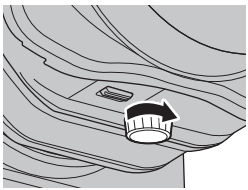


3 フォーカスリングを回して被写体にピントを合わせます。

① このレンズはオートフォーカスによるピント合わせはできません。

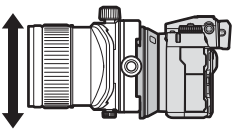
4 ティルトロックつまみを矢印の方向に回して固定します。

① ティルト量を 0 の位置で固定するときは、ティルトロックスイッチを **LOCK** の位置に合わせてからティルトロックつまみを回してください。



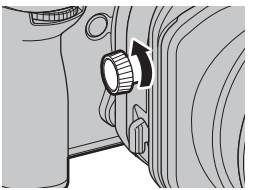
シフト操作

レンズの光軸をまっすぐに保ったままレンズの光軸を平行移動して、撮影する範囲を上下左右に動かすことができます。



操作方法

1 シフトロックつまみを矢印の方向に回してゆるめます。



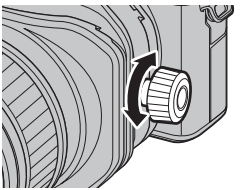
2 シフトつまみを回してシフト量を調整します。

① 鋭利な部分が露出することがあります。鋭利な部分が露出したときは手を触れないでください。

① シフトつまみを回すときは、シフト機構部とカメラのグリップなどとの間に指を挟まないよう、あらかじめシフト機構部の周囲を確認してください。

① シフト量が大きいと画面の上下左右に光量差が発生することがあります。

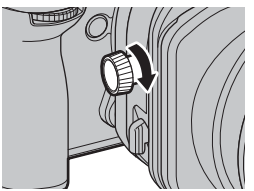
◆ 対応するカメラでは、モニターにシフト量を表示できます。シフト量は撮影した画像の EXIF 情報にも記録されます。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。



3 フォーカスリングを回して被写体にピントを合わせます。

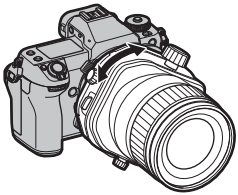
① このレンズはオートフォーカスによるピント合わせはできません。

4 シフトロックつまみを矢印の方向に回して固定します。



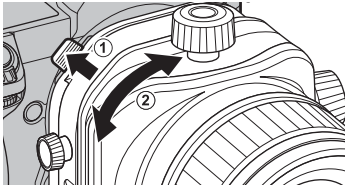
レボルビング操作

ティルト・シフト機構部を回転させてティルトとシフトの方向を変えることができます。



操作方法

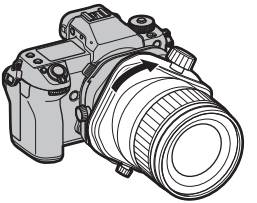
レボルビングロック解除レバーを矢印の方向に押してから（①）、ティルト・シフト機構部を回します（②）。



- ① レボルビング操作をする前に、ティルト量とシフト量を 0 にしてください。
- ① レボルビングロック解除レバーを押したままティルト・シフト機構部を急に回すと、指に当たりケガをする場合がありますのでご注意ください。
- ① ティルト・シフト操作とレボルビング操作を同時に行わないでください。指を挟んでケガをする原因になります。
- 回転できる範囲は± 90˚です。
- 0˚、± 90˚の位置でレボルビング機構がロックされます。また、30˚ごとに「カチッ」という感触があります。撮影中に向きが変わることを防ぐため、これらの角度で撮影することをおすすめします。
- 対応するカメラでは、モニターにレボルビング量を表示できます。レボルビング量は撮影した画像の EXIF 情報にも記録されます。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

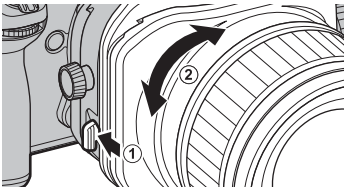
T/S レボルビング操作

ティルト機構部を回転させてティルトとシフトの作動方向を直交から同方向まで変えることができます。



操作方法

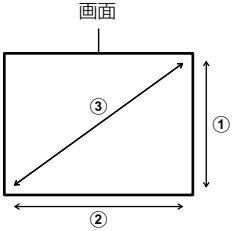
T/S レボルビングロック解除レバーを矢印の方向に押してから（①）、ティルト機構部を回します（②）。

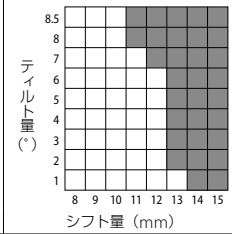
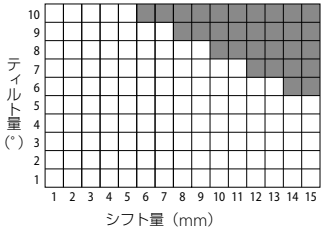
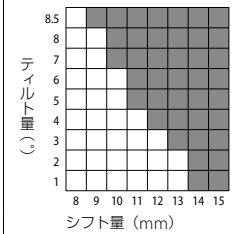
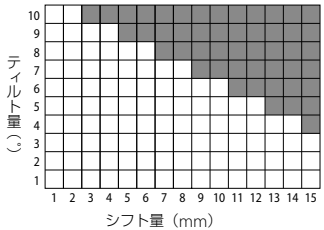
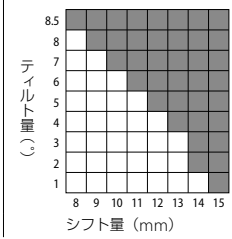
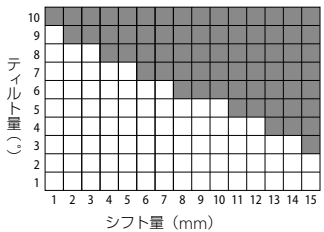


- ① T/S レボルビング操作をする前に、ティルト量とシフト量を 0 にしてください。
- ① T/S レボルビングロック解除レバーを押したままティルト機構部を急に回すと、指に当たりケガをする場合がありますのでご注意ください。
- ① ティルト・シフト操作と T/S レボルビング操作を同時に行わないでください。指を挟んでケガをする原因になります。
- ◆ 回転できる範囲は 0˚から 90˚です。
- ◆ 0˚と 90˚の位置で T/S レボルビング機構がロックされます。また、45˚の位置で「カチッ」という感触があります。撮影中に向きが変わることを防ぐため、これらの角度で撮影することをおすすめします。

ティルトとシフトを同じ向きにする場合

ティルトの向きを 90˚ 回転させてシフトの向きと同じにすると、ティルト量とシフト量に応じて、以下の表のグレーの範囲で画面の垂直方向（①）、水平方向（②）、対角方向（③）にケラレが生じます。



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
垂直方向		
水平方向		
対角方向		

主な仕様

型式	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
レンズ構成	11 群 16 枚 （非球面レンズ 3 枚、ED レンズ 2 枚、スーパー ED レンズ 1 枚）	9 群 11 枚 （非球面レンズ 1 枚、ED レンズ 2 枚）
焦点距離	f=30mm （35mm 判換算：24mm 相当）	f=110mm （35mm 判換算：87mm 相当）
画角	84.7°	27.9°
最大口径比（開放絞り）	F5.6	F5.6
最小絞り	F32	F32
絞り形式		
羽根枚数：	9 枚（円形絞り）	9 枚（円形絞り）
ステップ段差：	1/3 ステップ（全 16 段）	1/3 ステップ（全 16 段）
最短撮影距離 （撮像素子面からの距離）	0.3m	0.43m
最大撮影倍率	0.21 倍	0.5 倍
ティルト量	± 8.5°	± 10°
シフト量	± 15mm	± 15mm
ティルト目盛表示	1°ごと	1°ごと
シフト目盛表示	1mm ごと	1mm ごと
レボルビング機構	-90°、0°、+90°の位置でロック、30°ごとにクリックあり	-90°、0°、+90°の位置でロック、30°ごとにクリックあり
T/S レボルビング機構	0°、90°の位置でロック、45°にクリックあり	0°、90°の位置でロック、45°にクリックあり
外形寸法　最大径*×長さ（約） （先端よりマウント基準面まで）	φ87.1mm × 138.5mm *ティルト・シフト機構部は一辺が 96mm	φ95mm × 149mm *ティルト・シフト機構部は一辺が 96mm
質量（約） （レンズキャップ・フード・三脚座・アダプターリング含まず）	1340g	1255g
フィルターサイズ	φ105mm（アダプターリング使用）	φ72mm

① 外観及び性能を改良するため、お断りなく一部変更する場合があります。
① 本レンズは、構造上の都合により距離指標が実際の距離と異なる場合があります。距離指標は、目安としてお使い下さい。
① テレコンバーターは使用しないでください。
① ティルトやシフトを行うと、次のようなことが生じる場合があります。
- AE 撮影で露出誤差が生じる場合があります。
- カメラのブレ防止機能が正常に動作しない場合があります。ブレ防止機能をオフにしてから撮影してください。
- カメラが被写体までの距離を認識できない場合があります。そのため、カメラの一部の機能が正常に働かないことがあります。
- 撮影条件により、撮影した画像に色ムラが生じる場合や、EVF や LCD 表示の画質が低下する場合があります。
- 電子先幕シャッターで撮影した場合、撮影した画像に露光ムラが生じることがあります。メカニカルシャッターでの撮影をおすすめします。

For Your Safety

Be sure to read these notes before use

Safety Notes

Thank you for your purchase of this product. For repair, inspection, and internal testing, contact your Fujifilm dealer.

- Make sure that you use the lens correctly. Read these safety notes and the camera *Owner's Manual* carefully before use.
- After reading these safety notes, store them in a safe place.

About the Icons

The icons shown below are used in this document to indicate the severity of the injury or damage that can result if the information indicated by the icon is ignored and the product is used incorrectly as a result.

WARNING	This icon indicates that death or serious injury can result if the information is ignored.
CAUTION	This icon indicates that personal injury or material damage can result if the information is ignored.

The icons shown below are used to indicate the nature of the instructions which are to be observed.

	Triangular icons tell you that this information requires attention ("Important").
	Circular icons with a diagonal bar tell you that the action indicated is prohibited ("Prohibited").
	Filled circles with an exclamation mark indicate an action that must be performed ("Required").

WARNING	
Do not use in the bathroom or shower	***Do not immerse in or expose to water.*** Failure to observe this precaution can cause a fire or electric shock.
Do not disassemble	***Do not disassemble.*** Failure to observe this precaution can cause fire, electric shock, or injury due to product malfunction.
Do not touch internal parts	***Should the case break open as the result of a fall or other accident, do not touch the exposed parts.*** Failure to observe this precaution could result in electric shock or in injury from touching the damaged parts. Remove the camera battery immediately, taking care to avoid injury or electric shock, and take the product to the point of purchase for consultation.
	Do not place on unstable surfaces. The product may fall, causing injury.
	Do not view the sun through the lens or camera viewfinders. Failure to observe this precaution can cause permanent visual impairment.

	⚠ CAUTION
	Do not use or store in locations that are exposed to steam, or smoke or are very humid or extremely dusty. Failure to observe this precaution can cause fire or electric shock.
	Do not leave in direct sunlight or in locations subject to very high temperatures, such as in a closed vehicle on a sunny day. Failure to observe this precaution can cause fire.
	Keep out of the reach of small children. This product could cause injury in the hands of a child.
	Do not handle with wet hands. Failure to observe this precaution can cause electric shock.
	Keep the sun out of the frame when shooting backlit subjects. Sunlight focused into the camera when the sun is in or close to the frame can cause fire or burns.
	When the product is not in use, replace the lens caps and store out of direct sunlight. Sunlight focused by the lens can cause fire or burns.
	Do not carry the camera or lens while they are attached to a tripod. The product can fall or strike other objects, causing injury.
	When attaching or removing the lens from the camera, always set the tilt and shift amounts to 0. Failure to observe this precaution may cause your fingers to get caught, leading to injury, or cause damage to the camera.
	If a sharp part is exposed in part of the tilt/shift mechanism during tilt operation or shift operation, do not touch the exposed part. Failure to observe this precaution may cause injury.
	Do not perform tilt or shift operations and rotation operations at the same time. Your fingers may get caught, causing injury.
	Do not operate with the tilt/shift mechanism locked. ***Do not apply excessive force to knobs, lock switches, or levers.*** Failure to observe this precaution may cause damage to the lens.

For Customers in the U. S. A.

Tested To Comply With FCC Standards
FOR HOME OR OFFICE USE

FCC Statement: This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

CAUTION: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
- You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void the user's authority to operate the equipment.

Notes on the Grant: To comply with Part 15 of the FCC Rules, this product must be used with a Fujifilm-specified ferrite-core A/V cable, USB cable, and DC supply cord.

For Customers in Canada

CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)

CAUTION: This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

- Read these instructions.
- Keep these instructions.
- Heed all warnings.
- Follow all instructions.
- Do not use this apparatus near water (excluding waterproof products).
- Clean only with a dry cloth.
- Do not block any ventilation openings. Install in accordance with the manufacturer's instructions.
- Do not install near any heat sources such as radiators, heat registers, stoves, or other apparatus (including amplifiers) that produce heat.
- Protect the power cord from being walked on or pinched particularly at plugs, convenience receptacles, and the point where they exit from the apparatus.
- Only use attachments/accessories specified by the manufacturer.
- Unplug this apparatus during lightning storms or when unused for long periods of time.
- Refer all servicing to qualified service personal. Servicing is required when the apparatus has been damaged in any way, such as power supply cord or plug is damaged, liquid has been spilled or objects have fallen into the apparatus, the apparatus has been exposed to rain or moisture, does not operate normally, or has been dropped.

Disposal of Electrical and Electronic Equipment in Private Households

In the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein: This symbol on the product, or in the manual and in the warranty, and/or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it should be taken to an applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment.

By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences to the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product.

The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling this product, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

In Countries Outside the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein: If you wish to discard this product, including the batteries or accumulators, please contact your local authorities and ask for the correct way of disposal.

U.K. Importer:
FUJIFILM UK Ltd.
Fujifilm House, Whitbread Way, Bedford,
Bedfordshire, MK42 0ZE, United Kingdom

EU Importer:
FUJIFILM Germany GmbH
Balcke-Dürr-Allee 6, 40882 Ratingen, Germany

Australian RCM

Before Using This Product

The lens may not perform as expected and some features may not be available with outdated lens or camera firmware. Be sure to update the lens and camera firmware to the latest versions. Instructions on viewing firmware version information and updating firmware are available from the following website:

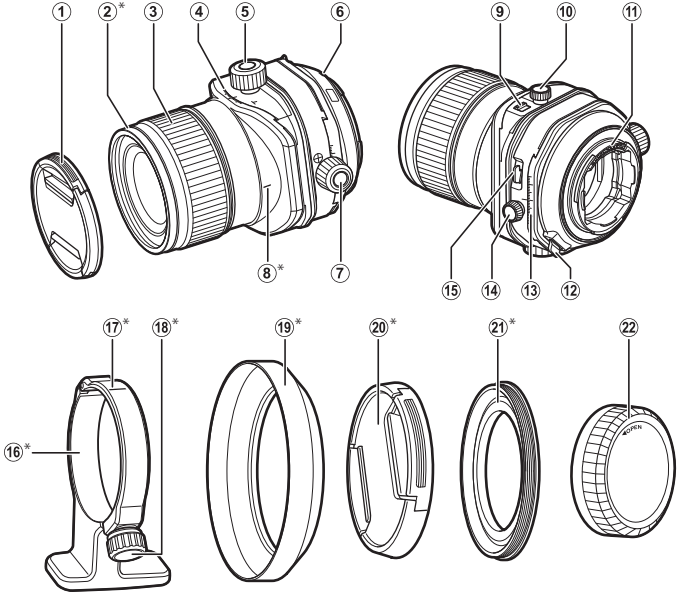
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

If you do not have access to a computer, support is available from the local distributor listed in the "FUJIFILM Worldwide Network" material provided with your camera.

Product Care

- When using a lens hood, do not pick up or hold the camera using only the hood.
- Keep the lens signal contacts clean.
- Use a blower to remove dust and lint from the glass surfaces of the lens or filter. To remove smudges and fingerprints, apply a small amount of lens cleaner to a soft, clean cotton cloth or lens-cleaning tissue and clean from the center outwards using a circular motion, taking care not to leave smears or touch the glass with your fingers.
- Never use organic solvents such as paint thinner or benzene to clean the lens.
- Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
- Store the lens and filter in cool, dry locations to prevent mold and rust. Do not store in direct sunlight or with naphtha or camphor moth balls.
- Keep the lens dry. Rusting can cause irreparable damage. Wipe off rain and water droplets.
- Leaving the lens in extremely hot locations could cause damage or warping.

Parts of the Lens



① *Front lens cap*
② *Front ring**
③ *Focus ring*
④ *Tilt index/Tilt scale*
⑤ *Tilt dial*
⑥ *Mounting marks (focal length)*
⑦ *Shift dial*
⑧ *Orientation index (on lens)**
⑨ *Tilt lock switch*
⑩ *Tilt dial lock*
⑪ *Lens signal contacts*
⑫ *Rotation lock release button*
⑬ *Shift index/Shift scale*
⑭ *Shift dial lock*
⑮ *T/S rotation lock release button*
⑯ *Tripod collar foot**
⑰ *Tripod collar reference index (on collar)**
⑱ *Lock knob**
⑲ *Lens hood**
⑳ *Adapter ring cap**
㉑ *Adapter ring**
㉒ *Rear lens cap*

* GF30mmF5.6 T/S only

A GF30mmF5.6 T/S lens is used here for illustrative purposes.

Supplied Accessories

GF30mmF5.6 T/S

- Front lens cap
- Rear lens cap
- Lens pouch
- Adapter ring
- Adapter ring cap
- Lens hood
- Tripod collar foot

GF110mmF5.6 T/S Macro

- Front lens cap
- Rear lens cap
- Lens pouch

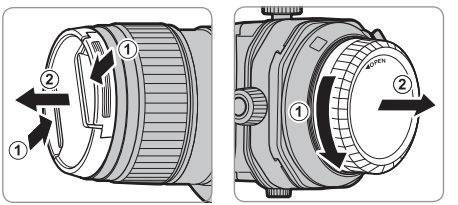
Attaching the Lens

See the camera manual for information on attaching and removing lenses.

① This lens is for use exclusively with FUJIFILM G mounts and can not be used with X mounts.
① Before attaching or removing the lens, set the tilt and shift amounts to 0 and return the rotation mechanism and the T/S rotation mechanism to the locked positions.

Removing the Caps

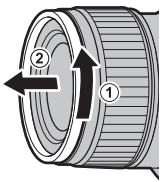
Remove the caps as shown.



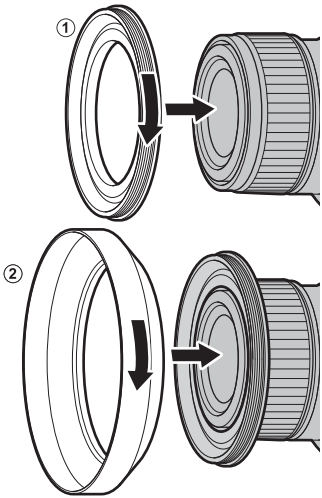
Attaching the Hood (GF30mmF5.6 T/S only)

When attached, lens hoods reduce glare and protect the front lens element.

1 Remove the front ring from the lens.



2 Attach the adapter ring to the lens (①), then attach the lens hood to the adapter ring (②).

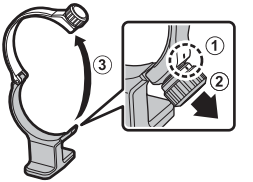


① When attaching the lens hood or filter, be sure to use the adapter ring.

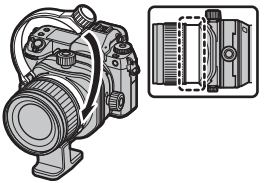
① If you attach a lens hood or filter too tightly after attaching an adapter ring to the lens, it may remain stuck to the adapter ring when the adapter ring is removed. Do not attempt to forcibly separate the lens hood or filter from the adapter ring, as the filter threads could injure your hands. Cover both the lens hood or filter and the adapter ring with silicone jar openers or the like and unscrew them using the palms of your hands.

Attaching the Tripod Collar Foot (GF30mmF5.6 T/S only)

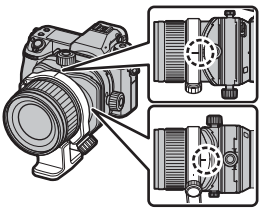
1 Align the lock knob with the ring index (①), then pull the lock knob toward you (②) to open the ring (③).



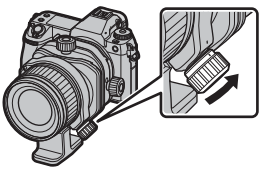
2 Align the ring with the tripod collar foot mounting groove.



Align the tripod collar reference index with the center of the orientation index or the tilt scale according to the camera orientation.



3 Turn the lock knob to secure the ring.

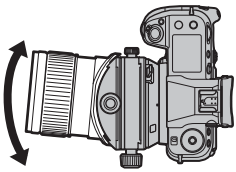


Aperture

See the camera manual.

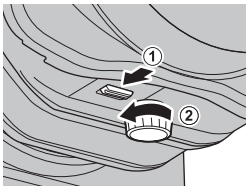
Tilt

The optical axis of the lens can be tilted. By tilting the optical axis of the lens relative to the imaging surface, you can tilt the focus plane and change the focus range.

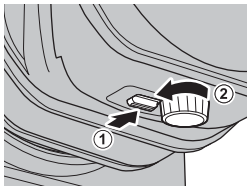


Procedure

1 Press the tilt lock switch in the direction of the arrow (①), then loosen the tilt dial lock (②).

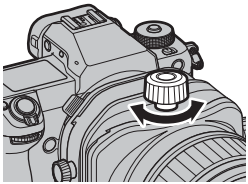


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 Turn the tilt dial to adjust the tilt amount.

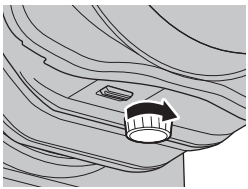


① Sharp parts may be exposed. Do not touch any sharp parts when they are exposed.

3 Turn the focus ring to focus on the subject.

① This lens cannot be focused using autofocus.

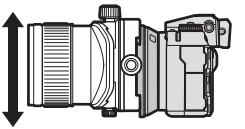
4 Turn the tilt dial lock in the direction of the arrow to secure it.



① To fix the tilt amount at the 0 position, align the tilt lock switch to the **LOCK** position and then turn the tilt dial lock.

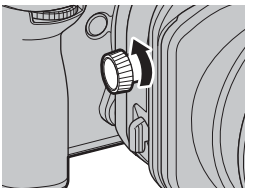
Shift

The optical axis of the lens can be moved parallel to the optical axis of the lens while keeping the optical axis straight, allowing the shooting range to be moved up, down, left, or right.

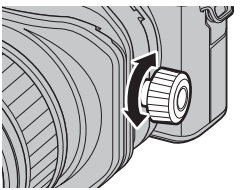


Procedure

1 Turn the shift dial lock in the direction of the arrow to loosen it.



2 Turn the shift dial to adjust the shift amount.

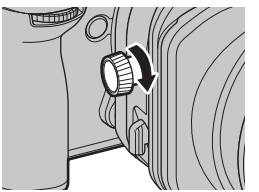


- Sharp parts may be exposed. Do not touch any sharp parts when they are exposed.
- When turning the shift dial, check the surroundings of the shift mechanism beforehand to ensure that your fingers do not get caught between the shift mechanism and the camera grip or other components.
- Large shift amounts may produce variations in lighting at the edges of the frame.
- Compatible cameras show the shift amount in the monitor. The shift amount is also included in the EXIF data embedded in pictures as they are taken. See the camera manual for details.

3 Turn the focus ring to focus on the subject.

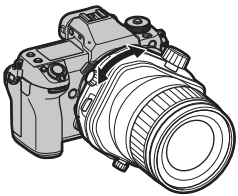
- This lens cannot be focused using autofocus.

4 Turn the shift dial lock in the direction of the arrow to secure it.



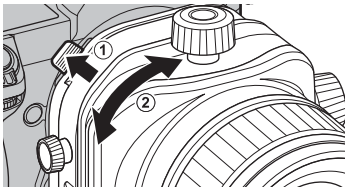
Rotation

The tilt/shift mechanism can be rotated to change the tilt and shift direction.



Procedure

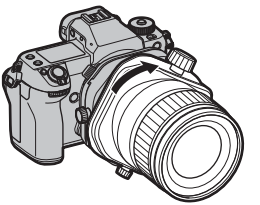
Press the rotation lock release button in the direction of the arrow (①) and then turn the tilt/shift mechanism (②).



- ① Before performing a rotation operation, set the tilt and shift amounts to 0.
- ① If you turn the tilt/shift mechanism suddenly while holding down the rotation lock release button, you may hit your finger and injure yourself, so please be careful.
- ① Do not perform tilt/shift operations and rotation operations at the same time. Your fingers may get caught, causing injury.
- The rotation range is ±90°.
- The rotation mechanism locks at 0° and ±90°. In addition, a click can be felt every 30°. We recommend shooting at these angles to avoid changing orientation while shooting.
- Compatible cameras show the rotation amount in the monitor. The rotation amount is also included in the EXIF data embedded in pictures as they are taken. See the camera manual for details.

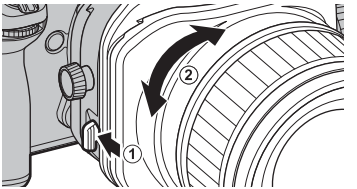
T/S Rotation

The tilt mechanism can be rotated to change the operating direction of the tilt and shift from orthogonal to the same direction.



Procedure

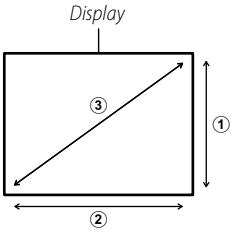
Press the T/S rotation lock release button in the direction of the arrow (①), and then turn the tilt mechanism (②).

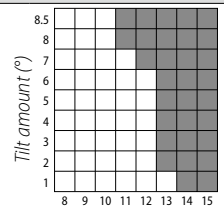
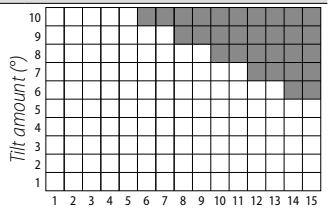
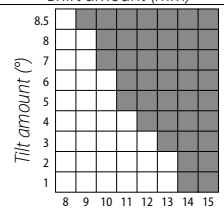
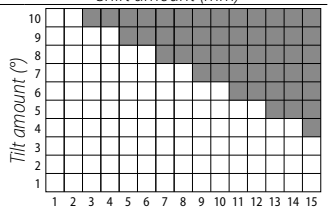
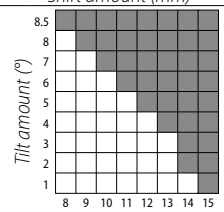
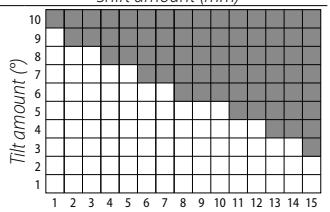


- ⓘ Before performing a T/S rotation operation, set the tilt and shift amounts to 0.
- ⓘ If you turn the tilt mechanism suddenly while holding down the T/S rotation lock release button, you may hit your finger and injure yourself, so please be careful.
- ⓘ Do not perform tilt/shift operations and T/S rotation operations at the same time. Your fingers may get caught, causing injury.
- The rotation range is 0–90°.
- The T/S rotation mechanism locks at 0° and 90°. In addition, a click can be felt at the 45° position. We recommend shooting at these angles to avoid changing orientation while shooting.

Setting Tilt and Shift to the Same Direction

When the tilt direction is rotated 90° to match the shift direction, vignetting will occur in the vertical (①), horizontal (②), and diagonal (③) directions on the display in the gray range indicated in the table below, depending on the tilt and shift amounts.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Vertical		
Horizontal		
Diagonal		

Specifications

Type	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Lens construction	16 elements in 11 groups (3 aspherical elements, 2 ED elements, 1 super ED element)	11 elements in 9 groups (1 aspherical element, 2 ED elements)
Focal length (35 mm format equivalent)	f=30 mm (24 mm)	f=110 mm (87 mm)
Angle of view	84.7°	27.9°
Max. aperture	f/5.6	f/5.6
Min. aperture	f/32	f/32
Aperture control Number of blades Stop size	 9 (rounded diaphragm opening) ⅓ EV (16 stops)	 9 (rounded diaphragm opening) ⅓ EV (16 stops)
Minimum focus distance (measured from focal plane)	0.3 m	0.43 m
Max. magnification	0.21×	0.5×
Tilt range	±8.5°	±10°
Shift range	±15 mm	±15 mm
Tilt scale	Ruled in 1° increments	Ruled in 1° increments
Shift scale	Ruled in 1 mm increments	Ruled in 1 mm increments
Lens rotation	Locks at −90, 0, and 90 degrees with a click every 30 degrees	Locks at −90, 0, and 90 degrees with a click every 30 degrees
T/S rotation	Locks at 0 and 90 degrees with a click every 45 degrees	Locks at 0 and 90 degrees with a click every 45 degrees
External dimensions: Diameter × Length* (approx.) * distance from front of lens to lens mount flange	⌀87.1 mm × 138.5 mm **Note:** The tilt/shift mechanism is 96 mm long	⌀95 mm × 149 mm **Note:** The tilt/shift mechanism is 96 mm long
Weight* (approx.) * excluding caps, hoods, tripod collar feet, and adapter ring	1340 g	1255 g
Filter size	⌀105 mm (uses adapter ring)	⌀72 mm

- Improvements may result in unannounced changes to specifications and appearance.
- Owing to how this lens is constructed, the "Distance indicator" displayed by the camera may in some cases differ from the actual focus distance. Use the "Distance indicator" as a guide only.
- Do not use a teleconverter.
- The following may occur when performing tilt or shift operations.
  - Autoexposure may produce results that differ from the optimal value.
  - The camera's image stabilization function may not work as intended. Turn off image stabilization before shooting.
  - The camera may not be able to detect the distance to the subject. For this reason, some camera functions may not work as intended.
  - Depending on the shooting conditions, color irregularities may occur in the captured image, and the image quality of the EVF or LCD display may deteriorate.
  - When shooting with an electronic front curtain shutter, uneven exposure may occur in the captured image. Shooting with a mechanical shutter is recommended.

Pour votre sécurité

Lisez attentivement ces remarques avant toute utilisation

Consignes de sécurité

Nous vous remercions d'avoir acheté ce produit. Pour le faire réparer, inspecter ou tester, contactez votre représentant Fujifilm.

- Veillez à utiliser correctement votre objectif. Pour cela, lisez attentivement les consignes de sécurité suivantes ainsi que le *Manuel du propriétaire* avant de commencer à vous en servir.
- Après avoir lu ces consignes de sécurité, rangez-les dans un endroit sûr.

À propos des icônes

Les icônes illustrées ci-dessous sont utilisées dans ce document pour indiquer le degré de gravité des blessures ou dommages qui peuvent se produire si vous n'observez pas les informations indiquées par l'icône et donc utilisez ce produit de manière incorrecte.

AVERTISSEMENT	Cette icône indique que le fait de ne pas observer les informations mentionnées peut entraîner la mort ou des blessures graves.
ATTENTION	Cette icône indique que le fait de ne pas observer les informations mentionnées peut provoquer des blessures ou endommager le matériel.

Les icônes illustrées ci-dessous sont utilisées pour indiquer la nature des instructions que vous devez observer.

	Les icônes triangulaires vous indiquent que ces informations nécessitent votre attention (« Important »)
	Les icônes circulaires barrées en diagonale vous informent que l'action indiquée est interdite (« Interdit »)
	Les cercles pleins qui contiennent un point d'exclamation vous informent que l'action doit être réalisée (« Requis »).

AVERTISSEMENT

Ne l'utilisez pas dans une salle de bain ou une douche	***Ne l'immergez pas et ne l'exposez à l'eau.*** Le non-respect de cette précaution peut provoquer un incendie ou une décharge électrique.
Ne le démontez pas	***Ne le démontez pas.*** Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie, une décharge électrique ou des blessures par le mauvais fonctionnement du produit.
Ne touchez pas aux pièces intérieures	***Dans le cas où le boîtier s'ouvrirait suite à une chute ou à un autre accident, ne touchez pas aux pièces mises à nu.*** Vous risquez sinon de recevoir une décharge électrique ou de vous blesser par la manipulation des pièces endommagées. Retirez immédiatement la batterie, en évitant de vous blesser ou de recevoir une décharge électrique, puis confiez le produit au revendeur d'origine pour le faire vérifier.
	Ne le placez pas sur des surfaces instables. Il risque de tomber et de blesser quelqu'un.
	Ne regardez pas le soleil à travers l'objectif ou le viseur de l'appareil photo. Le non-respect de cette précaution pourrait entraîner une déficience visuelle permanente.

⚠ ATTENTION	
	Ne l'utilisez pas et ne le rangez pas dans des lieux exposés à la vapeur, à la fumée ou qui sont très humides ou poussiéreux. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie ou une décharge électrique
	Ne le laissez pas en plein soleil ou dans des endroits exposés à des températures très élevées, comme dans un véhicule fermé par grand soleil. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie
	Conservez-le hors de la portée des enfants en bas âge. Il peut provoquer des blessures s'il est laissé dans les mains d'un enfant.
	Ne le manipulez pas avec des mains mouillées. Vous risquez sinon de recevoir un choc électrique.
	Lorsque vous photographiez un sujet à contre-jour, gardez le soleil à l'extérieur du cadre. Les rayons du soleil focalisés dans l'appareil photo lorsque le soleil est à l'intérieur ou près du cadre peuvent provoquer des feux ou des brûlures.
	Remettez les bouchons en place et rangez-le à l'abri du soleil lorsque vous ne l'utilisez pas. Les rayons du soleil focalisés par l'objectif peuvent provoquer des feux ou des brûlures.
	Ne transportez pas l'appareil photo ou l'objectif lorsqu'ils sont fixés sur un trépied. Ils peuvent tomber ou taper d'autres objets et blesser quelqu'un.
	Lorsque vous fixez l'objectif sur l'appareil photo ou le retirez de ce dernier, réglez toujours les niveaux de bascule et de décentrement sur 0. Si vous ne respectez pas cette consigne, vous risquez de vous coincer les doigts, ce qui peut provoquer des blessures ou endommager l'appareil photo.
	Si une pièce saillante du mécanisme de bascule/décentrement ressort lors des opérations de bascule ou de décentrement, ne la touchez pas. Le non-respect de cette consigne peut provoquer des blessures.
	Ne basculez ou ne décentrez pas l'objectif en même temps que vous effectuez une rotation. Vous risquez de vous coincer les doigts et de vous blesser.
	Ne manipulez pas l'objectif si le mécanisme de bascule/décentrement est verrouillé. ***N'exercez pas de force excessive sur les molettes, les commutateurs de verrouillage ou les leviers.*** Vous risquez sinon d'endommager l'objectif.

À l'attention des clients résidant aux États-Unis

Testé pour être en conformité avec les normes de la FCC
POUR UNE UTILISATION RÉSIDENTIELLE OU DE BUREAU

Réglementation de la FCC : Cet appareil est conforme à la Partie 15 de la réglementation de la FCC. Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) Cet appareil ne peut pas causer d'interférence dangereuse et (2) cet appareil doit accepter toute interférence reçue, y compris celle susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

ATTENTION : Cet appareil a été testé et déclaré conforme aux normes d'un appareil numérique de Classe B, stipulées dans la Partie 15 de la réglementation de la FCC. Ces normes sont destinées à assurer une protection suffisante contre les interférences dangereuses dans le cadre d'une installation résidentielle. Cet appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radio et peut, s'il n'est pas installé et utilisé conformément aux instructions, être à l'origine d'interférences dans les communications radio. Néanmoins, il n'est pas possible de garantir que des interférences ne seront pas provoquées dans certaines installations particulières. Si cet appareil est effectivement à l'origine d'interférences nuisibles à la réception radio ou télévisuelle, ce qui peut être déterminé en éteignant et en allumant l'appareil, il est conseillé à l'utilisateur de remédier à cette situation en recourant à une ou plusieurs des mesures suivantes :

- Réorienter ou repositionner l'antenne de réception.
- Augmenter la distance entre l'appareil et le récepteur.
- Brancher l'appareil dans une prise appartenant à un circuit différent de celui sur lequel le récepteur est branché.
- Consulter le revendeur ou un technicien radio/télé qualifié pour obtenir de l'aide.
- Tout changement ou modification apporté à l'appareil non approuvé expressément dans ce manuel pourrait annuler le droit d'utiliser cet appareil.

Remarques relatives à l'octroi d'autorisation : Pour être conforme à la Partie 15 de la réglementation de la FCC, ce produit doit être utilisé avec un câble A/V, un câble USB et un cordon d'alimentation CC avec tores de ferrite, tels que préconisés par Fujifilm.

À l'attention des clients résidant au Canada

CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)
ATTENTION : Cet appareil numérique de classe B est conforme à la norme canadienne ICES-003.

INSTRUCTIONS IMPORTANTES RELATIVES À LA SÉCURITÉ

- Veuillez lire ces instructions.
- Veuillez conserver ces instructions.
- Veuillez tenir compte de tous les avertissements.
- Veuillez suivre toutes les instructions.
- N'utilisez pas cet appareil à proximité d'eau (sauf si les produits sont étanches).
- Nettoyez-le uniquement avec un chiffon sec.
- Ne bloquez aucun des orifices d'aération. Installez cet appareil conformément aux instructions du fabricant.
- Ne l'installez pas à proximité de sources de chaleur telles que des radiateurs, des bouches de chaleur, des cuisinières ou d'autres appareils (y compris des amplificateurs) qui génèrent de la chaleur.
- Évitez de marcher ou de pincer le cordon d'alimentation, en particulier au niveau des fiches, des prises de courant et à l'endroit où ces éléments sortent de l'appareil.
- Utilisez uniquement les systèmes de fixation/accessoires préconisés par le fabricant.
- Débranchez cet appareil pendant les orages ou si vous ne l'utilisez pas pendant une période prolongée.
- Confiez toutes les opérations d'entretien à du personnel qualifié. L'entretien est requis lorsque l'appareil a été endommagé de quelque manière que ce soit, par exemple si le cordon d'alimentation ou la fiche est endommagé, si du liquide a été renversé sur l'appareil ou que des objets lui sont tombés dessus, s'il a été exposé à la pluie ou à l'humidité, s'il ne fonctionne pas normalement ou si vous l'avez fait tomber.

Élimination du matériel électrique et électronique chez les particuliers

Applicable à l'Union européenne, la Norvège, l'Islande et le Liechtenstein : Ce symbole sur le produit, ou dans le manuel et sur la garantie, et/ou sur son emballage, indique que l'appareil ne doit pas être traité comme un déchet ménager. Il doit être acheminé vers un point de collecte qui recycle le matériel électrique et électronique.

En vous assurant de la bonne élimination de ce produit, vous contribuerez à éviter des conséquences préjudiciables pour l'environnement et la santé de l'homme, qui peuvent être provoquées par l'élimination inappropriée de ce produit.

Le recyclage des matériaux contribuera à préserver les ressources naturelles. Pour obtenir plus d'informations sur le recyclage de ce produit, veuillez prendre contact avec votre mairie, la déchetterie la plus proche de votre domicile ou le magasin où vous l'avez acheté.

Applicable aux pays n'appartenant pas à l'Union européenne, la Norvège, l'Islande et le Liechtenstein : Si vous souhaitez jeter ce produit, y compris les piles ou les accumulateurs, veuillez prendre contact avec les autorités locales pour vous informer sur les moyens de retraitement existants.

Avant d'utiliser ce produit

L'objectif risque de ne pas fonctionner comme prévu et certaines fonctionnalités peuvent ne pas être disponibles avec un firmware de l'objectif ou de l'appareil photo obsolète. Veillez à mettre à jour le firmware de l'objectif et celui de l'appareil photo. Vous trouverez des instructions sur l'affichage des informations de la version des firmwares et sur leur mise à jour sur le site Internet suivant :

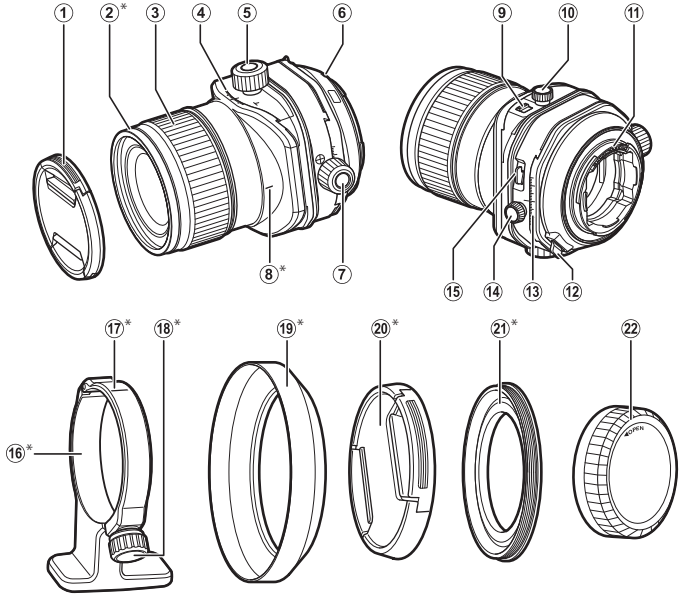
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

Si vous n'avez pas accès à un ordinateur, demandez de l'aide auprès du distributeur local indiqué dans le document « FUJIFILM Worldwide Network » fourni avec votre appareil photo.

Entretien

- Si l'objectif est équipé d'un pare-soleil, ne prenez pas, ni ne tenez l'appareil photo uniquement par ce pare-soleil.
- Veillez à ce que les contacts du signal de l'objectif restent propres.
- Utilisez une soufflette pour retirer la poussière et les peluches des surfaces en verre de l'objectif ou du filtre. Pour effacer les taches et les traces de doigt, appliquez un peu de nettoyant optique sur un chiffon doux et propre en coton ou une lingette de nettoyage d'objectif, et nettoyez avec un mouvement circulaire du centre vers l'extérieur, tout en prenant soin à ne pas laisser de marbrures, ni à toucher le verre avec vos doigts.
- N'utilisez jamais de solvants organiques comme un diluant à peinture ou du benzène pour nettoyer l'objectif.
- Remettez en place les bouchons avant et arrière lorsque vous n'utilisez pas l'objectif.
- Rangez l'objectif et le filtre dans des endroits frais et sec pour éviter la moisissure et la rouille. Ne le rangez pas à la lumière directe du soleil, ni avec de la naphtaline ou de l'antimite.
- Maintenez l'objectif au sec. La rouille peut provoquer des dommages irréparables. Essuyez toute goutte de pluie ou d'eau.
- Laisser l'objectif dans des endroits extrêmement chauds peut l'endommager ou le déformer.

Descriptif de l'objectif



① *Bouchon avant d'objectif*
② *Bague frontale**
③ *Bague de mise au point*
④ *Repère de bascule/échelle de bascule*
⑤ *Molette de bascule*
⑥ *Repères de fixation (focale)*
⑦ *Molette de décentrement*
⑧ *Repère d'orientation (sur l'objectif)**
⑨ *Commutateur de verrouillage de la bascule*
⑩ *Verrou de la molette de bascule*
⑪ *Contacts du signal de l'objectif*
⑫ *Bouton de déverrouillage de la rotation*
⑬ *Repère de décentrement/échelle de décentrement*
⑭ *Verrou de la molette de décentrement*
⑮ *Bouton de déverrouillage de la rotation B/D*
⑯ *Collier de pied**
⑰ *Repère de référence du collier de pied (sur le collier)**
⑱ *Molette de verrouillage**
⑲ *Pare-soleil**
⑳ *Bouchon de la bague adaptatrice**
㉑ *Bague adaptatrice**
㉒ *Bouchon arrière d'objectif*

* GF30mmF5.6 T/S uniquement

◆ Un objectif GF30mmF5.6 T/S est utilisé ici à des fins d'illustration.

Accessoires fournis

GF30mmF5.6 T/S

- Bouchon avant d'objectif
- Bouchon arrière d'objectif
- Etui d'objectif
- Bague adaptatrice
- Bouchon de la bague adaptatrice
- Pare-soleil
- Collier de pied

GF110mmF5.6 T/S Macro

- Bouchon avant d'objectif
- Bouchon arrière d'objectif
- Etui d'objectif

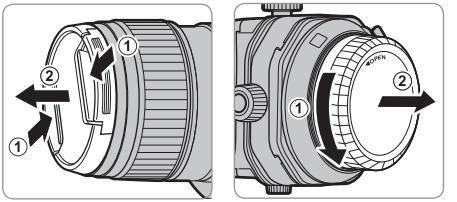
Fixation de l'objectif

Consultez le manuel de l'appareil photo pour savoir comment installer et retirer les objectifs.

① Cet objectif est destiné exclusivement aux montures FUJIFILM G et ne peut pas être utilisé avec les montures X.
① Avant de fixer l'objectif ou de le retirer, réglez les niveaux de bascule et de décentrement sur 0 et replacez le mécanisme de rotation et le mécanisme de rotation B/D sur leur position de verrouillage.

Retrait des bouchons

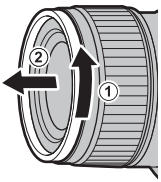
Retirez les bouchons comme indiqué.



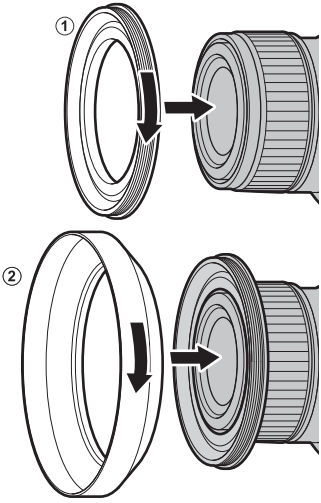
Fixation du pare-soleil (GF30mmF5.6 T/S uniquement)

Lorsqu'ils sont fixés, les pare-soleil réduisent les reflets parasites et protègent la lentille frontale.

1 Retirez la bague frontale de l'objectif.



2 Fixez la bague adaptatrice sur l'objectif (①), puis fixez le pare-soleil sur la bague adaptatrice (②).

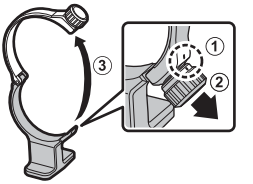


① Lorsque vous fixez le pare-soleil ou le filtre, veillez à utiliser la bague adaptatrice.

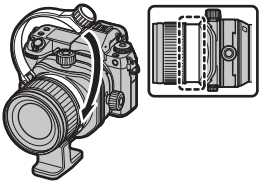
① Si vous fixez un pare-soleil ou un filtre trop fermement après avoir fixé une bague adaptatrice sur l'objectif, il peut rester coincé dans la bague adaptatrice lors du retrait de cette dernière. N'essayez pas de séparer le pare-soleil ou le filtre de la bague adaptatrice en forçant, car vous pourriez vous blesser les mains avec le filetage du filtre. Recouvrez le pare-soleil ou le filtre et la bague adaptatrice avec des ouvre-pots en silicone ou des accessoires similaires et dévissez-les à l'aide de la paume des mains.

Fixation du collier de pied (GF30mmF5.6 T/S uniquement)

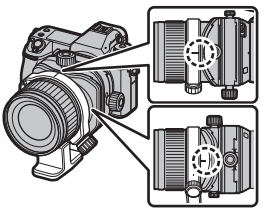
1 Alignez la molette de verrouillage sur le repère de la bague (①), puis tirez la molette de verrouillage vers vous (②) pour ouvrir la bague (③).



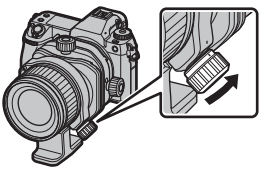
2 Alignez la bague sur la rainure de montage du collier de pied.



Alignez le repère de référence du collier de pied sur le centre du repère d'orientation ou sur l'échelle de bascule selon l'orientation de l'appareil photo.



3 Tournez la molette de verrouillage pour fixer fermement la bague.

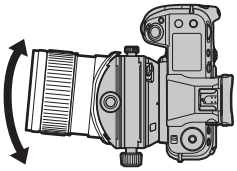


Ouverture

Reportez-vous au manuel de l'appareil photo.

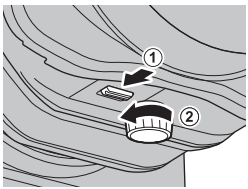
Bascule

Il est possible de basculer l'axe optique de l'objectif. En basculant l'axe optique de l'objectif par rapport à la surface de l'image, vous pouvez basculer le plan de mise au point et modifier la plage de mise au point.

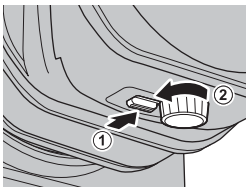


Procédure

1 Appuyez sur le commutateur de verrouillage de la bascule dans le sens de la flèche (①), puis déserrez le verrou de la molette de bascule (②).

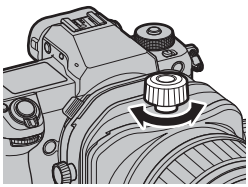


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 Tournez la molette de bascule pour régler le niveau de bascule.

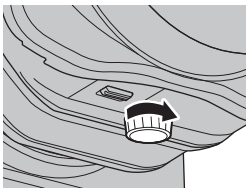


① Des pièces saillantes peuvent ressortir. Ne touchez aucune pièce saillante.

3 Tournez la bague de mise au point pour faire le point sur le sujet.

① Il n'est pas possible de faire le point avec l'autofocus.

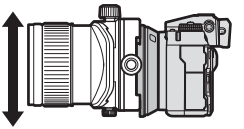
4 Tournez le verrou de la molette de bascule dans le sens de la flèche pour la bloquer.



① Pour verrouiller le niveau de bascule sur 0, alignez le commutateur de verrouillage de la bascule sur **LOCK**, puis tournez le verrou de la molette de bascule.

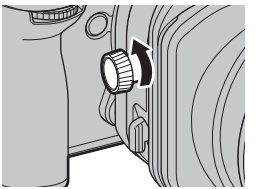
Décentrement

Il est possible de déplacer l'axe optique de l'objectif parallèlement à son axe initial tout en maintenant droit l'axe optique, ce qui permet de déplacer la plage de prise de vue vers le haut, le bas, la gauche ou la droite.

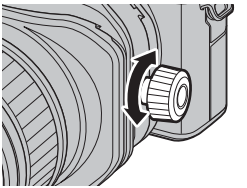


Procédure

1 Tournez le verrou de la molette de décentrement dans le sens de la flèche pour la déserrer.



2 Tournez la molette de décentrement pour régler le niveau de décentrement.

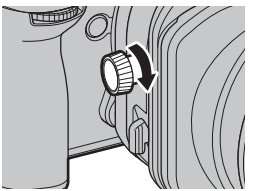


- ① Des pièces saillantes peuvent ressortir. Ne touchez aucune pièce saillante.
- ① Lorsque vous tournez la molette de décentrement, vérifiez les alentours du mécanisme de décentrement au préalable afin de ne pas vous coincer les doigts entre le mécanisme de décentrement et la poignée de l'appareil photo ou d'autres composants.
- ① Des niveaux élevés de décentrement peuvent produire des variations de luminosité sur les bords du cadre.
- Les appareils photo compatibles indiquent le niveau de décentrement à l'écran. Le niveau de décentrement est également inclus dans les données EXIF intégrées aux photos au fur et à mesure de la prise de vue. Reportez-vous au manuel de l'appareil photo pour avoir plus de détails.

3 Tournez la bague de mise au point pour faire le point sur le sujet.

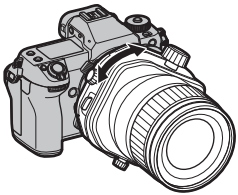
- ① Il n'est pas possible de faire le point avec l'autofocus.

4 Tournez le verrou de la molette de décentrement dans le sens de la flèche pour la bloquer.



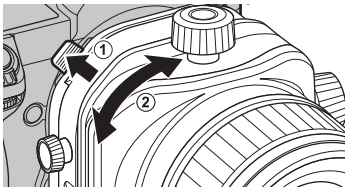
Rotation

Il est possible de faire pivoter le mécanisme de bascule/décentrement pour modifier le sens de la bascule et du décentrement.



Procédure

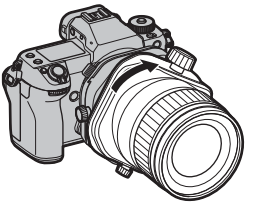
Appuyez sur le bouton de déverrouillage de la rotation dans le sens de la flèche (①), puis tournez le mécanisme de bascule/décentrement (②).



- ① Avant d'effectuer une rotation, réglez les niveaux de bascule et de décentrement sur 0.
- ① Si vous tournez soudainement le mécanisme de bascule/décentrement tout en maintenant appuyé le bouton de déverrouillage de la rotation, vous risquez de vous cogner le doigt et de vous blesser ; veuillez donc faire attention.
- ① Ne basculez/ ne décentrez pas l'objectif en même temps que vous effectuez une rotation. Vous risquez de vous coincer les doigts et de vous blesser.
- La plage de rotation est de ±90°.
- Le mécanisme de rotation se verrouille à 0° et à ±90°. De plus, vous sentirez un déclic tous les 30°. Nous vous recommandons de photographier à ces angles pour éviter de changer d'orientation pendant la prise de vue.
- Les appareils photo compatibles indiquent le niveau de rotation à l'écran. Le niveau de rotation est également inclus dans les données EXIF intégrées aux photos au fur et à mesure de la prise de vue. Reportez-vous au manuel de l'appareil photo pour avoir plus de détails.

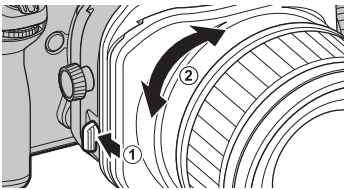
Rotation B/D

Il est possible de faire pivoter le mécanisme de bascule pour que le sens de la marche de la bascule et du décentrement passe de la perpendiculaire au même sens.



Procédure

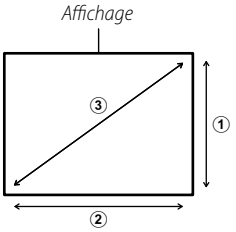
Appuyez sur le bouton de déverrouillage de la rotation B/D dans le sens de la flèche (①), puis tournez le mécanisme de bascule (②).

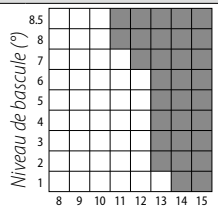
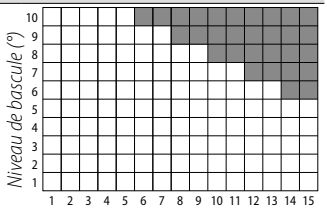
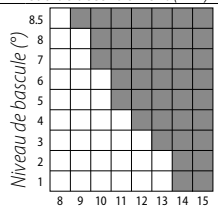
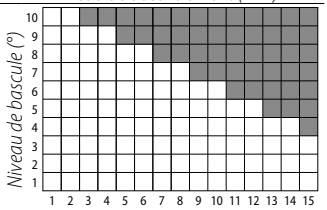
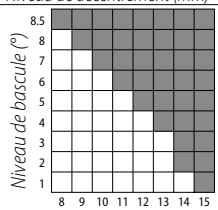
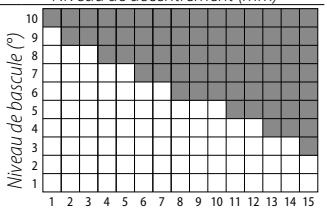


- ① Avant d'effectuer une rotation B/D, réglez les niveaux de bascule et de décentrement sur 0.
- ① Si vous tournez soudainement le mécanisme de bascule tout en maintenant appuyé le bouton de déverrouillage de la rotation B/D, vous risquez de vous cogner le doigt et de vous blesser ; veuillez donc faire attention.
- ① Ne basculez/ne décentrez pas l'objectif en même temps que vous effectuez une rotation B/D. Vous risquez de vous coincer les doigts et de vous blesser.
- La plage de rotation est de 0–90°.
- Le mécanisme de rotation B/D se verrouille à 0° et à 90°. De plus, vous sentirez un déclic à la position 45°. Nous vous recommandons de photographier à ces angles pour éviter de changer d'orientation pendant la prise de vue.

Réglage de la bascule et du décentrement dans le même sens

Si la bascule est pivotée de 90° pour correspondre au sens du décentrement, du vignetage sera visible dans les sens vertical (①), horizontal (②) et diagonal (③) sur l'affichage dans la plage grise indiquée dans le tableau ci-dessous, selon les niveaux de bascule et de décentrement.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Vertical		
Horizontal		
Diagonal		

Caractéristiques

Type	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Construction optique	16 lentilles en 11 groupes (3 lentilles asphériques, 2 lentilles ED, 1 lentille super ED)	11 lentilles en 9 groupes (1 lentille asphérique, 2 lentilles ED)
Focale (équivalent au format 35 mm)	f=30 mm (24 mm)	f=110 mm (87 mm)
Angle de champ	84,7°	27,9°
Ouverture max.	f/5.6	f/5.6
Ouverture min.	f/32	f/32
Contrôle de l'ouverture		
Nombre de lamelles	9 (ouverture de diaphragme circulaire)	9 (ouverture de diaphragme circulaire)
Incréments	⅓ EV (16 arrêts)	⅓ EV (16 arrêts)
Distance minimale de mise au point (mesures effectuées à partir du plan focal)	0,3 m	0,43 m
Grossissement max.	0,21 ×	0,5 ×
Plage de bascule	±8,5°	±10°
Plage de décentrement	±15 mm	±15 mm
Échelle de bascule	Graduée selon des incréments de 1°	Graduée selon des incréments de 1°
Échelle de décentrement	Graduée selon des incréments de 1 mm	Graduée selon des incréments de 1 mm
Rotation de l'objectif	Verrouillage à –90, 0 et 90 degrés avec un déclic tous les 30 degrés	Verrouillage à –90, 0 et 90 degrés avec un déclic tous les 30 degrés
Rotation B/D	Verrouillage à 0 et 90 degrés avec un déclic tous les 45 degrés	Verrouillage à 0 et 90 degrés avec un déclic tous les 45 degrés
Dimensions extérieures: Diamètre × Longueur* (environ) * distance entre l'avant de l'objectif et le plan d'appui de la monture d'objectif	⌀ 87,1 mm × 138,5 mm **Remarque :** Le mécanisme de bascule/décentrement est de 96 mm de long	⌀ 95 mm × 149 mm **Remarque :** Le mécanisme de bascule/décentrement est de 96 mm de long
Poids* (environ) * hors bouchons, pare-soleils, colliers de pieds et bague adaptatrice	1340 g	1255 g
Diamètre du filtre	⌀ 105 mm (utilise une bague adaptatrice)	⌀ 72 mm

- Des améliorations peuvent être apportées aux caractéristiques et au design sans avis préalable.
- Du fait de la construction de l'objectif, « l'indicateur de distance » affiché par l'appareil photo peut dans certains cas différer de la distance de mise au point réelle. N'utilisez « l'indicateur de distance » qu'à titre indicatif.
- N'utilisez pas un téléconvertisseur.
- Les phénomènes suivants peuvent survenir lors des opérations de bascule ou de décentrement.
  - L'exposition automatique peut produire des résultats différents de la valeur optimale.
  - La fonction de stabilisation d'image de l'appareil photo peut ne pas fonctionner comme prévu. Désactivez la stabilisation d'image avant la prise de vue.
  - L'appareil photo risque de ne pas parvenir à détecter la distance au sujet. Pour cette raison, certaines fonctions de l'appareil photo peuvent ne pas fonctionner comme prévu.
  - Selon les conditions de prise de vue, des irrégularités au niveau des couleurs peuvent être visibles sur l'image enregistrée, et la qualité d'image du viseur électronique ou de l'écran LCD peut diminuer.
  - Lorsque vous photographiez avec l'obturation électronique au premier rideau, une exposition irrégulière peut être visible sur l'image enregistrée. Il est recommandé de photographier avec l'obturateur mécanique.

Zu Ihrer eigenen Sicherheit

Vor dem Gebrauch sollten Sie diese Hinweise unbedingt lesen

Sicherheitshinweise

Vielen Dank, dass Sie dieses Gerät erworben haben. Wenden Sie sich für eine Reparatur, Inspektion und interne Prüfung an Ihren Fujifilm-Händler.

- Stellen Sie sicher, dass Sie das Objektiv korrekt benutzen. Lesen Sie vor dem Gebrauch bitte sorgfältig diese Sicherheitshinweise und die *Bedienungsanleitung* der Kamera.
- Bewahren Sie diese Sicherheitshinweise gut auf, nachdem Sie sie gelesen haben.

Über die Symbole

In diesem Dokument werden die folgenden Symbole verwendet. Sie zeigen den Schweregrad der Verletzungen oder Sachbeschädigungen an, die entstehen können, wenn die mit dem Symbol markierte Information ignoriert wird und das Produkt als Folge davon nicht korrekt benutzt wird.

WARNUNG	Dieses Symbol zeigt an, dass die Nichtbeachtung der Informationen zu schweren oder tödlichen Verletzungen führen kann.
VORSICHT	Dieses Symbol zeigt an, dass die Nichtbeachtung der Informationen zu Verletzungen oder Sachbeschädigung führen kann.

Die folgenden Symbole zeigen die Art der zu beachtenden Anweisungen an.

	Dreieckige Symbole weisen den Benutzer auf eine Information hin, die beachtet werden muss („Wichtig").
	Kreisförmige Symbole mit einem diagonalen Strich weisen den Benutzer darauf hin, dass die angegebene Aktion verboten ist („Verboten").
	Gefüllte Kreise mit einem Ausrufezeichen weisen den Benutzer darauf hin, dass eine Aktion durchgeführt werden muss („Erforderlich").

⚠ WARNUNG

Nicht im Badezimmer oder in der Dusche benutzen	***Nicht in Wasser eintauchen oder mit Wasser in Kontakt bringen.*** Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand oder Stromschlag führen.
Nicht auseinandernehmen	***Nicht auseinandernehmen.*** Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand, einem Stromschlag oder einer Verletzung aufgrund einer Fehlfunktion des Produktes führen.
Berühren Sie keine internen Teile	***Sollte das Gehäuse durch Herunterfallen oder einen anderen Unfall aufbrechen, berühren Sie die freiliegenden Teile nicht.*** Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Stromschlag oder einer Verletzung durch das Berühren der beschädigten Teile führen. Entfernen Sie umgehend die Batterie der Kamera und achten Sie dabei darauf, eine Verletzung und einen Stromschlag zu vermeiden. Bringen Sie das Produkt dann zwecks weiterer Beratung in das Geschäft, wo sie es erworben haben.
	Nicht auf instabilen Flächen ablegen. Das Produkt könnte herunterfallen und dabei Verletzungen verursachen.
	Sehen Sie beim Blick durch das Objektiv oder die Sucher der Kamera nicht direkt in die Sonne. Bei Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme besteht die Gefahr einer dauerhaften Schädigung des Sehvermögens.

⚠ VORSICHT	
	Nicht an Orten verwenden oder aufbewahren, die Dampf oder Rauch ausgesetzt sind, ebenso nicht an sehr feuchten oder staubigen Orten. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand oder Stromschlag führen.
	Nicht dem direkten Sonnenlicht ausgesetzt lassen. Nicht an Orten lassen, die sehr hohen Temperaturen ausgesetzt sind, wie z. B. in einem geschlossenen Fahrzeug an einem sonnigen Tag. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand führen.
	Außerhalb der Reichweite von Kleinkindern aufbewahren. Das Produkt könnte zu Verletzungen führen, wenn es in Kinderhände gerät.
	Nicht mit nassen Händen benutzen. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Stromschlag führen.
	Achten Sie bei Gegenlichtaufnahmen darauf, dass sich die Sonne außerhalb des Bildbereichs befindet. Wenn sich die Sonne innerhalb des Bildbereichs oder sehr nahe daran befindet, kann die in der Kamera gebündelte Sonneneinstrahlung einen Brand oder Verbrennungen hervorrufen.
	Wenn das Produkt nicht benutzt wird, bringen Sie die Objektivdeckel an und lagern Sie es vor direktem Sonnenlicht geschützt. Im Objektiv gebündelte Sonneneinstrahlung kann einen Brand oder Verbrennungen verursachen.
	Die Kamera oder das Objektiv nicht umhertragen, solange sie auf ein Stativ montiert sind. Das Produkt kann herunterfallen oder an andere Gegenstände anstoßen und dabei Verletzungen verursachen.
	Stellen Sie beim Anbringen oder Abnehmen des Objektivs von der Kamera die Werte für Neigung und Verschiebung immer auf 0. Wenn diese Vorsichtsmaßnahme nicht beachtet wird, können Ihre Finger eingeklemmt werden, was zu Verletzungen führen kann, oder die Kamera kann beschädigt werden.
	Wenn ein scharfes Teil des Neigungs-/Verschiebemechanismus während des Neigungs- oder Verschiebungsvorgangs freigelegt wird, berühren Sie das freiliegende Teil nicht. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu Verletzungen führen.
	Führen Sie Neigungs- oder Verschiebungsvorgänge und Drehungen nicht gleichzeitig durch. Ihre Finger könnten eingeklemmt werden und Sie könnten sich verletzen.
	Nicht mit gesperrtem Neigungs-/Verschiebungsmechanismus betätigen. ***Keine übermäßige Kraft auf Knöpfe, Sperrschalter oder Hebel ausüben.*** Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einer Beschädigung des Objektivs führen.

Entsorgung elektrischer und elektronischer Geräte in Privathaushalten

In der europäischen Union, Norwegen, Island und Liechtenstein: Dieses Symbol auf dem Produkt, in der Bedienungsanleitung und dem Garantieschein und/oder auf der Verpackung zeigt an, dass dieses Produkt nicht als Haushaltsabfall behandelt werden darf. Stattdessen sollte es zu einer entsprechenden Sammelstelle für zu recycelnde elektrische und elektronische Geräte gebracht werden.

Wenn Sie sicherstellen, dass dieses Produkt korrekt entsorgt wird, helfen Sie damit bei der Vermeidung potentieller Belastungen der Umwelt und der menschlichen Gesundheit, welche anderenfalls durch die unsachgemäße Entsorgung dieses Produkts entstehen können.

Das Recycling der Materialien hilft, natürliche Ressourcen zu bewahren. Detailliertere Informationen über das Recycling dieses Produkts erhalten Sie bei Ihren örtlichen Behörden, Ihrem Entsorgungsdienst oder in dem Geschäft, in dem Sie dieses Produkt erworben haben.

In Ländern außerhalb der Europäischen Union, Norwegens, Islands und Liechtensteins: Wenn Sie dieses Produkt einschließlich der Batterien oder Akkus entsorgen möchten, wenden Sie sich bitte an Ihre örtlichen Behörden und erkundigen Sie sich nach der korrekten Entsorgung.

Vor dem Gebrauch dieses Produkts

Das Objektiv funktioniert mit veralteten Versionen der Objektiv- oder Kamerafirmware u. U. nicht wie erwartet und einige Funktionen sind möglicherweise nicht verfügbar. Achten Sie darauf, die Firmware des Objektivs und der Kamera auf die neuesten Versionen zu aktualisieren. Die Anweisungen zur Einsicht der Versionsinformationen der Firmware und zur Aktualisierung der Firmware finden Sie auf der folgenden Webseite:

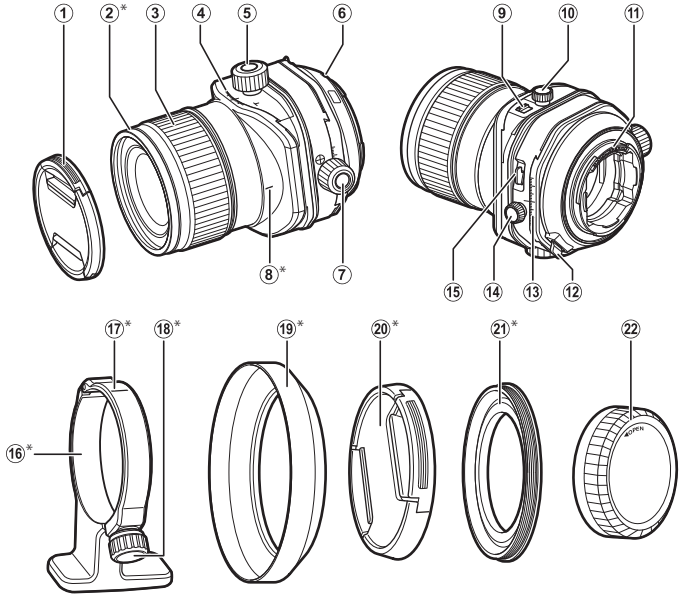
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

Falls Sie keinen Zugang zu einem Computer haben, erhalten Sie Unterstützung bei einer der zuständigen Niederlassungen, die auf der Kamera-Beilage „FUJIFILM Worldwide Network" aufgelistet sind.

Produktpflege

- Beim Gebrauch einer Sonnenblende sollten Sie nicht versuchen, die Kamera nur durch Anfassen an der Sonnenblende hochzuheben oder festzuhalten.
- Halten Sie die Signalkontakte des Objektivs sauber.
- Entfernen Sie mit einem Blasebalg Staub und Fusseln von der Glasoberfläche des Objektivs oder Filters. Geben Sie zum Entfernen von Schmutzflecken und Fingerabdrücken eine kleine Menge Objektivreiniger auf ein weiches, sauberes Baumwolltuch oder Objektivreinigungstuch und reinigen Sie in einer kreisförmigen Bewegung von der Mitte zu den Rändern hin. Achten Sie darauf, keine Schlieren zu hinterlassen oder das Glas nicht mit Ihren Fingern zu berühren.
- Verwenden Sie zum Reinigen des Objektivs auf keinen Fall organische Lösungsmittel wie Farbverdünner oder Waschbenzin.
- Bringen Sie die vorderen und hinteren Objektivdeckel an, wenn das Objektiv nicht benutzt wird.
- Bewahren Sie das Objektiv und den Filter an einem kühlen und trockenen Ort auf, um Schimmel- und Rostbildung zu vermeiden. Lagern Sie es nicht in direktem Sonnenlicht oder zusammen mit Mottenkugeln auf Naphtha- oder Campherbasis.
- Halten Sie das Objektiv trocken. Rosten kann zu irreparablen Schäden führen. Wischen Sie Regen und Wassertropfen ab.
- Wenn das Objektiv an sehr heißen Orten gelassen wird, kann dies zu Schäden oder Verkrümmungen führen.

Teile des Objektivs



① *Vorderer Objektivdeckel*
② *Frontring**
③ *Fokusring*
④ *Neigungsindex/Neigungsskala*
⑤ *Neigungseinstellrad*
⑥ *Markierungen für die Befestigung (Brennweite)*
⑦ *Verschiebungseinstellrad*
⑧ *Ausrichtungsmarkierung (am Objektiv)**
⑨ *Schalter für Neigungssperre*
⑩ *Neigungseinstellradsperre*
⑪ *Signalkontakte des Objektivs*
⑫ *Entriegelungstaste für die Drehungssperre*
⑬ *Verschiebungsindex/Verschiebungsskala*
⑭ *Verschiebungseinstellradsperre*
⑮ *Entriegelungstaste für die Neigungs-/ Verschiebungsdrehsperre*
⑯ *Stativmanschettenfuß**
⑰ *Stativmanschetten-Referenzmarkierung (an Manschette)**
⑱ *Verriegelungsknopf**
⑲ *Sonnenblende**
⑳ *Adapterringdeckel**
㉑ *Adapterring**
㉒ *Hinterer Objektivdeckel*

* nur GF30mmF5.6 T/S

◆ Das Objektiv GF30mmF5.6 T/S wird hier zur Veranschaulichung verwendet.

Mitgeliefertes Zubehör

GF30mmF5.6 T/S

- Vorderer Objektivdeckel
- Hinterer Objektivdeckel
- Objektivtasche
- Adapterring
- Adapterringdeckel
- Gegenlichtblende
- Stativmanschettenfuß

GF110mmF5.6 T/S Macro

- Vorderer Objektivdeckel
- Hinterer Objektivdeckel
- Objektivtasche

Anbringen des Objektivs

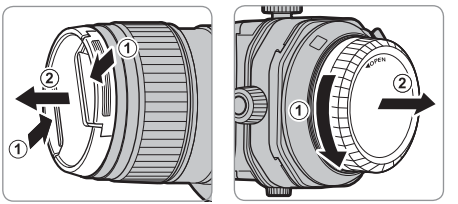
Informationen zum Anbringen und Abnehmen von Objektiven finden Sie in der Bedienungsanleitung der Kamera.

① Dieses Objektiv ist ausschließlich für die Verwendung mit FUJI-G-Halterungen und kann nicht mit X-Halterungen verwendet werden.

① Stellen Sie vor dem Anbringen oder Abnehmen des Objektivs die Werte für Neigung und Verschiebung auf 0 und stellen Sie den Drehmechanismus und den Neigungs-/Verschiebungsdrehmechanismus wieder in die gesperrte Stellung zurück.

Abnehmen der Objektivdeckel

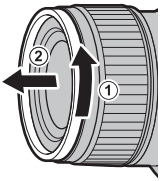
Nehmen Sie die Deckel wie in der Abbildung gezeigt ab.



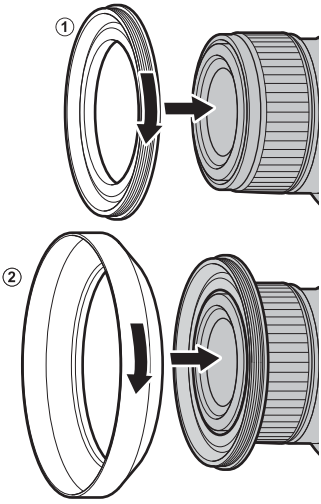
Anbringen der Sonnenblende (nur GF30mmF5.6 T/S)

Die aufgesetzte Sonnenblende verringert den seitlichen Einfall von Streulicht und schützt die Frontlinse.

1 Nehmen Sie den Frontring vom Objektiv ab.



2 Bringen Sie den Adapterring am Objektiv an (①), bringen Sie anschließend die Gegenlichtblende am Adapterring an (②).

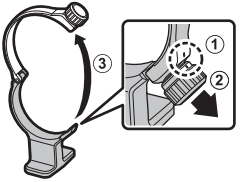


① Benutzen Sie zum Anbringen der Sonnenblende oder eines Filters immer den Adapterring.

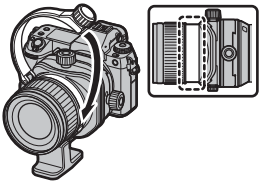
① Wenn Sie eine Gegenlichtblende oder einen Filter zu fest aufschrauben, nachdem Sie einen Adapterring am Objektiv angebracht haben, kann sie/er am Adapterring festsitzen, wenn der Adapterring abgenommen wird. Versuchen Sie nicht, die Gegenlichtblende oder den Filter mit Gewalt vom Adapterring zu lösen, da Sie sich mit dem Filtergewinde an der Hand verletzen können. Tragen Sie sowohl auf die Gegenlichtblende bzw. den Filter als auch auf den Adapterring Silikon-Deckelöffner o. Ä. auf und schrauben Sie sie mit Ihren Handflächen auseinander.

Anbringen des Stativmanschettenfußes (nur GF30mmF5.6 T/S)

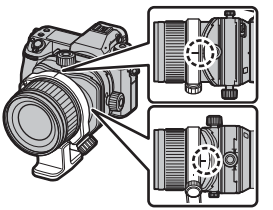
1 Richten Sie den Sperrknopf am Ringindex aus (①), ziehen Sie anschließend den Sperrknopf in Ihre Richtung (②), um den Ring zu öffnen (③).



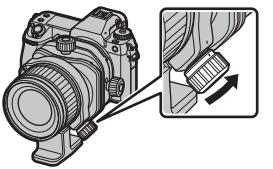
2 Richten Sie den Ring an der Montagenut des Stativmanschettenfußes aus.



Richten Sie den Referenzindex der Stativmanschette an der Mitte des Orientierungsindex bzw. der Neigungsskala aus, je nach Ausrichtung der Kamera.



3 Drehen Sie den Verriegelungsknopf, um den Ring zu sichern.

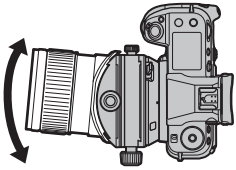


Blendeneinstellung

Schlagen Sie bitte in der Bedienungsanleitung der Kamera nach.

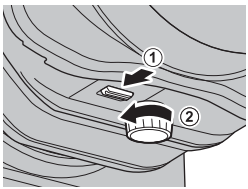
Neigen

Die optische Achse des Objektivs kann geneigt werden. Durch Neigen der optischen Achse des Objektivs relativ zur Abbildungsfläche können Sie die Fokusebene neigen und den Fokusbereich ändern.

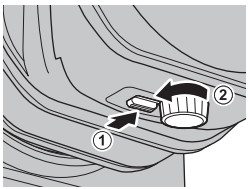


Vorgehensweise

1 Drücken Sie den Neigungssperrschalter in Pfeilrichtung (①), lösen Sie anschließend die Neigungseinstellradsperre (②).

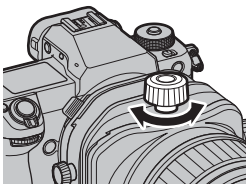


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 Drehen Sie das Neigungseinstellrad, um die Stärke der Neigung einzustellen.

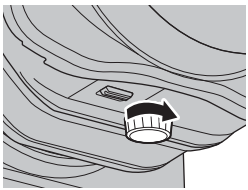


① Es können scharfkantige Teile freigelegt werden. Berühren Sie die scharfkantigen Teile nicht, wenn diese freiliegen.

3 Drehen Sie den Fokusring, um das Motiv scharfzustellen.

① Dieses Objektiv kann nicht mit dem Autofokus scharfgestellt werden.

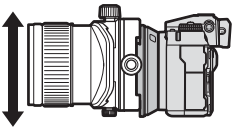
4 Drehen Sie die Neigungseinstellsperre in Pfeilrichtung, um sie zu sichern.



① Um die Neigung in der 0-Stellung zu fixieren, richten Sie den Neigungssperrschalter auf die Position **LOCK** aus und drehen Sie anschließend die Neigungseinstellsperre.

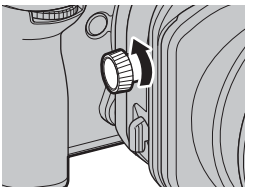
Verschiebung

Die optische Achse des Objektivs kann parallel verschoben werden. Dabei bleibt die optische Achse gerade und ermöglicht es, den Aufnahmebereich nach oben, unten, links oder rechts zu verschieben.

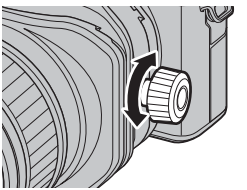


Vorgehensweise

1 Drehen Sie die Verschiebungseinstellsperre in Pfeilrichtung, um sie zu lösen.



2 Drehen Sie das Verschiebungseinstellrad, um den Grad der Verschiebung einzustellen.

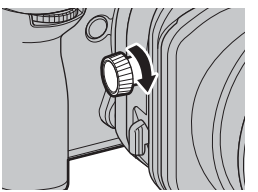


- ① Es können scharfkantige Teile freigelegt werden. Berühren Sie die scharfkantigen Teile nicht, wenn diese freiliegen.
- ① Überprüfen Sie die Umgebung des Verschiebungsmechanismus, bevor Sie am Verschiebungseinstellrad drehen, damit Ihre Finger nicht zwischen dem Verschiebungsmechanismus und dem Kameragriff oder anderen Bauteilen eingeklemmt werden.
- ① Große Verschiebungen können zu Abweichungen in der Belichtung an den Bildrändern führen.
- Kompatible Kameras zeigen die Größe der Verschiebung auf dem Monitor an. Die Größe der Verschiebung wird außerdem in den EXIF-Daten erfasst, die bei der Aufnahme in die Bilder eingebettet werden. Einzelheiten finden Sie im Handbuch der Kamera.

3 Drehen Sie den Fokusring, um das Motiv scharfzustellen.

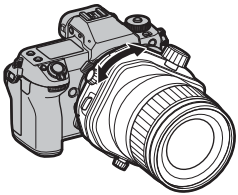
- ① Dieses Objektiv kann nicht mit dem Autofokus scharfgestellt werden.

4 Drehen Sie die Verschiebungseinstellsperre in Pfeilrichtung, um sie zu sichern.



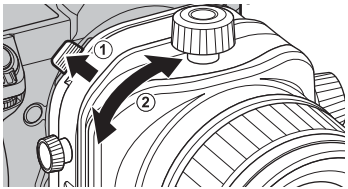
Drehung

Der Neigungs-/Verschiebemechanismus kann gedreht werden, um die Richtung von Neigung und Verschiebung zu verändern.



Vorgehensweise

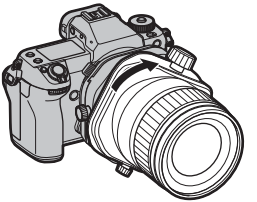
Drücken Sie die Entriegelungstaste für die Drehungssperre in Pfeilrichtung (①) und drehen Sie anschließend den Neigungs-/Verschiebemechanismus (②).



- ① Stellen Sie die Werte für Neigung und Verschiebung auf 0, bevor Sie eine Drehung durchführen.
- ① Wenn Sie den Neigungs-/Verschiebemechanismus plötzlich drehen und dabei die Entriegelungstaste für die Drehungssperre gedrückt halten, können Sie Ihren Finger treffen und sich verletzen, seien Sie daher vorsichtig.
- ① Führen Sie Neigungs-/Verschiebungsvorgänge und Drehungen nicht gleichzeitig durch. Ihre Finger könnten eingeklemmt werden und Sie könnten sich verletzen.
- Der Drehbereich beträgt ±90°.
- Der Drehmechanismus verriegelt bei 0° und ±90°. Außerdem ist alle 30° ein Klicken zu spüren. Wir empfehlen, bei diesen Winkeleinstellungen zu fotografieren, damit während der Aufnahme nicht die Ausrichtung geändert werden muss.
- Kompatible Kameras zeigen die Größe der Drehung auf dem Monitor an. Die Größe der Drehung wird außerdem in den EXIF-Daten erfasst, die bei der Aufnahme in die Bilder eingebettet werden. Einzelheiten finden Sie im Handbuch der Kamera.

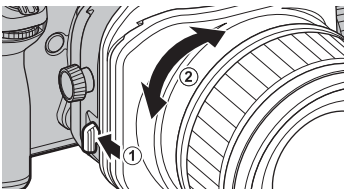
Neigungs-/Verschiebungsdrehung

Der Neigungsmechanismus kann gedreht werden, um die Wirkungsrichtung der Neigung und Verschiebung aus der Orthogonalen in die Richtung der Drehung zu verschieben.



Vorgehensweise

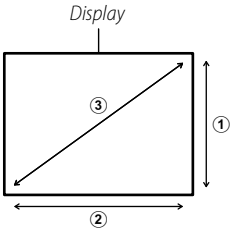
Drücken Sie die Entriegelungstaste für die Neigungs-/Verschiebungsdrehsperre in Pfeilrichtung (①) und drehen Sie anschließend den Neigungsmechanismus (②).

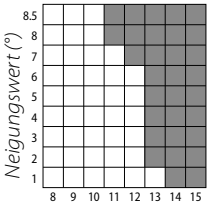
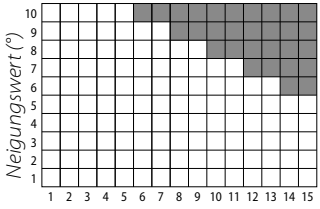
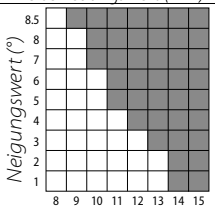
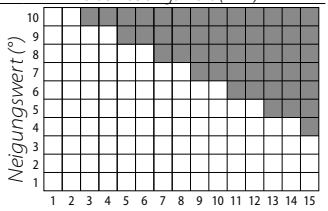
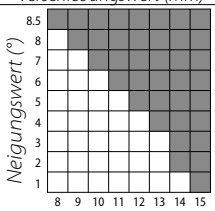
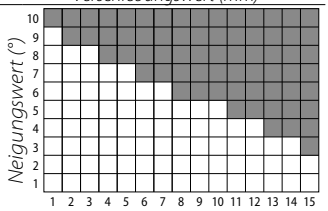


- ⓘ Stellen Sie die Werte für Neigung und Verschiebung auf 0, bevor Sie eine Neigungs-/Verschiebungsdrehung durchführen.
- ⓘ Wenn Sie den Neigungsmechanismus plötzlich drehen und dabei die Entriegelungstaste für die Neigungs-/Verschiebungssperre gedrückt halten, können Sie Ihren Finger treffen und sich verletzen, seien Sie daher vorsichtig.
- ⓘ Führen Sie Neigungs-/Verschiebungsvorgänge und Neigungs-/Verschiebungsdrehungen nicht gleichzeitig durch. Ihre Finger könnten eingeklemmt werden und Sie könnten sich verletzen.
- ◆ Der Drehbereich beträgt 0 – 90°.
- ◆ Der Neigungs-/Verschiebungsmechanismus verriegelt bei 0° und 90°. Außerdem ist in der 45°-Stellung ein Klicken zu spüren. Wir empfehlen, bei diesen Winkeleinstellungen zu fotografieren, damit während der Aufnahme nicht die Ausrichtung geändert werden muss.

Einstellung von Neigung und Verschiebung in die gleiche Richtung

Wenn die Neigungsrichtung um 90° gedreht wird, um der Verschiebungsrichtung zu entsprechen, tritt ein Vignettierungseffekt in der vertikalen (①), horizontalen (②) und diagonalen (③) Richtung in dem in der folgenden Tabelle angegebenen Graubereich auf dem Display auf, je nach Ausmaß von Neigung und Verschiebung.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Vertikal		
Horizontal		
Diagonal		

Technische Daten

Typ	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Objektivkonstruktion	16 Elemente in 11 Gruppen (3 asphärische Elemente, 2 ED-Elemente, 1 Super-ED-Element)	11 Elemente in 9 Gruppen (1 asphärisches Element, 2 ED-Elemente)
Brennweite (dem 35-mm-Format entsprechend)	f=30 mm (24 mm)	f=110 mm (87 mm)
Bildwinkel	84,7°	27,9°
Max. Blendenöffnung	5.6	5.6
Min. Blendenöffnung	32	32
Blendensteuerung		
Anzahl der Lamellen	9 (abgerundete Blendenöffnung)	9 (abgerundete Blendenöffnung)
Abstände der Belichtungsstufen	⅓ EV (16 Belichtungsstufen)	⅓ EV (16 Belichtungsstufen)
Minimale Einstellentfernung (von der Fokusebene gemessen)	0,3 m	0,43 m
Max. Vergrößerung	0,21 ×	0,5 ×
Neigungsbereich	±8,5°	±10°
Verschiebungsbereich	±15 mm	±15 mm
Neigungsskala	In 1°-Schritten markiert	In 1°-Schritten markiert
Verschiebungsskala	In 1-mm-Schritten markiert	In 1-mm-Schritten markiert
Objektivdrehung	Verriegelt bei –90, 0 und 90 Grad mit einem Klicken alle 30 Grad	Verriegelt bei –90, 0 und 90 Grad mit einem Klicken alle 30 Grad
Neigungs-/Verschiebungsdrehung	Verriegelt bei 0 und 90 Grad mit einem Klicken alle 45 Grad	Verriegelt bei 0 und 90 Grad mit einem Klicken alle 45 Grad
Äußere Abmessungen: Durchmesser × Länge* (ca.) *Abstand von der Vorderseite des Objektivs zum Objektivhalterungsflansch	⌀ 87,1 mm × 138,5 mm **Hinweis:** Der Neigungs-/Verschiebemechanismus ist 96 mm lang	⌀ 95 mm × 149 mm **Hinweis:** Der Neigungs-/Verschiebemechanismus ist 96 mm lang
Gewicht* (ca.) *ohne Deckel, Blenden, Stativmanschettenfüße und Adapterring	1340 g	1255 g
Filtergröße	⌀ 105 mm (mit Adapterring)	⌀ 72 mm

- Verbesserungen können zu unangekündigten Änderungen der technischen Daten und des äußeren Erscheinungsbildes führen.
- Aufgrund der Objektivkonstruktion kann die Entfernungsanzeige der Kamera in manchen Fällen von der tatsächlichen Fokussierentfernung abweichen. Benutzen Sie die Entfernungsanzeige nur zur Orientierung.
- Verwenden Sie keinen Telekonverter.
- Folgendes kann bei der Ausführung von Neigungs- oder Verschiebungsvorgängen auftreten.
  - Die Ergebnisse der Belichtungsautomatik können vom optimalen Wert abweichen.
  - Die Bildstabilisierungsfunktion der Kamera funktioniert möglicherweise nicht wie vorgesehen. Schalten Sie die Bildstabilisierung vor der Aufnahme aus.
  - Die Kamera kann die Entfernung zum Motiv möglicherweise nicht erkennen. Aus diesem Grund funktionieren einige Kamerafunktionen möglicherweise nicht wie vorgesehen.
  - Je nach Aufnahmebedingungen können Farbunregelmäßigkeiten im aufgenommenen Bild auftreten, und die Bildqualität im elektronischen Sucher oder auf dem LCD-Display kann sich verschlechtern.
  - Bei Aufnahmen mit einem elektronischen ersten Verschlussvorhang kann es zu einer ungleichmäßigen Belichtung im aufgenommenen Bild kommen. Es wird empfohlen, mit einem mechanischen Verschluss zu fotografieren.

Notas y precauciones

Asegúrese de leer estas notas antes de utilizar el producto

Instrucciones de seguridad

Le agradecemos haber adquirido este producto. Para más información acerca de reparaciones, inspecciones y pruebas internas, póngase en contacto con su proveedor Fujifilm.

- Asegúrese de que utiliza el objetivo correctamente. Antes del uso, lea estas notas de seguridad y el *Manual del propietario* de la cámara con la máxima atención.
- Después de leer estas notas de seguridad, guárdelas en un lugar seguro.

Acerca de los símbolos

Los símbolos que se explican a continuación indican la gravedad y el peligro que puede existir si no se tiene en cuenta la información indicada por el símbolo o si el producto se utiliza incorrectamente.

ADVERTENCIA	Este símbolo indica que si se ignora la advertencia, el uso inadecuado del producto puede causar la muerte o lesiones graves.
PRECAUCIÓN	Este símbolo indica que si se ignora este aviso, el uso inadecuado del producto puede causar lesiones personales o daños materiales.

Los símbolos que se reproducen más abajo son utilizados para indicar la naturaleza de las instrucciones que deben cumplirse.

	Los símbolos triangulares indican al usuario una información que requiere su atención ("Importante").
	Los símbolos circulares con una barra diagonal indican al usuario que la acción que se indica está prohibida ("Prohibido").
	Los círculos en negro con un signo de exclamación indican al usuario que debe realizar alguna acción ("Obligatorio").

⚠ ADVERTENCIA	
No utilizar en el baño o la ducha	***No sumergir o exponer al agua.*** Si se hace caso omiso de esta precaución, podría producirse un incendio o descargas eléctricas.
No desmontar	***No desmontar.*** Si hace caso omiso de esta precaución, podría producirse un incendio, sufrir una descarga eléctrica o lesiones debido a un error en el funcionamiento del producto.
No toque las partes internas	***Si a causa de una caída o accidente la tapa se abre, no toque las partes expuestas.*** Si hace caso omiso de esta precaución, podría sufrir una descarga eléctrica o una lesión al tocar las partes dañadas. Extraiga la pila de la cámara inmediatamente, teniendo mucho cuidado de evitar lesiones o descargas eléctricas, y lleve el producto al punto de adquisición para consulta.
	No colocar sobre superficies inestables. El producto podría caer, provocando lesiones.
	No mire al sol a través del objetivo o de los visores de la cámara. Si no cumple con esta precaución se podrían causar discapacidades visuales permanentes.

PRECAUCIÓN	
	No utilizar ni almacenar en ubicaciones expuestas al vapor o humo o muy húmedas o extremadamente polvorientas. Si se hace caso omiso de esta precaución, podrían producirse incendios o descargas eléctricas.
	No dejar expuesto a la luz solar directa o en ubicaciones sometidas a temperaturas muy altas, como por ejemplo en el interior de un vehículo en un día soleado. Si se hace caso omiso de esta precaución podría producirse un incendio.
	Mantener fuera del alcance de los niños. Este producto puede producir lesiones en manos de un niño.
	No utilizar con las manos mojadas. Si se hace caso omiso de esta precaución podrían sufrirse descargas eléctricas.
	Mantenga el sol apartado del encuadre al fotografiar sujetos a contraluz. La luz solar incidiendo en la cámara con el sol en o cerca del encuadre puede causar un incendio o quemaduras.
	Si no va a utilizar el producto, vuelva a colocar las tapas del objetivo y almacénelo fuera del alcance de la luz solar. La luz solar enfocada por el objetivo puede causar incendios o quemaduras.
	No desplace la cámara o el objetivo si están instalados en un trípode. El producto podría caer o golpear objetos, provocando lesiones.
	Cuando coloque o retire el objetivo de la cámara, ajuste siempre las cantidades de inclinación y desplazamiento a 0. Hacer caso omiso de esta precaución puede ocasionar que sus dedos queden atrapados, provocando lesiones o daños a la cámara.
	Si una parte afilada queda expuesta en parte del mecanismo de inclinación/desplazamiento durante la operación de inclinación o desplazamiento, no toque la parte expuesta. Hacer caso omiso de esta precaución puede causar lesiones.
	No realice operaciones de inclinación o desplazamiento y rotación al mismo tiempo. Sus dedos podrían quedar atrapados y causar lesiones.
	No opere con el mecanismo de inclinación/desplazamiento bloqueado. ***No aplique una fuerza excesiva a los mandos, interruptores de bloqueo o palancas.*** Hacer caso omiso de esta precaución puede causar daños al objetivo.

Para los clientes en los EE.UU.

Probada para cumplir con la normativa
FCC PARA USO EN EL HOGAR U OFICINA

Declaración FCC: Este dispositivo cumple con la Parte 15 de las normas FCC. El funcionamiento depende de las siguientes dos condiciones: (1) Este dispositivo no puede causar interferencias dañinas, y (2) este dispositivo debe aceptar las interferencias recibidas, incluyendo las interferencias que podrían causar un funcionamiento no deseado.

PRECAUCIÓN: Este dispositivo ha sido probado y encontrado en pleno cumplimiento con los límites para dispositivos digitales de Clase B en conformidad con la Parte 15 de las normas FCC. Dichos límites han sido diseñados para proporcionar una protección razonable contra interferencias dañinas en una instalación residencial. El equipo genera, utiliza, y puede radiar energía de radio frecuencia y, si no se instala y utiliza de acuerdo a las instrucciones, podría causar interferencias dañinas en las comunicaciones de radio. Sin embargo, no existe garantía alguna de que la interferencia no se producirá en una instalación en particular. Si este equipo produce interferencias dañinas en la recepción de radio o televisión, las cuales pueden determinarse encendiendo y apagando el equipo, se recomienda al usuario intentar corregir las interferencias mediante una de las siguientes medidas:

- Reoriente o coloque la antena receptora en otro lugar.
- Aumente la separación entre el equipo y el receptor.
- Conecte el equipo en una toma con diferente circuito al cual el receptor esté conectado.
- Consulte al distribuidor o a un técnico experimentado de radio/televisión para obtener ayuda.
- Se le advierte que cualquier cambio o modificación que no haya sido expresamente autorizado en este manual podría anular la autoridad del usuario para manejar el equipo.

Notas sobre la concesión: Para cumplir con la Parte 15 de las normas FCC, este producto debe utilizarse con un cable de A/V de núcleo de ferrita especificado por Fujifilm, un cable USB y un cable de suministro de CC.

Para los clientes en Canadá

PRECAUCIÓN: Este aparato digital de Clase B cumple con la ICES-003 canadiense.

INSTRUCCIONES DE SEGURIDAD IMPORTANTES

- Lea estas instrucciones.
- Guarde estas instrucciones.
- Preste atención a todos los avisos.
- Siga todas las instrucciones.
- No utilice este aparato cerca del agua (a excepción de los productos a prueba de agua).
- Limpie únicamente con un paño seco.
- No bloquee ninguna abertura de ventilación. Instalar en conformidad con las instrucciones del fabricante.
- No instalar cerca de fuentes de calor tales como radiadores, o registros de calor, estufas u otros aparatos que produzcan calor (incluyendo amplificadores).
- Evite que el cable de alimentación sea pisado, pinzado, especialmente a la altura del enchufe, tomacorrientes y en el punto de salida del aparato.
- Utilizar únicamente accesorios especificados por el fabricante.
- Desenchufe este aparato durante tormentas eléctricas o al no utilizarlo durante largos períodos de tiempo.
- Para cualquier consulta sobre el mantenimiento póngase en contacto con el personal de servicio cualificado. El mantenimiento será necesario si el aparato ha sido dañado de algún modo, como por ejemplo daños en el cable del suministro de alimentación o en el enchufe, si se ha derramado líquido o si objetos han caído sobre el aparato, si el aparato ha sido expuesto a la lluvia o humedad, si no funciona con normalidad o si se ha caído.

Desecho de equipos eléctricos y electrónicos en el hogar

En la Unión Europea, Noruega, Islandia y Liechtenstein: Este símbolo en el producto, o en el manual y en la garantía, y/o en su envoltura indica que este producto no deberá ser tratado como residuo doméstico. Por el contrario, deberá llevarlo al punto de recolección aplicable para el reciclado del equipo electrónico y eléctrico.

Al asegurarse de que este producto sea desechado correctamente, ayudará a prevenir daños al medio ambiente y a la salud de las personas, que podrían derivarse del desecho incorrecto de este producto.

El reciclaje de materiales ayudará a la conservación de los recursos naturales. Para obtener más información sobre el reciclaje de este producto, póngase en contacto con su oficina municipal local, su servicio de recogida de basuras o la tienda en la que adquirió el producto.

En países fuera de la Unión Europea, Noruega, Islandia y Liechtenstein: Si desea desechar este producto, incluyendo las pilas o acumuladores, póngase en contacto con sus autoridades locales y consulte cuál es el mejor modo de desecho.

Antes de usar este producto

El objetivo podría no funcionar según lo esperado y es posible que algunas funciones no estén disponibles con firmware del objetivo o de la cámara desfasado. Asegúrese de actualizar el firmware del objetivo y de la cámara a las versiones más recientes. Las instrucciones sobre la visualización de la información de la versión del firmware y el firmware de actualización se encuentran disponibles en el siguiente sitio web:

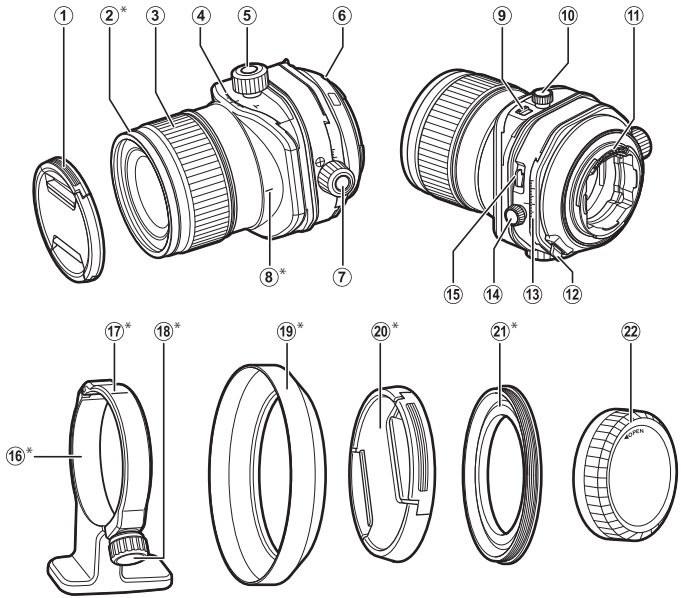
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

Si no dispone de acceso a un ordenador, podrá encontrar ayuda disponible en los distribuidores locales indicados en el material "FUJIFILM Worldwide Network" suministrado con su cámara.

Cuidado del producto

- Al utilizar un parasol, no eleve o agarre la cámara mediante únicamente el parasol.
- Mantenga limpios los contactos de señal del objetivo.
- Utilice una perilla para eliminar el polvo y la pelusilla de las superficies de cristal del objetivo o del filtro. Para eliminar las manchas y las huellas dactilares, aplique una pequeña cantidad de limpiador de objetivos sobre un paño de algodón suave y limpio o use un paño de limpieza de objetivos y limpie desde el centro hacia el exterior con movimientos circulares, teniendo cuidado de no dejar manchas ni tocar el cristal con sus dedos.
- Nunca limpie el objetivo con disolventes orgánicos como disolvente de pintura o benceno.
- Cuando no utilice el objetivo, coloque las tapas delantera y trasera.
- Guarde el objetivo y el filtro en lugares fríos y secos para evitar la aparición de moho y oxidación. No lo almacene en contacto directo con la luz solar o con naftalina o bolas antipolillas de alcanfor.
- Mantenga el objetivo seco. La oxidación podría causar daños irreparables. Elimine la lluvia y las gotas de agua.
- Dejar el objetivo en ubicaciones extremadamente calientes puede provocar daños o deformaciones.

Partes del objetivo



① *Tapa de objetivo frontal*
② *Anillo delantero**
③ *Anillo de enfoque*
④ *Índice de inclinación/Escala de inclinación*
⑤ *Dial de inclinación*
⑥ *Marcas de montaje (distancia focal)*
⑦ *Dial de desplazamiento*
⑧ *Índice de orientación (en el objetivo)**
⑨ *Interruptor de bloqueo de inclinación*
⑩ *Bloqueo del dial de inclinación*
⑪ *Contactos de señal del objetivo*
⑫ *Botón de liberación del bloqueo de rotación*
⑬ *Índice de desplazamiento/Escala de desplazamiento*
⑭ *Bloqueo del dial de desplazamiento*
⑮ *Botón de liberación del bloqueo de la rotación T/S*
⑯ *Pie del collar del trípode**
⑰ *Índice de referencia del collar del trípode (en el collar)**
⑱ *Mando de bloqueo**
⑲ *Parasol**
⑳ *Tapa del anillo adaptador**
㉑ *Anillo adaptador**
㉒ *Tapa de objetivo trasera*

*GF30mmF5.6 T/S solamente

El objetivo GF30mmF5.6 T/S se utiliza aquí con fines ilustrativos.

Accesorios suministrados

GF30mmF5.6 T/S

- Tapa de objetivo frontal
- Tapa de objetivo trasera
- Bolsa de la lente
- Anillo adaptador
- Tapa del anillo adaptador
- Parasol
- Pie de collar para trípode

GF110mmF5.6 T/S Macro

- Tapa de objetivo frontal
- Tapa de objetivo trasera
- Bolsa de la lente

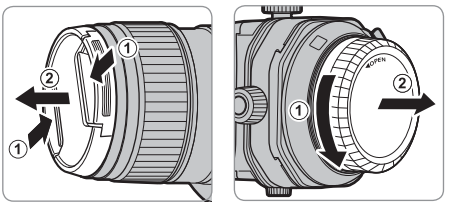
Colocación del objetivo

Consulte el manual de la cámara para más información acerca de la instalación y extracción de objetivos.

① Esta lente es para uso exclusivo con monturas FUJIFILM G y no se puede utilizar con monturas X.
① Antes de colocar o retirar el objetivo, ajuste las cantidades de inclinación y desplazamiento a 0 y vuelva a colocar el mecanismo de rotación y el mecanismo de rotación T/S en las posiciones de bloqueo.

Extracción de las tapas

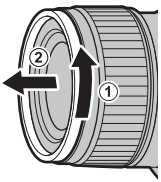
Retire las tapas tal y como se muestra.



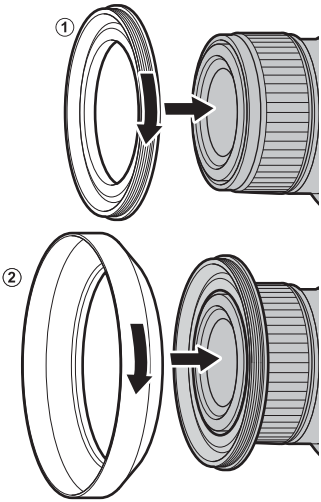
Colocación del parasol (GF30mmF5.6 T/S solamente)

Una vez instalados, los parasoles reducen el deslumbramiento y protegen al elemento del objetivo frontal.

1 Extraiga el anillo frontal del objetivo.



2 Coloque el anillo adaptador en el objetivo (①) y, a continuación, instale el parasol en el anillo adaptador (②).

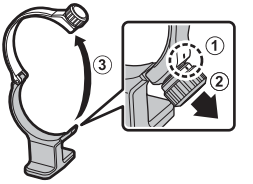


① Al instalar el parasol o el filtro, asegúrese de utilizar el anillo adaptador.

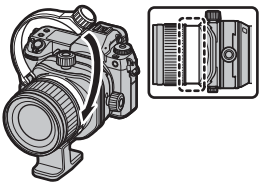
① Si instala un parasol o un filtro demasiado apretados después de instalar un anillo adaptador en el objetivo, podría permanecer atascado en el anillo adaptador al extraer el anillo adaptador. No intente separar a la fuerza el parasol del objetivo o el filtro del anillo adaptador, ya que las roscas del filtro podrían lesionar sus manos. Cubra tanto el parasol o el filtro del objetivo como el anillo adaptador con abridores de tarros de silicona o similares y desatorníllelos con las palmas de las manos.

Instalación del pie del collar del trípode (GF30mmF5.6 T/S solamente)

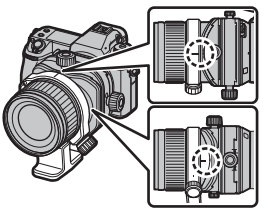
1 Alinee el mando de bloqueo con el índice del anillo (①), a continuación, tire del mando de bloqueo hacia usted (②) para abrir el anillo (③).



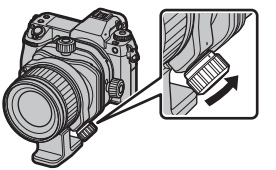
2 Alinee el anillo con la ranura de montaje del pie del collar del trípode.



Alinee el índice de referencia del collar del trípode con el centro del índice de orientación o la escala de inclinación según la orientación de la cámara.



3 Gire el mando de bloqueo para asegurar el anillo.

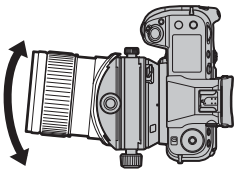


Apertura

Consulte el manual de la cámara.

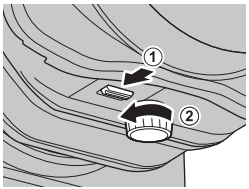
Inclinar

El eje óptico del objetivo puede inclinarse. Al inclinar el eje óptico del objetivo con respecto a la superficie de la imagen, puede inclinar el plano de enfoque y cambiar el rango de enfoque.

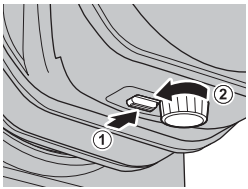


Procedimiento

1 Pulse el interruptor de bloqueo de inclinación en la dirección de la flecha (①) y, a continuación, afloje el bloqueo del dial de inclinación (②).

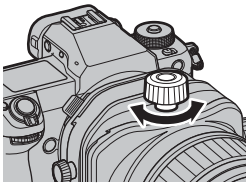


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 Gire el dial de inclinación para ajustar la cantidad de inclinación.

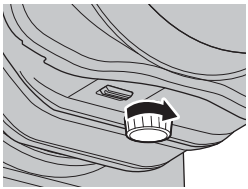


Las piezas afiladas pueden estar expuestas. No toque ninguna pieza afilada cuando esté expuesta.

3 Gire el anillo de enfoque para enfocar el sujeto.

Este objetivo no se puede enfocar utilizando el enfoque automático.

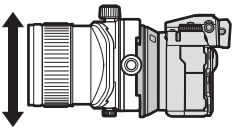
4 Gire el bloqueo del dial de inclinación en la dirección de la flecha para fijarlo.



Para fijar la cantidad de inclinación en la posición 0, coloque el interruptor de bloqueo de inclinación en la posición **LOCK** y, a continuación, gire el bloqueo del dial de inclinación.

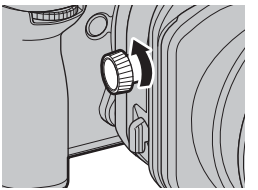
Desplazamiento

El eje óptico del objetivo puede desplazarse en paralelo al eje óptico del objetivo manteniendo el eje óptico recto, lo que permite desplazar el campo de visión hacia arriba, hacia abajo, hacia la izquierda o hacia la derecha.

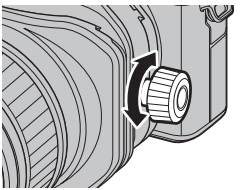


Procedimiento

1 Gire el bloqueo del dial de desplazamiento en la dirección de la flecha para aflojarlo.



2 Gire el dial de desplazamiento para ajustar la cantidad de desplazamiento.

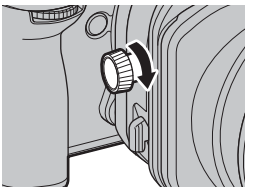


- ① Las piezas afiladas pueden estar expuestas. No toque ninguna pieza afilada cuando esté expuesta.
- ① Al girar el dial de desplazamiento, compruebe previamente los alrededores del mecanismo de desplazamiento para asegurarse de que sus dedos no queden atrapados entre el mecanismo de desplazamiento y la empuñadura de la cámara u otros componentes.
- ① Grandes cantidades de desplazamiento pueden producir variaciones en la iluminación en los bordes del encuadre.
- Las cámaras compatibles muestran la cantidad de desplazamiento en el monitor. La cantidad de desplazamiento también se incluye en los datos EXIF incrustados en las imágenes a medida que se toman. Consulte el manual de la cámara para más detalles.

3 Gire el anillo de enfoque para enfocar el sujeto.

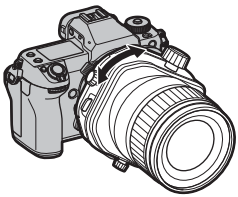
- ① Este objetivo no se puede enfocar utilizando el enfoque automático.

4 Gire el bloqueo del dial de desplazamiento en la dirección de la flecha para fijarlo.



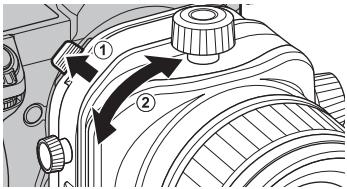
Rotación

El mecanismo de inclinación/desplazamiento puede girarse para cambiar la dirección de la inclinación y del desplazamiento.



Procedimiento

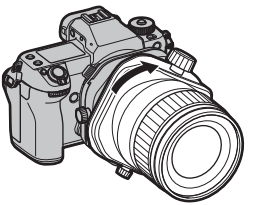
Pulse el botón de liberación del bloqueo de rotación en la dirección de la flecha (①) y luego gire el mecanismo de inclinación/desplazamiento (②).



- ① Antes de realizar una operación de rotación, ajuste la inclinación y la cantidad de desplazamiento en 0.
- ① Si gira bruscamente el mecanismo de inclinación/desplazamiento mientras mantiene pulsado el botón de liberación del bloqueo de rotación, puede golpearse el dedo y lesionarse, así que tenga cuidado.
- ① No realice operaciones de inclinación/desplazamiento y rotación al mismo tiempo. Sus dedos podrían quedar atrapados y causar lesiones.
- El margen de rotación es de ±90°.
- El mecanismo de rotación se bloquea en 0° y ±90°. Además, se puede notar un clic cada 30°. Le recomendamos que tome fotografías en estos ángulos para evitar cambiar la orientación durante la toma.
- Las cámaras compatibles muestran la cantidad de rotación en el monitor. La cantidad de rotación también se incluye en los datos EXIF incrustados en las imágenes a medida que se toman. Consulte el manual de la cámara para más detalles.

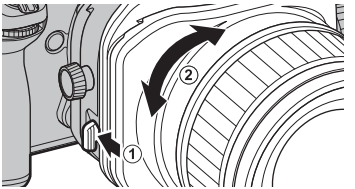
Rotación T/S

El mecanismo de inclinación se puede girar para cambiar la dirección de funcionamiento de la inclinación y pasar de ortogonal a la misma dirección.



Procedimiento

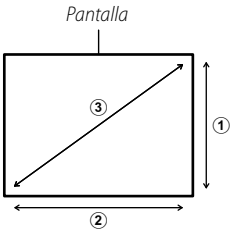
Pulse el botón de liberación del bloqueo de rotación T/S en la dirección de la flecha (①) y luego gire el mecanismo de inclinación (②).

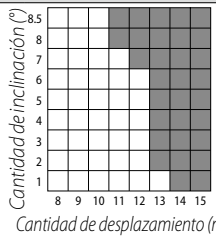
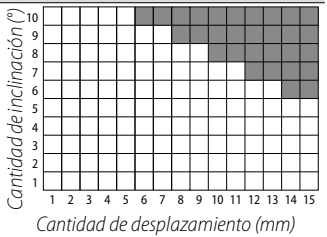
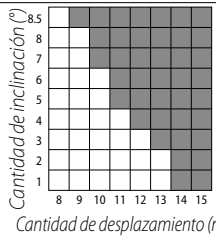
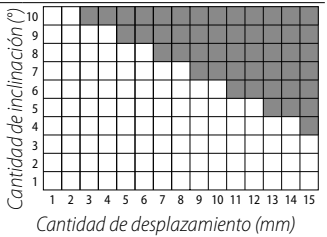
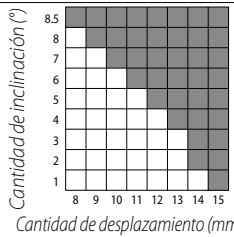
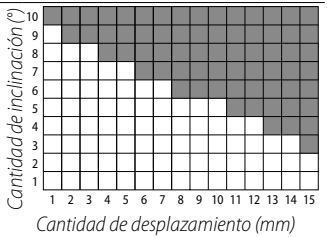


- ① Antes de realizar una operación de rotación T/S, ajuste la inclinación y la cantidad de desplazamiento en 0.
- ① Si gira bruscamente el mecanismo de inclinación mientras mantiene pulsado el botón de liberación del bloqueo de rotación T/S, puede golpearse el dedo y lesionarse, así que tenga cuidado.
- ① No realice operaciones de inclinación/desplazamiento y rotación T/S al mismo tiempo. Sus dedos podrían quedar atrapados y causar lesiones.
- ◆ El margen de rotación es de 0° a 90°.
- ◆ El mecanismo de rotación T/S se bloquea a 0° y 90°. Además, se puede sentir un clic en la posición de 45°. Le recomendamos que tome fotografías en estos ángulos para evitar cambiar la orientación durante la toma.

Ajuste de la inclinación y el desplazamiento en la misma dirección

Al girar la dirección de inclinación 90° para que coincida con la dirección de desplazamiento, se producirá el viñeteado en las direcciones vertical (①), horizontal (②) y diagonal (③) en la pantalla en la gama de grises indicada en la tabla siguiente, en función de las cantidades de inclinación y desplazamiento.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Vertical		
Horizontal		
Diagonal		

Especificaciones

Tipo	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Construcción del objetivo	16 elementos en 11 grupos (3 elementos asféricos, 2 elementos ED, 1 elemento súper ED)	11 elementos en 9 grupos (1 elemento asférico, 2 elementos ED)
Distancia focal (equivalente al formato de 35 mm)	f=30 mm (24 mm)	f=110 mm (87 mm)
Ángulo de visión	84,7°	27,9°
Apertura máx.	f/5.6	f/5.6
Apertura mín.	f/32	f/32
Control de apertura Número de láminas Tamaño de parada	 9 (abertura de diafragma redondeada) ⅓ EV (16 paradas)	 9 (abertura de diafragma redondeada) ⅓ EV (16 paradas)
Distancia mínima de enfoque (Medido desde el plano focal)	0,3 m	0,43 m
Magnificación máx.	0,21 ×	0,5 ×
Rango de inclinación	±8,5°	±10°
Rango de desplazamiento	±15 mm	±15 mm
Escala de inclinación	Reglas en incrementos de 1°	Reglas en incrementos de 1°
Escala de desplazamiento	Reglas en incrementos de 1 mm	Reglas en incrementos de 1 mm
Rotación del objetivo	Se bloquea a –90, 0 y 90 grados con un clic cada 30 grados	Se bloquea a –90, 0 y 90 grados con un clic cada 30 grados
Rotación T/S	Se bloquea a 0 y 90 grados con un clic cada 45 grados	Se bloquea a 0 y 90 grados con un clic cada 45 grados
Dimensiones externas: Diámetro × Longitud* (aprox.) * distancia a partir de la parte delantera del objetivo hasta la pletina de montaje del objetivo	⌀ 87,1 mm × 138,5 mm **Nota:** El mecanismo de inclinación/ desplazamiento tiene 96 mm de longitud	⌀ 95 mm × 149 mm **Nota:** El mecanismo de inclinación/ desplazamiento tiene 96 mm de longitud
Peso* (aprox.) *excluyendo las tapas, parasoles, los pies del collar del trípode y el anillo adaptador	1340 g	1255 g
Tamaño del filtro	⌀ 105 mm (utiliza el anillo adaptador)	⌀ 72 mm

- ① Las mejoras podrían provocar cambios no comunicados en las especificaciones y en la apariencia.
- ① Debido al modo en que se construye el objetivo, el "Indicador de distancia" que muestra la cámara puede, en algunos casos, discrepar con la distancia de enfoque real. Utilice el "Indicador de distancia" sólo como guía.
- ① No utilice un teleconversor.
- ① Se pueden producir las siguientes situaciones al realizar operaciones de inclinación o desplazamiento.
  - La exposición automática puede producir resultados que difieran del valor óptimo.
  - La función de estabilización de imagen de la cámara podría no funcionar según lo previsto. Desactive la estabilización de la imagen antes de disparar.
  - Es posible que la cámara no pueda detectar la distancia al sujeto. Por este motivo, algunas funciones de la cámara pueden no funcionar como está previsto.
  - Dependiendo de las condiciones de disparo, pueden producirse irregularidades de color en la imagen capturada, y la calidad de imagen del EVF o de la pantalla LCD puede deteriorarse.
  - Al disparar con un obturador electrónico de cortinilla delantera, puede producirse una exposición desigual en la imagen capturada. Se recomienda disparar con un obturador mecánico.

Voor uw veiligheid

Lees deze opmerkingen voordat u de camera gebruikt

Veiligheidsopmerkingen

Dank u voor het vertrouwen dat u in dit product heeft gesteld. Raadpleeg uw Fujifilm-dealer voor reparatie, inspectie en interne testen.

- Zorg ervoor dat u de lens goed gebruikt. Lees voor gebruik deze veiligheidsopmerkingen en de *Gebruikershandleiding* van de camera zorgvuldig door.
- Bewaar deze veiligheidsopmerkingen na het lezen op een veilige plaats.

Informatie over pictogrammen

De hieronder afgebeelde pictogrammen worden in deze gebruiksaanwijzing gebruikt om de ernst aan te geven van een letsel of schade die kan ontstaan als de betekenis van het pictogram niet in acht wordt genomen en het product ten gevolge daarvan onjuist wordt gebruikt.

WAARSCHUWING	Dit pictogram geeft aan dat het niet opvolgen van instructies kan leiden tot ernstig of fataal letsel.
ATTENTIE	Dit pictogram geeft aan dat het niet opvolgen van instructies kan leiden tot persoonlijk letsel of materiële schade.

De hieronder afgebeelde pictogrammen geven de ernst van de gevolgen aan als de instructies niet worden nageleefd.

	Driehoekige pictogrammen geven aan dat deze informatie uw aandacht behoeft ("Belangrijk").
	Cirkelvormige pictogrammen met een diagonale streep geven aan dat die handeling verboden is ("Verboden").
	Opgevulde cirkels met een uitroepteken geven aan dat er een handeling moet worden verricht ("Vereist").

WAARSCHUWING

Niet in de badkamer of douche gebruiken	***Niet onderdompelen in of blootstellen aan water.*** Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan brand of een elektrische schok tot gevolg hebben.
Haal het apparaat niet uit elkaar	***Haal het apparaat niet uit elkaar.*** Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan brand, een elektrische schok of letsel door een defect product tot gevolg hebben.
Raak geen interne onderdelen aan	***Mocht de behuizing openbreken door een val of ander ongeluk, raak de blootliggende onderdelen niet aan.*** Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan een elektrische schok of letsel door het aanraken van beschadigde onderdelen tot gevolg hebben. Verwijder onmiddellijk de camerabatterij en pas op voor letsel of een elektrische schok. Breng het product naar het verkooppunt voor raadpleging.
	Plaats niet op onstabiele oppervlakken. Het product kan vallen, wat letsel tot gevolg kan hebben.
	Kijk niet in de zon door de zoekers van de lens of camera. Het niet in acht nemen van deze waarschuwing kan permanent oogletsel tot gevolg hebben.

⚠ ATTENTIE	
	Gebruik of bewaar niet op plaatsen blootgesteld aan stoom of rook of die zeer vochtig of uitermate stoffig zijn. Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan brand of een elektrische schok tot gevolg hebben.
	Laat niet in direct zonlicht liggen of op plaatsen die onderhevig zijn aan zeer hoge temperaturen, zoals in een afgesloten voertuig op een zonnige dag. Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan brand tot gevolg hebben.
	Houd buiten het bereik van kleine kinderen. In de handen van kinderen kan dit product letsel veroorzaken.
	Hanteer niet met natte handen. Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan een elektrische schok tot gevolg hebben.
	Houd de zon uit het beeld bij het fotograferen van onderwerpen met tegenlicht. Zonlicht dat wordt scherpgesteld in de camera wanneer de zon zich in het beeld of vlakbij het beeld bevindt, kan brand of brandwonden veroorzaken.
	Wanneer het product niet in gebruik is, plaats de lensdoppen terug en bewaar niet in direct zonlicht. Zonlicht dat wordt scherpgesteld door de lens kan brand of brandwonden tot gevolg hebben.
	Draag de camera of lens niet terwijl deze op een statief is bevestigd. Het product kan vallen of andere voorwerpen raken, wat letsel tot gevolg kan hebben.
	Zet bij het bevestigen of verwijderen van de lens van de camera altijd de kantel- en verschuivingswaarden op 0. Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan ervoor zorgen dat uw vingers bekneld raken, wat kan leiden tot letsel, of schade aan de camera veroorzaken.
	Als een scherp onderdeel van het kantel-/verschuivingsmechanisme tijdens het kantelen of verschuiven blootgesteld wordt, raak het blootgestelde deel dan niet aan. Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan leiden tot letsel.
	Voer de kantel- of verschuivingsbewerkingen en rotatiebewerkingen niet tegelijkertijd uit. Uw vingers kunnen vast komen te zitten, met letsel tot gevolg.
	Bedien de machine niet als het kantel-/verschuivingsmechanisme is vergrendeld. ***Oefen niet te veel kracht uit op knoppen, vergrendelingsschakelaars of hendels.*** Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan leiden tot schade aan de lens.

Inleveren van elektrische en elektronische apparatuur in particuliere huishoudens

In de Europese Unie, Noorwegen, IJsland en Liechtenstein: Dit symbool op het product of in de handleiding en in de garantievoorwaarden en/of op de verpakking duidt aan dat dit product niet als huishoudelijk afval mag worden beschouwd. In plaats daarvan moet het apparaat bij een inzamelpunt voor recycling van elektrische en elektronische apparatuur worden ingeleverd.

Door dit product op juiste wijze te verwijderen helpt u potentiële negatieve gevolgen voor het milieu en de gezondheid van de mens voorkomen. Onjuiste verwerking van dit product kan het milieu schaden.

De recycling van materialen helpt bij het behoud van natuurlijke bronnen. Neem contact op met uw gemeente, uw inzamelpunt voor het inleveren van huishoudelijk afval of de winkel waar u het product hebt gekocht voor meer gedetailleerde informatie over recycling van dit product.

In landen buiten de Europese Unie, Noorwegen, IJsland en Liechtenstein: Neem contact op met uw gemeente en vraag naar de juiste wijze waarop u dit product inclusief batterijen of accu's dient te verwijderen.

Voordat u dit product gebruikt

De lens werkt mogelijk niet zoals verwacht, en sommige functies zijn mogelijk niet beschikbaar bij verouderde firmware voor lens of camera. Zorg ervoor dat u de firmware voor lens of camera bijwerkt naar de laatste versie. Instructies voor het bekijken van informatie over de firmware-versie en het updaten van firmware zijn beschikbaar op de volgende website:

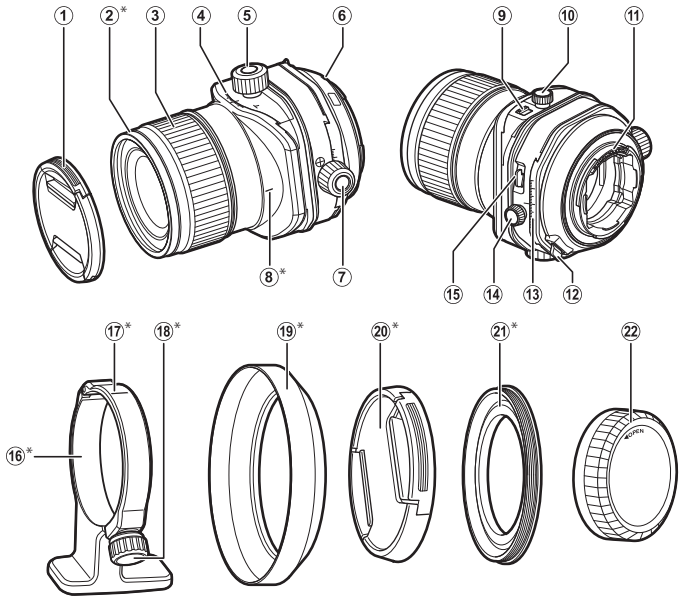
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

Als u geen toegang hebt tot een computer, is ondersteuning mogelijk via de plaatselijke verdeler vermeld in de "FUJIFILM Worldwide Network"-data die met uw camera wordt meegeleverd.

Productverzorging

- Pak, bij het gebruik van een zonnekap, de camera niet op of houd de camera niet vast door enkel de kap vast te houden.
- Houd de lenssignaalcontacten schoon.
- Gebruik een blaaskwast om stof en pluisjes te verwijderen van de glazen oppervlakken van het objectief of filter. Breng, om vlekken en vingerafdrukken te verwijderen, een kleine hoeveelheid objectiefreiniger aan op een zachte, schone doek of lensreinigingsdoekje en reinig vanuit het midden met een ronddraaiende beweging naar de buitenkant en zorg ervoor dat er geen vegen achterblijven of dat u het glas met uw vingers aanraakt.
- Gebruik nooit organische oplosmiddelen zoals verfverdunner of benzeen om de lens te reinigen.
- Plaats de voorste en achterste doppen wanneer de lens niet in gebruik is.
- Bewaar het objectief en filter op een koele, droge plaats om schimmel en roest te voorkomen. Bewaar niet in direct zonlicht of met nafta- of kamfermottenballen.
- Houd de lens droog. Roest kan onherstelbare schade veroorzaken. Veeg regen en waterdruppels af.
- Het achterlaten van de lens in uitermate hete ruimten kan schade of krom trekken tot gevolg hebben.

Delen van de lens



① *Voorste lensdop*
② *Voorste ring**
③ *Scherpstelring*
④ *Kantelindex/kantelschaal*
⑤ *Kantelschijf*
⑥ *Bevestigingsmarkeringen (brandpunts-afstand)*
⑦ *Verschuivingsschijf*
⑧ *Oriënteringsindex (op lens)**
⑨ *Kantelvergrendelingsschakelaar*
⑩ *Kantelschijfvergrendeling*
⑪ *Lenssignaalcontacten*
⑫ *Ontgrendelknop rotatievergrendeling*
⑬ *Verschuivingsindex/verschuivingsschaal*
⑭ *Verschuivingsschijfvergrendeling*
⑮ *Ontgrendelknop T/S-rotatievergrendeling*
⑯ *Statiefkraagvoet**
⑰ *Referentie-index statiefkraag (op kraag)**
⑱ *Vergrendelknop**
⑲ *Zonnekap**
⑳ *Verloopringdop**
㉑ *Verloopring**
㉒ *Achterste lensdop*

* Alleen GF30mmF5.6 T/S

Een GF30mmF5.6 T/S lens wordt hier gebruikt ter illustratie.

Meegeleverde accessoires

GF30mmF5.6 T/S

- Voorste lensdop
- Achterste lensdop
- Lenszak
- Verloopring
- Verloopringdop
- Zonnekap
- Statiefkraagvoet

GF110mmF5.6 T/S Macro

- Voorste lensdop
- Achterste lensdop
- Lenszak

Een lens bevestigen

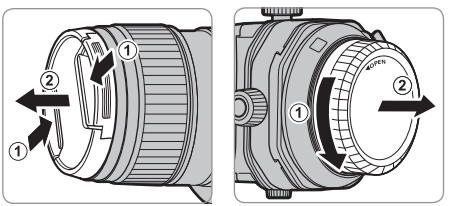
Zie de camerahandleiding voor informatie over het bevestigen en verwijderen van lenzen.

① Deze lens is uitsluitend bestemd voor gebruik met FUJIFILM G-bevestigingen en kan niet worden gebruikt met X-bevestigingen.

① Voordat u de lens bevestigt of verwijdert, stelt u de kantel- en verschuivingswaarden in op 0 en zet u het rotatiemechanisme en het T/S-rotatiemechanisme terug in de vergrendelde posities.

De doppen verwijderen

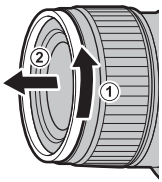
Verwijder de doppen zoals afgebeeld.



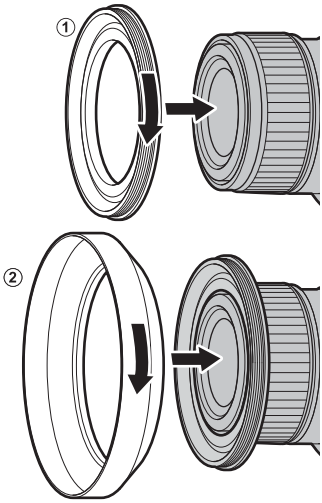
De zonnekap bevestigen (Alleen GF30mmF5.6 T/S)

Wanneer zonnekappen bevestigd zijn, reduceren ze schittering en beschermen ze het voorste lenselement.

1 Verwijder de voorste ring van de lens.



2 Bevestig de verloopring op de lens (①) en bevestig vervolgens de zonnekap op de verloopring (②).

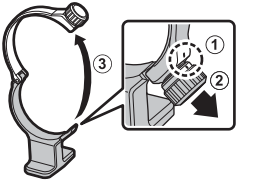


① Zorg er bij het bevestigen van de zonnekap of het filter voor dat u de verloopring gebruikt.

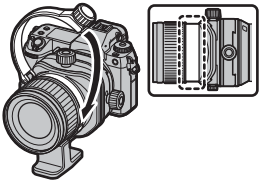
① Als u een zonnekap of filter te strak bevestigt na het bevestigen van een verloopring op de lens, kan deze vast blijven zitten aan de verloopring wanneer de verloopring wordt verwijderd. Probeer niet met geweld de zonnekap of het filter van de verloopring te scheiden, omdat de filterdraden uw handen kunnen verwonden. Bedek zowel de zonnekap of het filter en de verloopring met siliconen potopeners of iets dergelijks en draai ze los met uw handpalmen.

De statiefkraagvoet bevestigen (Alleen GF30mmF5.6 T/S)

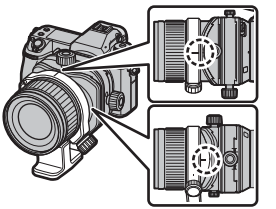
1 Lijn de vergrendelingsknop uit met de ringindex (①) en trek vervolgens de vergrendelingsknop naar u toe (②) om de ring te openen (③).



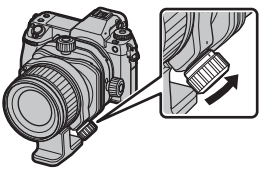
2 Lijn de ring uit met de montagegroef van de statiefkraagvoet.



Lijn de referentieindex van de statiefkraag uit met het midden van de oriëntatieindex of de kantelschaal in overeenstemming met de oriëntatie van de camera.



3 Draai aan de vergrendelingsknop om de ring vast te zetten.

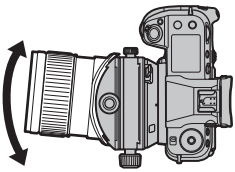


Diafragma

Zie de handleiding van de camera.

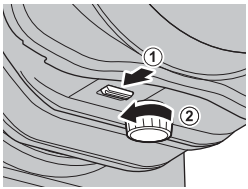
Kantel

De optische as van de lens kan worden gekanteld. Door de optische as van de lens ten opzichte van het beeldvlak te kantelen, kunt u het scherpstelvlak kantelen en het scherpstelbereik wijzigen.

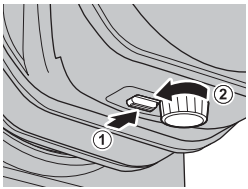


Procedure

1 Druk de kantelvergrendelingsschakelaar in de richting van de pijl (①) en draai de kantelschijfvergrendeling los (②).

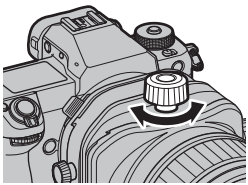


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 Draai aan de kantelschijf om de kantelhoeveelheid aan te passen.

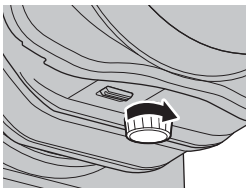


⚠ Scherpe delen kunnen worden blootgesteld. Raak geen scherpe delen aan als deze blootliggen.

3 Draai aan de scherpstelring om scherp te stellen op het onderwerp.

⚠ Deze lens kan niet worden scherpgesteld met behulp van autofocus.

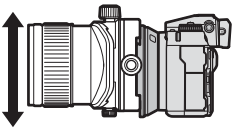
4 Draai de kantelschijfvergrendeling in de richting van de pijl om deze vast te zetten.



⚠ Om de kantelhoeveelheid in de 0-positie vast te zetten, lijnt u de kantelvergrendelingsschakelaar uit met de **LOCK**-positie en draait u vervolgens aan de kantelschijfvergrendeling.

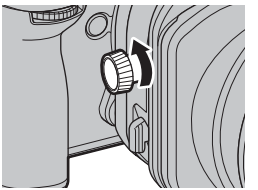
Verschuiving

De optische as van de lens kan parallel aan de optische as van de lens worden verplaatst terwijl de optische as recht wordt gehouden, zodat het opnamebereik naar boven, beneden, links of rechts kan worden verplaatst.

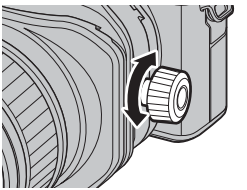


Procedure

1 Draai de verschuivingsschijfvergrendeling in de richting van de pijl om deze los te maken.



2 Draai aan de verschuivingsschijf om de verschuivingshoeveelheid aan te passen.

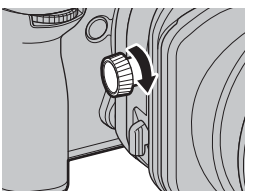


- Scherpe delen kunnen worden blootgesteld. Raak geen scherpe delen aan als deze blootliggen.
- Controleer bij het draaien aan de verschuivingsschijf van tevoren de omgeving van het verschuivingsmechanisme om er zeker van te zijn dat uw vingers niet bekneld raken tussen het verschuivingsmechanisme en de cameragreep of andere onderdelen.
- Grote verschuivingswaarden kunnen leiden tot variaties in verlichting aan de randen van het frame.
- Compatibele camera's tonen de verschuivingshoeveelheid in de monitor. De verschuivingshoeveelheid wordt ook opgenomen in de EXIF-gegevens die zijn ingesloten in foto's terwijl ze worden gemaakt. Raadpleeg de gebruiksaanwijzing van de camera voor meer informatie.

3 Draai aan de scherpstelring om scherp te stellen op het onderwerp.

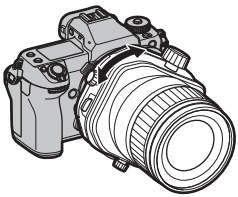
- Deze lens kan niet worden scherpgesteld met behulp van autofocus.

4 Draai de verschuivingsschijfvergrendeling in de richting van de pijl om deze vast te zetten.



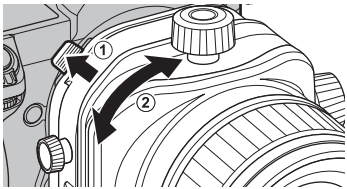
Rotatie

Het kantel-/verschuivingsmechanisme kan worden gedraaid om de kantel- en verschuivingsrichting te wijzigen.



Procedure

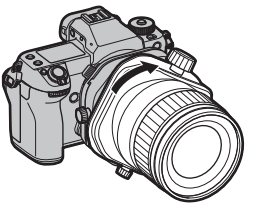
Druk de ontgrendelingsknop van de rotatievergrendeling in de richting van de pijl (①) en draai vervolgens aan het kantel-/vergrendelingsmechanisme (②).



- Voordat u een rotatiebewerking uitvoert, stelt u de kantel- en verschuivingswaarden in op 0.
- Als u het kantel-/verschuivingsmechanisme plotseling draait terwijl u de ontgrendelingsknop van de rotatievergrendeling ingedrukt houdt, kunt u uw vinger stoten en uzelf verwonden, dus wees voorzichtig.
- Voer de kantel-/verschuivingsbewerkingen en rotatiebewerkingen niet tegelijkertijd uit. Uw vingers kunnen vast komen te zitten, met letsel tot gevolg.
- Het rotatiebereik is ±90°.
- Het rotatiemechanisme vergrendelt bij 0° en ±90°. Bovendien kan elke 30° een klik worden gevoeld. We raden u aan opnamen te maken vanuit deze hoeken om te voorkomen dat de oriëntatie verandert tijdens het fotograferen.
- Compatibele camera's tonen de rotatiehoeveelheid in de monitor. De rotatiehoeveelheid wordt ook opgenomen in de EXIF-gegevens die zijn ingesloten in foto's terwijl ze worden gemaakt. Raadpleeg de gebruiksaanwijzing van de camera voor meer informatie.

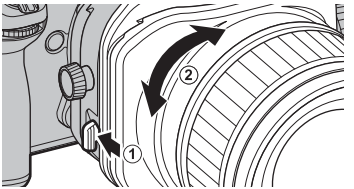
T/S-rotatie

Het kantelmechanisme kan worden gedraaid om de bedieningsrichting van de kanteling te wijzigen en van orthogonaal naar dezelfde richting te verschuiven.



Procedure

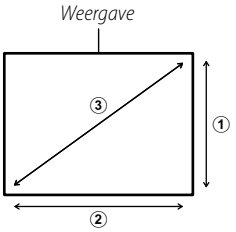
Druk de ontgrendelingsknop van de T/S-rotatievergrendeling in de richting van de pijl (①) en draai vervolgens aan het kantelmechanisme (②).

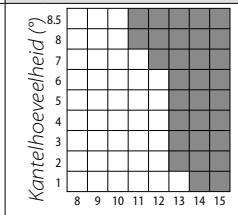
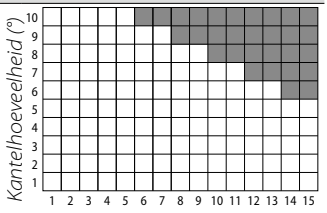
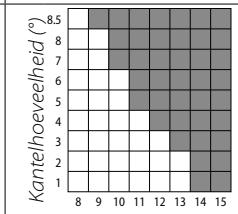
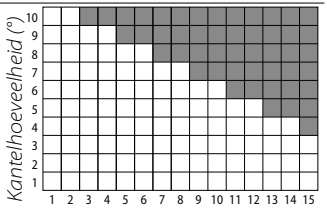
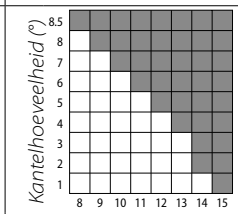
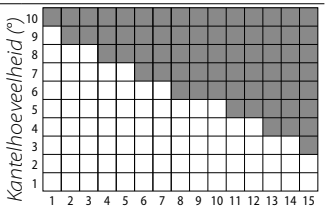


- ① Voordat u een T/S-rotatiebewerking uitvoert, stelt u de kantel- en verschuivingswaarden in op 0.
- ① Als u het kantelmechanisme plotseling draait terwijl u de ontgrendelingsknop van de T/S-rotatievergrendeling ingedrukt houdt, kunt u uw vinger stoten en uzelf verwonden, dus wees voorzichtig.
- ① Voer de kantel-/verschuivingsbewerkingen en T/S-rotatiebewerkingen niet tegelijkertijd uit. Uw vingers kunnen vast komen te zitten, met letsel tot gevolg.
- ◆ Het rotatiebereik is 0–90°.
- ◆ Het T/S-rotatiemechanisme vergrendelt bij 0° en 90°. Bovendien kan er een klik voelbaar zijn in de 45°-positie. We raden u aan opnamen te maken vanuit deze hoeken om te voorkomen dat de oriëntatie verandert tijdens het fotograferen.

Kantelen en verschuiven op dezelfde richting instellen

Wanneer de kantelrichting 90° wordt gedraaid om overeen te komen met de verschuivingsrichting, treedt vignettering op in de verticale (①), horizontale (②) en diagonale (③) richtingen op de weergave in het grijsbereik in de onderstaande tabel, afhankelijk van de kantel- en verschuivingshoeveelheden.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Verticaal		
Horizontaal		
Diagonaal		

Technische gegevens

Type	**GF30mmF5.6 T/S**	**GF110mmF5.6 T/S Macro**
Lensconstructie	16 elementen in 11 groepen (3 asferische elementen, 2 ED-elementen, 1 super ED-element)	11 elementen in 9 groepen (1 asferisch element, 2 ED-elementen)
Brandpuntsafstand (equivalent aan 35 mm formaat)	f=30 mm (24 mm)	f=110 mm (87 mm)
Beeldhoek	84,7°	27,9°
Max. diafragma	f/5.6	f/5.6
Min. diafragma	f/32	f/32
Diafragmabesturing		
Aantal bladen	9 (ronde diafragmaopening)	9 (ronde diafragmaopening)
Stopgrootte	⅓ EV (16 stops)	⅓ EV (16 stops)
Minimale scherpstelafstand (Gemeten vanaf het brandpuntsvlak)	0,3 m	0,43 m
Max. vergroting	0,21 ×	0,5 ×
Kantelbereik	±8,5°	±10°
Verschuivingsbereik	±15 mm	±15 mm
Kantelschaal	In stappen van 1°	In stappen van 1°
Verschuivingsschaal	In stappen van 1 mm	In stappen van 1 mm
Lensrotatie	Vergrendelt bij −90, 0 en 90 graden met een klik elke 30 graden	Vergrendelt bij −90, 0 en 90 graden met een klik elke 30 graden
T/S-rotatie	Vergrendelt bij 0 en 90 graden met een klik elke 45 graden	Vergrendelt bij 0 en 90 graden met een klik elke 45 graden
Buitenafmetingen: Diameter × Lengte* (ongev.) * afstand vanaf voorkant lens tot montageflens van de lens	⌀ 87,1 mm × 138,5 mm **Opmerking:** Het kantel-/verschuivingsmechanisme is 96 mm lang	⌀95 mm × 149 mm **Opmerking:** Het kantel-/verschuivingsmechanisme is 96 mm lang
Gewicht* (ongev.) * exclusief doppen, kappen, statiefkraagvoet en verloopring	1340 g	1255 g
Filtergrootte	⌀ 105 mm (gebruikt verloopring)	⌀ 72 mm

① Verbeteringen kunnen onaangekondigde wijzigingen aan de specificaties en het uiterlijk tot gevolg hebben.

① Ten gevolge van hoe dit objectief samengesteld is, kan de „Afstandsindicator" die wordt weergegeven door de camera in sommige gevallen verschillen van de werkelijke scherpstelafstand. Gebruik de „Afstandsindicator" alleen als richtlijn.

① Gebruik geen teleconverter.

① Het volgende kan zich voordoen bij het kantelen of verschuiven.

- Automatische belichting kan resultaten opleveren die afwijken van de optimale waarde.
- De beeldstabilisatiefunctie van de camera werkt mogelijk niet zoals bedoeld. Schakel beeldstabilisatie uit voordat u een opname maakt.
- De camera kan de afstand tot het onderwerp mogelijk niet detecteren. Daarom werken sommige camerafuncties mogelijk niet zoals bedoeld.
- Afhankelijk van de opnameomstandigheden kunnen er kleuronregelmatigheden optreden in de gemaakte opname en kan de beeldkwaliteit van de EVF of de LCD-weergave verslechteren.
- Bij het maken van opnames met een elektronische frontale sluiter kan een ongelijkmatige belichting in de gemaakte opname optreden. Opname met een mechanische sluiter wordt aanbevolen.

För din säkerhet

Se till att läsa dessa anvisningar före användning

Säkerhetsanmärkningar

Tack för att du har köpt denna produkt. För reparation, kontroll och interna tester, kontakta din Fujifilm-återförsäljare.

- Försäkra dig om att du använder objektivet korrekt. Läs dessa säkerhetsanmärkningar och kamerans *Användarhandbok* noggrant före användning.
- Efter att ha läst dessa säkerhetsanmärkningar ska du förvara dem på ett säkert ställe.

Ang. ikonerna

Ikonerna som visas här nedan används i detta dokument för att indikera allvarligheten av personskada eller skada som kan resultera om den information som indikeras av ikonen ignoreras, och produkten på grund av detta används felaktigt.

VARNING	Denna ikon anger att dödsfall eller allvarlig personskada kan resultera om informationen ignoreras.
FÖRSIKTIGHET	Denna ikon anger att personskada eller materiell skada kan resultera om informationen ignoreras.

Ikonerna som visas här nedan används för att indikera arten av de instruktioner som måste följas.

	Triangulära ikoner visar dig att denna information kräver uppmärksamhet ("Viktigt").
	Cirkulära ikoner med ett diagonalt band visar dig att den angivna handlingen är förbjuden ("Förbjudet").
	Fyllda cirklar med ett utropstecken visar dig att en åtgärd måste vidtagas ("Krävs").

VARNING	
Använd inte i badrummet eller i duschen	***Sänk inte ned i, eller utsätt produkten för vatten.*** Underlåtenhet att följa denna försiktighetsåtgärd kan orsaka brand eller elektriska stötar.
Ta inte isär	***Ta inte isär produkten.*** Underlåtenhet att följa denna försiktighetsåtgärd kan orsaka brand, elektriska stötar eller skada på grund av tekniska fel i produkten.
Rör ej vid interna delar	***Om höljet går sönder på grund av ett fall eller annan olycka, rör inte vid de interna delarna.*** Underlåtenhet att följa denna försiktighetsåtgärd kan leda till elektriska stötar eller skada som kan uppkomma genom att röra vid de skadade delarna. Avlägsna genast batteriet, se till att undvika skada eller elektrisk stöt, och ta med produkten till det återförsäljningsställe där du köpte den för råd.
	Placera inte produkten på instabila ytor. Produkten kan falla ner och orsaka skada.
	Titta inte på solen genom objektivet eller kamerans sökare. Underlåtenhet att följa denna försiktighetsåtgärd kan ge bestående synnedsättning.

⚠ FÖRSIKTIGHET	
	Använd eller förvara inte produkten på platser som är utsatta för ånga eller rök, eller som är väldigt fuktiga eller extremt dammiga. Underlåtenhet att följa denna försiktighetsåtgärd kan orsaka brand eller elektriska stötar.
	Lämna inte produkten i direkt solljus eller på platser med höga temperaturer, såsom i en stängd bil en solig dag. Följs inte denna försiktighetsåtgärd kan det leda till brand.
	Förvara utom räckhåll för små barn. Denna produkt kan orsaka personskada i händerna på ett barn.
	Ta inte i produkten med våta händer. Underlåtenhet att följa denna försiktighetsåtgärd kan orsaka elektriska stötar.
	Håll solen utanför bilden när du fotograferar motiv i motljus. Solljus som fokuseras i kameran när solen är i eller nära bilden kan orsaka brand eller brännskador.
	Sätt tillbaka objektivlocken och förvara produkten utom räckhåll för direkt solljus när du inte använder den. Solljus som fokuseras genom objektivet kan orsaka brand eller brännskador.
	Bär inte kameran eller objektivet medan de är monterade på ett stativ. Produkten kan falla ner eller stöta till andra föremål, vilket kan leda till skada.
	Innan du monterar eller tar av objektivet från kameran, ska du ställa objektivets lutning och förskjutning på 0. Om denna försiktighetsåtgärd inte följs kan du klämma fingrarna och skada dig, och det finns även risk att kameran skadas.
	Rör inte eventuellt exponerade vassa delar i lutnings-/förskjutningsmekanismen när du använder lutnings- eller förskjutningsfunktionen. Om denna försiktighetsåtgärd inte följs finns det risk för personskador.
	Använd inte lutnings- eller förskjutningsfunktionen samtidigt med rotationsfunktionen. Det finns risk att du klämmer fingrarna och skadar dig.
	Manövrera inte lutnings-/förskjutningsmekanismen när den är låst. ***Använd inte för stor kraft på vred, låsomkopplare eller spakar.*** Underlåtenhet att följa denna försiktighetsåtgärd kan skada objektivet.

Kassering av elektrisk och elektronisk utrustning i privata hushåll

Inom Europeiska unionen, Norge, Island och Liechtenstein: Denna symbol på produkten, eller i handboken och i garantin, och/eller på dess förpackning anger att denna produkt inte får hanteras som hushållsavfall. Istället bör den lämnas in på en utsedd uppsamlingsplats för återvinning av elektrisk och elektronisk utrustning.

Genom att säkerställa att produkten hanteras på rätt sätt bidrar du till att förhindra möjliga negativa konsekvenser för miljön och människors hälsa, som annars kan bli följden av olämplig avfallshantering av denna produkt.

Återvinning av batterier bidrar till att bevara naturresurser. För mer detaljerad information om återvinning av denna produkt, kontakta kommunen, din sophämtningstjänst eller butiken där du köpte produkten.

I länder utanför den Europeiska unionen, Norge, Island och Lichtenstein: Om du vill göra dig av med denna produkt, inklusive batterier och ackumulatorer, kontakta de lokala myndigheterna och be om råd för korrekt kassering.

Innan du använder denna produkt

Objektivet kanske inte fungerar som förväntat och vissa funktioner kanske inte är tillgängliga med föråldrade versioner av objektiv- och kamerafirmware. Var noga med att uppdatera både objektiv- och kamerafirmware till de senaste versionerna. Instruktioner om hur man kontrollerar firmwareversion samt hur man uppdaterar firmware finns på följande hemsida:

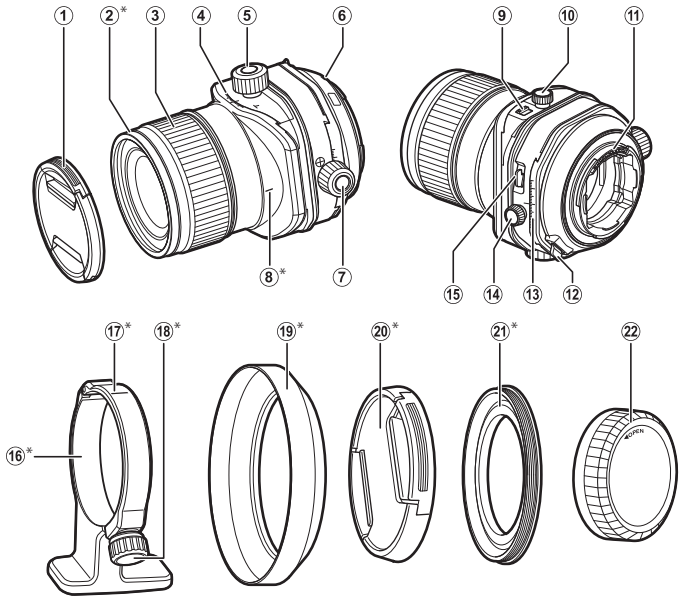
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

Om du inte har tillgång till en dator, kan du få hjälp hos den lokala återförsäljare som listas i FUJIFILM Worldwide Network-materialet, vilket medföljer kameran.

Produktvård

- Lyft inte upp kameran och håll inte i den endast med hjälp av motljusskyddet när det används.
- Håll objektivets signalkontakter rena.
- Använd en blåspensel för att avlägsna damm och ludd från glasytorna på objektivet eller filtret. För att ta bort fläckar och fingeravtryck, använd en liten mängd objektivrengöringsmedel på en mjuk, ren bomullsduk eller objektivrengöringspapper och rengör från mitten och utåt med en cirkelrörelse, försiktigt för att inte lämna fläckar eller vidröra glaset med fingrarna.
- Använd aldrig organiska lösningsmedel såsom thinner eller bensen för att rengöra objektivet.
- Sätt på de främre och bakre locken när objektivet inte används.
- Förvara objektivet och filtret på en sval och torr plats för att förhindra mögel och rost. Förvara det inte i direkt solljus eller tillsammans med nafta eller malkulor.
- Håll objektivet torrt. Rost kan orsaka ohjälpliga skador. Torka av regn och vattendroppar.
- Om du lämnar objektivet på extremt varma platser kan det orsaka skada eller skevhet.

Objektivets delar



① *Främre objektivlock*
② *Främre ring**
③ *Fokusring*
④ *Lutningsindex/lutningsskala*
⑤ *Lutningsvred*
⑥ *Monteringsmarkeringar (brännvidd)*
⑦ *Förskjutningsvred*
⑧ *Orienteringsindex (på objektivet)**
⑨ *Lutningslåsomkopplare*
⑩ *Lås för lutningsvred*
⑪ *Objektivsignalkontakter*
⑫ *Upplåsningsknapp för rotationslås*
⑬ *Förskjutningsindex/förskjutningsskala*
⑭ *Lås för förskjutningsvred*
⑮ *Upplåsningsknapp för lutnings-/ förskjutningsrotationslås*
⑯ *Stativkragsfot**
⑰ *Referensindex för stativkrage (på kragen)**
⑱ *Låsvred**
⑲ *Motljusskydd**
⑳ *Adapterringslock**
㉑ *Adapterring**
㉒ *Bakre objektivlock*

* Endast GF30mmF5.6 T/S

Ett GF30mmF5.6 T/S-objektiv används här i illustrationssyfte.

Medföljande tillbehör

GF30mmF5.6 T/S

- Främre objektivlock
- Bakre objektivlock
- Objektivpåse
- Adapterring
- Adapterringslock
- Motljusskydd
- Stativkragsfot

GF110mmF5.6 T/S Macro

- Främre objektivlock
- Bakre objektivlock
- Objektivpåse

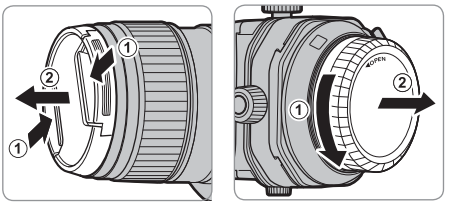
Montera ett objektiv

Se kamerahandboken för information om hur du monterar och tar bort objektiv.

① Detta objektiv är endast avsett för användning med FUJIFILM G-fästen och kan inte användas med X-fästen.
① Innan du monterar eller tar av objektivet ska du ställa objektivets lutning och förskjutning tillbaka till 0 och ställa rotationsmekanismen och lutnings-/förskjutningsrotationsmekanismen i sina låsta lägen.

Ta bort locken

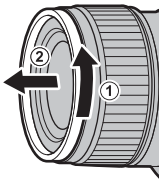
Ta av locken så som visas.



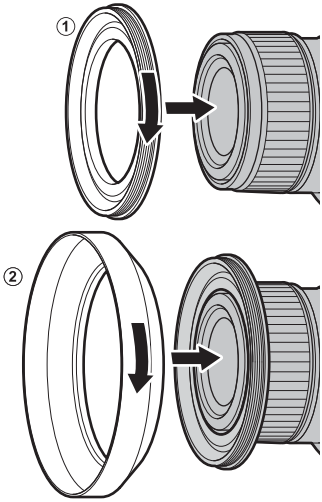
Montera motljusskyddet (Endast GF30mmF5.6 T/S)

Motljusskydd minskar reflexer och skyddar det främre objektivelementet.

1 Ta av den främre ringen från objektivet.



2 Montera adapterringen på objektivet (①), och fäst sedan motljusskyddet i adapterringen (②).

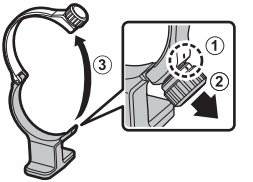


① Använd alltid adapterringen vid montering av motljusskyddet eller filter.

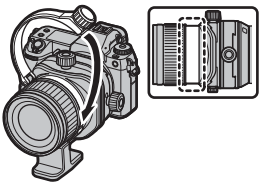
① Om du skruvar fast ett motljusskydd eller filter för hårt efter att du har monterat en adapterring på objektivet, kan skyddet eller filtret fastna i adapterringen när den tas av. Försök inte att tvinga isär motljusskyddet eller filtret från adapterringen, eftersom filtergängorna kan skada dina fingrar och händer. Använd istället locköppnare av silikon eller liknande och håll dem över både motljusskyddet eller filtret och adapterringen, och skruva sedan isär delarna med handflatorna.

Montera stativkragsfoten (Endast GF30mmF5.6 T/S)

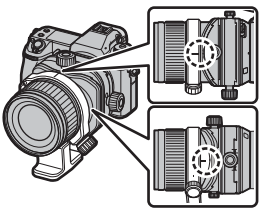
1 Passa samman låsvredet med ringens index (①) och dra låsvredet mot dig (②) för att öppna ringen (③).



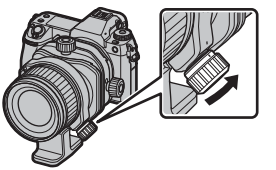
2 Passa samman ringen med stativkragsfotens monteringsspår.



Passa in stativkragens referensindex mot mitten av orienteringsindexet eller lutningsskalan beroende på kamerans orientering.



3 Vrid låsvredet för att säkra ringen.

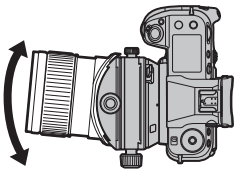


Bländare

Se kamerans handbok.

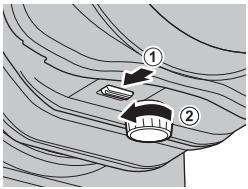
Lutning

Objektivets optiska axel kan lutas. Genom att luta objektivets optiska axel i förhållande till motivytan kan du luta fokusplanet och ändra fokuseringsområdet.

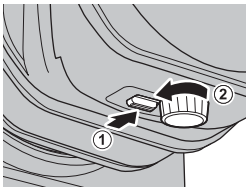


Procedur

1 Tryck lutningslåsomkopplaren i pilens riktning (①) och lossa därefter låset för lutningsvredet (②).

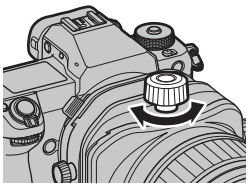


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 Vrid på lutningsvredet för att justera objektivets lutning.

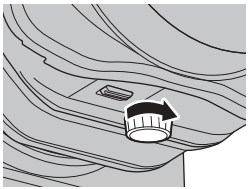


① Notera att vassa delar kan komma fram. Rör inte vid de vassa delarna.

3 Vrid på fokusringen för att fokusera på motivet.

① Detta objektiv kan inte fokuseras med autofokus.

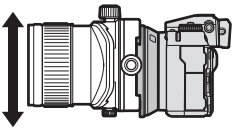
4 Vrid låset för lutningsvredet i pilens riktning för att säkra det.



① För att återställa objektivets lutning till 0-läget ska du sätta lutningslåsomkopplaren i **LOCK**-läget och vrida på låset för lutningsvredet.

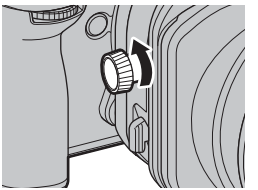
Förskjutning

Objektivets optiska axel kan förflyttas parallellt med objektivets optiska axel medan den optiska axeln hålls rak. Det gör att man kan flytta fotograferingsområdet upp, ned, till höger eller till vänster.

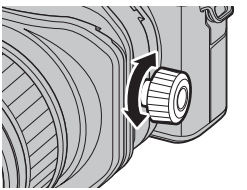


Procedur

1 Vrid låset för förskjutningsvredet i pilens riktning för att lossa det.



2 Vrid på förskjutningsvredet för att förskjuta objektivet.

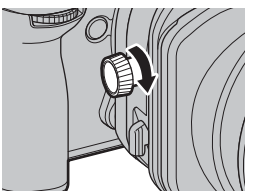


- Notera att vassa delar kan komma fram. Rör inte vid de vassa delarna.
- Var försiktig när du vrider på förskjutningsvredet, eftersom det finns risk att du kan klämma fingrarna mellan förskjutningsmekanismen och kamerahandtaget eller andra delar.
- Notera att stor förskjutning av objektivet kan orsaka belysningsvariationer vid bildkanterna.
- Kompatibla kameror kan visa förskjutningsgraden på monitorn. Förskjutningsvärdet sparas också i de EXIF-data som bäddas in i bilderna när de tas. Se kamerans användarhandbok för mer information.

3 Vrid på fokusringen för att fokusera på motivet.

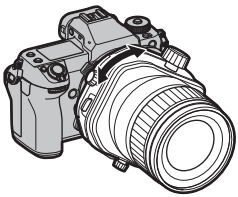
- Detta objektiv kan inte fokuseras med autofokus.

4 Vrid låset för förskjutningsvredet i pilens riktning för att säkra det.



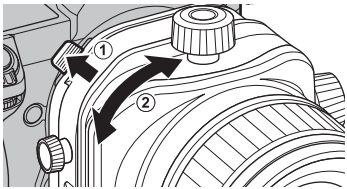
Rotation

Lutnings-/förskjutningsmekanismen kan roteras för att ändra lutnings- och förskjutningsriktningen.



Procedur

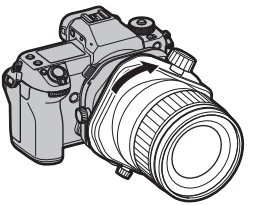
Tryck upplåsningsknappen för rotationslåset i pilens riktning (①) och vrid därefter lutnings-/förskjutningsmekanismen (②).



- ① Ställ lutningsvredet och förskjutningsvredet i sina 0-lägen innan du använder rotationsfunktionen.
- ① Var försiktig när du roterar lutnings-/förskjutningsmekanismen samtidigt som du håller ned upplåsningsknappen för rotationslåset, eftersom ditt finger kan komma i kläm om du vrider mekanismen för snabbt med risk att du skadar dig.
- ① Använd inte lutnings-/förskjutningsfunktionerna samtidigt med rotationsfunktionen. Det finns risk att du klämmer fingrarna och skadar dig.
- ◆ Rotationsomfånget är ±90°.
- ◆ Rotationsmekanismen låses vid 0° och ±90°. Det finns dessutom kännbara klick vid 30°-positionerna. Vi rekommenderar att du fotograferar vid dessa vinklar för att undvika att orienteringen ändras oavsiktligt under fotograferingen.
- ◆ Kompatibla kameror kan visa rotationsgraden på monitorn. Rotationsvärdet sparas också i de EXIF-data som bäddas in i bilderna när de tas. Se kamerans användarhandbok för mer information.

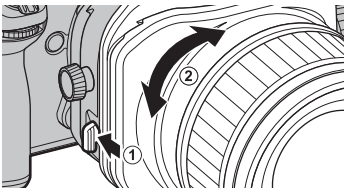
Lutnings-/förskjutningsrotation

Lutningsmekanismen kan roteras för att ändra lutningens och förskjutningens riktning för att ändra effekten från ortogonalplanet till samma riktning.



Procedur

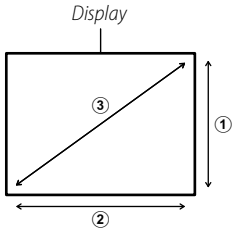
Tryck upplåsningsknappen för lutnings-/förskjutningsrotationslåset i pilens riktning (①) och vrid därefter lutningsmekanismen (②).

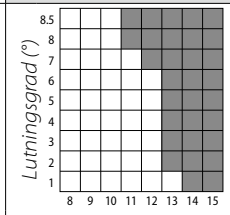
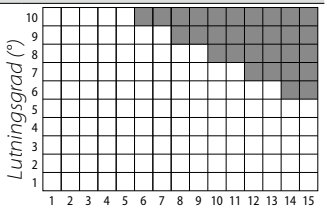
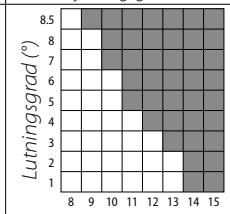
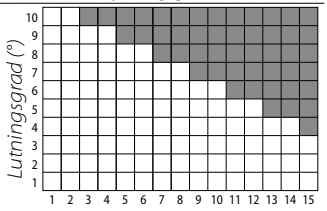
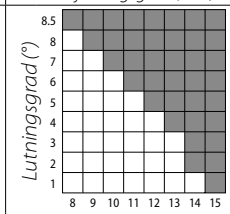
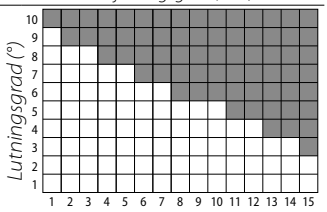


- ① Ställ lutningsvredet och förskjutningsvredet i sina 0-lägen innan du roterar lutnings-/förskjutningsmekanismen.
- ① Var försiktig när du roterar lutnings-/förskjutningsmekanismen samtidigt som du håller på upplåsningsknappen för lutnings-/förskjutningsrotationslåset, eftersom ditt finger kan komma i kläm om du vrider mekanismen för snabbt med risk att du skadar dig.
- ① Använd inte lutnings-/förskjutningsfunktionerna samtidigt med funktionen för rotation av lutnings-förskjutningsmekanismen. Det finns risk att du klämmer fingrarna och skadar dig.
- ◆ Rotationsomfånget är 0–90°.
- ◆ Rotation av lutnings-/förskjutningsmekanismen låses vid 0° och 90°. Det finns dessutom ett kännbart klick vid 45°-positionen. Vi rekommenderar att du fotograferar vid dessa vinklar för att undvika att orienteringen ändras oavsiktligt under fotograferingen.

Ställa in lutning och förskjutning till samma riktning

När lutningsriktningen roteras 90° för att matcha förskjutningsriktningen kommer vinjettering att uppträda i displayens vertikala (①), horisontella (②) och diagonala (③) riktningar, vilket indikeras med de grå fälten i tabellen nedan, beroende på lutning- och förskjutningsgraden.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Vertikalt		
Horisontalt		
Diagonalt		

Specifikationer

Type	**GF30mmF5.6 T/S**	**GF110mmF5.6 T/S Macro**
Objektivkonstruktion	16 element i 11 grupper (3 asfäriska element, 2 ED-element, 1 super ED-element)	11 element i 9 grupper (1 asfäriskt element, 2 ED-element)
Brännvidd (motsvarande 35 mm-format)	f=30 mm (24 mm)	f=110 mm (87 mm)
Bildvinkel	84,7°	27,9°
Största bländare	f/5.6	f/5.6
Minsta bländare	f/32	f/32
Bländarstyrning		
Antal blad	9 (rundad diafragmaöppning)	9 (rundad diafragmaöppning)
Stoppstorlek	⅓ EV (16 stopp)	⅓ EV (16 stopp)
Minsta fokusavstånd (mätt från fokalplanet)	0,3 m	0,43 m
Max. förstoring	0,21 ×	0,5 ×
Lutningsomfång	±8,5°	±10°
Förskjutningsomfång	±15 mm	±15 mm
Lutningsskala	Graderad i steg om 1°	Graderad i steg om 1°
Förskjutningsskala	Graderad i steg om 1 mm	Graderad i steg om 1 mm
Objektivrotation	Låsning vid –90, 0 och 90 grader samt med kännbara klick vid 30-graderspositionerna	Låsning vid –90, 0 och 90 grader samt med kännbara klick vid 30-graderspositionerna
Lutnings-/förskjutningsrotation	Låsning vid 0 och 90 grader samt med ett kännbart klick vid 45-graderspositionen	Låsning vid 0 och 90 grader samt med ett kännbart klick vid 45-graderspositionen
Externa mått: Diameter × Längd* (ungefär) * avstånd från objektivets framsida till monteringsflänsen	⌀ 87,1 mm × 138,5 mm **Obs:** Lutnings-/förskjutningsmekanismens längd är 96 mm	⌀ 95 mm × 149 mm **Obs:** Lutnings-/förskjutningsmekanismens längd är 96 mm
Vikt* (ungefär) * Exklusive lock, motljusskydd, stativkragsfot och adapterring	1340 g	1255 g
Filterstorlek	⌀ 105 mm (använder adapterringen)	⌀ 72 mm

- Förbättringar kan leda till oannonserade ändringar i specifikationer och utseende.
- Beroende på hur detta objektiv är konstruerat, kan avståndsindikatorn som visas på kameran i vissa fall skilja sig från det faktiska fokusavståndet. Använd avståndsindikatorn endast som en riktlinje.
- Använd inte en telekonverter.
- Följande kan inträffa vid lutning eller förskjutning av objektivet.
  - Autoexponering kan ge resultat som avviker från det optimala värdet.
  - Kamerans bildstabiliseringsfunktion kanske inte fungerar som avsett. Stäng av bildstabiliseringsfunktionen innan du tar bilder.
  - Det kan hända att kameran inte kan mäta avståndet till motivet. Därför kan det hända att vissa kamerafunktioner inte fungerar som avsett.
  - Beroende på fotograferingsförhållandena kan färgåtergivningen vara ojämn i de bilder som tas, och bildkvaliteten på i EVF- eller LCD-displayen kan försämras.
  - Vid fotografering med en elektronisk slutare för främre ridå kan exponeringen vara ojämn i de bilder som tas. Vi rekommenderar att du fotograferar med en mekanisk slutare.

For din sikkerhet

Sørg for å lese disse merknadene før bruk

Sikkerhetsmerknader

Takk for at du kjøpte dette produktet. Kontakt din Fujifilm forhandler for reparasjon, inspeksjon og intern testing.

- Se til at du bruker objektivet riktig. Les nøye gjennom disse sikkerhetsmerknadene og kameraets *Brukerveiledning* før bruk.
- Etter å ha lest disse sikkerhetsmerknadene, skal de oppbevares på et trygt sted.

Om ikonene

Ikonene som vises nedenfor brukes i dette dokumentet for å indikere alvorlighetsgraden på skaden eller ødeleggelsen som kan oppstå hvis informasjonen som indikeres av ikonet og produktet brukes feil som resultat.

ADVARSEL	Dette ikonet indikerer at døden eller alvorlig skade kan være resultatet hvis informasjonen ignoreres.
FORSIKTIG	Dette ikonet indikerer at personlig skade eller materialskade kan oppstå hvis informasjonen ignoreres.

Ikonene som vises nedenfor brukes for å indikere typen instruksjoner som skal følges.

	Trekantikoner forteller deg at denne informasjonen krever oppmerksomhet ("Viktig").
	Sirkelikoner med en diagonal strek forteller deg at handlingen som er indikert er forbudt ("Forbudt").
	Fylte sirkler med utropstegn indikerer en handling som må utføres ("Obligatorisk").

⚠ ADVARSEL	
Skal ikke brukes på badet eller i dusjen	***Må ikke senkes i eller utsettes for vann.*** Dersom denne forhåndsregelen ikke blir fulgt kan det oppstå brann eller elektrisk støt.
Skal ikke demonteres	***Skal ikke demonteres.*** Hvis denne forholdsregelen ikke følges kan det medføre brann, elektriske støt eller skader som følge av funksjonsfeil på produktet.
Interne deler må ikke berøres	***Skulle kamerahuset åpne seg som følge av et fall eller et annet uhell, må de interne delene ikke berøres.*** Hvis denne forholdsregelen ikke følges kan det medføre elektriske støt eller skader som følge av å berøre de skadde delene. Fjern kameraets batteri med en gang, pass slik at du unngår skader eller elektriske støt, og ta produktet med til kjøpsstedet for konsultasjon.
	Ikke plasser på ustabile overflater. Produktet kan falle og føre til skade.
	Ikke se på sola gjennom objektivet eller kameraets søkere. Å ikke etterfølge denne forhåndsregelen kan føre til permanent nedsatt syn.

⚠ FORSIKTIG	
	Må ikke brukes eller oppbevares på steder som er utsatt for damp eller røyk, eller som er veldig fuktig eller svært støvete. Dersom denne forhåndsregelen ikke blir fulgt kan det oppstå brann eller elektrisk støt.
	Må ikke legges i direkte sollys eller på steder som er utsatt for veldig høye temperaturer, som for eksempel i et lukket kjøretøy på en solfylt dag. Hvis denne forholdsregelen ikke etterfølges kan det føre til brann.
	Skal oppbevares utilgjengelig for små barn. Dette produktet kan forårsake skade ved håndtering av et barn.
	Må ikke håndteres med våte hender. Dersom denne forhåndsregelen ikke blir fulgt kan det oppstå elektrisk støt.
	Hold sola utenfor bildet når du tar bilde med bakgrunnsbelyst motiv. Sollys fokusert i kameraet når sola er i eller nært bildet kan føre til brann eller brannskader.
	Sett på objektivdekselet når produktet ikke er i bruk, og oppbevar det utenfor direkte sollys. Sollys fokusert av objektivet kan føre til brann eller brannskader.
	Ikke bær kameraet eller objektivet når de er festet til et stativ. Produktet kan falle eller slå borti andre gjenstander og føre til skade.
	Når du fester eller fjerner objektivet fra kameraet, må du alltid stille vippe- og forskyvningsverdiene til 0. Hvis denne forholdsregelen ikke følges kan det føre til at fingrene kommer i klem, noe som kan forårsake personskade eller skade på kameraet.
	Hvis en skarp del er eksponert i deler av vippe-/forskyvningsmekanismen under vipping eller forskyvning, må du ikke berøre den eksponerte delen. Hvis denne forholdsregelen ikke følges kan det føre til personskade.
	Ikke utfør vipping eller forskyvning og rotasjon samtidig. Fingrene kan komme i klem og forårsake personskade.
	Ikke bruk produktet med vippe-/forskyvningsmekanismen låst. ***Ikke bruk overdreven kraft på knotter, låsebrytere eller spaker.*** Hvis denne forhåndsregelen ikke følges kan det føre til skade på objektivet.

Deponering av elektrisk og elektronisk utstyr fra private husholdninger

I EU, Norge, Island og Liechtenstein: Dette symbolet på produktet eller i bruksanvisningen og i garantien og/eller på emballasjen indikerer at dette produktet ikke må behandles som husholdningsavfall. I stedet må det tas med til et egnet innsamlingssted for resirkulering av elektrisk og elektronisk utstyr.

Ved å sikre at dette produktet deponeres korrekt hjelpe du til med å forhindre potensielle negative konsekvenser for miljøet og menneskelig helse, som ellers kan forårsakes av uegnet avfallshåndtering av dette produktet.

Resirkuleringen av materialene vil bidra med å bevare naturlige ressurser. For mer detaljert informasjon om resirkulering av dette produktet, vennligst ta kontakt med lokale myndigheter, din lokale tjeneste for håndtering av husholdningsavfall eller med butikken hvor du kjøpte produktet.

I land utenfor EU, Norge, Island og Liechtenstein: Dersom du ønsker å kassere dette produktet, inkludert batterier eller akkumulatorer, vennligst ta kontakt med lokale myndigheter og spør om korrekt metode for kassering.

Før du bruker dette produktet

Objektivet fungerer kanskje ikke som forventet og noen funksjoner er kanskje ikke tilgjengelige med utdaterte versjoner av objektivets eller kameraets firmware. Sørg for å oppdatere objektivets og kameraets firmware til de siste versjonene. Instruksjoner om å se informasjon om firmware-versjonen og oppdatering av firmware er tilgjengelig fra følgende nettside:

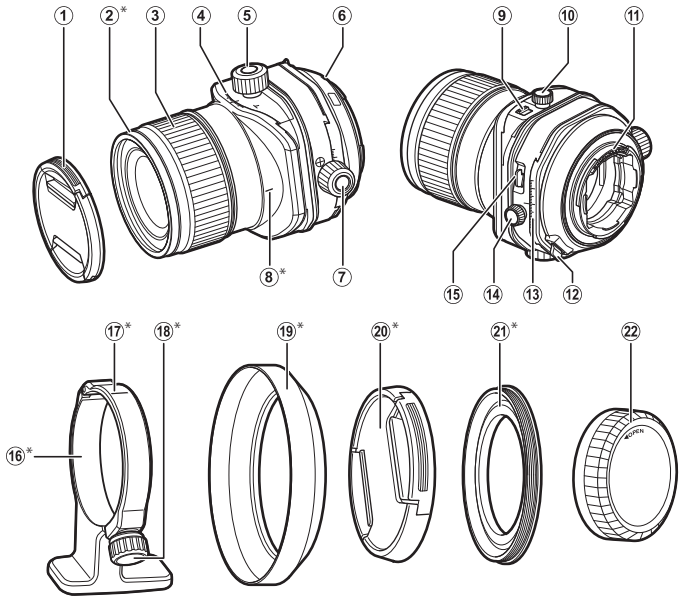
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

Dersom du ikke har tilgang til en datamaskin, er støtte tilgjengelig hos den lokale distributøren som står oppført i "FUJIFILM Worldwide Network"-materialet som fulgte med kameraet.

Produktpleie

- Ikke plukk opp eller hold kameraet kun i solblenderen når du bruker en solblender.
- Hold linsens signalkontakter rene.
- Bruk en blåsebørste til å fjerne støv og lo fra glassoverflaten på objektivet eller filteret. For å fjerne flekker og fingeravtrykk bruker du en liten mengde objektivrengjøringsmiddel på en myk, ren bomullsklut eller objektivrengjøringsklut og rengjør fra midten utover ved bruk av en sirkulær bevegelse, og pass på at du ikke etterlater flekker eller berører glasset med fingrene.
- Bruk aldri organiske løsemidler slik som malingstynner eller benzen for å rengjøre objektivet.
- Sett på plass dekslene foran og bak når linsen ikke er i bruk.
- Oppbevar objektivet og filteret på kjølige, tørre steder for å forhindre mugg og rust. Ikke oppbevar i direkte sollys eller med møllkuler av nafta eller kamfer.
- Hold objektivet tørt. Rustdannelser kan medføre skader som ikke lar seg reparere. Tørk av regn og vanndråper.
- Å forlate linsen på ekstremt varme steder kan føre til skade eller fordreininger.

Linsens deler



① *Fremre objektivdeksel*
② *Fremre ring**
③ *Fokusring*
④ *Vippemerke/vippeskala*
⑤ *Vippehjul*
⑥ *Monteringsmerker (brennvidde)*
⑦ *Justeringshjul*
⑧ *Orienteringsmerke (på objektiv)**
⑨ *Bryter for vippelås*
⑩ *Lås for vippehjul*
⑪ *Objektivets signalkontakter*
⑫ *Utløserknapp for rotasjonslås*
⑬ *Justeringsmerke/justeringsskala*
⑭ *Lås for justeringshjul*
⑮ *Utløserknapp for T/S-rotasjonslås*
⑯ *Stativholderfot**
⑰ *Referansemerke for stativholder (på holder)**
⑱ *Låseknapp**
⑲ *Solblender**
⑳ *Deksel for adapterring**
㉑ *Adapterring**
㉒ *Bakre objektivdeksel*

* kun GF30mmF5.6 T/S

Et GF30mmF5.6 T/S objektiv brukes her som illustrasjon.

Medfølgende tilleggsutstyr

GF30mmF5.6 T/S

- Fremre linsedeksel
- Bakre linsedeksel
- Linselomme
- Adapterring
- Deksel for adapterring
- Solblender
- Stativholderfot

GF110mmF5.6 T/S Macro

- Fremre linsedeksel
- Bakre linsedeksel
- Linselomme

Feste linsen

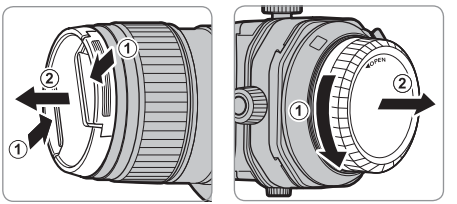
Se kameraets brukerveiledning for informasjon om festing og fjerning av linser.

① Dette objektivet er for bruk utelukkende med FUJIFILM G braketter og kan ikke brukes sammen med X braketter.

① Før du setter på eller tar av objektivet, må du stille vippe- og forskyvningsverdiene til 0 og sette rotasjonsmekanismen og T/S-rotasjonsmekanismen tilbake i låst posisjon.

Fjerning av dekselet

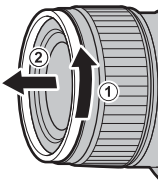
Fjern dekselet som vist.



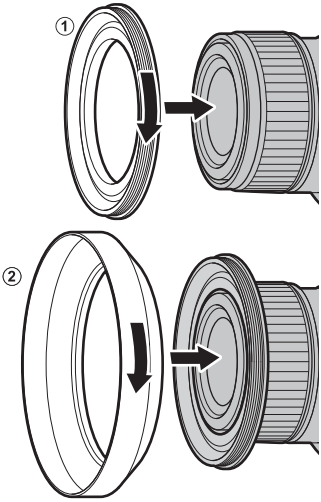
Festing av solblenderen (kun GF30mmF5.6 T/S)

Når den er montert, reduserer solblenderen blendende lys og beskytter fremre objektivelement.

1 Fjern den fremre ringen fra objektivet.



2 Fest adapterringen til objektivet (①), og fest deretter solblenderen til adapterringen (②).

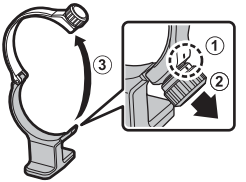


① Sørg for å bruke adapterringen når du fester solblenderen eller filteret.

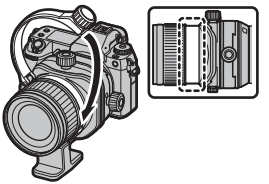
① Hvis du fester en solblender eller et filter for stramt etter at du har festet en adapterring til objektivet, kan det forbli festet til adapterringen når den fjernes. Ikke prøv å skille solblenderen eller filteret fra adapterringen med makt, da filtertrådene kan skade hendene dine. Dekk til både solblenderen eller filteret og adapterringen med silikonåpnere eller lignende, og skru dem av ved å bruke håndflatene.

Montering av stativholderfoten (kun GF30mmF5.6 T/S)

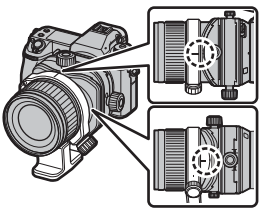
1 Juster låseknappen med ringmerket (①), og trekk deretter knappen mot deg (②) for å åpne ringen (③).



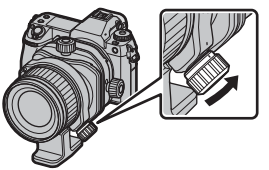
2 Juster ringen med sporet for montering på stativholderfoten.



Sett stativholderens referansemerke på linje med midten av orienteringsmerket eller vippeskalaen i forhold til kameraretningen.



3 Drei låseknappen for å feste ringen.

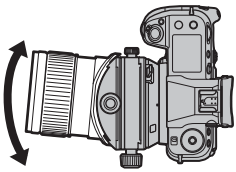


Blenderåpning

Se kameraets bruksanvisning.

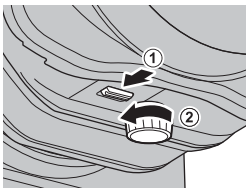
Vipp

Objektivets optiske akse kan vippes. Ved å vippe objektivets optiske akse i forhold til bildeoverflaten, kan du skråstille fokuseringsplanet og endre fokusområdet.

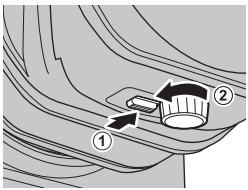


Prosedyre

1 Trykk vippelåsen i pilens retning (①), og løsne deretter vippelåsen (②).



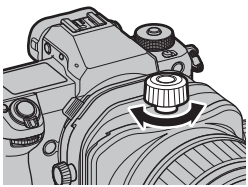
GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 Drei på vippehjulet for å justere vippeverdien.

⚠ Skarpe deler kan bli eksponert. Ikke berør noen skarpe deler når de er eksponert.

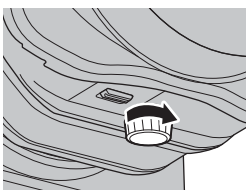


3 Drei på fokuseringsringen for å fokusere på motivet.

⚠ Dette objektivet kan ikke fokuseres med autofokus.

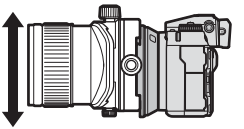
4 Drei låsen for vippehjulet i pilens retning for å feste den.

⚠ For å feste vippeverdien i posisjon 0, juster bryteren for vippelåsen til posisjonen **LOCK** og drei deretter låsen for vippehjulet.



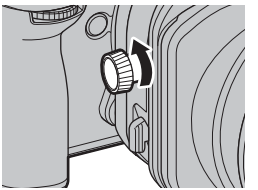
Justering

Objektivets optiske akse kan flyttes parallelt med objektivets optiske akse samtidig som den optiske aksen holdes rett, slik at opptaksområdet kan flyttes opp, ned, til venstre eller høyre.

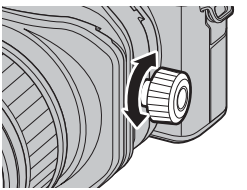


Prosedyre

1 Drei låsen for justeringshjulet i pilens retning for å løsne den.



2 Drei justeringshjulet for å justere justeringsverdien.

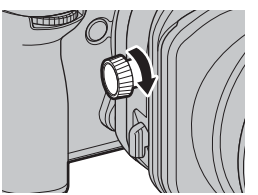


- ① Skarpe deler kan bli eksponert. Ikke berør noen skarpe deler når de er eksponert.
- ① Når du vrir på justeringshjulet, må du kontrollere omgivelsene til justeringsmekanismen på forhånd for å sikre at fingrene ikke kommer i klem mellom justeringsmekanismen og kameragrepet eller andre komponenter.
- ① Store justeringsverdier kan gi variasjoner i belysningen i kantene av rammen.
- Kompatible kameraer viser justeringsverdien på skjermen. Justeringsverdien er også inkludert i EXIF-dataene som er integrert i bildene etter hvert som de tas. Se kameraets bruksanvisning for informasjon.

3 Drei på fokuseringsringen for å fokusere på motivet.

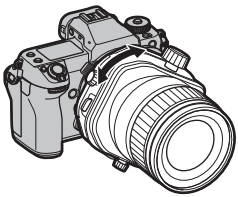
- ① Dette objektivet kan ikke fokuseres med autofokus.

4 Drei låsen for justeringshjulet i pilens retning for å feste den.



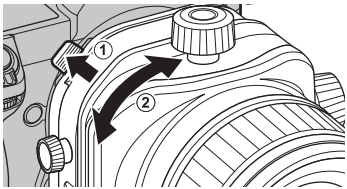
Rotasjon

Vippe-/forskyvningsmekanismen kan roteres for å endre vippe- og forskyvningsretningen.



Prosedyre

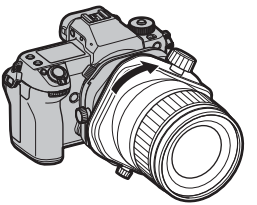
Trykk utløserknappen for rotasjonslåsen i pilens retning (①), og drei deretter vippe-/forskyvningsmekanismen (②).



- ① Still vippe- og forskyvningsverdiene til 0 før du utfører rotasjon.
- ① Hvis du plutselig dreier på vippe-/forskyvningsmekanismen mens du holder nede utløserknappen for rotasjonslåsen, kan du slå fingeren din og skade deg, så vær forsiktig.
- ① Ikke utfør vipping/forskyvning og rotasjon samtidig. Fingrene kan komme i klem og forårsake personskade.
- ◆ Rotasjonsområdet er ±90°.
- ◆ Rotasjonsmekanismen låses ved 0° og ±90°. I tillegg kan et klikk kjennes hver 30°. Vi anbefaler å fotografere i disse vinklene for å unngå at retningen endres mens du fotograferer.
- ◆ Kompatible kameraer viser rotasjonsverdien på skjermen. Rotasjonsverdien er også inkludert i EXIF-dataene som er integrert i bildene etter hvert som de tas. Se kameraets bruksanvisning for informasjon.

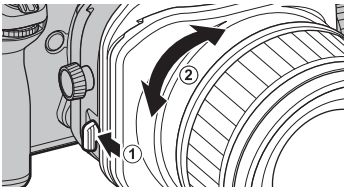
T/S-rotasjon

Vippemekanismen kan roteres for å endre kjøreretningen for vipping og forskyvning fra ortogonal til samme retning.



Prosedyre

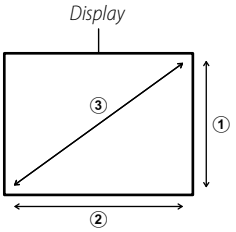
Trykk utløserknappen for T/S-rotasjonslåsen i pilens retning (①), og drei deretter vippemekanismen (②).

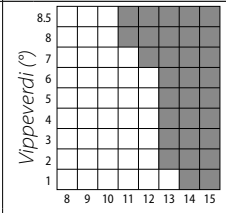
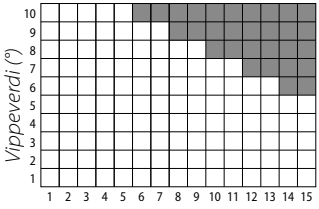
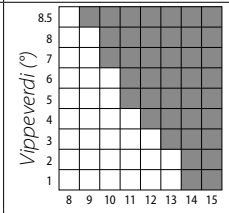
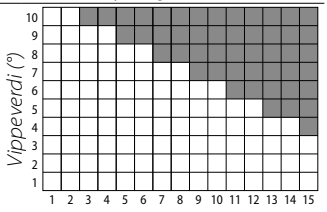
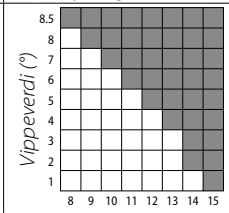
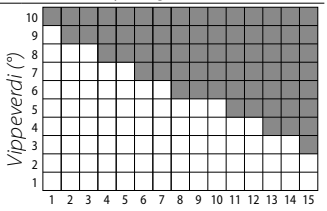


- ⓘ Still vippe- og forskyvningsverdiene til 0 før du utfører T/S-rotasjon.
- ⓘ Hvis du plutselig dreier på vippemekanismen mens du holder nede utløserknappen for T/S-rotasjonslåsen, kan du slå fingeren din og skade deg, så vær forsiktig.
- ⓘ Ikke utfør vipping/forskyvning og T/S-rotasjon samtidig. Fingrene kan komme i klem og forårsake personskade.
- ◆ Rotasjonsområdet er 0–90°.
- ◆ T/S-rotasjonsmekanismen låses ved 0° og 90°. I tillegg kan det kjennes et klikk i 45°-posisjonen. Vi anbefaler å fotografere i disse vinklene for å unngå at retningen endres mens du fotograferer.

Stille inn vipping og forskyvning til samme retning

Når vipperetningen roteres 90° for å samsvare med forskyvningsretningen, vil vignettering oppstå i vertikal (①), horisontal (②), og diagonal (③) retning på skjermen i det grå området som er angitt i tabellen nedenfor, avhengig av vippe- og forskyvningsverdiene.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Vertikal		
Horisontal		
Diagonal		

Spesifikasjoner

Type	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Linsekonstruksjon	16 elementer i 11 grupper (3 asfæriske elementer, 2 ED-elementer, 1 super-ED-element)	11 elementer i 9 grupper (1 asfærisk element, 2 ED-elementer)
Brennvidde (35 mm format tilsvarende)	f=30 mm (24 mm)	f=110 mm (87 mm)
Bildevinkel	84,7°	27,9°
Største blenderåpning	f/5.6	f/5.6
Minste blenderåpning	f/32	f/32
Blenderåpningskontroll		
Antall blader	9 (avrundet blenderåpning)	9 (avrundet blenderåpning)
Stoppstørrelse	⅓ EV (16 stopp)	⅓ EV (16 stopp)
Minste fokusavstand (målt fra fokalplanet)	0,3 m	0,43 m
Maksimal forstørrelse	0,21 ×	0,5 ×
Vippeområde	±8,5°	±10°
Forskyvningsområde	±15 mm	±15 mm
Vippeskala	Reguleres i trinn på 1°	Reguleres i trinn på 1°
Forskyvningsskala	Reguleres i trinn på 1 mm	Reguleres i trinn på 1 mm
Objektivrotasjon	Låser ved –90, 0 og 90 grader med et klikk for hver 30. grad	Låser ved –90, 0 og 90 grader med et klikk for hver 30. grad
T/S-rotasjon	Låses ved 0 og 90 grader med et klikk hver 45. grad	Låses ved 0 og 90 grader med et klikk hver 45. grad
Utvendige dimensjoner: Diameter × Lengde* (ca.) * avstand fra objektivets forside til objektivfatningen	⌀ 87,1 mm × 138,5 mm **Merk:** Vippe-/forskyvningsmekanismen er 96 mm lang	⌀95 mm × 149 mm **Merk:** Vippe-/forskyvningsmekanismen er 96 mm lang
Vekt* (ca.) * uten deksler, solblendere, stativholderføtter og adapterring	1340 g	1255 g
Filter størrelse	⌀ 105 mm (bruker adapterring)	⌀ 72 mm

- Forbedringer kan føre til uanmeldte endringer i spesifikasjoner og utseende.
- På grunn av dette objektivets utforming, kan "Avstandsindikatoren" som vises av kameraet i noen tilfeller være forskjellig fra den faktiske fokusavstanden. Bruk kun "Avstandsindikatoren" som en veiledning.
- Ikke bruk telekonverter.
- Følgende kan forekomme når du utfører vipping eller forskyvning.
  - Autoeksponering kan gi resultater som avviker fra den optimale verdien.
  - Det er mulig at kameraets funksjon for bildestabilisering ikke fungerer som den skal. Slå av bildestabilisering før fotografering.
  - Det er mulig at kameraet ikke registrerer avstanden til motivet. Som følge av dette er det mulig at noen kamerafunksjoner ikke fungerer som de skal.
  - Avhengig av fotograferingsforholdene kan det forekomme avvik i fargen på bildet som tas, og bildekvaliteten på EVF eller LCD-skjermen kan forringes.
  - Ved bruk av elektronisk lukker for fremre lukkergardin, kan det forekomme ujevn eksponering i bildet som tas. Fotografering med mekanisk lukker anbefales.

Turvallisuustietoja

Lue nämä ohjeet ennen laitteen käyttöä

Turvallisuustietoja

Kiitos päätöksestäsi hankkia tämä tuote. Korjaukseen, tarkastukseen ja sisäiseen testaukseen liittyvissä asioissa voit ottaa yhteyttä Fujifilm-jälleenmyyjääsi.

- Varmista, että käytät objektiivia oikein. Lue nämä turvallisuusohjeet ja kameran *Omistajan opas* huolellisesti ennen käyttöä.
- Säilytä turvallisuusohjeita tämän jälkeen turvallisessa paikassa.

Tietoja kuvakkeista

Seuraavat tässä asiakirjassa käytetyt kuvakkeet osoittavat henkilövahinkojen ja aineellisten vahinkojen vakavuuden, jos kuvakkeen osoittamia tietoja ei oteta huomioon ja laitetta käytetään virheellisesti.

VAROITUS	Tämä kuvake osoittaa, että tietojen huomiotta jättäminen voi johtaa kuolemaan tai vakaviin henkilövahinkoihin.
HUOMIO	Tämä kuvake osoittaa, että tietojen huomiotta jättäminen voi johtaa henkilövahinkoihin tai aineellisiin vahinkoihin.

Alla olevat kuvakkeet osoittavat huomioitavien tietojen luonteen.

	Kolmiomaiset kuvakkeet osoittavat, että tiedot vaativat huomiota ("Tärkeä").
	Poikittaisella viivalla ylivedetyt pyöreät kuvakkeet osoittavat, että kyseinen toiminto on kielletty ("Kielletty").
	Huutomerkillä varustetut täytetyt ympyrät osoittavat, että kyseinen toiminto on suoritettava ("Pakollinen").

VAROITUS	
Älä käytä kylpyhuoneessa tai suihkussa	***Älä upota veteen tai altista vedelle.*** Tämän huomiotta jättäminen voi aiheuttaa tulipalon tai sähköiskun.
Älä pura osiin	***Älä pura.*** Tämän varotoimen noudattamatta jättämisen seurauksena saattaa olla tuotteen toimintahäiriön aiheuttama sähköisku tai loukkaantuminen.
Älä kosketa sisäisiin osiin	***Jos kameran kuori rikkoutuu putoamisen tai muun vahingon seurauksena, älä kosketa esiin tulleisiin osiin.*** Tämän varotoimen noudattamatta jättämisen seurauksena saattaa olla vaurioituneiden osien koskettamisen aiheuttama sähköisku tai loukkaantuminen. Poista kameran akku välittömästi, mutta varo loukkaantumista ja sähköiskua. Vie tuote sen ostopaikkaan, josta saat jatko-ohjeita.
	Älä aseta epävakaille alustoille. Tuote saattaa tippua aiheuttaen vahinkoa.
	Älä katsele aurinkoa objektiivin tai kameran etsimien läpi. Tämän varotoimen noudattamatta jättäminen saattaa johtaa pysyvään näön heikkenemiseen.

	⚠ HUOMIO
	Älä käytä tai säilytä paikoissa, jotka ovat alttiita höyrylle tai savulle tai ovat erittäin kosteita tai pölyisiä. Tämän varotoimen huomiotta jättäminen voi aiheuttaa tulipalon tai sähköiskun.
	Älä jätä suoraan auringonvaloon tai paikkoihin, jotka ovat alttiina erittäin korkeille lämpötiloille, kuten suljettuun ajoneuvoon aurinkoisena päivänä. Tämän varotoimen noudattamatta jättäminen saattaa aiheuttaa tulipalon.
	Pidä poissa pienten lasten ulottuvilta. Lapsen käsissä laite voi aiheuttaa henkilövahinkoja.
	Älä käsittele märin käsin. Tämän varotoimen noudattamatta jättäminen voi aiheuttaa sähköiskun.
	Pidä aurinko poissa rajauksesta, kun kuvaat taustavalaistuja kohteita. Auringonvalon tarkentuminen kameraan, kun aurinko on rajauksessa tai lähellä sitä, saattaa aiheuttaa tulipalon tai palovammoja.
	Kun tuotetta ei käytetä, aseta objektiivin suojukset paikoilleen ja säilytä suoran auringonvalon ulottumattomissa. Objektiivin kohdistama auringonvalo saattaa aiheuttaa tulipalon tai palovammoja.
	Älä kanna kameraa tai objektiivia, kun ne ovat kiinnitettyinä kolmijalkaan. Tuote voi pudota tai osua muualle aiheuttaen vahinkoa.
	Aseta kallistuksen ja siirtymän suuruudeksi 0, kun kiinnität tai irrotat objektiivin kamerasta. Jos tämä varotoimi laiminlyödään, sormet saattavat jäädä jumiin, mikä voi johtaa loukkaantumiseen tai kameran vaurioitumiseen.
	Jos terävä osa tulee osassa kallistus-/siirtomekanismia näkyviin kallistuksen tai siirron aikana, älä koske paljastuneeseen osaan. Tämän varotoimen laiminlyönti saattaa aiheuttaa loukkaantumisen.
	Älä tee kallistus- tai siirtotoimenpiteitä ja pyörintätoimenpiteitä samaan aikaan. Sormesi saattavat jäädä jumiin ja tämän seurauksena loukkaantua.
	Älä käytä objektiivia kallistus-/siirtomekanismin ollessa lukittuna. ***Älä kohdista liikaa voimaa nuppeihin, lukituskytkimiin tai vipuihin.*** Tämän varotoimen laiminlyönti saattaa vaurioittaa objektiivia.

Sähköisten ja elektronisten laitteiden hävittäminen kotitalouksissa

Euroopan unioni, Norja, Islanti ja Liechtenstein: Tämä symboli tuotteessa tai käyttöohjeessa ja takuussa ja/tai tuotteen pakkauksessa tarkoittaa, että tuotetta ei voi pitää kotitalousjätteenä. Sen sijaan tuote tulee toimittaa soveltuvaan sähköisten ja elektronisten laitteiden keräyspisteeseen.

Varmistamalla tämän tuotteen asianmukaisen hävittämisen autat estämään mahdollisia haittavaikutuksia ympäristölle ja ihmisten terveydelle, joita saattaisi olla seurauksena tuotteen epäasianmukaisesta hävittämisestä.

Raaka-aineiden kierrättäminen auttaa säästämään luonnonvaroja. Lisätietoa tuotteen kierrättämisestä saat paikallisilta viranomaisilta, jätehuollosta tai liikkeestä, josta ostit tuotteen.

Maat Euroopan unionin, Norjan, Islannin ja Liechtensteinin ulkopuolella: Halutessasi hävittää tuotteen, mukaan lukien paristot ja akut, ota yhteyttä paikalliseen viranomaiseen kysyäksesi asianmukaisesta hävittämisestä.

Ennen tuotteen käyttöä

Objektiivi ei välttämättä toimi odotetulla tavalla eivätkä kaikki toiminnot välttämättä ole käytettävissä vanhentuneilla objektiivin ja kameran laiteohjelmistoilla. Päivitä objektiivin ja kameran laiteohjelmistot uusimpiin versioihin. Ohjeet laiteohjelmistoversion tarkastelemiseen ja päivittämiseen löytyvät seuraavalta verkkosivustolta:

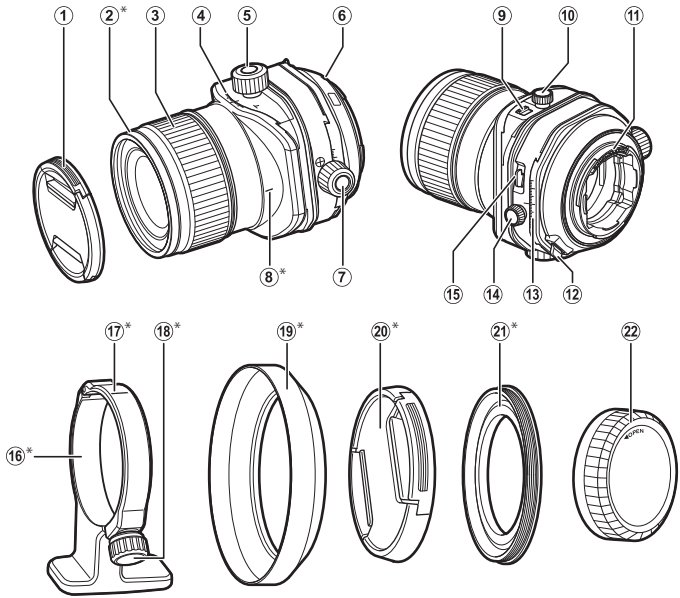
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

Jos sinulla ei ole mahdollisuutta käyttää tietokonetta, apua saa paikalliselta maahantuojalta, jonka tiedot löydät kameran mukana toimitetusta "FUJIFILM Worldwide Network" -materiaalista.

Tuotteen huoltaminen

- Kun käytössä on vastavalosuoja, älä nosta tai kannattele kameraa pelkästään vastavalosuojasta.
- Pidä objektiivin signaalikontaktit puhtaina.
- Poista objektiivin tai suotimen lasipinnoilla oleva pöly ja lika puhaltimella. Poista tahrat ja sormenjäljet kostuttamalla pehmeä, puhdas puuvillaliina tai linssinpuhdistusliina pieneen määrään linssinpuhdistusainetta ja pyyhkimällä keskustasta ulospäin kiertävin liikkein varoen jättämästä tahroja tai koskemasta lasia sormilla.
- Älä koskaan käytä orgaanisia liuottimia kuten maalin ohenninta tai bentseeniä objektiivin puhdistamiseen.
- Liitä objektiivin etu- ja takasuojukset, kun objektiivi ei ole käytössä.
- Säilytä objektiivia ja suodinta viileässä, kuivassa paikassa estääksesi homeen ja ruosteen muodostumisen. Älä varastoi suoraan auringonvaloon tai naftatai kamferikoipallojen kanssa.
- Pidä objektiivi kuivana. Ruostuminen voi aiheuttaa pysyviä vaurioita. Pyyhi sade ja vesipisarat pois.
- Objektiivin jättäminen erittäin kuumaan paikkaan saattaa aiheuttaa vaurioita tai vääntymistä.

Objektiivin osat



① *Objektiivin etusuojus*
② *Eturengas**
③ *Tarkennusrengas*
④ *Kallistuksen indeksimerkki / kallistusasteikko*
⑤ *Kallistuksenvalitsin*
⑥ *Kiinnitysmerkit (polttoväli)*
⑦ *Siirronvalitsin*
⑧ *Suunnan indeksimerkki (objektiivissa)**
⑨ *Kallistuksen lukituskytkin*
⑩ *Kallistuksenvalitsimen lukko*
⑪ *Objektiivin signaalin liitännät*
⑫ *Pyörintälukon vapautuspainike*
⑬ *Siirron indeksimerkki / siirtoasteikko*
⑭ *Siirronvalitsimen lukko*
⑮ *T/S-pyörintälukon vapautuspainike*
⑯ *Jalustarenkaan jalka**
⑰ *Jalustarenkaan viiteindeksimerkki (renkaassa)**
⑱ *Lukitusnuppi**
⑲ *Vastavalosuojus**
⑳ *Sovitinrenkaan suojus**
㉑ *Sovitinrengas**
㉒ *Objektiivin takasuojus*

*Vain GF30mmF5.6 T/S

A GF30mmF5.6 T/S -objektiivia käytetään tässä yhteydessä havainnollistamistarkoituksissa.

Toimitetut lisävarusteet

GF30mmF5.6 T/S

- Objektiivin etusuojus
- Objektiivin takasuojus
- Objektiivipussi
- Sovitinrengas
- Sovitinrenkaan suojus
- Vastavalosuojus
- Jalustarenkaan jalka

GF110mmF5.6 T/S Macro

- Objektiivin etusuojus
- Objektiivin takasuojus
- Objektiivipussi

Objektiivin kiinnittäminen

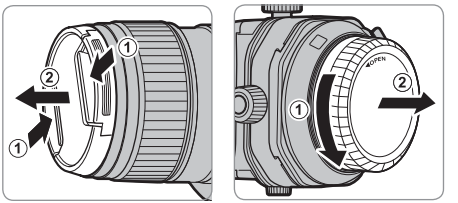
Katso kameran käyttöohjeesta tietoa objektiivien kiinnittämisestä ja irrottamisesta.

① Tämä objektiivi on tarkoitettu käytettäväksi yksinomaan FUJIFILM:n G-kiinnityksen kanssa, eikä sitä voi käyttää X-kiinnityksen kanssa.

① Ennen kuin kiinnität tai irrotat objektiivin, aseta kallistuksen ja siirtymän suuruudeksi 0 ja palauta pyörintämekanismi sekä T/S-pyörintämekanismi lukittuihin asentoihin.

Suojusten poistaminen

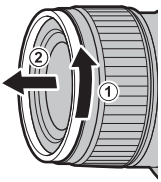
Irrota suojukset kuvan osoittamalla tavalla.



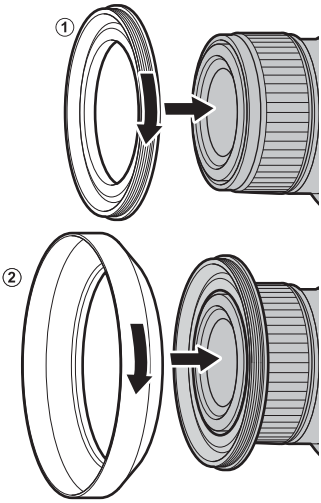
Vastavalosuojuksen kiinnittäminen (vain GF30mmF5.6 T/S)

Kiinnitettyinä vastavalonsuojukset vähentävät heijastuksia ja suojaavat objektiivin etuelementtiä.

1 Poista eturengas objektiivista.



2 Kiinnitä sovitinrengas objektiiviin (①) ja kiinnitä sitten vastavalosuoja sovitinrenkaaseen (②).

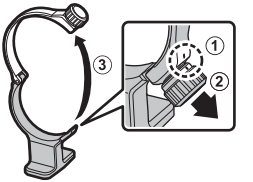


① Käytä sovitinrengasta, kun kiinnität vastavalosuojan tai suodattimen.

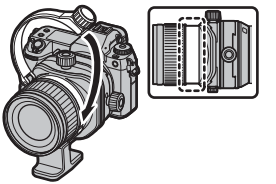
① Jos kiinnität vastavalosuojan tai suodattimen liian tiukaksi kiinnitettyäsi ensin sovitinrenkaan objektiiviin, suoja saattaa juuttua sovitinrenkaaseen, kun tämä irrotetaan. Älä yritä irrottaa vastavalosuojaa tai suodatinta väkisin sovitinrenkaasta, sillä suodattimen kierteet voivat vahingoittaa käsiä. Peitä sekä vastavalosuoja tai suodatin että sovitinrengas silikonisilla purkinavaajilla tai vastaavilla ja ruuvaa suoja tai suodatin irti kämmenten avulla.

Jalustarenkaan jalan kiinnittäminen (vain GF30mmF5.6 T/S)

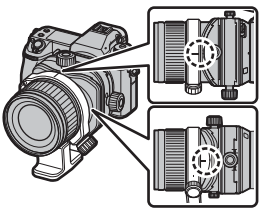
1 Kohdista lukitusnuppi renkaan indeksimerkin kohdalle (①) ja vedä sitten lukitusnuppia itseäsi kohti (②) renkaan avaamiseksi(③).



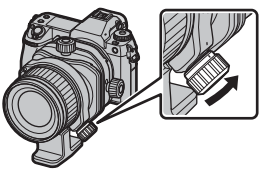
2 Kohdista rengas jalustarenkaan jalan kiinnitysuraan.



Kohdista jalustarenkaan viiteindeksimerkki suuntaindeksimerkin tai kallistusasteikon keskikohtaan kameran suuntauksen mukaan.



3 Varmista renkaan kiinnitys kiertämällä lukitusnuppia.

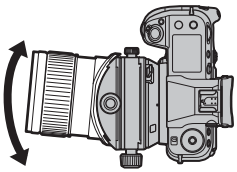


Aukko

Katso lisätietoa kameran käyttöoppaasta.

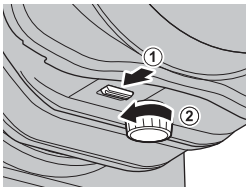
Kallistus

Objektiivin optista akselia voi kallistaa. Kallistamalla objektiivin optista akselia suhteessa kuvauspintaan voit kallistaa tarkennustasoa ja muuttaa tarkennusaluetta.

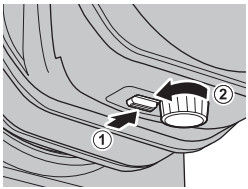


Menetelmä

1 Paina kallistuksen lukituskytkintä nuolen osoittamaan suuntaan (①) ja löysää sitten kallistuksenvalitsimen lukkoa (②).

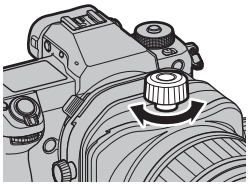


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 Säädä kallistuksen suuruutta kääntämällä kallistuksenvalitsinta.

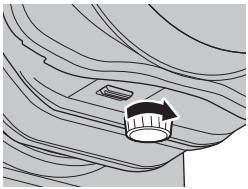


① Terävät osat saattavat tulla esiin. Älä koske teräviin osiin niiden ollessa paljaina.

3 Tarkenna kohteeseen kääntämällä tarkennusrengasta.

① Tätä objektiivia ei voi tarkentaa käyttämällä automaattitarkennusta.

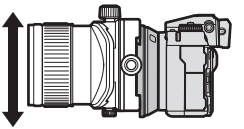
4 Varmista kallistuksen pysyvyys kääntämällä kallistusvalitsimen lukkoa nuolen suuntaan.



① Aseta kallistuksen suuruus kohtaan 0 kohdistamalla kallistuksen lukituskytkin kohtaan **LOCK** ja käännä sitten kallistuksenvalitsinta.

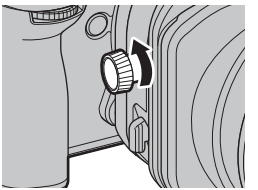
Siirto

Objektiivin optista akselia voidaan siirtää samansuuntaisesti objektiivin optisen akselin kanssa samalla kun pidetään optista akselia suorassa, jolloin kuvausaluetta voidaan siirtää ylöspäin, alaspäin, vasemmalle tai oikealle.

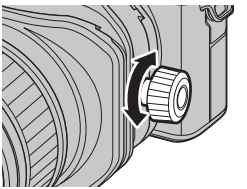


Menetelmä

1 Löysää siirronvalitsimen lukkoa kääntämällä sitä nuolen suuntaan.



2 Säädä siirtymän suuruutta kääntämällä siirronvalitsinta.

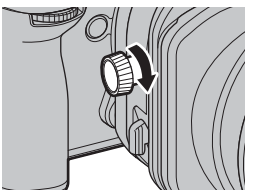


- ⓘ Terävät osat saattavat tulla esiin. Älä koske teräviin osiin niiden ollessa paljaina.
- ⓘ Tarkista siirtomekanismin ympäristö ennen siirronvalitsimen kääntämistä, jotta sormesi eivät jäisi jumiin siirtomekanismin ja kameran kahvan tai muiden komponenttien väliin.
- ⓘ Suuret siirtymämäärät saattavat aiheuttaa valaistuksen vaihtelua rajauksen reunoissa.
- Yhteensopivat kamerat näyttävät siirtymän suuruuden näytössä. Siirtymän suuruus sisältyy myös EXIF-tietoihin, jotka upotetaan kuviin sitä mukaa kuin niitä otetaan. Katso tarkemmat tiedot kameran käyttöoppaasta.

3 Tarkenna kohteeseen kääntämällä tarkennusrengasta.

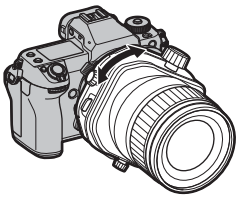
- ⓘ Tätä objektiivia ei voi tarkentaa käyttämällä automaattitarkennusta.

4 Varmista siirronvalitsimen lukon pysyvyys kääntämällä sitä nuolen suuntaan.



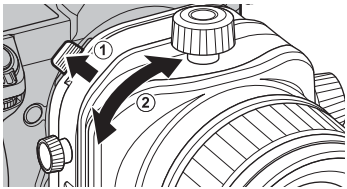
Pyörintä

Kallistus-/siirtomekanismia voidaan pyörittää kallistuksen ja siirron suunnan muuttamiseksi.



Menetelmä

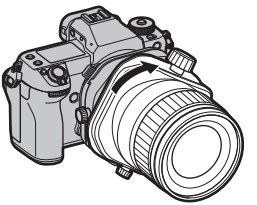
Paina pyörintälukon vapautuspainiketta nuolen suuntaan (①) ja käännä sitten kallistus-/siirtomekanismia (②).



- ① Aseta kallistuksen ja siirtymän suuruudeksi 0 ennen pyörinnän suorittamista.
- ① Jos käännät kallistus-/siirtomekanismia äkillisesti samalla kun pidät pyörintälukon vapautuspainiketta painettuna, saatat osua sormeesi ja vahingoittaa itseäsi, joten ole varovainen.
- ① Älä tee kallistus-/siirtotoimenpiteitä ja pyörintätoimenpiteitä samaan aikaan. Sormesi saattavat jäädä jumiin ja tämän seurauksena loukkaantua.
- Pyörinnän vaihtelualue on ±90°.
- Pyörintämekanismi lukittuu 0°:ssa ja ±90°:ssa. Lisäksi napsahdus on tunnettavissa 30°:n välein. On suositeltavaa kuvata näistä kulmista, jotta kuvaamisen aikainen suunnanmuutos vältettäisiin.
- Yhteensopivat kamerat näyttävät pyörinnän suuruuden näytössä. Pyörinnän suuruus sisältyy myös EXIF-tietoihin, jotka upotetaan kuviin sitä mukaa kuin niitä otetaan. Katso tarkemmat tiedot kameran käyttöoppaasta.

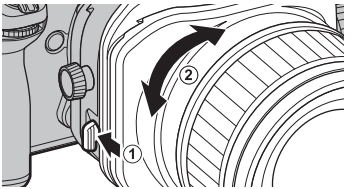
T/S -pyörintä

Kallistusmekanismia voidaan pyörittää kallistuksen ja siirron toimintasuunnan muuttamiseksi kohtisuorasta samansuuntaiseksi.



Menetelmä

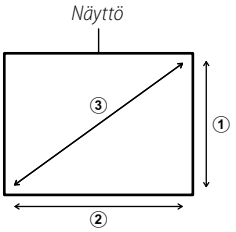
Paina T/S-pyörintälukon vapautuspainiketta nuolen suuntaan (①) ja käännä sitten kallistusmekanismia (②).

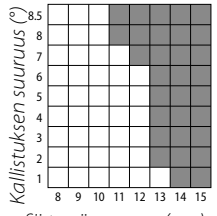
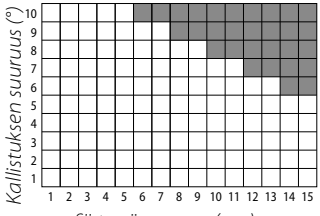
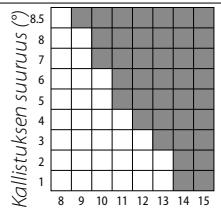
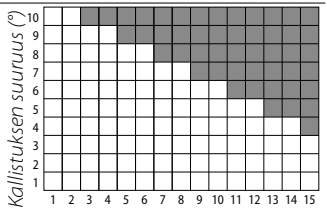
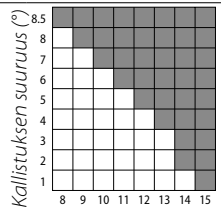
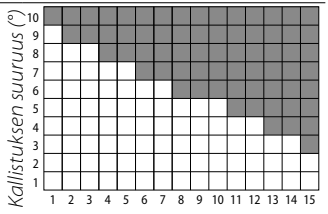


- Aseta kallistuksen ja siirtymän suuruudeksi 0 ennen T/S-pyörinnän suorittamista.
- Jos käännät kallistusmekanismia äkillisesti samalla kun pidät T/S-pyörintälukon vapautuspainiketta painettuna, saatat osua sormeesi ja vahingoittaa itseäsi, joten ole varovainen.
- Älä tee kallistus-/siirtotoimenpiteitä ja T/S-pyörintätoimenpiteitä samaan aikaan. Sormesi saattavat jäädä jumiin ja tämän seurauksena loukkaantua.
- Pyörinnän vaihtelualue on 0–90°.
- T/S-pyörintämekanismi lukittuu 0°:ssa ja 90°:ssa. Lisäksi napsahdus on tunnettavissa 45°:n kohdalla. On suositeltavaa kuvata näistä kulmista, jotta kuvaamisen aikainen suunnanmuutos vältettäisiin.

Kallistuksen ja siirtymän asettaminen samaan suuntaan

Kun kallistussuuntaa pyöritetään 90° vastaamaan siirtosuuntaa, vinjetointi tapahtuu pystysuunnassa (①), vaakasuunnassa (②) ja diagonaalisessa (③) suunnassa näytössä alla olevaan taulukkoon merkityllä harmaalla alueella kallistuksen ja siirtymän suuruuden mukaan.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Pystysuuntainen		
Vaakasuuntainen		
Diagonaalinen		

Tekniset tiedot

Tyyppi	**GF30mmF5.6 T/S**	**GF110mmF5.6 T/S Macro**
Objektiivin rakenne	16 elementtiä 11 ryhmässä (3 asfääristä elementtiä, 2 ED-elementtiä, 1 super-ED-elementti)	11 elementtiä 9 ryhmässä (1 asfäärinen elementti, 2 ED-elementtiä)
Polttoväli (35 mm -formaatin vastaava)	f=30 mm (24 mm)	f=110 mm (87 mm)
Kuvakulma	84,7°	27,9°
Suurin aukko	f/5.6	f/5.6
Pienin aukko	f/32	f/32
Aukon ohjaus		
Levyjen määrä	9 (pyöristetty säädettävä aukko)	9 (pyöristetty säädettävä aukko)
Askelen koko	⅓ EV (16 askelta)	⅓ EV (16 askelta)
Vähimmäistarkennusetäisyys (polttotasosta mitattuna)	0,3 m	0,43 m
Suurin suurennos	0,21 ×	0,5 ×
Kallistusalue	±8,5°	±10°
Siirtymäalue	±15 mm	±15 mm
Kallistusasteikko	Rajattu viivoilla 1°:n porrastuksin	Rajattu viivoilla 1°:n porrastuksin
Shift-asteikko	Rajattu viivoilla 1 mm:n porrastuksin	Rajattu viivoilla 1 mm:n porrastuksin
Objektiivin pyörintä	Lukittuu –90, 0 ja 90 asteen kohdalla napsauksen kuuluessa 30 asteen välein	Lukittuu –90, 0 ja 90 asteen kohdalla napsauksen kuuluessa 30 asteen välein
T/S -pyörintä	Lukittuu 0 ja 90 asteen kohdalla napsauksen kuuluessa 45 asteen välein	Lukittuu 0 ja 90 asteen kohdalla napsauksen kuuluessa 45 asteen välein
Ulkomitat: Halkaisija × Pituus* (noin.) * etäisyys objektiivin etupuolelta objektiivin kiinnityslaippaan	⌀ 87,1 mm × 138,5 mm **Huomautus:** kallistus-/siirtomekanismi on 96 mm pitkä	⌀ 95 mm × 149 mm **Huomautus:** kallistus-/siirtomekanismi on 96 mm pitkä
Paino* (noin.) * pois lukien suojukset, vastavalosuojat, jalustarenkaan jalka ja sovitinrengas	1340 g	1255 g
Suotimen koko	⌀ 105 mm (käyttää sovitinrengasta)	⌀ 72 mm

- Parannukset saattavat johtaa ilmoittamattomiin muutoksiin määrityksissä ja ulkonäössä.
- Objektiivin valmistustavasta johtuen kamerassa näkyvä "Etäisyysilmaisin" saattaa joissain tapauksissa poiketa todellisesta tarkennusetäisyydestä. Käytä "Etäisyysilmaisinta" vain ohjeellisena.
- Älä käytä telejatketta.
- Kallistus- tai siirtotoimenpiteiden yhteydessä saattaa tapahtua seuraavaa:
  - Automaattivalotus voi tuottaa optimaalisesta arvosta poikkeavia tuloksia.
  - Kameran kuvanvakautustoiminto ei välttämättä toimi tarkoitetulla tavalla. Poista kuvanvakautus käytöstä ennen kuvaamista.
  - Kamera ei välttämättä pysty tunnistamaan etäisyyttä kohteeseen. Tästä syystä jotkut kameran toiminnot eivät välttämättä toimi tarkoitetulla tavalla.
  - Kuvausolosuhteiden vuoksi tallennetussa kuvassa saattaa ilmetä eroavaisuuksia ja EVF- tai LCD-näytön kuvanlaatu saattaa heiketä.
  - Kun kuvaamisessa käytetään elektronista etuverhosuljinta, tallennetussa kuvassa saattaa ilmetä epätasaista valotusta. On suositeltavaa, että kuvaamisessa käytetään mekaanista suljinta.

В целях безопасности

Перед использованием изделия прочтите данные примечания

Примечания по безопасности

Благодарим Вас за приобретение данного изделия. По вопросам ремонта, осмотра и внутренней проверки обратитесь к своему дилеру Fujifilm.

- Необходимо правильно пользоваться объективом. Перед использованием внимательно прочтите данные примечания по безопасности и *Руководство пользователя* фотокамерой.
- После прочтения данных примечаний по безопасности сохраните их в надежном месте.

Информация о символах

Приведенные ниже символы используются в данном документе для обозначения степени тяжести травм или ущерба, к которым может привести несоблюдение обозначенных символами требований, и, как следствие, неправильное использование устройства.

⚠ **ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ**	Несоблюдение требований, обозначенных данным символом, может повлечь смерть или тяжелые травмы.
⚠ **ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ**	Несоблюдение требований, обозначенных данным символом, может повлечь получение телесных повреждений или материальный ущерб.

Приведенные ниже символы используются для обозначения характера инструкций, которые следует соблюдать.

⚠	Треугольные значки обозначают информацию, на которую нужно обратить внимание («Важно»).
⃠	Перечеркнутый круг указывает на запрет указанных действий («Запрещено»).
❗	Круг с восклицательным знаком указывает на обязательность действий («Обязательно»).

⚠ ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Не используйте в ванной или в душе	***Не погружайте в воду и не подвергайте воздействию воды.*** Невыполнение данного требования может привести к возгоранию или поражению электрическим током.
Не разбирайте	***Не разбирайте.*** Несоблюдение этой меры предосторожности может привести к возгоранию, поражению электрическим током или возникновению травм из-за неправильной работы изделия.
Не трогайте внутренние детали	***Если корпус разбился в результате падения или другого чрезвычайного происшествия, не трогайте открытые детали.*** Несоблюдение этой меры предосторожности может привести к поражению электрическим током или возникновению травм, если Вы дотронетесь до поврежденных деталей. Немедленно выньте батарею фотокамеры, соблюдая осторожность, чтобы избежать получения травм или поражения электрическим током, и отнесите изделие в место приобретения для консультации.
	Не кладите на неустойчивые поверхности. Изделие может упасть, вызвав травму.
	Не смотрите на солнце через объектив или видоискатели фотокамеры. Несоблюдение данной меры предосторожности может привести к необратимому нарушению зрения.

⚠ ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ	
	Не используйте и не храните в местах, подверженных воздействию пара или дыма, а также в местах, где присутствует повышенная влажность или большое количество пыли. Невыполнение данного требования может привести к возгоранию или поражению электрическим током.
	Не оставляйте на прямом солнечном свету или в местах, подверженных воздействию высоких температур, таких как закрытый автомобиль в солнечный день. Несоблюдение этих мер предосторожности может привести к возгоранию.
	Храните в местах, не доступных для маленьких детей. В руках ребенка данное изделие может стать причиной телесных повреждений.
	Не дотрагивайтесь мокрыми руками. Невыполнение данного требования может привести к поражению электрическим током.
	Во время съемки объектов, освещенных сзади, не допускайте попадания солнца в кадр. Солнечный свет, сфокусированный в фотокамеру, когда солнце находится в кадре или рядом с ним, может вызвать возгорание или ожоги.
	Когда изделие не используется, закройте крышки объектива, и храните изделие там, где на него не падает прямой солнечный свет. Солнечный свет, сфокусированный объективом, может вызвать возгорание или ожоги.
	Не переносите фотокамеру или объектив, когда они установлены на штативе. Изделие может упасть или удариться о другие предметы, вызвав травму.
	При установке или снятии объектива с фотокамеры, всегда устанавливайте значения наклона и сдвига на 0. Несоблюдение этой меры предосторожности может привести к защемлению пальцев, что может стать причиной травм или же повреждения фотокамеры.
	Не прикасайтесь во время операции наклона или сдвига к оголенной части, если она подвергается воздействию механизма наклона/сдвига. Несоблюдение этих мер предосторожности может привести к травмам.
	Не выполняйте одновременно операции наклона, сдвига и вращения. Это может стать причиной защемления и травмирования пальцев.
	Не работайте с заблокированным механизмом наклона/сдвига. ***Не прилагайте чрезмерных усилий на ручки, переключатели блокировки или рычаги.*** Невыполнение этого требования может привести к повреждению объектива.

Утилизация электрического и электронного оборудования в домашних условиях

В странах Европейского союза, Норвегии, Исландии и Лихтенштейне: Данный символ на изделии, в руководстве, на гарантийном талоне и/или на упаковке указывает на то, что данное изделие нельзя утилизировать вместе с бытовыми отходами. Вместо этого его нужно отнести в приемный пункт по сбору, переработке и вторичному использованию электрического и электронного оборудования.

Правильная утилизация поможет предотвратить потенциальные негативные последствия для окружающей среды и здоровья человека, которые могут возникнуть в результате несоответствующей утилизации данного изделия.

Повторное использование материалов поможет сохранить природные ресурсы. Для получения дополнительной информации об утилизации данного изделия обращайтесь в местные органы власти, в службу по сбору, переработке и вторичному использованию отходов или в магазин, где вы приобрели изделие.

В странах за пределами Европейского союза, Норвегии, Исландии и Лихтенштейна: Если необходимо утилизировать данное изделие, включая батареи или аккумуляторы, свяжитесь с местными властями и уточните правила утилизации.

Перед использованием данного изделия

Характеристики объектива могут не соответствовать ожидаемым, а некоторые функции могут быть недоступны, если установлены устаревшие версии прошивки объектива или фотокамеры. Обязательно обновите прошивку объектива и фотокамеры до последних версий. Инструкции по просмотру информации о версии прошивки и ее обновлению доступны на следующем веб-сайте:

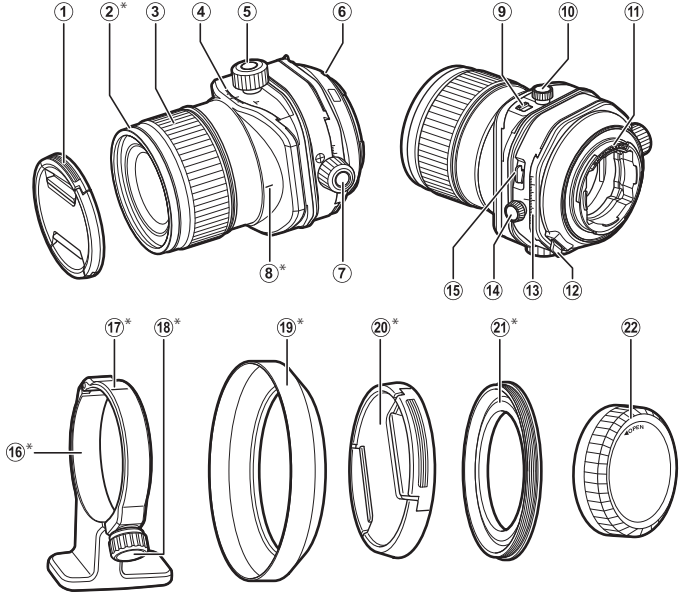
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

В случае, если у Вас нет доступа к компьютеру, обратитесь за поддержкой к местному дистрибьютору из списка "FUJIFILM Worldwide Network", поставленного с Вашей фотокамерой.

Уход за изделием

- При использовании бленды объектива не беритесь за фотокамеру и не держите ее только за бленду.
- Не допускайте загрязнения сигнальных контактов объектива.
- Пользуйтесь грушей для удаления пыли и пуха со стеклянных поверхностей объектива или фильтра. Для удаления пятен и отпечатков пальцев нанесите небольшое количество жидкости для чистки объективов на мягкую, чистую хлопчатобумажную ткань или салфетку для чистки объективов и протрите объектив от центра к краям круговыми движениями, соблюдая осторожность, не оставляя разводов и не касаясь стекла пальцами.
- Никогда не используйте для чистки объектива органические растворители, такие как разбавитель для краски или бензин.
- Закройте крышку объектива и крышку байонета объектива, когда объектив не используется.
- Храните объектив и фильтр в прохладных, сухих местах, чтобы предотвратить образование плесени и коррозии. Не храните в местах, где на него попадает прямой солнечный свет, или рядом с нафталиновыми или камфорными шариками от моли.
- Берегите объектив от влаги. Коррозия может нанести непоправимый ущерб. При попадании дождевых капель или брызг воды их следует вытереть.
- Если объектив оставить в местах, подвергающихся воздействию высоких температур, то это может повредить или деформировать его.

Части объектива



① *Крышка объектива*
② *Переднее кольцо**
③ *Фокусировочное кольцо*
④ *Индекс наклона/шкала наклона*
⑤ *Диск наклона*
⑥ *Метки для установки (фокусное расстояние)*
⑦ *Диск сдвига*
⑧ *Метка ориентации (на объективе)**
⑨ *Переключатель блокировки наклона*
⑩ *Шкальный стопор наклона*
⑪ *Сигнальные контакты объектива*
⑫ *Кнопка разблокировки вращения*
⑬ *Индекс сдвига/шкала сдвига*
⑭ *Шкальный стопор сдвига*
⑮ *Кнопка разблокировки вращения наклона/сдвига*
⑯ *Штативное крепежное кольцо**
⑰ *Реперная метка штативного кольца (на кольце)**
⑱ *Ручка-фиксатор**
⑲ *Бленда объектива**
⑳ *Крышка переходного кольца**
㉑ *Переходное кольцо**
㉒ *Крышка байонета объектива*

* Только GF30mmF5.6 T/S

Объектив GF30mmF5.6 T/S в данном случае используется только для наглядности.

Прилагаемые принадлежности

GF30mmF5.6 T/S

- Крышка объектива
- Крышка байонета объектива
- Чехол для объектива
- Переходное кольцо
- Крышка переходного кольца
- Бленда объектива
- Штативное крепежное кольцо

GF110mmF5.6 T/S Macro

- Крышка объектива
- Крышка байонета объектива
- Чехол для объектива

Установка объектива

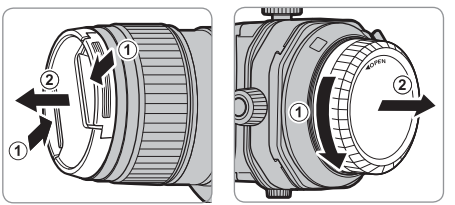
См. руководство пользователя фотокамерой для получения информации об установке и снятии объектива.

① Данный объектив предназначен исключительно для использования с байонетами FUJIFILM G и не может быть использован с байонетами X.

① Перед креплением или снятием объектива установите значения наклона и сдвига на 0 и верните механизм вращения наклона/сдвига в положение блокировки.

Снятие крышек

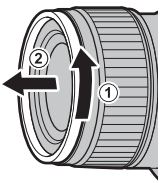
Снимите крышки, как показано на рисунке.



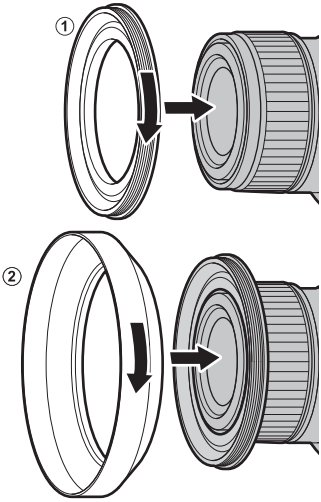
Установка бленды (только GF30mmF5.6 T/S)

При подсоединении бленды объектива уменьшают блики и защищают переднюю линзу.

1 Снимите переднее кольцо с объектива.



2 Прикрепите к объективу переходное кольцо (①), а затем на него установите бленду объектива (②).

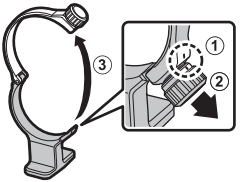


① При установке бленды объектива или фильтра обязательно используйте переходное кольцо.

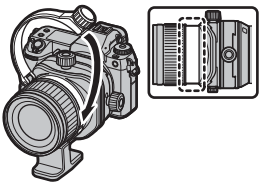
① Если прикрепить бленду объектива или фильтр слишком плотно после установки переходного кольца на объектив, она может «прикрепиться» к переходному кольцу при его снятии. Не прилагайте усилия при попытке снять бленду или фильтр с переходного кольца, так как резьбой фильтра можно поранить руки. Как крышку бленды объектива или фильтра, так и переходное кольцо накрывайте силиконовыми открывалками или подобным предметом и отворачивайте руками.

Подсоединение штативного крепежного кольца (только GF30mmF5.6 T/S)

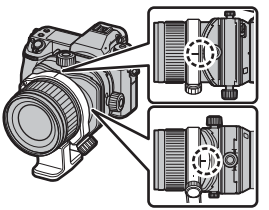
1 Совместите ручку-фиксатор с индексом кольца (①), затем потяните ее на себя (②), чтобы открыть кольцо (③).



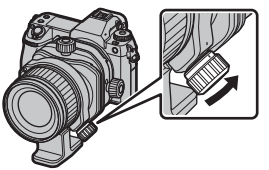
2 Совместите кольцо с крепежной канавкой штативного крепежного кольца



Совместите реперную метку штативного кольца с центром метки ориентации или шкалой наклона в соответствии с направлением фотокамеры.



3 Поверните ручку-фиксатор, чтобы зафиксировать кольцо.

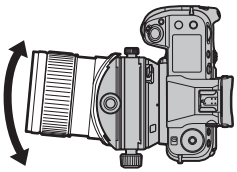


Диафрагма

См. руководство к фотокамере.

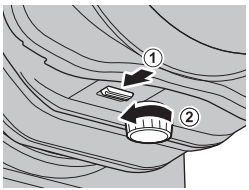
Наклон

Оптическая ось объектива является наклонной. Наклонив оптическую ось объектива по отношению к поверхности изображения, можно наклонить плоскость фокусировки и изменить ее диапазон.

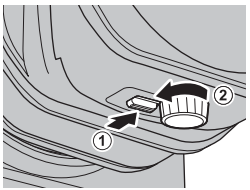


Процедура

1 Нажмите переключатель блокировки наклона в направлении, указанном стрелкой (①), а затем ослабьте шкальный стопор наклона (②).

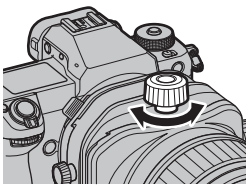


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 Чтобы отрегулировать величину наклона, поверните шкалу наклона.

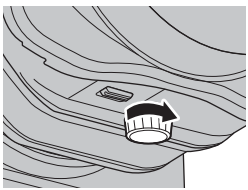


① Возможно оголение острых деталей. Не прикасайтесь к острым оголенным деталям.

3 Поверните фокусировочное кольцо, чтобы сфокусироваться на объекте.

① У этого объектива нет функции автофокусировки.

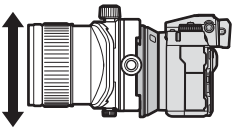
4 Поверните шкальный стопор наклона в направлении стрелки, чтобы зафиксировать его.



① Чтобы зафиксировать величину наклона в положении 0, сначала установите шкальный стопор наклона в положение **LOCK**, а затем поверните его.

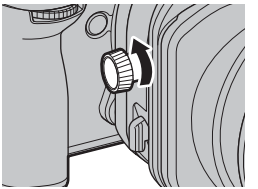
Сдвиг

Оптическую ось объектива можно перемещать параллельно оптической оси объектива, удерживая ее прямо. Это позволяет перемещать съемочный диапазон вверх, вниз, влево или вправо.

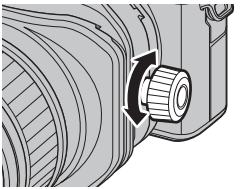


Процедура

1 Поверните шкальный стопор сдвига в направлении стрелки, чтобы ослабить его.



2 Поверните шкалу сдвига, чтобы отрегулировать величину сдвига.

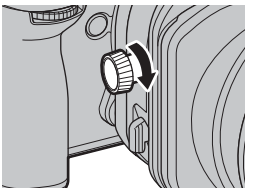


- ⓘ Возможно оголение острых деталей. Не прикасайтесь к острым оголенным деталям.
- ⓘ При повороте шкалы сдвига, заранее осмотрите зону рядом с механизмом переключения, чтобы не защемить пальцы между механизмом переключения и ручкой камеры или другими компонентами.
- ⓘ Большие величины сдвига могут привести к изменению освещения по краям кадра.
- ◆ На совместимых фотокамерах величина сдвига на отображается на мониторе. Величина сдвига также включена в данные EXIF, встраиваемые в изображения по мере их съемки. См. руководство к фотокамере для получения более подробной информации.

3 Поверните фокусировочное кольцо, чтобы сфокусироваться на объекте.

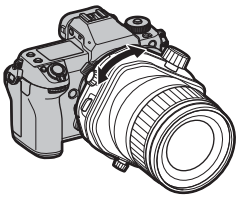
- ⓘ У этого объектива нет функции автофокусировки.

4 Поверните шкальный стопор сдвига в направлении стрелки, чтобы зафиксировать его.



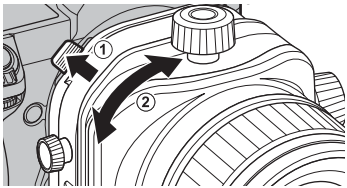
Вращение

Механизм наклона/сдвига можно вращать для изменения направления наклона и сдвига.



Процедура

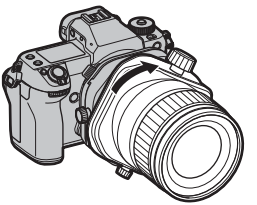
Нажмите в направлении стрелки кнопку разблокировки вращения (①), а затем поверните механизм наклона/сдвига (②).



- ① Перед выполнением вращения установите значения наклона и сдвига на 0.
- ① Если внезапно повернуть механизм наклона/сдвига, удерживая нажатой кнопку разблокировки вращения, можно задеть палец и получить травму, поэтому проявляйте осторожность.
- ① Не выполняйте одновременно операции наклона/сдвига и вращения. Это может стать причиной защемления и травмирования пальцев.
- ◆ Диапазон вращения составляет ±90°.
- ◆ Механизм вращения блокируется при 0° и ±90°. Кроме того, каждые 30° можно почувствовать щелчок. Рекомендуется выполнять съемку под этими углами, чтобы избежать изменения ориентации во время съемки.
- ◆ На совместимых фотокамерах величина вращения отображается на мониторе. Величина вращения также включена в данные EXIF, встраиваемые в изображения по мере их съемки. См. руководство к фотокамере для получения более подробной информации.

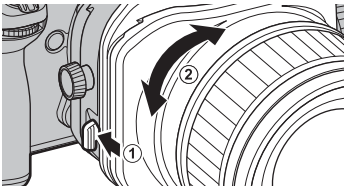
Вращение наклона/сдвига

Механизм наклона можно вращать для изменения рабочего направления наклона и сдвига из ортогонального в одно и то же направление.



Процедура

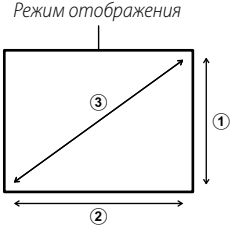
Нажмите в направлении стрелки кнопку разблокировки вращения наклона/сдвига (①), а затем поверните механизм наклона (②).

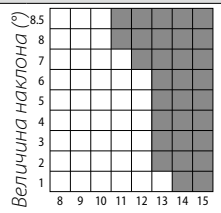
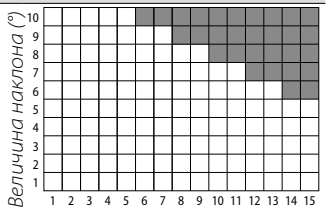
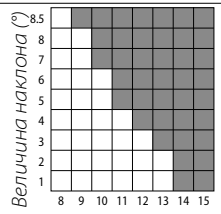
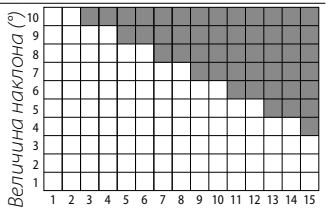
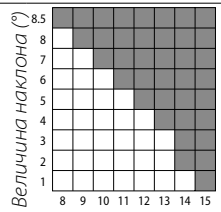
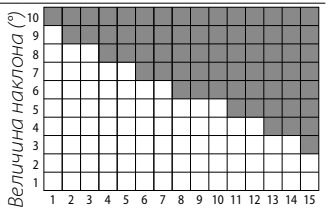


- ① Перед выполнением вращения сдвига/наклона, установите значения наклона и сдвига на 0.
- ① Если внезапно повернуть механизм наклона, удерживая нажатой кнопку вращения наклона/сдвига, можно задеть палец и получить травму, поэтому проявляйте осторожность.
- ① Не выполняйте одновременно операции наклона/сдвига и вращения наклона/сдвига. Это может стать причиной защемления и травмирования пальцев.
- ◆ Диапазон вращения составляет 0–90°.
- ◆ Механизм вращения наклона/сдвига блокируется при 0° и 90°. Кроме того, в положении 45° можно почувствовать щелчок. Рекомендуется выполнять съемку под этими углами, чтобы избежать изменения ориентации во время съемки.

Установка наклона и сдвига на одно и то же направление

Когда направление наклона поворачивается на 90° в соответствии с направлением сдвига, виньетирование будет происходить в вертикальном ((1)), горизонтальном ((2)) и диагональном ((3)) направлениях на дисплее в сером диапазоне, показанном в таблице ниже, в зависимости от величин наклона и сдвига.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
По вертикали		
По горизонтали		
По диагонали		

Технические характеристики

Тип	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Устройство объектива	16 линз в 11 группах (3 асферических элемента, 2 элемента ED, 1 элемент super ED)	11 линз в 9 группах (1 асферический элемент, 2 элемента ED)
Фокусное расстояние (эквивалент формата 35 мм)	f=30 мм (24 мм)	f=110 мм (87 мм)
Угол зрения	84,7°	27,9°
Макс. диафрагма	f/5.6	f/5.6
Мин. диафрагма	f/32	f/32
Управление диафрагмой		
Количество лезвий	9 (округленное отверстие диафрагмы)	9 (округленное отверстие диафрагмы)
Размер раскрытия объектива	⅓ EV (16 раскрытий)	⅓ EV (16 раскрытий)
Минимальное расстояние фокусировки (измеряется от фокальной плоскости)	0,3 м	0,43 м
Макс. увеличение	0,21 ×	0,5 ×
Диапазон наклона	±8,5°	±10°
Диапазон сдвига	±15 мм	±15 мм
Шкала наклона	Настроено на шаг в 1°	Настроено на шаг в 1°
Шкала сдвига	Настроено на шаг в 1 мм	Настроено на шаг в 1 мм
Вращение объектива	Блокировка на -90, 0 и 90 градусов с щелчком каждые 30 градусов	Блокировка на -90, 0 и 90 градусов с щелчком каждые 30 градусов
Вращение наклона/сдвига	Блокировка на 0 и 90 градусов с щелчком каждые 45 градусов	Блокировка на 0 и 90 градусов с щелчком каждые 45 градусов
Внешние размеры: Диаметр × длина* (прибл.) * расстояние от передней части объектива до фланца байонета объектива	⌀ 87,1 мм × 138,5 мм **Примечание:** длина механизма наклона/сдвига составляет 96 мм	⌀ 95 мм × 149 мм **Примечание:** длина механизма наклона/сдвига составляет 96 мм
Вес* (прибл.) * без крышек, бленды, штативного крепежного кольца и переходного кольца	1340 г	1255 г
Размер фильтра	⌀ 105 мм (используется переходное кольцо)	⌀ 72 мм

- ① Вследствие улучшения изделия технические характеристики и внешний вид могут меняться без предварительного уведомления.
- ① В связи с конструкцией объектива, «Индикатор расстояния», отображаемый камерой, в некоторых случаях может отличаться от фактического расстояния фокусировки. Используйте «Индикатор расстояния» только в качестве справки.
- ① Не используйте телеконвертор.
- ① При выполнении операций наклона или сдвига могут возникнуть следующие ситуации.
  - Автоэкспозиция может привести к тому, что результаты будут отличаться от оптимального значения.
  - Неисправное функционирование стабилизации изображения фотокамеры. Перед съемкой отключите стабилизацию изображения.
  - Фотокамера не определяет расстояние до объекта. По этой причине некоторые функции камеры, возможно, не будут работать исправно.
  - В зависимости от условий съемки могут возникнуть искажения цвета захваченного изображения, а качество изображения электронного видоискателя (EVF) или ЖК-дисплея может ухудшиться.
  - При съемке с затвором с электронной передней шторкой, на снятом изображении может возникнуть неравномерная экспозиция. Рекомендуется осуществлять съемку с механическим затвором.

Sicurezza

Accertatevi di leggere queste informazioni prima dell'uso della fotocamera

Informazioni sulla sicurezza

Grazie per avere acquistato questo prodotto. Per effettuare riparazioni, controlli e test delle parti interne, contattare il rivenditore Fujifilm.

- Assicuratevi di usare correttamente l'obiettivo. Leggere attentamente le informazioni sulla sicurezza e il *Manuale utente* della fotocamera prima dell'uso.
- Dopo aver letto le informazioni sulla sicurezza, conservarle in un luogo sicuro.

A proposito delle icone

Le icone mostrate di seguito vengono usate in questo documento per indicare la gravità delle ferite o dei danni alle cose che possono derivare se le informazioni segnalate dall'icona vengono ignorate e il prodotto viene di conseguenza utilizzato in modo scorretto.

AVVISO	Questa icona indica che, se non si seguono le informazioni, ne può risultare un rischio di morte o di ferite gravi.
ATTENZIONE	Questa icona indica che, se non si seguono le informazioni, ne può risultare un rischio di lesioni alle persone o di danni agli oggetti.

Le icone visualizzate di seguito sono utilizzate per indicare la natura delle istruzioni da osservare.

	Le icone di forma triangolare segnalano all'utente informazioni che richiedono attenzione ("Importante").
	Le icone di forma circolare con una barra diagonale segnalano all'utente azioni proibite ("Proibito").
	Le icone di forma circolare piene con la presenza di un punto esclamativo segnalano all'utente un'azione da eseguire ("Richiesto").

⚠ AVVISO	
Non utilizzare in bagno o nella doccia	***Non immergere o esporre all'acqua.*** La mancata osservanza di questa precauzione potrebbe causare incendi o scosse elettriche.
Non smontare	***Non smontare.*** La mancata osservanza di questa precauzione potrebbe causare incendi, scosse elettriche o infortuni derivanti dal malfunzionamento del prodotto.
Non toccare i componenti interni	***Se la struttura esterna dovesse rompersi in seguito a una caduta o a un altro incidente, non toccare i componenti esposti.*** In caso non ci si attenga a questa precauzione, potrebbero verificarsi scosse elettriche o infortuni derivanti dal contatto con le parti danneggiate. Rimuovere immediatamente la batteria della fotocamera, avendo cura di evitare infortuni o scosse elettriche, e portare il prodotto presso il punto vendita per una consulenza.
	Non appoggiare su superfici instabili. Il prodotto potrebbe cadere, causando lesioni personali.
	Non guardare il sole attraverso l'obiettivo o i mirini della fotocamera. La mancata osservanza di questa precauzione può provocare danni permanenti alla vista.

⚠ ATTENZIONE	
	Non usare o conservare il prodotto in luoghi dove c'è presenza di vapore o fumo, e in luoghi molto umidi ed estremamente polverosi. La mancata osservanza di questa precauzione potrebbe causare incendi o scosse elettriche.
	Non lasciare in luoghi esposti alla luce diretta del sole o ad elevate temperature, come ad esempio all'interno di un abitacolo chiuso in un giorno di sole. La mancata osservanza di questa precauzione potrebbe causare incendi.
	Tenere fuori dalla portata dei bambini piccoli. Questo prodotto può provocare danni fisici se lasciato nelle mani di un bambino.
	Non maneggiare il prodotto con le mani bagnate. La mancata osservanza di questa precauzione potrebbe causare scosse elettriche.
	Non inquadrare il sole quando si scattano foto di soggetti in controluce. Luce solare messa a fuoco nella fotocamera quando il sole si trova all'interno o vicino all'inquadratura potrebbe causare incendi o bruciature.
	Quando non si usa il prodotto, rimettere i tappi copri ottica e conservarlo lontano dalla luce diretta del sole. La luce del sole messa a fuoco dall'obiettivo potrebbe causare incendi o bruciature.
	Non trasportare la fotocamera o l'obiettivo mentre sono attaccati ad un treppiede. Il prodotto potrebbe cadere o urtare altri oggetti, causando lesioni personali.
	Quando si collega o si rimuove l'obiettivo dalla fotocamera, impostare sempre i valori di inclinazione e spostamento su 0. La mancata osservanza di questa precauzione potrebbe causare lo schiacciamento delle dita, lesioni personali o danni alla fotocamera.
	Se una parte tagliente viene esposta in un punto del meccanismo di inclinazione/spostamento durante le operazioni di inclinazione o di spostamento, non toccare la parte esposta. La mancata osservanza di questa precauzione potrebbe causare lesioni.
	Non eseguire le operazioni di inclinazione o di spostamento e di rotazione contemporaneamente. Le dita potrebbero rimanere incastrate, provocando lesioni.
	Non utilizzare con il meccanismo di inclinazione/spostamento bloccato. ***Non esercitare una forza eccessiva sulle manopole, sugli interruttori di blocco o sulle leve.*** La mancata osservanza di questa precauzione potrebbe causare danni all'obiettivo.

Smaltimento di apparecchi elettrici ed elettronici nelle abitazioni private

Nell'Unione Europea, in Norvegia, Islanda e Liechtenstein: questo simbolo sul prodotto, oppure nel manuale e nella garanzia e/o sulla confezione, indica che il prodotto non deve essere trattato alla stregua dei rifiuti domestici. Invece, il prodotto dovrebbe essere portato a un punto di raccolta predisposto per il riciclo di apparecchiature elettriche ed elettroniche.

Assicurando un corretto smaltimento del prodotto, si potranno impedire possibili conseguenze negative per l'ambiente e la salute umana, che potrebbero essere causate da un inappropriato trattamento del prodotto.

Il riciclo dei materiali aiuterà la conservazione delle risorse naturali. Per informazioni più dettagliate sul riciclo del prodotto, contattare l'ufficio della propria città, il servizio di smaltimento dei rifiuti domestici o il negozio dove si è acquistato il prodotto.

In Paesi diversi da Unione Europea, Norvegia, Islanda e Lichtenstein: se si desidera eliminare questo prodotto, comprese le batterie o gli accumulatori, contattare le autorità locali per informazioni sul metodo corretto di smaltimento.

Prima di usare questo prodotto

L'obiettivo potrebbe non avere le prestazioni previste e alcune funzionalità potrebbero non essere disponibili con versioni superate del firmware dell'obiettivo o della fotocamera. Assicurarsi di aggiornare il firmware dell'obiettivo e della fotocamera alle versioni più recenti. Le istruzioni su come visualizzare le informazioni sulla versione del firmware e su come aggiornare il firmware sono disponibili dal seguente sito web:

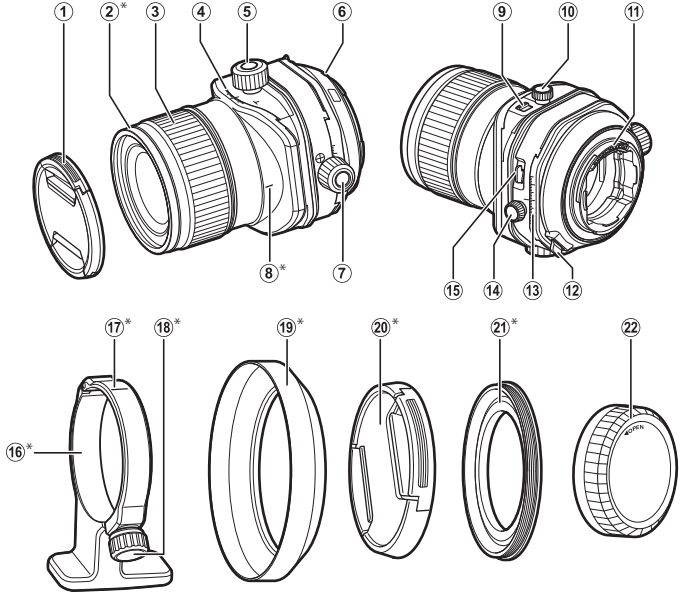
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

Se non si dispone di un computer, è possibile rivolgersi presso il distributore locale presente sull'elenco "FUJIFILM Worldwide Network" fornito con la fotocamera, per ricevere supporto tecnico.

Cura del prodotto

- Non afferrare o tenere la fotocamera dal paraluce quando se ne usa uno.
- Mantenere i contatti dell'obiettivo puliti.
- Usare un soffiatore per rimuovere polvere e altri residui dalle superfici di vetro dell'obiettivo o del filtro. Per rimuovere macchie e impronte digitali, applicare una piccola quantità di detergente per obiettivi su un panno di cotone pulito e morbido o su una velina per la pulizia dell'obiettivo e pulire dal centro verso l'esterno con un movimento circolare, assicurandosi di non lasciare macchie o toccare il vetro con le dita.
- Per pulire l'obiettivo, non usare mai solventi organici come diluenti o benzene.
- Fissare i tappi copri ottica anteriore e posteriore quando non si usa l'obiettivo.
- Conservare l'obiettivo e il filtro in luoghi freschi e asciutti per evitare muffa e ruggine. Non conservare alla luce diretta del sole o con naftalina e canfora.
- Tenere l'obiettivo asciutto. La ruggine potrebbe causare danni irreparabili. Asciugare pioggia e goccioline d'acqua.
- Lasciare l'obiettivo in luoghi estremamente caldi potrebbe causare danni o deformazioni.

Componenti dell'obiettivo



① *Tappo copri ottica*
② *Anello anteriore**
③ *Ghiera messa a fuoco*
④ *Indice di inclinazione/Scala di inclinazione*
⑤ *Ghiera di inclinazione*
⑥ *Guide per il montaggio (lunghezza focale)*
⑦ *Ghiera di spostamento*
⑧ *Indice di orientamento (sull'obiettivo)**
⑨ *Interruttore di blocco inclinazione*
⑩ *Blocco ghiera di inclinazione*
⑪ *Contatti obiettivo*
⑫ *Pulsante di rilascio blocco rotazione*
⑬ *Indice di spostamento/Scala di spostamento*
⑭ *Blocco ghiera di spostamento*
⑮ *Pulsante di rilascio blocco rotazione T/S*
⑯ *Collare supporto treppiede**
⑰ *Indice di riferimento del collare treppiede (sul collare)**
⑱ *Manopola di bloccaggio**
⑲ *Paraluce**
⑳ *Tappo anello adattatore**
㉑ *Anello adattatore**
㉒ *Tappo protezione ottica posteriore*

* Solo GF30mmF5.6 T/S

Un obiettivo GF30mmF5.6 T/S viene utilizzato qui a scopo illustrativo.

Accessori in dotazione

GF30mmF5.6 T/S

- Tappo copri ottica
- Tappo protezione ottica posteriore
- Custodia per lenti
- Anello adattatore
- Tappo anello adattatore
- Paraluce
- Collare supporto treppiede

GF110mmF5.6 T/S Macro

- Tappo copri ottica
- Tappo protezione ottica posteriore
- Custodia per lenti

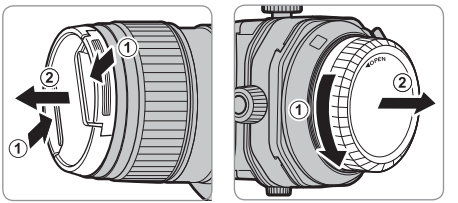
Montaggio obiettivo

Consultare il manuale della fotocamera per informazioni sul montaggio e smontaggio degli obiettivi.

① Questo obiettivo è adatto all'uso esclusivo con attacchi FUJIFILM G e non può essere usato con attacchi X.
① Prima di montare o rimuovere l'obiettivo, impostare il valore di inclinazione e di spostamento su 0 e riportare il meccanismo di rotazione e il meccanismo di rotazione T/S sulle posizioni di blocco.

Rimozione dei tappi copri ottica

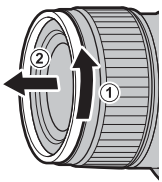
Rimuovere i tappi come illustrato in figura.



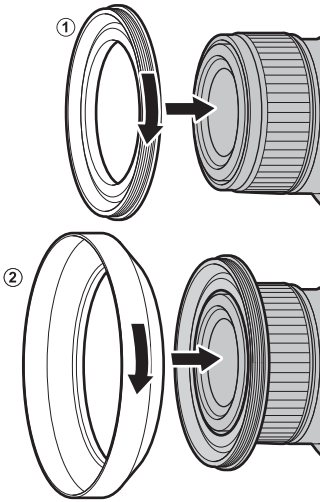
Montaggio paraluce (Solo GF30mmF5.6 T/S)

Quando è attaccato, il paraluce riduce il riflesso e protegge l'elemento anteriore obiettivo.

1 Rimuovere l'anello anteriore dall'obiettivo.



2 Fissare l'anello adattatore all'obiettivo (①), quindi fissare il paraluce all'anello adattatore (②).

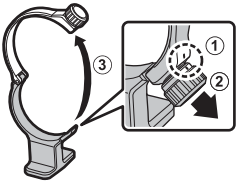


① Quando si monta il paraluce o il filtro, assicurarsi di utilizzare l'anello adattatore.

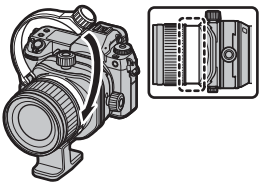
① Se si fissa un paraluce o un filtro troppo strettamente dopo aver collegato un anello adattatore all'obiettivo, esso potrebbe rimanere attaccato all'anello adattatore quando quest'ultimo viene rimosso. Non tentare di separare forzatamente il paraluce o il filtro dall'anello adattatore, poiché le filettature del filtro potrebbero provocare ferite alle mani. Coprire il paraluce o il filtro e l'anello adattatore con degli apriscatole in silicone o simili e svitarli utilizzando i palmi delle mani.

Collegamento del collare supporto treppiede (Solo GF30mmF5.6 T/S)

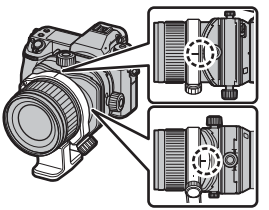
1 Allineare la manopola di bloccaggio con l'indice dell'anello (①), quindi tirare la manopola di bloccaggio verso di sé (②) per aprire l'anello (③).



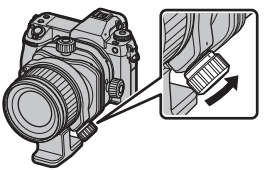
2 Allineare l'anello con la scanalatura di montaggio del supporto collare treppiede.



Allineare l'indice di riferimento del collare treppiede con il centro dell'indice di orientamento o la scala di inclinazione in base all'orientamento della fotocamera.



3 Ruotare la manopola di bloccaggio per fissare l'anello.

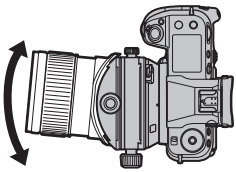


Diaframma

Vedere il manuale della fotocamera.

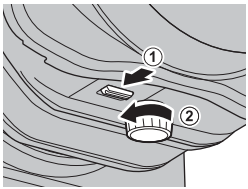
Inclinazione

È possibile inclinare l'asse ottico dell'obiettivo. Inclinando l'asse ottico dell'obiettivo rispetto alla superficie di visualizzazione, è possibile inclinare il piano di messa a fuoco e modificare l'intervallo di messa a fuoco.

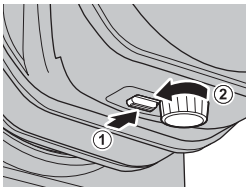


Procedura

1 Premere l'interruttore di blocco inclinazione nella direzione della freccia (①), quindi allentare il blocco ghiera di inclinazione (②).

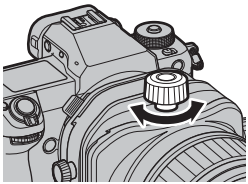


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 Ruotare la ghiera di inclinazione per regolare il valore di inclinazione.

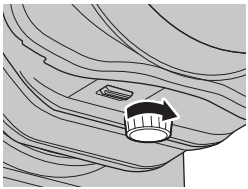


① Le parti taglienti potrebbero essere esposte. Non toccare le parti taglienti quando sono esposte.

3 Ruotare la ghiera di messa a fuoco per mettere a fuoco il soggetto.

① Non è possibile eseguire la messa a fuoco con questo obiettivo utilizzando la messa a fuoco automatica.

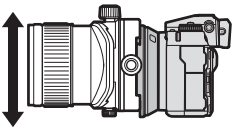
4 Ruotare il blocco ghiera di inclinazione nella direzione della freccia per fissarlo.



① Per fissare il valore di inclinazione nella posizione 0, allineare l'interruttore di blocco inclinazione con la posizione **LOCK**, quindi ruotare il blocco ghiera di inclinazione.

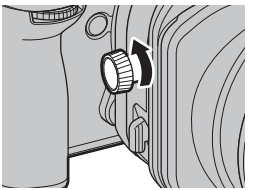
Spostamento

È possibile spostare l'asse ottico dell'obiettivo parallelamente all'asse ottico dell'obiettivo mantenendo l'asse ottico diritto, consentendo di spostare il campo di ripresa verso l'alto, verso il basso, a sinistra o a destra.

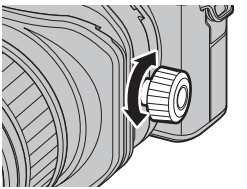


Procedura

1 Ruotare il blocco ghiera di spostamento nella direzione della freccia per allentarlo.



2 Ruotare la ghiera di spostamento per regolare il valore di spostamento.

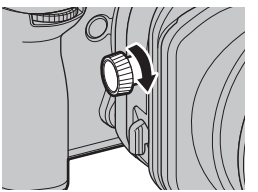


- Le parti taglienti potrebbero essere esposte. Non toccare le parti taglienti quando sono esposte.
- Quando si ruota la ghiera di spostamento, controllare preventivamente lo spazio circostante il meccanismo di spostamento per assicurarsi che le dita non rimangano incastrate tra il meccanismo di spostamento e l'impugnatura della fotocamera o altri componenti.
- Elevati valori di spostamento possono determinare variazioni della luce ai bordi dell'inquadratura.
- Le fotocamere compatibili mostrano il valore di spostamento nel monitor. Il valore di spostamento è incluso anche nei dati EXIF incorporati nelle immagini al momento dello scatto. Vedere il manuale della fotocamera per i dettagli.

3 Ruotare la ghiera di messa a fuoco per mettere a fuoco il soggetto.

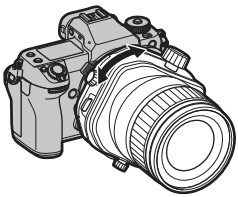
- Non è possibile eseguire la messa a fuoco con questo obiettivo utilizzando la messa a fuoco automatica.

4 Ruotare il blocco ghiera di spostamento nella direzione della freccia per fissarlo.



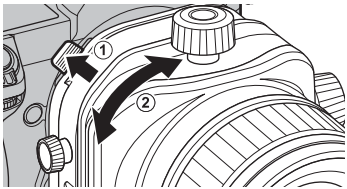
Rotazione

Il meccanismo di inclinazione/spostamento può essere ruotato per modificare la direzione di inclinazione e di spostamento.



Procedura

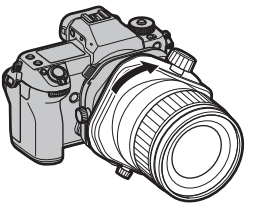
Premere il pulsante di rilascio blocco di rotazione nella direzione della freccia (①), quindi ruotare il meccanismo di inclinazione/spostamento (②).



- ① Prima di eseguire un'operazione di rotazione, impostare i valori di inclinazione e di spostamento su 0.
- ① Se si ruota bruscamente il meccanismo di inclinazione/spostamento mentre si tiene premuto il pulsante di rilascio blocco di rotazione, le dita potrebbero essere colpite con conseguenti lesioni, quindi prestare la massima attenzione.
- ① Non eseguire le operazioni di inclinazione/spostamento e di rotazione contemporaneamente. Le dita potrebbero rimanere incastrate, provocando lesioni.
- L'intervallo di rotazione è di ±90°.
- Il meccanismo di rotazione si blocca a 0° e ±90°. Inoltre, è possibile avvertire uno scatto ogni 30°. Si consiglia di effettuare la ripresa a queste angolazioni per evitare di modificare l'orientamento durante la ripresa.
- Le fotocamere compatibili mostrano il valore di rotazione nel monitor. Il valore di rotazione è incluso anche nei dati EXIF incorporati nelle immagini al momento dello scatto. Vedere il manuale della fotocamera per i dettagli.

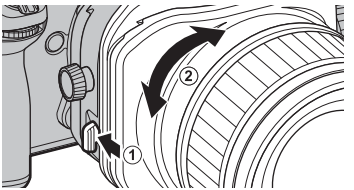
Rotazione T/S

È possibile ruotare il meccanismo di inclinazione per modificare la direzione di funzionamento dell'inclinazione e dello spostamento da ortogonale alla stessa direzione.



Procedura

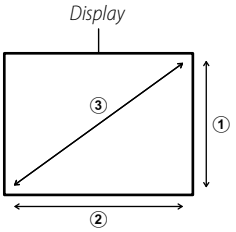
Premere il pulsante di rilascio blocco di rotazione T/S nella direzione della freccia (①), quindi ruotare il meccanismo di inclinazione (②).

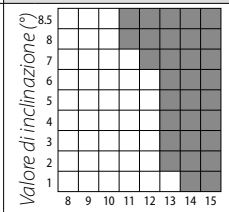
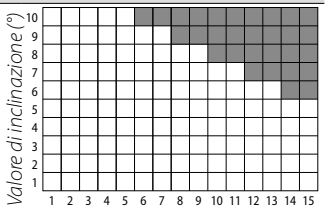
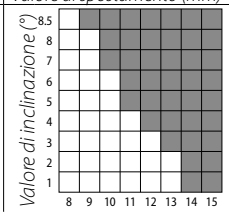
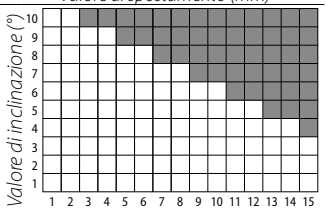
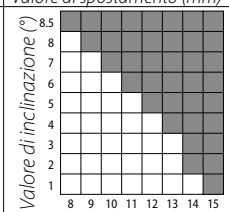
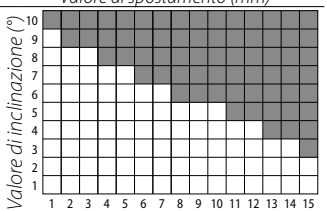


- ① Prima di eseguire un'operazione di rotazione T/S, impostare i valori di inclinazione e di spostamento su 0.
- ① Se si ruota bruscamente il meccanismo di inclinazione mentre si tiene premuto il pulsante di rilascio blocco di rotazione T/S, le dita potrebbero essere colpite con conseguenti lesioni, quindi prestare la massima attenzione.
- ① Non eseguire le operazioni di inclinazione/spostamento e di rotazione T/S contemporaneamente. Le dita potrebbero rimanere incastrate, provocando lesioni.
- L'intervallo di rotazione è di 0–90°.
- Il meccanismo di rotazione T/S si blocca a 0° e 90°. Inoltre, è possibile avvertire uno scatto alla posizione 45°. Si consiglia di effettuare la ripresa a queste angolazioni per evitare di modificare l'orientamento durante la ripresa.

Impostazione di inclinazione e spostamento nella stessa direzione

Quando la direzione di inclinazione viene ruotata di 90° per corrispondere alla direzione di spostamento, si verificherà l'effetto vignettatura nelle direzioni verticale (①), orizzontale (②) e diagonale (③) sul display nella gamma dei grigi indicata nella tabella sottostante, a seconda dei valori di inclinazione e di spostamento.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Verticale		
Orizzontale		
Diagonale		

Specifiche

Tipo	**GF30mmF5.6 T/S**	**GF110mmF5.6 T/S Macro**
Struttura dell'obiettivo	16 componenti in 11 gruppi (3 elementi asferici, 2 elementi ED, 1 elemento super ED)	11 componenti in 9 gruppi (1 elemento asferico, 2 elementi ED)
Lunghezza focale (equivalente al formato 35 mm)	f=30 mm (24 mm)	f=110 mm (87 mm)
Angolo di visuale	84,7°	27,9°
Massima apertura diaframma	f/5.6	f/5.6
Minima apertura diaframma	f/32	f/32
Controllo diaframma		
Numero di lame	9 (apertura diaframma circolare)	9 (apertura diaframma circolare)
f/stop	1/3 EV (16 stop)	1/3 EV (16 stop)
Distanza minima di messa a fuoco (misurato dal piano di messa a fuoco)	0,3 m	0,43 m
Ingrandimento massimo	0,21 ×	0,5 ×
Intervallo di inclinazione	±8,5°	±10°
Intervallo di spostamento	±15 mm	±15 mm
Scala di inclinazione	Graduata con incrementi di 1°	Graduata con incrementi di 1°
Scala di spostamento	Graduata con incrementi di 1 mm	Graduata con incrementi di 1 mm
Rotazione obiettivo	Si blocca a –90, 0, e 90 gradi con uno scatto ogni 30 gradi	Si blocca a –90, 0, e 90 gradi con uno scatto ogni 30 gradi
Rotazione T/S	Si blocca a 0 e 90 gradi con uno scatto ogni 45 gradi	Si blocca a 0 e 90 gradi con uno scatto ogni 45 gradi
Dimensioni esterne: Diametro × Lunghezza* (circa) * distanza dalla parte anteriore dell'obiettivo alla flangia di innesto obiettivo	⌀ 87,1 mm × 138,5 mm **Nota:** il meccanismo di inclinazione/ spostamento è lungo 96 mm	⌀ 95 mm × 149 mm **Nota:** il meccanismo di inclinazione/ spostamento è lungo 96 mm
Peso* (circa) * esclusi tappi, paraluce, collare supporto treppiede e anello adattatore	1340 g	1255 g
Dimensioni filtro	⌀ 105 mm (utilizza l'anello adattatore)	⌀ 72 mm

- Miglioramenti possono comportare cambi senza preavviso alle specifiche e all'aspetto.
- In base al modo in cui questo obiettivo è costruito, l'"Indicatore di distanza" visualizzato dalla fotocamera potrebbe in alcuni casi differire dall'effettiva distanza di messa a fuoco. Usare l'"Indicatore di distanza" solo come guida.
- Non utilizzare un moltiplicatore di focale.
- Quanto segue potrebbe verificarsi quando si eseguono le operazioni di inclinazione o di spostamento.
  - L'esposizione automatica potrebbe produrre risultati diversi dal valore ottimale.
  - La funzione di stabilizzazione dell'immagine della fotocamera potrebbe non funzionare come previsto. Disattivare la stabilizzazione dell'immagine prima di eseguire la ripresa.
  - La fotocamera potrebbe non essere in grado di rilevare la distanza dal soggetto. Per questo motivo, alcune funzioni della fotocamera potrebbero non funzionare come previsto.
  - A seconda delle condizioni di ripresa, potrebbero verificarsi irregolarità di colore nell'immagine scattata e la qualità dell'immagine del display EVF o LCD potrebbe deteriorarsi.
  - Quando si esegue la ripresa con un otturatore elettronico a tendina anteriore, potrebbe verificarsi un'esposizione irregolare nell'immagine scattata. Si consiglia di eseguire la ripresa con un otturatore meccanico.

For din sikkerheds skyld

Sørg for at læse disse bemærkninger, inden du anvender kameraet

Bemærkninger om sikkerhed

Tak, fordi du har købt dette produkt. For reparation, eftersyn og intern test, kontakt din Fujifilm-forhandler.

- Sørg for at anvende objektivet korrekt. Læs disse bemærkninger om sikkerhed samt *Brugervejledning* til kameraet omhyggeligt før anvendelse.
- Når du har læst disse bemærkninger om sikkerhed, skal du opbevare dem på et sikkert sted.

Om ikonerne

Nedenfor viste ikoner anvendes i dette dokument som indikation af, hvor alvorlig en person- eller tingskade kan være, hvis du ignorerer de oplysninger, som ikonet indikerer, og produktet som følge deraf anvendes forkert.

ADVARSEL	Dette ikon indikerer, at der kan indtræffe dødsfald eller alvorlig tilskadekomst, hvis du ignorerer oplysningerne.
FORSIGTIG	Dette ikon indikerer, at der kan ske personskade eller materiel skade, hvis du ignorerer oplysningerne.

Nedenfor viste ikoner anvendes som indikation af arten af oplysninger, der skal overholdes.

	Trekantede ikoner betyder, at disse oplysninger kræver din opmærksomhed ("Vigtigt").
	Cirkelformede ikoner med en diagonal streg over betyder, at den indikerede handling er forbudt ("Forbudt").
	Udfyldte cirkler med et udråbstegn indikerer en handling, som skal udføres ("Påkrævet").

ADVARSEL	
Anvend det ikke i badeværelset eller under bruseren	***Må ikke nedsænkes i eller udsættes for vand.*** Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre en brand eller elektrisk stød.
Skil ikke kameraet ad	***Skil ikke kameraet ad.*** Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre brand, elektrisk stød eller personskade som følge af funktionsfejl ved produktet.
Rør ikke ved de indvendige dele	***Hvis kameraet går i stykker som følge af, at du taber det, eller der sker et andet uheld, må du ikke røre ved de dele, der kommer til syne.*** Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre elektrisk stød eller personskade ved berøring af de beskadigede dele. Tag øjeblikkeligt kameraets batteri ud - pas på, at du ikke kommer til skade eller får elektrisk stød - og indlevér produktet til eftersyn på købsstedet.
	Må ikke anbringes på ustabile overflader. Produktet kan falde ned og medføre tilskadekomst.
	Se ikke på solen gennem objektivets eller kameraets søger. Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre permanent skade på synet.

	⚠ FORSIGTIG
	Må ikke anvendes eller opbevares på steder med damp eller røg, eller som er meget fugtige eller ekstremt støvede. Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre brand eller elektrisk stød.
	Må ikke efterlades i direkte sollys eller på steder med meget høje temperaturer, såsom i et lukket køretøj på en solrig dag. Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre brand.
	Opbevar kameraet utilgængeligt for små børn. Dette produkt kan medføre personskade, når det er i hænderne på børn.
	Må ikke håndteres med våde hænder. Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre elektrisk stød.
	Hold sollyset væk fra billedet, når du tager billeder af motiver i modlys. Hvis sollyset fokuseres i kameraet, når solen er i eller tæt på billedet kan medføre brand eller forbrændinger.
	Når produktet ikke anvendes, skal du sætte objektivdækslerne på igen og opbevare det på et sted uden direkte sollys. Sollys fokuseret af objektivet kan medføre brand eller forbrændinger.
	Bær ikke kameraet eller objektivet, mens de er monteret på et stativ. Produktet kan falde ned eller ramme andre genstande og medføre tilskadekomst.
	Når du monterer eller afmonterer objektivet fra kameraet, skal du altid indstille værdierne for tilt og shift til 0. Manglende overholdelse af denne anvisning kan få dine fingre til at sætte sig i klemme, hvorved du kan komme til skade eller beskadige kameraet.
	Hvis en skarp del blotlægges i en del af tilt-/shift-mekanismen under betjening af tilt eller shift, må den blotlagte del ikke berøres. Manglende overholdelse af denne anvisning kan forårsage tilskadekomst.
	Udfør ikke tilt- eller shift-funktioner og rotation på samme tid. Dine fingre kan sætte sig i klemme, hvilket kan forårsage tilskadekomst.
	Må ikke betjenes med tilt-/shift-mekanismen låst. ***Anvend ikke overdreven kraft på greb, låsekontakter eller håndtag.*** Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre beskadigelse af objektivet.

Bortskaffelse af elektrisk og elektronisk udstyr i private husholdninger

I EU, Norge, Island og Liechtenstein: Dette symbol på produktet eller i brugervejledningen og i garantien og/eller på emballagen betyder, at dette produkt ikke bør behandles som husholdningsaffald. Det bør i stedet afleveres på et egnet indsamlingssted for genbrug af elektrisk og elektronisk udstyr.

Når du sikrer en korrekt bortskaffelse af dette produkt, bidrager du til at forebygge potentielle negative konsekvenser for miljø og folkesundhed, som ellers vil kunne opstå ved uhensigtsmæssig affaldshåndtering af dette produkt.

Genbrug af materialet bidrager til at bevare naturens ressourcer. For mere detaljerede oplysninger om genbrug af dette produkt, bedes du kontakte de lokale myndigheder, dit lokale renovationsfirma eller den forretning, hvor du har købt produktet.

I lande uden for EU, Norge, Island og Liechtenstein: Hvis du ønsker at kassere dette produkt, herunder batterier eller akkumulatorer, bedes du kontakte de lokale myndigheder og få anvist den korrekte bortskaffelsesprocedure.

Før anvendelse af dette produkt

Objektivet fungerer muligvis ikke som ventet, og visse funktioner er måske ikke tilgængelige med forældet firmware for kameraet eller objektivet. Sørg for at opdatere objektivets og kameraets firmware til de nyeste versioner. Du kan finde instruktioner i visning af information om firmwareversion samt opdatering af firmware på følgende hjemmeside:

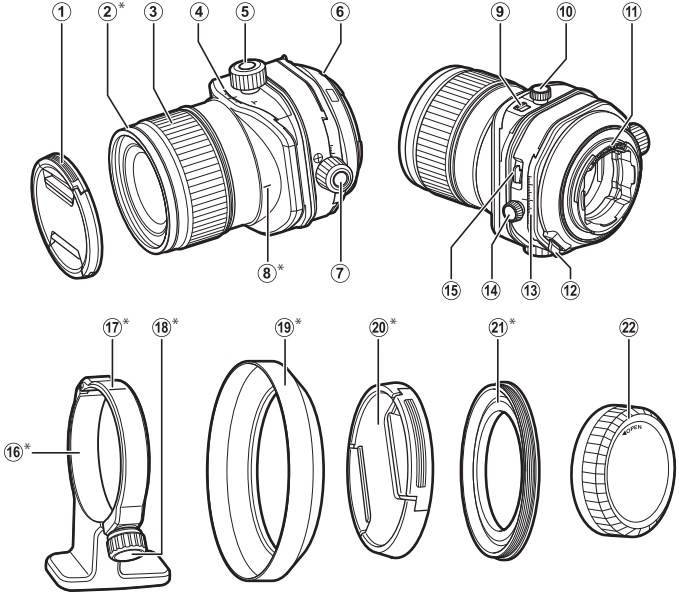
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

Hvis du ikke har adgang til en computer, kan du få support hos den lokale forhandler opstillet i materialet "FUJIFILM Worldwide Network", der følger med dit kamera.

Produktvedligeholdelse

- Ved anvendelse af modlysblænde må du ikke samle kameraet op eller holde det ved kun at tage fat i modlysblænden.
- Hold objektivets signalkontakter rene.
- Anvend en pustebørste til fjernelse af støv og snavs på objektivets eller filterets glasflader. For at fjerne snavs og fingeraftryk, skal du putte en smule objektivrens på en blød, ren bomuldsklud eller objektivrenseserviet og rengøre fra midten og udad med cirkelbevægelser, mens du passer på ikke at efterlade udtværinger eller at røre glasset med fingrene.
- Anvend aldrig organiske opløsningsmidler som fortynder eller benzol til at rense objektivet.
- Montér forreste og bagerste dæksel, når objektivet ikke anvendes.
- Opbevar objektivet og filteret på kølige, tørre steder for at undgå mug og rust. Må ikke opbevares i direkte sollys eller sammen med naftalen eller kamfermølkugler.
- Hold objektivet tørt. Rust kan medføre uoprettelige skader. Tør regn og vanddråber af.
- Efterlades objektivet i meget varme omgivelser, kan det beskadiges eller bøjes.

Objektivets dele



① *Forreste objektivdæksel*
② *Forreste ring**
③ *Fokusring*
④ *Tilt-indeks/tilt-skala*
⑤ *Tilt-kommandohjul*
⑥ *Monteringsmærker (brændvidde)*
⑦ *Shift-kommandohjul*
⑧ *Retningsindeks (på objektivet)**
⑨ *Kontakt til tilt-lås*
⑩ *Tilt-kommandohjulets lås*
⑪ *Objektivets signalkontakter*
⑫ *Udløserknap til rotationslås*
⑬ *Shift-indeks/shift-skala*
⑭ *Shift-kommandohjulets lås*
⑮ *Udløserknap til T/S-rotationslås*
⑯ *Stativkravefod**
⑰ *Referenceindeks for stativkrave (på kraven)**
⑱ *Låsegreb**
⑲ *Modlysblænde**
⑳ *Adapterringens dæksel**
㉑ *Adapterring**
㉒ *Bagerste objektivdæksel*

* Kun GF30mmF5.6 T/S

❜ Her benyttes et A GF30mmF5.6 T/S-objektiv til illustrative formål.

Medfølgende tilbehør

GF30mmF5.6 T/S

- Forreste objektivdæksel
- Bagerste objektivdæksel
- Objektivetui
- Adapterring
- Adapterringens dæksel
- Modlysblænde
- Stativkravefod

GF110mmF5.6 T/S Macro

- Forreste objektivdæksel
- Bagerste objektivdæksel
- Objektivetui

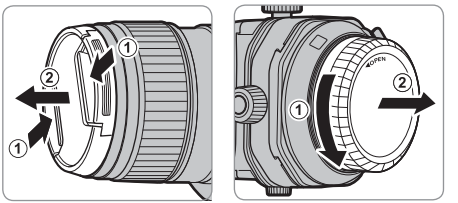
Montering af objektivet

Se kameraets brugervejledning for information om montering og fjernelse af objektiver.

ⓘ Dette objektiv er udelukkende til brug med FUJIFILM G-fatninger og kan ikke anvendes med X-fatninger.
ⓘ Før montering eller afmontering af objektivet skal du indstille værdierne for tilt og shift til 0 og sætte rotationsmekanismen og T/S-rotationsmekanismen tilbage til deres låste positioner.

Fjernelse af dækslerne

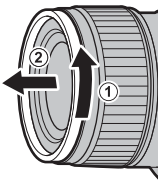
Fjern dækslerne som vist.



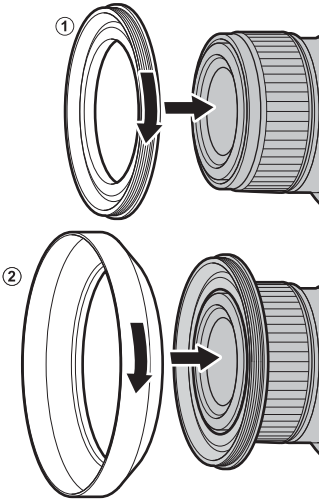
Montering af modlysblænden (Kun GF30mmF5.6 T/S)

Når modlysblænder er monteret, reducerer de genskin og beskytter forreste objektivelement.

1 Fjern den forreste ring fra objektivet.



2 Monter adapterringen på objektivet (①), og monter derefter modlysblænden på adapterringen (②).

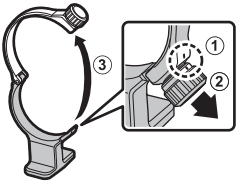


① Ved montering af modlysblænden eller filteret skal du sørge for at anvende adapterringen.

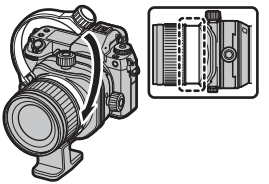
① Hvis du monterer en modlysblænde eller et filter for stramt, når du har monteret en adapterring på objektivet, kan den sætte sig fast på adapterringen, når adapterringen fjernes. Forsøg ikke med magt at adskille modlysblænden eller filteret fra adapterringen, idet filterets tråde kan skade dine hænder. Dæk både modlysblænde eller filter og adapterring til med en glasåbner af silikone eller lignende, og skru dem af med håndfladerne.

Montering af stativkravefoden (Kun GF30mmF5.6 T/S)

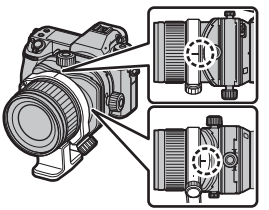
1 Juster låsegrebet med ringindekset (①), og træk dernæst låsegrebet mod dig (②) for at åbne ringen (③).



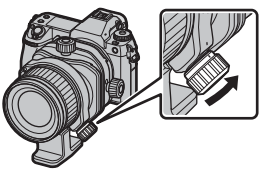
2 Få ringen til at flugte med monteringsrillen på stativkravefoden.



Få referenceindekset for stativkraven til at flugte med midten af retningsindekset eller tilt-skalaen i henhold til kameraets sigteretning.



3 Drej låsegrebet for at fastgøre ringen.

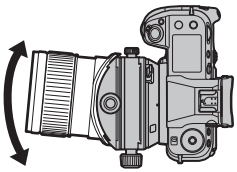


Blænde

Se kameraets brugervejledning.

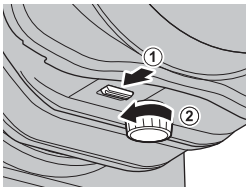
Tilt

Objektivets optiske akse kan vippes. Ved at vippe objektivets optiske akse i forhold til billedoverfladen kan du vippe fokusplanet og ændre fokusområdet.

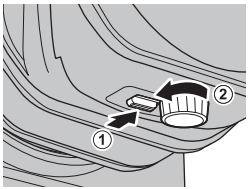


Procedure

1 Tryk kontakten til tilt-låsen i pilens retning (①), og løsn derefter tilt-kommandohjulets lås (②).

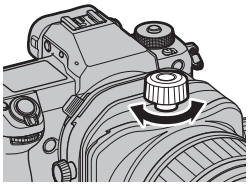


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 Drej på tilt-kommandohjulet for at justere tilt-værdien.

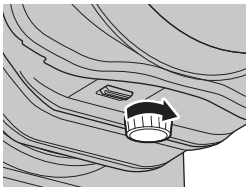


① Skarpe dele kan blive blotlagt. Rør ikke ved skarpe dele, når de er blotlagte.

3 Drej fokusringen for at fokusere på motivet.

① Dette objektiv kan ikke fokusere ved hjælp af autofokus.

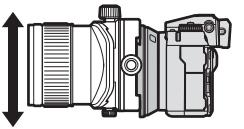
4 Drej tilt-kommandohjulets lås i pilens retning for at sikre det.



① For at fastsætte tilt-værdien til positionen 0 skal du justere kontakten til tilt-låsen til positionen **LOCK** og derefter dreje tilt-kommandohjulets lås.

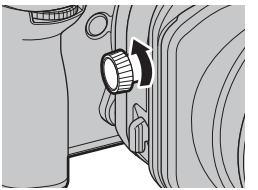
Shift

Objektivets optiske akse kan flyttes parallelt med objektivets optiske akse, mens den optiske akse holdes lige, så optageområdet kan bevæges op, ned, til venstre eller højre.

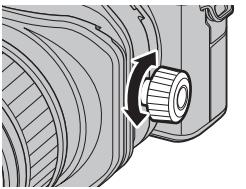


Procedure

1 Drej shift-kommandohjulets lås i pilens retning for at løsne det.



2 Drej shift-kommandohjulet for at justere shift-værdien.

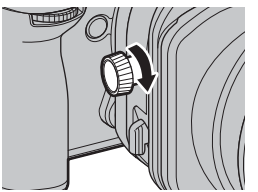


- ⓘ Skarpe dele kan blive blotlagt. Rør ikke ved skarpe dele, når de er blotlagte.
- ⓘ Når du drejer shift-kommandohjulet, skal du på forhånd kontrollere området omkring shift-mekanismen for at sikre, at dine fingre ikke kommer i klemme mellem shift-mekanismen og kameraets greb eller andre komponenter.
- ⓘ Høje shift-værdier kan medføre variationer i belysningen ved rammens kanter.
- ◆ Kompatible kameraer viser shift-værdien på skærmen. Shift-værdien indgår også i EXIF-dataene, der bliver indlejret i billederne, efterhånden som de tages. Se vejledningen til kameraet for detaljer.

3 Drej fokusringen for at fokusere på motivet.

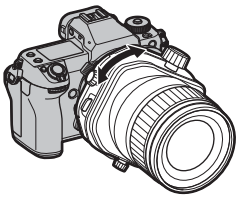
- ⓘ Dette objektiv kan ikke fokusere ved hjælp af autofokus.

4 Drej shift-kommandohjulets lås i pilens retning for at sikre det.



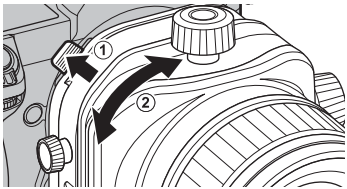
Rotation

Tilt-/shift-mekanismen kan drejes for at ændre tilt- og shift-retningen.



Procedure

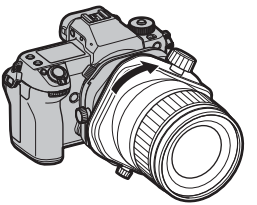
Tryk udløserknappen til rotationslåsen i pilens retning (①), og drej derefter tilt-/shift-mekanismen (②).



- ① Før du udfører en rotation skal du indstille værdierne for tilt og shift til 0.
- ① Hvis du drejer tilt-/shift-mekanismen pludseligt, mens du holder udløserknappen til rotationslåsen nede, kan du ramme din finger og komme til skade, så vær forsigtig.
- ① Udfør ikke tilt/shift-funktioner og rotation på samme tid. Dine fingre kan sætte sig i klemme, hvilket kan forårsage tilskadekomst.
- ◆ Rotationsområdet er ±90°.
- ◆ Rotationsmekanismen låses ved 0° og ±90°. Desuden kan der mærkes et klik for hver 30°. Vi anbefaler at tage billeder ved disse vinkler for at undgå at ændre retning under optagelsen.
- ◆ Kompatible kameraer viser rotationsværdien på skærmen. Rotationsværdien indgår også i EXIF-dataene, der bliver indlejret i billederne, efterhånden som de tages. Se vejledningen til kameraet for detaljer.

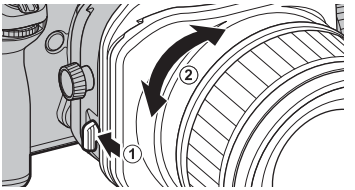
T/S-rotation

Tilt-mekanismen kan drejes for at ændre tiltens betjeningsretning og skifte fra retvinklet til betjening i samme retning.



Procedure

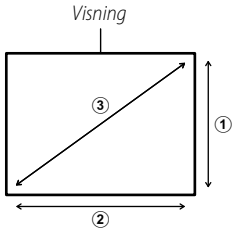
Tryk udløserknappen til T/S-rotationslåsen i pilens retning (①), og drej derefter tilt-mekanismen (②).

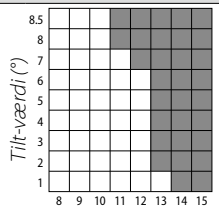
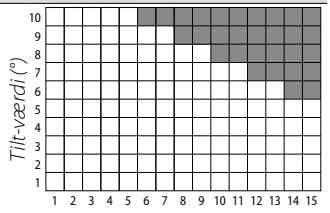
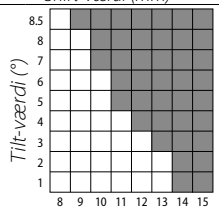
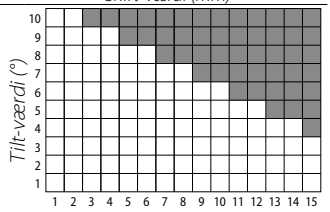
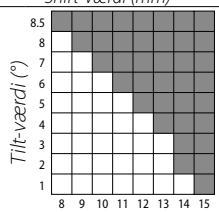
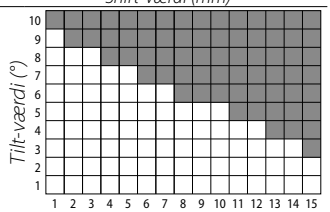


- ⓘ Før du udfører en T/S-rotation skal du indstille værdierne for tilt og shift til 0.
- ⓘ Hvis du drejer tilt-mekanismen pludseligt, mens du holder udløserknappen til T/S-rotationslåsen nede, kan du ramme din finger og komme til skade, så vær forsigtig.
- ⓘ Udfør ikke tilt/shift-funktioner og T/S-rotation på samme tid. Dine fingre kan sætte sig i klemme, hvilket kan forårsage tilskadekomst.
- ◆ Rotationsområdet er 0–90°.
- ◆ T/S-rotationsmekanismen låses ved 0° og 90°. Derudover kan der mærkes et klik ved positionen 45°. Vi anbefaler at tage billeder ved disse vinkler for at undgå at ændre retning under optagelsen.

Indstilling af tilt og shift til samme retning

Når tilt-retningen drejes 90°, så den passer til shift-retningen, opstår der vignettering i lodret (①), vandret (②) og diagonal (③) retning på skærmen i det grå område angivet i tabellen herunder, alt afhængigt af værdierne for tilt og shift.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Lodret		
Vandret		
Diagonal		

Specifikationer

Type	**GF30mmF5.6 T/S**	**GF110mmF5.6 T/S Macro**
Objektivkonstruktion	16 elementer i 11 grupper (3 asfæriske elementer, 2 ED-elementer, 1 super ED-element)	11 elementer i 9 grupper (1 asfærisk element, 2 ED-elementer)
Brændvidde (svarende til 35 mm-format)	f=30 mm (24 mm)	f=110 mm (87 mm)
Billedvinkel	84,7°	27,9°
Maks. blænde	f/5.6	f/5.6
Min. blænde	f/32	f/32
Blændestyring		
Antal blændeblade	9 (afrundet blændeåbning)	9 (afrundet blændeåbning)
Størrelse på stop	⅓ EV (16 stop)	⅓ EV (16 stop)
Tætteste fokusafstand (målt fra fokusplan)	0,3 m	0,43 m
Maks. forstørrelse	0,21 ×	0,5 ×
Tilt-område	±8,5°	±10°
Shift-område	±15 mm	±15 mm
Tilt-skala	Styres i trin på 1°	Styres i trin på 1°
Shift-skala	Styres i trin på 1 mm	Styres i trin på 1 mm
Objektivrotation	Låses ved –90, 0 og 90 grader med et klik for hver 30 grader	Låses ved –90, 0 og 90 grader med et klik for hver 30 grader
T/S-rotation	Låses ved 0 og 90 grader med et klik for hver 45 grader	Låses ved 0 og 90 grader med et klik for hver 45 grader
Ydre mål: Diameter × længde* (ca.) * afstand fra objektivets front til objektivmonteringsflangen	⌀ 87,1 mm × 138,5 mm **Bemærk:** Tilt-/shift-mekanismen er 96 mm lang	⌀ 95 mm × 149 mm **Bemærk:** Tilt-/shift-mekanismen er 96 mm lang
Vægt* (ca.) * eksklusive dæksler, modlysblænder, stativkravefødder og adapterring	1340 g	1255 g
Filterstørrelse	⌀ 105 mm (adapterring anvendes)	⌀ 72 mm

- Produktforbedringer kan medføre ikke-varslede ændringer af specifikationer og produktets udseende.
- Som følge af dette objektivs konstruktion kan kameraets viste "afstandsindikator" i visse tilfælde afvige fra den faktiske fokusafstand. Anvend derfor kun "afstandsindikatoren" vejledende.
- Anvend ikke en telekonverter.
- Følgende kan forekomme, når du udfører tilt- eller shift-funktioner.
  - Autoeksponeringen kan give resultater, der afviger fra den optimale værdi.
  - Kameraets billedstabiliseringsfunktion fungerer muligvis ikke som tilsigtet. Slå billedstabiliseringsfunktionen fra før optagelsen.
  - Kameraet er muligvis ikke i stand til at registrere afstanden til motivet. Af denne årsag fungerer nogle kamerafunktioner ikke som tilsigtet.
  - Alt efter optagebetingelserne kan der opstå uregelmæssigheder i farven på det billede, der blev taget, og billedkvaliteten på EVF- eller LCD-skærmen kan forringes.
  - Ved optagelse med en lukker til elektronisk forgardin kan der forekomme ujævn eksponering på det billede, der blev taget. Det anbefales at tage billeder med en mekanisk lukker.

Dla własnego bezpieczeństwa

Przed rozpoczęciem użytkowania koniecznie przeczytaj poniższe uwagi

Uwagi dotyczące bezpieczeństwa

Dziękujemy za zakup tego produktu. Aby przeprowadzić naprawę, kontrolę lub testy wewnętrzne, proszę skontaktować się ze sprzedawcą firmy Fujifilm.

- Dopilnuj, aby obiektyw był użytkowany poprawnie. Przed rozpoczęciem użytkowania przeczytaj uważnie niniejsze uwagi dotyczące bezpieczeństwa oraz *Podręcznik użytkownika* aparatu.
- Po przeczytaniu niniejszych uwag dotyczących bezpieczeństwa przechowuj je w bezpiecznym miejscu.

Informacje o symbolach

Przedstawione poniżej oznaczenia są używane w niniejszym dokumencie do wskazania stopnia obrażeń lub uszkodzeń, które mogą wynikać ze zignorowania towarzyszących im informacji i niepoprawnego użycia urządzenia.

OSTRZEŻENIE	Oznaczenie wskazuje prawdopodobieństwo wystąpienia śmierci lub poważnych obrażeń w przypadku zignorowania informacji.
PRZESTROGA	Oznaczenie wskazuje prawdopodobieństwo wystąpienia obrażeń ciała lub uszkodzenia mienia w przypadku zignorowania informacji.

Przedstawione poniżej oznaczenia są używane do wskazania rodzaju instrukcji, których należy przestrzegać.

	Trójkątne oznaczenia informują o konieczności zwrócenia uwagi na daną informację („Ważne").
	Okrągłe oznaczenia z przekreśleniem informują o zakazie wykonywania danej czynności („Zabronione").
	Wypełnione koła ze znakiem wykrzyknika informują o konieczności wykonania danej czynności („Wymagane").

OSTRZEŻENIE	
Nie wolno używać w łazience lub pod prysznicem	***Nie zanurzać w wodzie i chronić przed wodą.*** Nieprzestrzeganie tego środka ostrożności może wywołać pożar lub spowodować porażenie prądem.
Nie wolno demontować	***Nie wolno demontować urządzenia.*** Nieprzestrzeganie tego zalecenia może prowadzić do wybuchu pożaru, porażenia prądem lub uszkodzenia ciała spowodowanych nieprawidłowym działaniem produktu.
Nie dotykać części wewnętrznych	***W przypadku, gdy obudowa pęknie, na przykład w wyniku upadku, nie dotykać odkrytych części.*** Nieprzestrzeganie tego zalecenia może prowadzić do porażenia prądem lub uszkodzenia ciała spowodowanych dotknięciem uszkodzonych części. Natychmiast wyjąć akumulator z aparatu, zachowując ostrożność w celu uniknięcia porażenia prądem lub zranienia, a następnie zanieść produkt do miejsca zakupu po poradę.
	Nie stawiać na niestabilnych powierzchniach. Produkt może spaść i spowodować obrażenia ciała.
	Nie patrzeć na słońce przez obiektyw ani przez wizjery aparatu. Nieprzestrzeganie tego zalecenia może spowodować trwałe uszkodzenie wzroku.

⚠ PRZESTROGA	
	Nie używać ani nie przechowywać w miejscach narażonych na działanie pary lub dymu, ani w miejscach bardzo wilgotnych lub skrajnie zapylonych. Nieprzestrzeganie tego środka ostrożności może wywołać pożar lub spowodować porażenie prądem.
	Nie pozostawiać w miejscach narażonych na bezpośrednie działanie promieni słonecznych lub bardzo wysokiej temperatury, np. w zamkniętym pojeździe w słoneczny dzień. Nieprzestrzeganie tego środka ostrożności może wywołać pożar.
	Przechowywać w miejscu niedostępnym dla dzieci. Urządzenie może spowodować obrażenia, gdy znajdzie się w rękach dziecka.
	Nie dotykać mokrymi rękami. Nieprzestrzeganie tego środka ostrożności może spowodować porażenie prądem.
	Podczas fotografowania pod słońce nie umieszczać słońca w kadrze. Światło słoneczne zogniskowane w aparacie, gdy słońce znajduje się w kadrze lub w pobliżu kadru, może spowodować pożar lub poparzenia.
	Kiedy produkt nie jest używany, należy założyć pokrywki obiektywu na miejsce i przechowywać obiektyw w miejscu chronionym przed bezpośrednim nasłonecznieniem. Światło słoneczne zogniskowane przez obiektyw może wywołać pożar lub spowodować poparzenia.
	Nie przenosić aparatu ani obiektywu przymocowanych do statywu. Produkt może spaść lub w coś uderzyć, powodując obrażenia ciała.
	Na czas podłączania obiektywu do aparatu lub jego odłączania zawsze ustawiać wartość pochylenia i przesunięcia na 0. Nieprzestrzeganie tego środka ostrożności może spowodować pochwycenie palców powodujące obrażenia ciała lub uszkodzenie aparatu.
	Jeśli dojdzie do odsłonięcia ostrej części mechanizmu pochylania/przesuwania podczas pochylania lub przesuwania, nie dotykaj odsłoniętej części. Nieprzestrzeganie tego środka ostrożności może spowodować obrażenia ciała.
	Nie wykonuj pochylania lub przesuwania oraz obracania jednocześnie. Palce użytkownika mogą zostać ściśnięte, co może spowodować obrażenia ciała.
	Nie uruchamiaj, gdy mechanizm pochylania/przesuwania jest zablokowany. ***Nie wywieraj nadmiernej siły na pokrętła, przełączniki blokady lub dźwignie.*** Nieprzestrzeganie tego środka ostrożności może spowodować uszkodzenie obiektywu.

Utylizacja zużytych urządzeń elektrycznych i elektronicznych w gospodarstwach domowych

W Unii Europejskiej, Norwegii, Islandii i Liechtensteinie: Ten symbol umieszczony na produkcie lub w instrukcji obsługi i gwarancji oraz/lub na opakowaniu oznacza, że tego produktu nie należy traktować jak zwykłego odpadu z gospodarstw domowych. Należy go natomiast oddać do odpowiedniego punktu zbiórki i recyklingu urządzeń elektrycznych i elektronicznych.

Dzięki właściwej utylizacji tego produktu pomagasz uniknąć potencjalnie negatywnych skutków dla środowiska i zdrowia ludzi, na które mogłoby mieć wpływ nieodpowiednie pozbycie się tego produktu.

Recykling materiałów pomaga oszczędzać zasoby naturalne. Aby uzyskać bardziej szczegółowe informacje na temat recyklingu tego produktu, skontaktuj się lokalnym urzędem miasta, firmą odpowiadającą za wywóz odpadów lub miejscem sprzedaży produktu.

W krajach poza Unią Europejską, Norwegią, Islandią i Liechtensteinem: Jeśli chcesz pozbyć się tego produktu wraz z bateriami lub akumulatorami, skontaktuj się z lokalnymi władzami i zapytaj o właściwy sposób utylizacji.

Przed rozpoczęciem użytkowania tego produktu

Obiektyw może nie działać zgodnie z oczekiwaniami i niektóre funkcje mogą nie być dostępne w połączeniu z przestarzałymi wersjami oprogramowania sprzętowego obiektywu lub aparatu. Pamiętaj, aby zaktualizować oprogramowanie sprzętowe obiektywu i aparatu do najnowszych wersji. Instrukcje wyświetlania informacji o wersji oprogramowania sprzętowego oraz jego aktualizacji znajdują się na następującej stronie internetowej:

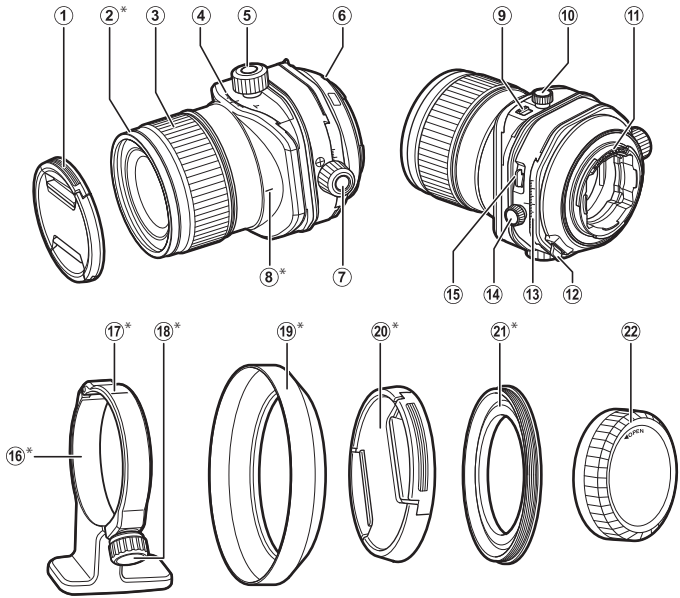
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

Jeśli nie masz dostępu do komputera, pomoc można uzyskać u lokalnego dystrybutora, którego znajdziesz na liście znajdującej się w materiale „FUJIFILM Worldwide Network", dołączonym do aparatu.

Pielęgnacja produktu

- Podczas korzystania z osłony przeciwsłonecznej nie podnoś aparatu ani go nie trzymaj, chwytając tylko za osłonę.
- Utrzymuj styki sygnałowe obiektywu w czystości.
- Użyj gruszki, aby usunąć kurz i kłaczki ze szklanych powierzchni obiektywu lub filtra. Aby usunąć plamy i odciski palców, nanieś niewielką ilość płynu do czyszczenia obiektywów na miękką i czystą bawełnianą ściereczkę lub ściereczkę do czyszczenia obiektywów i czyść obiektyw od środka na zewnątrz ruchem kolistym, uważając, by nie pozostawić rozmazanych smug i nie dotykać szkła palcami.
- Do czyszczenia obiektywu nigdy nie używaj rozpuszczalników organicznych, takich jak rozcieńczalnik do farb lub benzen.
- Kiedy obiektyw nie jest używany, zakładaj przednią i tylną pokrywkę obiektywu.
- Przechowuj obiektyw i filtr w chłodnym i suchym miejscu, aby zapobiec powstawaniu pleśni i rdzy. Nie przechowuj produktu w miejscu narażonym na bezpośrednie działanie promieni słonecznych ani razem z środkami przeciw molom zawierającymi naftę lub kamforę.
- Chroń obiektyw przed wilgocią. Rdzewienie może spowodować nieodwracalne uszkodzenia. Zetrzyj krople deszczu i wody.
- Pozostawienie obiektywu w bardzo gorącym miejscu może spowodować jego uszkodzenie lub odkształcenie.

Części obiektywu



① *Przednia pokrywka obiektywu*
② *Przedni pierścień**
③ *Pierścień regulacji ostrości*
④ *Wskaźnik pochylenia/podziałka pochylenia*
⑤ *Pokrętło pochylania*
⑥ *Znaczniki mocowania (ogniskowa)*
⑦ *Pokrętło przesuwania*
⑧ *Wskaźnik orientacji (na obiektywie)**
⑨ *Przełącznik blokady pochylenia*
⑩ *Blokada pokrętła pochylania*
⑪ *Styki sygnałowe obiektywu*
⑫ *Przycisk zwolnienia blokady obracania*
⑬ *Wskaźnik przesunięcia/podziałka przesunięcia*
⑭ *Blokada pokrętła przesuwania*
⑮ *Przycisk zwolnienia blokady obracania pochylania/przesuwania*
⑯ *Nóżka kołnierza statywu**
⑰ *Wskaźnik odniesienia kołnierza statywu (na kołnierzu)**
⑱ *Pokrętło LOCK**
⑲ *Osłona przeciwsłoneczna**
⑳ *Pokrywka pierścienia adaptera**
㉑ *Pierścień adaptera**
㉒ *Tylna pokrywka obiektywu*

* Tylko GF30mmF5.6 T/S

◆ Obiektyw GF30mmF5.6 T/S został tutaj użyty w celach ilustracyjnych.

Dołączone akcesoria

GF30mmF5.6 T/S

- Przednia pokrywka obiektywu
- Tylna pokrywka obiektywu
- Miękki futerał na obiektyw
- Pierścień adaptera
- Pokrywka pierścienia adaptera
- Osłona przeciwsłoneczna obiektywu
- Nóżka kołnierza statywu

GF110mmF5.6 T/S Macro

- Przednia pokrywka obiektywu
- Tylna pokrywka obiektywu
- Miękki futerał na obiektyw

Podłączanie obiektywu

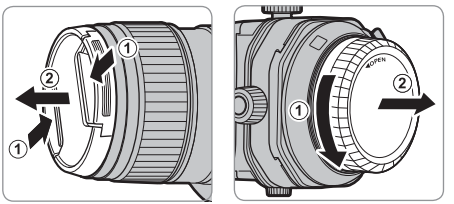
Informacje na temat podłączania i odłączania obiektywów znajdują się w podręczniku użytkownika aparatu.

① Ten obiektyw jest przeznaczony wyłącznie do użytku w połączeniu z mocowaniami G FUJIFILM i nie można go używać z mocowaniami X.

① Przed podłączeniem lub odłączeniem obiektywu, ustaw wartość pochylenia i przesunięcia na 0 oraz przestaw mechanizm obracania oraz mechanizm obracania pochylania/przesuwania w położenia zablokowane.

Zdejmowanie pokrywek

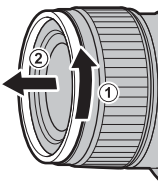
Zdejmij pokrywki zgodnie z ilustracją.



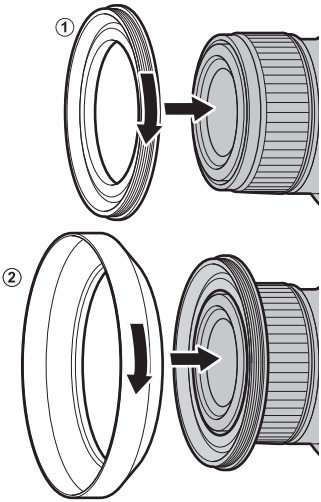
Podłączanie osłony przeciwsłonecznej (Tylko GF30mmF5.6 T/S)

Po zamocowaniu, osłony przeciwsłoneczne redukują blask światła oraz chronią przednią część obiektywu.

1 Zdejmij przedni pierścień z obiektywu.



2 Przymocuj pierścień adaptera do obiektywu (①), a następnie przymocuj osłonę przeciwsłoneczną obiektywu do pierścienia adaptera (②).

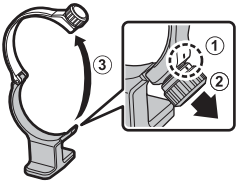


① Podczas podłączania osłony przeciwsłonecznej lub filtra koniecznie używaj pierścienia adaptera.

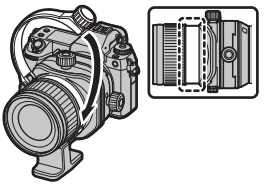
① Zbyt silne przymocowanie osłony przeciwsłonecznej obiektywu lub filtra po przymocowaniu pierścienia adaptera do obiektywu może spowodować pozostanie tego elementu przymocowanego do pierścienia adaptera podczas jego odłączania. Nie próbuj odłączać osłony przeciwsłonecznej obiektywu lub filtra od pierścienia adaptera stosując nadmierną siłę, ponieważ gwint filtra może spowodować skaleczenie dłoni. Przykryj osłonę przeciwsłoneczną obiektywu lub filtr wraz z pierścieniem obiektywu silikonowym otwieraczem do słoików itp., aby odkręcić je z użyciem wnętrza dłoni.

Podłączanie nóżki kołnierza statywu (Tylko GF30mmF5.6 T/S)

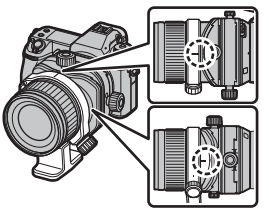
1 Dopasuj pokrętło LOCK do wskaźnika pierścienia (①), a następnie pociągnij pokrętło LOCK do siebie (②), aby otworzyć pierścień (③).



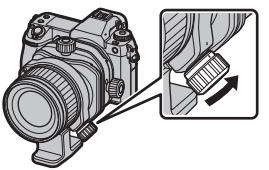
2 Dopasuj pierścień do rowka montażowego nóżki kołnierza statywu.



Dopasuj wskaźnik odniesienia kołnierza statywu do środka wskaźnika orientacji lub podziałki pochylenia w zależności od orientacji aparatu.



3 Obróć pokrętło LOCK, aby zamocować pierścień.

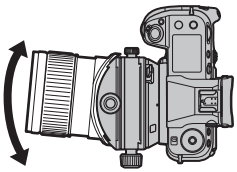


Przysłona

Skorzystaj z instrukcji obsługi aparatu.

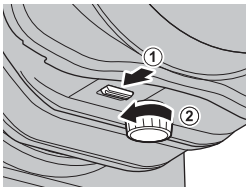
Pochylenie

Oś optyczna obiektywu może być pochylona. Pochylając oś optyczną obiektywu w stosunku do powierzchni obrazowania, można pochylić płaszczyznę ogniskową i zmienić zakres ostrości.

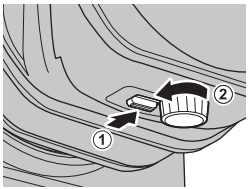


Procedura

1 Naciśnij przełącznik blokady pochylenia w kierunku zgodnym ze strzałką (①), a następnie poluzuj blokadę pokrętła pochylania (②).

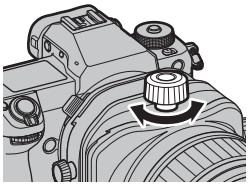


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 Obracaj pokrętłem pochylania, aby wyregulować wartość pochylenia.

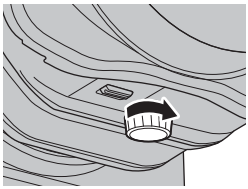


① Mogą zostać odsłonięte ostre części. Nie dotykaj żadnych ostrych części, gdy są odsłonięte.

3 Obracaj pierścieniem ostrości, aby ustawić ostrość na fotografowany obiekt.

① Ostrości tego obiektywu nie można ustawiać z użyciem autofokusa.

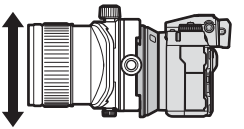
4 Obróć blokadę pokrętła pochylania w kierunku oznaczonym strzałką, aby ją zabezpieczyć.



① Aby ustalić wartość pochylenia w pozycji 0, dopasuj przełącznik blokady pochylenia do położenia **LOCK**, a następnie obróć blokadę pokrętła pochylania.

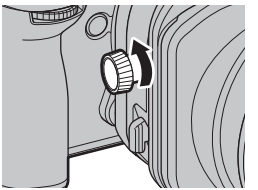
Przesuwanie

Oś optyczną obiektywu można przesuwać równolegle do osi optycznej obiektywu, utrzymując prostą oś optyczną, co pozwala na przesuwanie zakresu fotografowania do góry, w dół, w lewo lub w prawo.

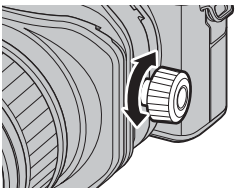


Procedura

1 Obróć blokadę pokrętła przesuwania w kierunku oznaczonym strzałką, aby ją poluzować.



2 Obracaj pokrętłem przesuwania, aby dostosować wartość przesunięcia.

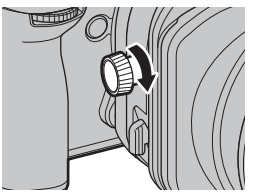


- Ⓘ Mogą zostać odsłonięte ostre części. Nie dotykaj żadnych ostrych części, gdy są odsłonięte.
- Ⓘ Przed rozpoczęciem obracania pokrętłem przesuwania, sprawdź okolice mechanizmu przesuwania, aby upewnić się, że twoje palce nie zostaną ściśnięte między mechanizmem przesuwania, a uchwytem aparatu lub innymi komponentami.
- Ⓘ Duże wartości przesunięcia mogą powodować zróżnicowanie oświetlenia przy krawędziach kadru.
- Zgodne aparaty wyświetlają wartość przesunięcia na monitorze. Wartość przesunięcia jest również zawarta w danych EXIF dołączanych do zdjęć podczas ich wykonywania. Więcej informacji można znaleźć w podręczniku użytkownika aparatu.

3 Obracaj pierścieniem ostrości, aby ustawić ostrość na fotografowany obiekt.

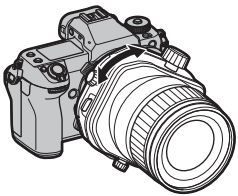
- Ⓘ Ostrości tego obiektywu nie można ustawiać z użyciem autofokusa.

4 Obróć blokadę pokrętła przesuwania w kierunku oznaczonym strzałką, aby ją zabezpieczyć.



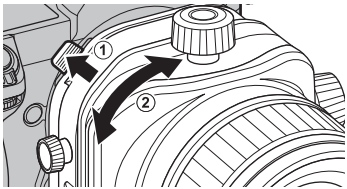
Obracanie

Mechanizm pochylania/przesuwania można obrócić, aby zmienić kierunek pochylania i przesuwania.



Procedura

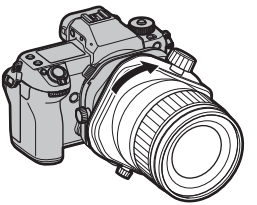
Naciśnij przycisk zwolnienia blokady obracania w kierunku oznaczonym strzałką (①), a następnie obróć mechanizm pochylania/przesuwania (②).



- ① Przed rozpoczęciem czynności obracania ustaw wartości pochylenia i przesunięcia na 0.
- ① Jeśli nagle obrócisz mechanizm pochylania/przesuwania, trzymając wciśnięty przycisk zwolnienia blokady obracania, możesz uderzyć się w palec i skaleczyć, dlatego zachowaj ostrożność.
- ① Nie wykonuj jednocześnie operacji pochylania/przesuwania oraz obracania. Palce użytkownika mogą zostać ściśnięte, co może spowodować obrażenia ciała.
- ◆ Zakres obrotu wynosi ±90°.
- ◆ Mechanizm obracania blokuje się w położeniach 0° i ±90°. Dodatkowo co każde 30° odczuwalne jest kliknięcie. Zalecamy fotografowanie pod takimi kątami, aby unikać zmiany orientacji podczas fotografowania.
- ◆ Zgodne aparaty wyświetlają wartość obrotu na monitorze. Wartość obrotu jest również zawarta w danych EXIF dołączanych do zdjęć podczas ich wykonywania. Więcej informacji można znaleźć w podręczniku użytkownika aparatu.

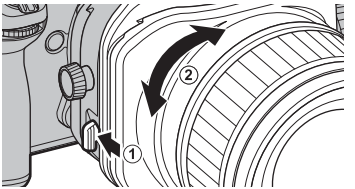
Obracanie mechanizmu pochylania/przesuwania

Mechanizm pochylania można obrócić, aby zmienić kierunek roboczy pochylania i przesuwania z ortogonalnego na taki sam kierunek.



Procedura

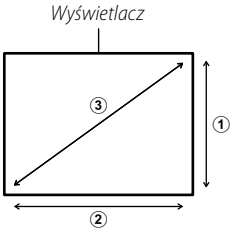
Naciśnij przycisk zwolnienia blokady obracania pochylania/przesuwania w kierunku oznaczonym strzałką (①), a następnie obróć mechanizm pochylania (②).

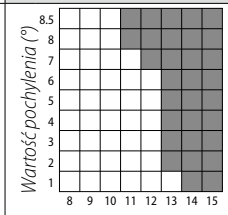
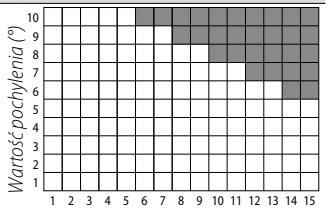
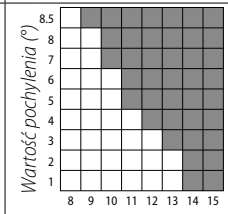
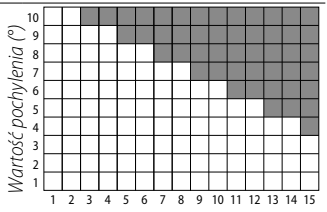
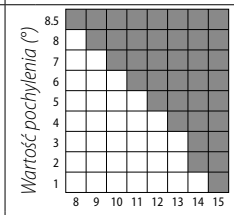
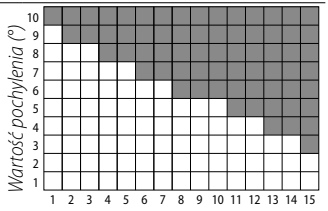


- ① Przed rozpoczęciem czynności obracania mechanizmu pochylania/przesuwania, ustaw wartość pochylenia i przesunięcia na 0.
- ① Jeśli nagle obrócisz mechanizm pochylania, trzymając wciśnięty przycisk zwolnienia blokady obracania pochylania/przesuwania, możesz uderzyć się w palec i skaleczyć, dlatego zachowaj ostrożność.
- ① Nie wykonuj jednocześnie czynności pochylania/przesuwania oraz obracania pochylania/przesuwania. Palce użytkownika mogą zostać ściśnięte, co może spowodować obrażenia ciała.
- Zakres obrotu wynosi 0 – 90°.
- Mechanizm obracania pochylania/przesuwania blokuje się w położeniach 0° i 90°. Dodatkowo w położeniu 45° odczuwalne jest kliknięcie. Zalecamy fotografowanie pod takimi kątami, aby unikać zmiany orientacji podczas fotografowania.

Ustawianie pochylania i przesuwania na ten sam kierunek

Kiedy kierunek pochylania jest obrócony o 90° w celu dopasowania do kierunku przesuwania, wystąpi winietowanie w pionie (①), w poziomie (②) i po przekątnej (③) na wyświetlaczu w szarym zakresie wskazanym w tabeli poniżej, w zależności od wartości pochylenia i przesunięcia.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
Pionowo		
Poziomo		
Przekątna		

Dane techniczne

Typ	**GF30mmF5.6 T/S**	**GF110mmF5.6 T/S Macro**
Budowa obiektywu	16 soczewek w 11 grupach (3 soczewki asferyczne, 2 soczewki ED, 1 soczewka super ED)	11 soczewek w 9 grupach (1 soczewka asferyczna, 2 soczewki ED)
Ogniskowa (odpowiednik formatu małoobrazkowego - 35 mm)	f=30 mm (24 mm)	f=110 mm (87 mm)
Kąt widzenia	84,7°	27,9°
Maksymalna przysłona	f/5.6	f/5.6
Minimalna przysłona	f/32	f/32
Regulacja przysłony Liczba listków Rozmiar działki	 9 (zaokrąglony otwór przysłony) ⅓ EV (16 działek)	 9 (zaokrąglony otwór przysłony) ⅓ EV (16 działek)
Minimalna odległość ostrzenia (mierzony od płaszczyzny ogniskowej)	0,3 m	0,43 m
Maksymalne powiększenie	0,21 ×	0,5 ×
Zakres pochylenia	±8,5°	±10°
Zakres przesunięcia	±15 mm	±15 mm
Podziałka pochylenia	Wyznaczona w krokach co 1°	Wyznaczona w krokach co 1°
Podziałka przesunięcia	Wyznaczona w krokach co 1 mm	Wyznaczona w krokach co 1 mm
Obrót obiektywu	Blokada w położeniach –90, 0 i 90 stopni z kliknięciem co 30 stopni	Blokada w położeniach –90, 0 i 90 stopni z kliknięciem co 30 stopni
Obracanie mechanizmu pochylania/przesuwania	Blokada w położeniach 0 i 90 stopni z kliknięciem co 45 stopni	Blokada w położeniach 0 i 90 stopni z kliknięciem co 45 stopni
Wymiary zewnętrzne: Średnica × Długość* (ok.) * odległość od przedniej krawędzi obiektywu do kołnierza mocowania obiektywu	⌀ 87,1 mm × 138,5 mm **Uwaga:** mechanizm pochylania/przesuwania ma 96 mm długości	⌀ 95 mm × 149 mm **Uwaga:** mechanizm pochylania/przesuwania ma 96 mm długości
Ciężar* (ok.) * bez pokrywek, osłon przeciwsłonecznych, nóżek kołnierza statywu i pierścienia adaptera	1340 g	1255 g
Średnica filtra	⌀ 105 mm (z użyciem pierścienia adaptera)	⌀ 72 mm

- Wprowadzanie ulepszeń może prowadzić do występowania niezapowiedzianych zmian danych technicznych i wyglądu.
- Ze względu na budowę obiektywu, „Wskaźnik odległości" wyświetlany przez aparat może w niektórych przypadkach różnić się od rzeczywistej odległości ogniskowania. „Wskaźnika odległości" należy używać tylko jako wskaźnik orientacyjny.
- Nie używaj telekonwertera.
- Podczas pochylania lub przesuwania mogą występować następujące zjawiska.
  - Automatyczna ekspozycja może dawać rezultaty różniące się od wartości optymalnej.
  - Funkcja stabilizacji obrazu aparatu może nie działać zgodnie z przeznaczeniem. Wyłącz stabilizację obrazu przed rozpoczęciem fotografowania.
  - Aparat może nie być w stanie wykryć odległości od fotografowanego obiektu. Z tego powodu niektóre funkcje aparatu mogą nie działać zgodnie z przeznaczeniem.
  - W zależności od warunków fotografowania, na wykonanym zdjęciu mogą wystąpić nieprawidłowości dotyczące kolorów, a jakość obrazu wyświetlacza EVF lub LCD może ulec pogorszeniu.
  - Podczas fotografowania z użyciem elektronicznej przedniej kurtynki migawki, na uchwyconym obrazie może wystąpić nierówna ekspozycja. Zalecane jest robienie zdjęć z użyciem mechanicznej migawki.

安全须知

使用前务必阅读本注意事项

安全使用注意事项

感谢您购买本产品。有关维修、检查和内部测试的信息，请与 Fujifilm 销售代理商联系。
- 确保正确使用镜头。请在使用前仔细阅读相机用户手册，特别是以下安全使用注意事项。
- 阅读完这些注意事项后，请将其妥善保存。

关于图标

该文档使用下述图标表示忽略图标所示信息和操作错误可能造成的伤害或损坏的严重程度。

⚠ 警告	该图标表示若忽略该信息，可能会导致死亡或严重受伤。
⚠ 注意	该图标表示若忽略该信息，可能会导致人身伤害或设备损坏。

下述图标表示必须遵守的信息性质。

⚠	三角标志表示此信息需要注意（“重要”）。
⊘	圆形标志加一斜线表示禁止行为（“禁止”）。
❗	实心圆形加一惊叹号表示用户必须执行的操作（“必须操作”）。

⚠ 警告	
请勿在浴室使用	**请勿将镜头浸入水中或接触到水，**否则可能导致火灾或触电。
请勿自行拆卸	**切勿拆卸，**否则可能会因产品故障导致火灾、触电或受伤。
请勿触摸内部部件	**若由于摔落或其它意外事故造成外壳破损，请勿触摸外露部件，**否则可能会因触摸破损部件导致触电或受伤。请立即取下相机电池（注意避免受伤或触电），然后将本产品送至销售点进行咨询。
⊘	**请勿将镜头放在不平稳的地方，**否则镜头可能摔落，导致受损。
⊘	**请勿透过镜头或相机取景器观看太阳，**否则将可能导致永久性的视觉损伤。

	⚠注意
	请勿在有水蒸气或烟雾的地方或者非常潮湿或灰尘弥漫之处使用或存放镜头，否则可能导致火灾或触电。
	请勿将镜头置于阳光直射或极端高温之处，如晴天封闭的车内，否则可能会导致火灾。
	请勿存放在儿童伸手可及之处。本产品在儿童手中可能导致伤害。
	请勿用湿手操作，否则可能导致触电。
	拍摄背光拍摄对象时，请不要让太阳进入构图范围。因为当太阳位于或靠近构图范围时，阳光可能通过镜头聚焦从而导致火灾或灼伤。
	不使用本产品时，请盖好镜头盖并将其存放在没有阳光照射的地方。因为阳光通过镜头聚焦将可能导致火灾或灼伤。
	请勿直接提拿安装于三脚架上的相机或镜头，否则相机或镜头可能摔落或撞击其它物体，导致受损。
	在相机上安装或拆卸镜头时，请始终将倾斜和偏移量设为 0。否则可能造成您的手指被夹住而导致受伤，或造成相机损坏。
	如果倾斜操作或偏移操作过程中倾斜/偏移机构中暴露尖锐部分，则不要触碰暴露的部分。否则可能会导致受伤。
	请勿同时进行倾斜或偏移操作和旋转操作。否则您的手指可能被夹住，导致受伤。
	请勿在倾斜/偏移机构锁定的情况下进行操作。 请勿对旋钮、锁定开关或操作杆用力过度。否则可能会造成镜头损坏。

■ 产品中有害物质的名称及含有信息表

部件名称			有害物质					
			铅（Pb）	汞（Hg）	镉（Cd）	六价铬（Cr (VI)）	多溴联苯（PBB）	多溴二苯醚（PBDE）
本体		金属部件	×	○	○	○	○	○
		树脂部件	○	○	○	○	○	○
		光学部件	×	○	○	○	○	○
		基板部件	×	○	○	○	○	○

部件名称			有害物质			
			邻苯二甲酸二正丁酯（DBP）	邻苯二甲酸二异丁酯（DIBP）	邻苯二甲酸丁基苄酯（BBP）	邻苯二甲酸二（2-乙基）己酯（DEHP）
本体		金属部件	○	○	○	○
		树脂部件	○	○	○	○
		光学部件	○	○	○	○
		基板部件	○	○	○	○

注1 ○: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。
×: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。

注2 以上未列出的部件, 表明其有害物质含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。

使用本产品前

针对老式镜头和相机固件，可能无法实现镜头的预期性能，并且某些功能可能不可用。请务必将镜头和相机固件更新至最新版本。有关查看固件版本信息以及更新固件的指示说明，请访问以下网站：

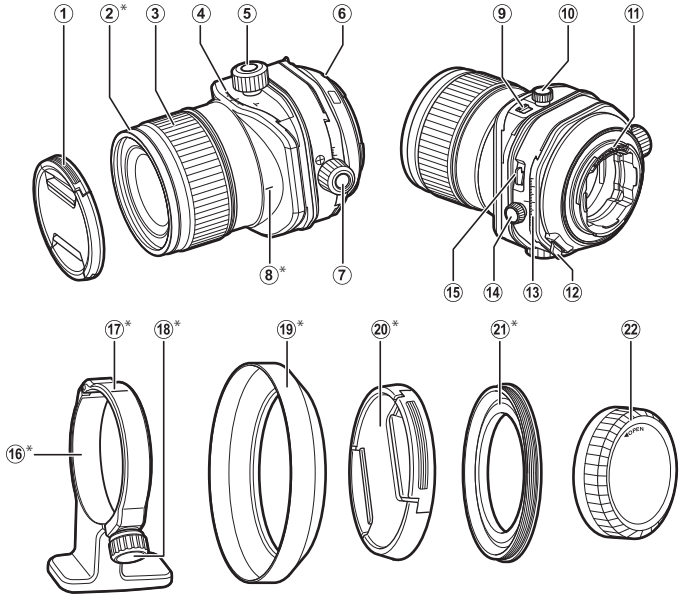
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

若您无法访问计算机，请从相机随附的 “FUJIFILM Worldwide Network” 部分中所列当地经销商处寻求支持信息。

产品保养

- 若使用镜头遮光罩，拿起或持握相机时，切勿仅持拿遮光罩。
- 请保持镜头信号接点的清洁。
- 请使用吹气球去除镜头或滤镜玻璃表面的灰尘和浮屑。若要去除污点和指纹，可使用一块滴有少许镜头清洁剂的干净软棉布或镜头清洁纸，以圆周运动方式从里向外进行清洁，注意不要留下污渍，也不要用手指触碰玻璃。
- 切勿使用涂料稀释剂或苯等有机溶剂清洁镜头。
- 不使用镜头时，请盖上镜头前后盖。
- 为防止发霉和生锈，请将镜头和滤镜存放在阴凉、干燥的地方。切不可存放在直射阳光下，也不可与石脑油或樟脑丸一起存放。
- 请保持镜头干燥。生锈将导致无法挽回的损坏。请擦干雨水和水滴。
- 将镜头放置在过于炎热的地方将可能导致损坏或变形。

镜头部件



① 镜头前盖
② 前环*
③ 对焦环
④ 倾斜指示/倾斜刻度
⑤ 倾斜拨盘
⑥ 安装标记（焦距）
⑦ 偏移拨盘
⑧ 方位指示（在镜头上）*
⑨ 倾斜锁定开关
⑩ 倾斜拨盘锁
⑪ 镜头信号接点
⑫ 旋转锁定释放按钮
⑬ 偏移指示/偏移刻度
⑭ 偏移拨盘锁
⑮ T/S 旋转锁定释放按钮
⑯ 三脚架接环*
⑰ 三脚架接环参考指示（在接环上）*
⑱ 锁定旋钮*
⑲ 镜头遮光罩*
⑳ 转接环盖*
㉑ 转接环*
㉒ 镜头后盖

* 仅限 GF30mmF5.6 T/S

◆ 此处将以 GF30mmF5.6 T/S 镜头为例进行说明。

附带配件

GF30mmF5.6 T/S

- 镜头前盖
- 镜头后盖
- 镜头袋
- 转接环
- 转接环盖
- 镜头遮光罩
- 三脚架接环

GF110mmF5.6 T/S Macro

- 镜头前盖
- 镜头后盖
- 镜头袋

安装镜头

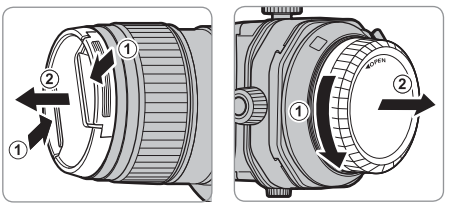
有关安装和取下镜头的信息, 请参阅相机使用手册。

① 本镜头仅适用于 FUJIFILM G 卡口, 不适用于 X 卡口。

① 安装或拆卸镜头前, 将倾斜和偏移量设为 0 并将旋转机构和 T/S 旋转机构返回至锁定位置。

取下盖子

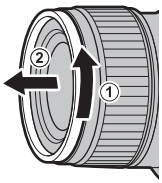
请如图所示取下盖子。



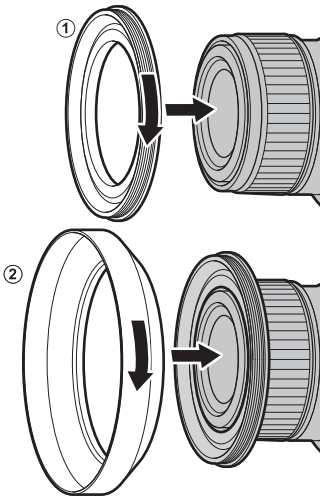
安装遮光罩（仅限 GF30mmF5.6 T/S）

安装好镜头遮光罩即可减少强光并保护镜头前部元件。

1 从镜头上拆下前环。



2 将转接环安装至镜头（①），然后将镜头遮光罩安装至转接环（②）。

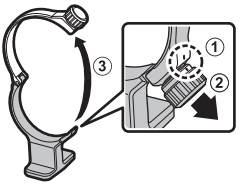


① 安装镜头遮光罩或滤镜时，请务必使用转接环。

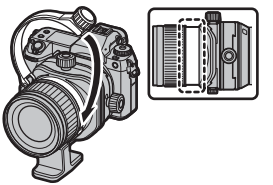
① 将转接环安装至镜头后，若您将镜头遮光罩或滤镜安装得太紧，则在拆下转接环时其可能会粘连在转接环上。切勿试图强行从转接环分离镜头遮光罩或滤镜，因为滤镜螺纹可能会伤到您的双手。请使用硅胶开瓶器或类似工具同时压住镜头遮光罩和转接环，然后用您的手掌将它们拧松。

安装三脚架接环（仅限 GF30mmF5.6 T/S）

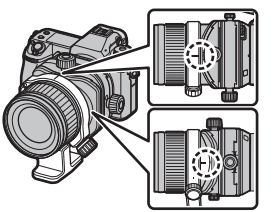
1 将锁定旋钮对准环指示（①），然后朝自身方向拉动锁定旋钮（②）以将环打开（③）。



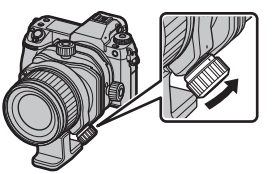
2 将环对准三脚架接环安装槽口。



根据相机方位将三脚架接环参考指示对准方位指示或倾斜刻度的中心。



3 转动锁定旋钮以将环固定。

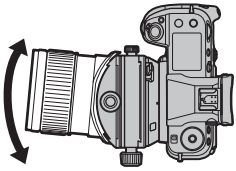


光圈

请参阅照相机使用手册。

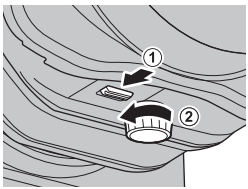
倾斜

镜头的光轴可以倾斜。通过相对成像表面倾斜镜头的光轴，可以倾斜对焦平面和改变对焦范围。

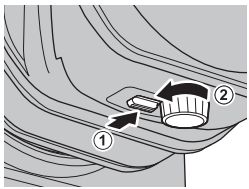


步骤

1 按箭头方向按下倾斜锁定开关（①），然后松开倾斜拨盘锁（②）。

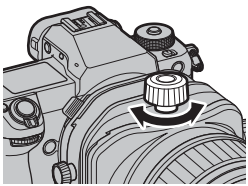


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 转动倾斜拨盘以调整倾斜量。

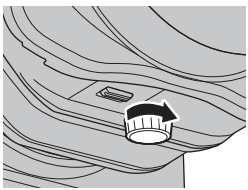


① 锐利部分可能会暴露。请勿触碰任何暴露的锐利部分。

3 转动对焦环对拍摄对象进行对焦。

① 该镜头无法使用自动对焦进行对焦。

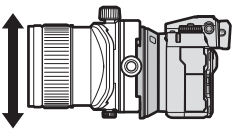
4 按箭头方向转动倾斜拨盘锁以将其固定。



① 若要将倾斜量固定在 0 位置，请将倾斜锁定开关对准 **LOCK** 位置并转动倾斜拨盘锁。

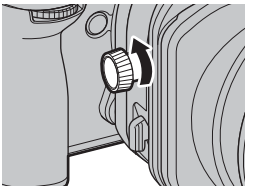
偏移

可以在保持光轴笔直的同时平行于镜头光轴移动镜头的光轴，从而允许向上、向下、向左或向右移动拍摄范围。



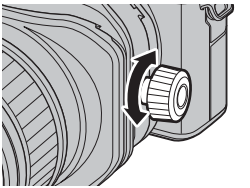
步骤

1 按箭头方向转动偏移拨盘锁以将其松开。



2 转动偏移拨盘以调整偏移量。

- ① 锐利部分可能会暴露。请勿触碰任何暴露的锐利部分。
- ① 转动偏移拨盘时，请事先检查偏移机构的周围以确保您的手指不会被夹在偏移机构和相机握柄或其他部件之间。
- ① 大的偏移量可能会使画面边缘的光线发生变化。

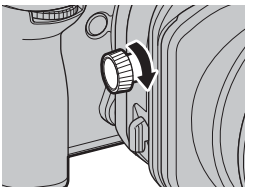


- 兼容相机会在显示屏中显示偏移量。偏移量还包括拍摄时嵌入照片中的 EXIF 数据。有关详情，请参阅相机使用手册。

3 转动对焦环对拍摄对象进行对焦。

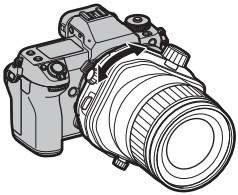
- ① 该镜头无法使用自动对焦进行对焦。

4 按箭头方向转动偏移拨盘锁以将其固定。



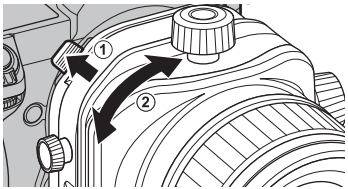
旋转

可以旋转倾斜/偏移机构以改变倾斜和偏移方向。



步骤

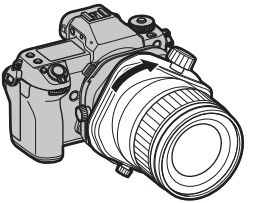
按箭头方向按下旋转锁定释放按钮（①），然后转动倾斜/偏移机构（②）。



- ① 进行旋转操作前，请将倾斜和偏移量设为 0。
- ① 如果在按下旋转锁定释放按钮时突然转动倾斜/偏移机构，则可能撞到您的手指且使您受伤，所以请小心操作。
- ① 请勿同时进行倾斜/偏移操作和旋转操作。否则您的手指可能被夹住，导致受伤。
- 旋转范围为 ±90°。
- 旋转机构锁定在 0° 和 ±90°。此外，每 30° 会听到咔哒声。建议在这些角度进行拍摄以免改变拍摄时的方位。
- 兼容相机会在显示屏中显示旋转量。旋转量还包括拍摄时嵌入照片中的 EXIF 数据。有关详情，请参阅相机使用手册。

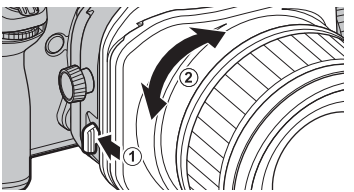
T/S 旋转

可以旋转倾斜机构以将倾斜和偏移的操作方向从正交改为相同方向。



步骤

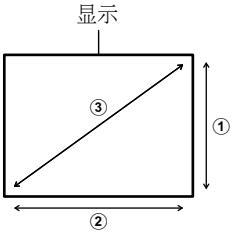
按箭头方向按下 T/S 旋转锁定释放按钮（①），然后转动倾斜机构（②）。

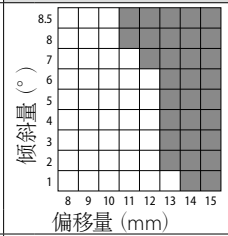
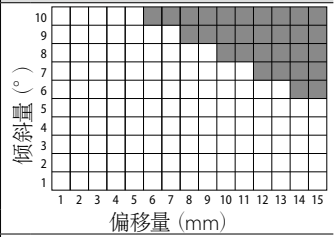
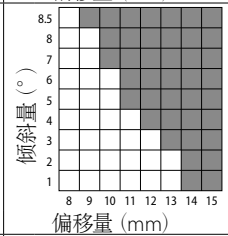
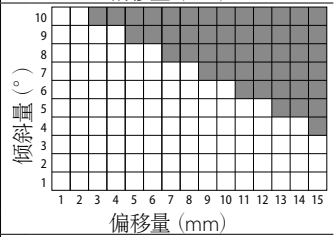
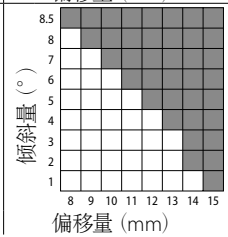
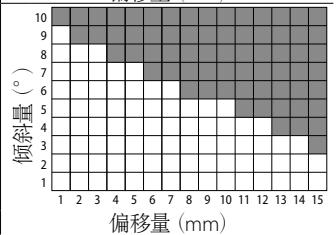


- ① 进行 T/S 旋转操作前，请将倾斜和偏移量设为 0。
- ① 如果在按下 T/S 旋转锁定释放按钮时突然转动倾斜机构，则可能撞到您的手指且使您受伤，所以请小心操作。
- ① 请勿同时进行倾斜/偏移操作和 T/S 旋转操作。否则您的手指可能被夹住，导致受伤。
- ◆ 旋转范围为 0-90°。
- ◆ T/S 旋转机构锁定在 0° 和 90°。此外，在 45° 位置会听到咔哒声。建议在这些角度进行拍摄以免改变拍摄时的方位。

将倾斜和偏移设为相同方向

将倾斜方向旋转 90° 以匹配偏移方向时，根据倾斜和偏移量，下表中所示灰色范围中的显示上会在垂直（①）、水平（②）和对角（③）方向上出现暗角。



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
垂直		
水平		
对角		

技术规格

类型	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
镜头结构	11 组 16 片（3 个非球面元件、2 个 ED 元件、1 个超级 ED 元件）	9 组 11 片（1 个非球面元件、2 个 ED 元件）
焦距（35 mm 格式相当值）	f=30 mm（24 mm）	f=110 mm（87 mm）
视角	84.7°	27.9°
最大光圈	f/5.6	f/5.6
最小光圈	f/32	f/32
光圈控制 叶片数目 等级大小	 9 片（圆形光圈孔） 1/3 EV（16 级）	 9 片（圆形光圈孔） 1/3 EV（16 级）
最小对焦距离（从焦平面开始测量）	0.3 m	0.43 m
最大放大倍率	0.21 ×	0.5 ×
倾斜范围	±8.5°	±10°
偏移范围	±15 mm	±15 mm
倾斜刻度	以 1° 为增量	以 1° 为增量
偏移刻度	以 1 mm 为增量	以 1 mm 为增量
镜头旋转	锁定在 –90、0 和 90 度，每 30 度会听到咔哒声	锁定在 –90、0 和 90 度，每 30 度会听到咔哒声
T/S 旋转	锁定在 0 和 90 度，每 45 度会听到咔哒声	锁定在 0 和 90 度，每 45 度会听到咔哒声
外部体积：直径 × 长度*（近似值） * 从镜头前部到镜头卡口边缘之间的距离	⌀87.1 mm × 138.5 mm 注：倾斜/偏移机构为 96 mm 长	⌀95 mm × 149 mm 注：倾斜/偏移机构为 96 mm 长
重量*（近似值） * 不包括盖子、遮光罩、三脚架接环和转接环	1340 g	1255 g
滤镜尺寸	⌀105 mm（使用转接环）	⌀72 mm

① 为改进产品，我们有可能更改其规格和外观，恕不另行通知。

① 由于该镜头的构造方式，在某些情况下，照相机显示的“距离指示”可能与实际对焦距离不同。请将“距离指示”仅用作参考。

① 请勿使用增距镜。

① 进行倾斜或偏移操作时可能会发生以下情况。
- 自动曝光产生的效果可能与理想值的不同。
- 相机的图像稳定功能可能无法正常工作。请在拍摄前关闭图像稳定。
- 相机可能无法检测到与拍摄对象的距离。因此，某些相机功能可能无法正常工作。
- 根据拍摄环境，捕捉到的图像中可能会出现颜色不规则，且 EVF 或 LCD 显示的图像质量可能会下降。
- 使用电子前帘快门拍摄时，捕捉到的图像中可能会出现不均匀曝光。建议使用机械快门进行拍摄。

安全須知

使用前務必閱讀本注意事項

安全使用注意事項

感謝您選購本產品。有關維修、檢查和內部測試的資訊，請與 Fujifilm 經銷商聯絡。
- 確保正確使用鏡頭。請在使用前仔細閱讀相機使用手冊，特別是以下安全使用注意事項。
- 閱讀完這些注意事項後，請將其妥善保管。

關於圖示

該文件使用下述圖示表示忽略圖示所示資訊和操作錯誤可能造成的傷害或損壞的嚴重程度。

⚠ 警告	該圖示表示若忽略該資訊，可能會導致死亡或嚴重傷害。
⚠ 注意	該圖示表示若忽略該資訊，可能會導致人身傷害或設備損壞。

下述圖示表示必須遵守的指示的性質。

⚠	三角標誌表示此資訊需要注意（“重要”）。
⊘	圓形標誌加一斜線表示禁止行為（“禁止”）。
❗	實心圓形加一驚嘆號表示使用者必須執行的操作（“必要”）。

⚠ 警告	
請勿在浴室或淋浴設備中使用	**請勿將鏡頭浸入水中或接觸到水，**否則可能導致火災或電擊危險。
不可分解	**不可分解，**否則可能會因產品故障導致火災、電擊危險或受傷。
請勿觸摸內部部件	**若由於摔落或其他意外事故造成外殼破損，請勿觸摸外露部件，**否則可能會因觸摸破損部件導致電擊危險或受傷。請立即取下相機電池（注意避免受傷或遭受電擊），然後將本產品送至銷售點進行諮詢。
⊘	**請勿將鏡頭放在不平穩的地方，**否則鏡頭可能摔落，導致受損。
⊘	**請勿透過鏡頭或相機觀景窗觀看太陽，**否則將可能導致永久性的視覺損傷。

	⚠ 注意
	請勿在有水蒸氣或煙霧的地方或者非常潮濕或灰塵彌漫之處使用或存放鏡頭，否則可能導致火災或電擊危險。
	請勿將鏡頭置於陽光直射或極端高溫之處，如晴天密閉的汽車內，否則可能導致火災。
	請妥善保管，避免幼童接觸。本產品在兒童手中可能導致傷害。
	請勿用濕手操作，否則可能導致電擊危險。
	拍攝逆光拍攝對象時，請不要讓太陽進入構圖範圍。因為當太陽位於或靠近構圖範圍時，陽光可能透過鏡頭聚焦從而導致火災或灼傷。
	不使用本產品時，請蓋好鏡頭蓋並將其存放在無陽光照射的地方。因為陽光透過鏡頭聚焦將可能導致火災或灼傷。
	請勿直接提拿安裝於三腳架上的相機或鏡頭，否則相機或鏡頭可能摔落或撞擊其他物體，導致受損。
	在相機上安裝或取下鏡頭時，務必將傾斜和位移量設定為 0。否則可能會導致手指被夾住，導致受傷或損壞相機。
	若在傾斜操作或位移操作過程中，傾斜/位移機構的部分會露出尖銳部件，請不要觸摸露出的部件。否則可能會造成人身傷害。
	請勿同時執行傾斜或位移操作和旋轉操作。您的手指可能會被夾住，造成傷害。
	請勿在傾斜/位移機構鎖定的情況下操作。 **請勿對旋鈕、鎖定開關或操縱桿施加過大的力**。否則可能會導致鏡片損壞。

使用本產品前

針對舊式鏡頭和相機韌體，可能無法達成鏡頭的預期性能，並且某些功能可能無法使用。請務必將相機韌體更新至最新版本。有關檢視韌體版本訊息以及更新韌體的指示說明，請參閱以下網站：

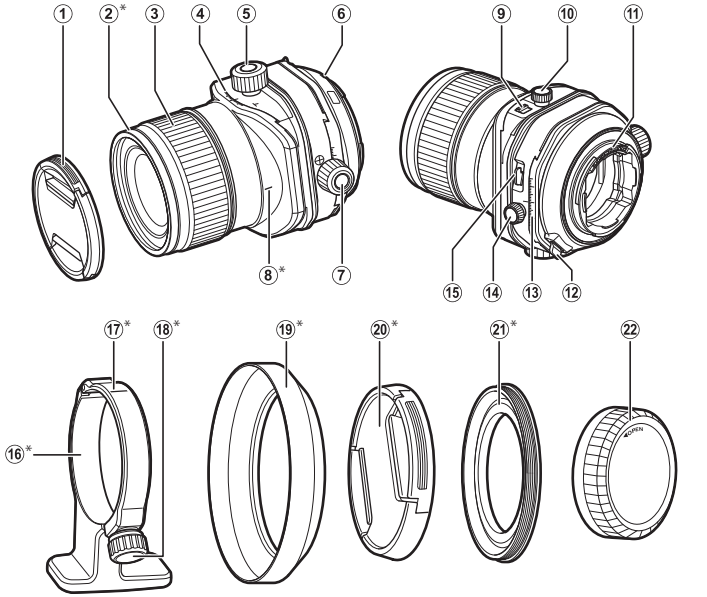
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

若您無法訪問電腦，請從相機隨附的“FUJIFILM Worldwide Network”資料中所列當地經銷商處尋求支援資訊。

產品保養

- 若使用鏡頭遮光罩，拿起或持握相機時，切勿僅持拿遮光罩。
- 請保持鏡頭信號接點的清潔。
- 請使用吹氣球去除鏡頭表面的灰塵和浮屑。若要去除污點和指紋，可使用一塊滴有少許乙醇或鏡頭清潔劑的乾淨軟棉布或鏡頭清潔紙，以圓周運動方式從裡向外進行清潔，注意不要留下污漬，也不要用手指觸碰玻璃。
- 切勿使用塗料稀釋劑或苯等有機溶劑清潔鏡頭。
- 不使用鏡頭時，請蓋上鏡頭前後蓋。
- 爲防止發霉和生銹，請將鏡頭和濾鏡存放在陰涼、乾燥的地方。切不可存放在直射陽光下，也不可與石腦油或樟腦丸一起存放。
- 請保持鏡頭乾燥。生銹將導致無法挽回的損壞。請擦乾雨水和水滴。
- 將鏡頭放置在過於炎熱的地方將可能導致損壞或變形。

鏡頭部件



① 鏡頭前蓋
② 前環*
③ 對焦環
④ 傾斜標記/傾斜標度
⑤ 傾斜轉盤
⑥ 安裝標記（焦距）
⑦ 位移轉盤
⑧ 方位標記（在鏡頭上）*
⑨ 傾斜鎖定開關
⑩ 傾斜轉盤鎖定
⑪ 鏡頭信號接點
⑫ 旋轉鎖定釋放鈕
⑬ 位移標記/位移標度
⑭ 位移轉盤鎖定
⑮ T/S 旋轉鎖定釋放鈕
⑯ 三腳架固定底座*
⑰ 三腳架固定環參考標記（在固定環上）*
⑱ 鎖定旋鈕*
⑲ 鏡頭遮光罩*
⑳ 配接環蓋*
㉑ 配接環*
㉒ 鏡頭後蓋

*僅限 GF30mmF5.6 T/S

GF30mmF5.6 T/S 鏡頭在此處用於說明目的。

隨附配件

GF30mmF5.6 T/S

- 鏡頭前蓋
- 鏡頭後蓋
- 鏡頭袋
- 配接環
- 配接環蓋
- 鏡頭遮光罩
- 三腳架固定底座

GF110mmF5.6 T/S Macro

- 鏡頭前蓋
- 鏡頭後蓋
- 鏡頭袋

安裝鏡頭

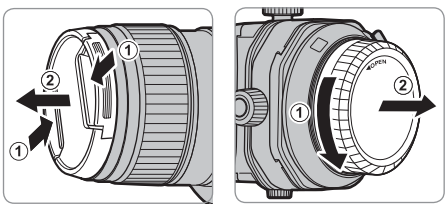
有關安裝和取下鏡頭的資訊，請參閱相機使用手冊。

① 本鏡頭僅適用於 FUJIFILM G 卡口，不適用於 X 卡口。

① 在安裝或取下鏡頭之前，將傾斜和位移量設定爲 0，並將旋轉機構和 T/S 旋轉機構返回至鎖定位置。

取下蓋子

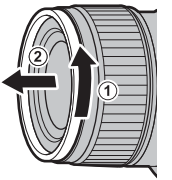
請如圖所示取下蓋子。



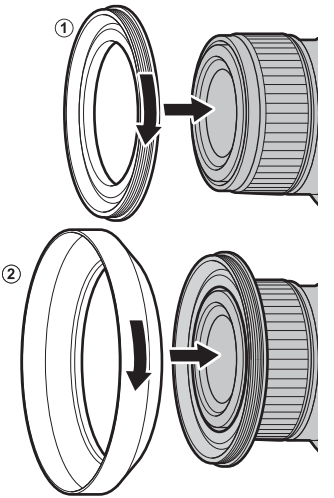
安裝遮光罩（僅限 GF30mmF5.6 T/S）

安裝好鏡頭遮光罩即可減少強光並保護鏡頭前部元件。

1 從鏡頭上取下前環。



2 將配接環安裝至鏡頭（①），然後將鏡頭遮光罩安裝至配接環（②）。

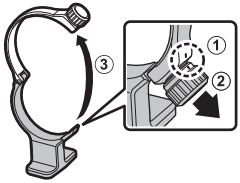


① 安裝鏡頭遮光罩或濾鏡時，確保使用配接環。

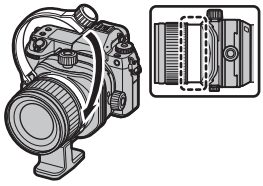
① 將配接環安裝至鏡頭後，若您將鏡頭遮光罩或濾鏡安裝得太緊，則在取下配接環時，鏡頭遮光罩或濾鏡仍可能會粘連在配接環上。切勿試圖強行將鏡頭遮光罩或濾鏡與配接環分離，因爲濾鏡螺紋可能會傷到您的雙手。請使用矽膠開瓶器或類似工具同時壓住鏡頭遮光罩或濾鏡和配接環，然後用您的手掌將它們擰鬆。

安裝三腳架固定底座（僅限 GF30mmF5.6 T/S）

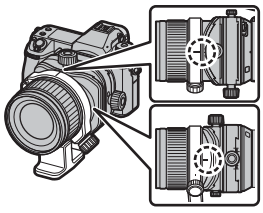
1 將鎖定旋鈕與環標記對齊（①），然後朝自己的方向拉動鎖定旋鈕（②）以打開環（③）。



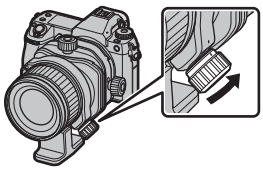
2 將環與三腳架固定底座安裝槽對齊。



根據相機方向，將三腳架固定環參考標記與方向標記或傾斜標度的中心對齊。



3 轉動鎖定旋鈕以固定環。

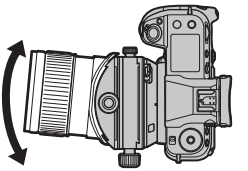


光圈

請參閱相機使用手冊。

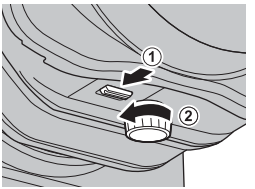
傾斜

鏡頭的光軸可以傾斜。透過將鏡頭的光軸相對於成像表面成傾斜狀態，可以傾斜對焦平面並改變對焦範圍。

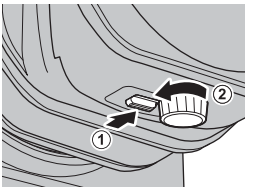


步驟

1 按箭頭方向按下傾斜鎖定開關（①），然後鬆開傾斜轉盤鎖定（②）。



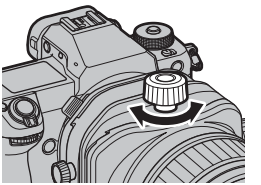
GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 轉動傾斜轉盤以調整傾斜量。

① 可能會露出尖銳部件。露出任何尖銳部件時，請不要觸摸。

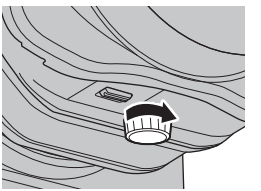


3 轉動對焦環以對焦拍攝對象。

① 此鏡頭無法使用自動對焦進行對焦。

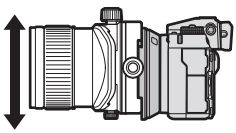
4 按箭頭方向轉動傾斜轉盤鎖定以將其固定。

① 若要將傾斜量固定在 0 位置，請將傾斜鎖定開關與 **LOCK** 位置對齊，然後轉動傾斜轉盤鎖定。



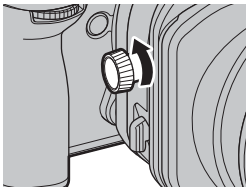
位移

鏡頭的光軸可以平行於鏡頭的光軸移動，同時保持光軸平直，從而允許拍攝範圍向上、向下、向左或向右移動。

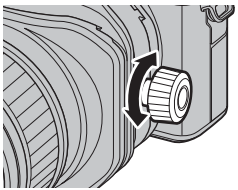


步驟

1 按箭頭方向轉動位移轉盤鎖定以將其鬆開。



2 轉動位移轉盤以調整位移量。



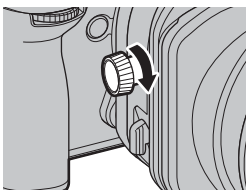
- ① 可能會露出尖銳部件。露出任何尖銳部件時，請不要觸摸。
- ① 轉動位移轉盤時，請事先檢查位移機構的周圍環境，以確保您的手指不會夾在位移機構和相機手把或其他組件之間。
- ① 較大的位移量可能會在畫面的邊緣處產生光線變化。

- 兼容相機會在螢幕中顯示位移量。位移量還含在拍攝時嵌入照片的 EXIF 數據中。有關詳情，請參閱相機使用手冊。

3 轉動對焦環以對焦拍攝對象。

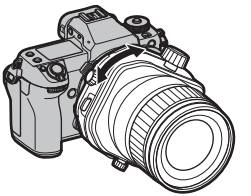
- ① 此鏡頭無法使用自動對焦進行對焦。

4 按箭頭方向轉動位移轉盤鎖定以將其固定。



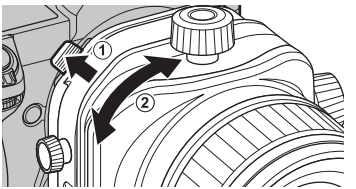
旋轉

傾斜/位移機構可以旋轉以改變傾斜和位移方向。



步驟

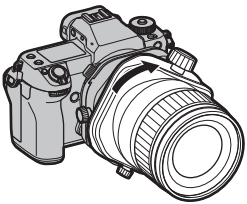
按箭頭方向按下旋轉鎖定釋放鈕（①），然後轉動傾斜/位移機構（②）。



- ① 在執行旋轉操作之前，將傾斜和位移量設定爲 0。
- ① 若在按住旋轉鎖定釋放鈕的同時突然轉動傾斜/位移機構，您可能會撞到手指而受傷，因此請小心操作。
- ① 請勿同時執行傾斜/位移操作和旋轉操作。您的手指可能會被夾住，造成傷害。
- 旋轉範圍爲 ±90°。
- 旋轉機構鎖定在 0° 和 ±90°。此外，每 30° 就可以感覺到一次牢固卡噠聲。我們建議以這些角度拍攝，以避免在拍攝時改變方向。
- 兼容相機會在螢幕中顯示旋轉量。旋轉量還含在拍攝時嵌入照片的 EXIF 數據中。有關詳情，請參閱相機使用手冊。

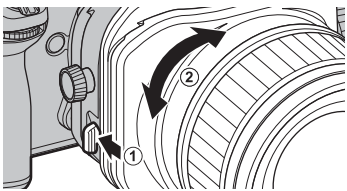
T/S 旋轉

傾斜機構可以旋轉以改變傾斜的操作方向，並從正交方向位移至同一方向。



步驟

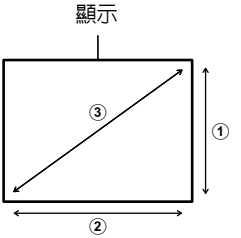
按箭頭方向按下 T/S 旋轉鎖定釋放鈕（①），然後轉動傾斜機構（②）。

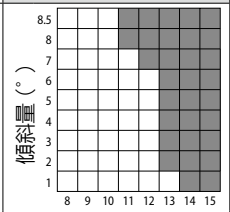
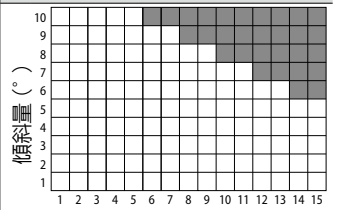
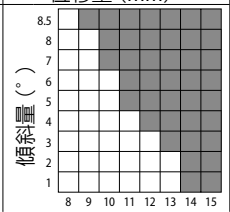
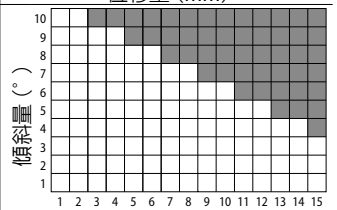
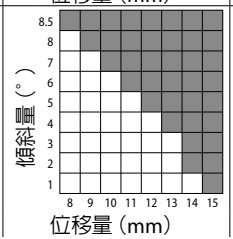
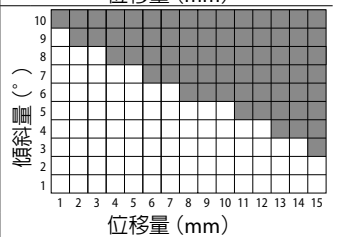


- ① 在執行 T/S 旋轉操作之前，將傾斜和位移量設定爲 0。
- ① 若在按住 T/S 旋轉鎖定釋放鈕的同時突然轉動傾斜機構，您可能會撞到手指而受傷，因此請小心操作。
- ① 請勿同時執行傾斜/位移操作和 T/S 旋轉操作。您的手指可能會被夾住，造成傷害。
- ◆ 旋轉範圍爲 0–90°。
- ◆ T/S 旋轉機構鎖定在 0° 和 90°。此外，在 45° 位置可以感覺到一次牢固卡噠聲。我們建議以這些角度拍攝，以避免在拍攝時改變方向。

將傾斜和位移設定為同一方向

當傾斜方向旋轉 90° 以匹配位移方向時，顯示中的直立（①）、橫向（②）和對角線（③）方向將出現邊暈，其灰度範圍如下表所示，具體取決於傾斜和位移量。



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
直立		
橫向		
對角線		

規格

類型	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
鏡頭結構	11 組 16 片（3 個非球面元件、2 個 ED 元件、1 個超級 ED 元件）	9 組 11 片（1 個非球面元件、2 個 ED 元件）
焦距（35 mm 格式相當值）	f=30 mm （24 mm）	f=110 mm （87 mm）
畫角	84.7°	27.9°
最大光圈	f/5.6	f/5.6
最小光圈	f/32	f/32
光圈控制		
葉片數目	9 片（圓形光圈孔）	9 片（圓形光圈孔）
等級大小	1/3 EV（16 級）	1/3 EV（16 級）
最小對焦距離（從焦平面開始測量）	0.3 m	0.43 m
最大放大倍率	0.21 ×	0.5 ×
傾斜範圍	±8.5°	±10°
位移範圍	±15 mm	±15 mm
傾斜標度	以 1° 爲增量的標尺	以 1° 爲增量的標尺
位移標度	以 1 mm 爲增量的標尺	以 1 mm 爲增量的標尺
鏡頭旋轉	在 –90、0 和 90 度處鎖定，每 30 度會有一次牢固卡噠聲	在 –90、0 和 90 度處鎖定，每 30 度會有一次牢固卡噠聲
T/S 旋轉	在 0 和 90 度處鎖定，每 45 度會有一次牢固卡噠聲	在 0 和 90 度處鎖定，每 45 度會有一次牢固卡噠聲
外部體積: 直徑 × 長度* (近似值) *從鏡頭前部到鏡頭卡口邊緣之間的距離	⌀87.1 mm × 138.5 mm 附註：傾斜/位移機構長 96 mm	⌀95 mm × 149 mm 附註：傾斜/位移機構長 96 mm
重量* (近似值) *不包括蓋子、遮光罩、三腳架固定底座和配接環	1340 g	1255 g
濾鏡尺寸	⌀105 mm （使用配接環）	⌀72 mm

① 爲改進產品，我們有可能更改其規格和外觀，恕不另行通知。

① 由於該鏡頭的構造方式，在某些情況下，相機顯示的“距離指示器”可能與實際對焦距離不同。請將“距離指示器”僅用作參考。

① 請勿使用增距鏡。

① 執行傾斜或位移操作時可能會發生以下情況。
- 自動曝光可能會生成與最佳值不同的結果。
- 相機的影像穩定功能可能無法正常工作。拍攝前請關閉影像穩定功能。
- 相機可能無法偵測到與拍攝對象間的距離。因此，某些相機功能可能無法正常工作。
- 根據拍攝條件，在拍攝的影像中可能會出現顏色不規則，並且 EVF 或 LCD 顯示的影像品質可能會下降。
- 當使用電子前簾快門進行拍攝時，拍攝的影像可能會出現曝光不均勻的情況。建議使用機械快門拍攝。

안전상의 주의

사용하시기 전에 반드시 이 참고사항을 읽어주십시오.

안전 참고사항

본 제품을 구입해주셔서 감사합니다. 수리, 점검, 내부 시험을 위해 Fujifilm 대리점에 문의하십시오.
- 렌즈는 사용법을 잘 지켜 올바르게 사용해야 합니다. 사용하시기 전에 이 안전 참고사항과 카메라 사용 설명서를 꼼꼼히 읽어주십시오.
- 이 안전 참고사항은 읽어보신 후 안전한 장소에 보관해 주십시오.

아이콘 설명

이 설명서에서 사용되는 아래 아이콘은 해당 아이콘이 나타내는 정보를 무시하거나 본 제품을 잘못 사용할 경우 발생할 수 있는 부상이나 파손의 정도를 나타냅니다.

⚠ **경고**	**이 아이콘은 해당 정보를 무시할 경우 사망이나 중상을 야기할 수 있다는 표시입니다.**
⚠ **주의**	**이 아이콘은 해당 정보를 무시할 경우 신체 부상이나 물질적인 피해를 초래할 수 있다는 표시입니다.**

이 설명서에서 사용되는 아래 아이콘은 지켜야 할 지침의 성격을 나타냅니다.

⚠	**세모꼴 아이콘은 주의를 요하는 의미입니다**("**중요**").
⊘	**원형에 사선이 그어져 있는 아이콘은 표시된 동작을 금지한다는 의미입니다**("**금지**").
❗	**색칠이 된 원 안에 느낌표가 있는 아이콘은 반드시 수행해야 할 동작을 나타냅니다**("**필수**").

⚠ 경고	
욕실에서나 샤워 중에는 사용하지 마십시오.	**<u>물에 빠트리거나 물이 들어가지 않게 하십시오.</u> 이 주의사항을 지키지 않으면 화재나 감전 사고의 위험이 있습니다.**
분해하지 마십시오	**<u>분해하지 마십시오.</u> 이 주의사항을 지키지 않으면 제품 오작동으로 인해 화재나 감전, 부상의 위험이 있습니다.**
내부 부품을 만지지 마십시오	**<u>떨어뜨리거나 기타 사고로 인해 외장이 파손되어 내부가 드러날 경우 노출된 부품을 만지지 마십시오.</u> 이 주의사항을 지키지 않고 손상된 부품을 만질 경우 감전 사고나 부상을 당할 수 있습니다. 부상이나 감전 사고에 주의하면서 즉시 카메라 배터리를 분리하고 제품을 구입처에 가지고 가서 문의해 주십시오.**
	<u>불안정한 표면 위에 올려놓지 마십시오.</u> 제품이 떨어져서 상처를 입을 수 있습니다.
	<u>렌즈나 카메라 뷰파인더를 통해 태양을 보지 마십시오.</u> 이 주의사항을 지키지 않으면 영구적인 시력 손상을 입을 수 있습니다.

⚠ 주의	
	증기나 연기에 노출되거나 습도가 많거나 먼지가 많은 곳에서 사용하거나 보관하지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 화재나 감전 사고의 위험이 있습니다.
	맑은 날 문을 닫아 둔 차량 안 등, 직사광선이 내리쬐거나 온도가 매우 높은 곳에 내버려두지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 화재의 위험이 있습니다.
	카메라는 어린 아이의 손이 닿지 않는 곳에 두십시오. 어린 아이가 만지다가 부상을 입을 수 있습니다.
	젖은 손으로 만지지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 감전의 위험이 있습니다.
	역광 피사체를 촬영할 때 태양을 구도 안에 넣지 않도록 하십시오. 태양이 구도 안에 있거나 구도와 가까이 있을 때 햇빛이 카메라 속에 초점을 맞추어 화재나 화상을 일으킬 수 있습니다.
	제품을 사용하지 않을 때 렌즈 캡을 다시 부착하고 직사광선을 피해 보관하십시오. 렌즈로 초점을 만든 햇빛이 화재나 화상을 일으킬 수 있습니다.
	카메라나 렌즈를 삼각대에 부착한 채로 들고 다니지 마십시오. 제품이 떨어지거나 다른 물체를 쳐서 다칠 수 있습니다.
	카메라에 렌즈를 부착하거나 분리할 때 기울기 및 이동량을 항상 0으로 설정하십시오. 이 주의 사항을 지키지 않으면 손가락이 끼여 부상을 입거나 카메라가 손상될 수 있습니다.
	기울기 작동이나 이동 중에 기울기/이동 메커니즘의 일부에 날카로운 부분이 노출된 경우 노출된 부분을 만지지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 부상을 입을 수 있습니다.
	기울기 또는 이동과 회전 작동을 동시에 수행하지 마십시오. 손가락이 끼어 부상을 입을 수 있습니다.
	기울기/이동 메커니즘이 잠긴 상태에서 작동하지 마십시오. 손잡이, 잠금 스위치 또는 레버에 과도한 힘을 가하지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 렌즈가 손상될 수 있습니다.

가정에서의 전기 및 전자 장비 폐기 지침

유럽 연합, 노르웨이, 아이슬란드 및 리히텐슈타인: 이 제품이나 설명서, 보증서 또는 포장에 표시된 이 기호는 제품을 가정의 일반 쓰레기로 처리해서는 안 된다는 것을 의미합니다. 이러한 제품은 지정된 전기 및 전자 장비 재활용품 수집 장소에 폐기해야 합니다.

이 제품을 올바른 방법으로 폐기함으로써, 잘못된 폐기 방식 때문에 환경과 신체 건강에 미칠 수 있는 부정적인 결과를 예방할 수 있습니다.

자원 재활용은 천연 자원 보호에 도움이 됩니다. 이 제품의 재활용에 대한 자세한 내용은 현지 동사무소나 생활 자원 수거 담당부서 또는 제품 구입처에 문의하십시오.

유럽 연합, 노르웨이, 아이슬란드 및 리히텐슈타인 이외 국가: 배터리나 축전지를 포함하여 본 제품을 폐기할 때는 현지 담당기관에 문의하여 적절한 폐기 방법을 알아보십시오.

Korean Class B ITE

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

이 제품을 사용하기 전에

렌즈가 예상대로 작동하지 않을 수 있으며 오래된 렌즈나 카메라 펌웨어에서는 일부 기능을 사용하지 못할 수 있습니다. 렌즈와 카메라 펌웨어를 최신 버전으로 업데이트하십시오. 펌웨어 버전 정보 보기 및 펌웨어 업데이트에 대한 지침은 다음 웹 사이트에서 다운로드할 수 있습니다.

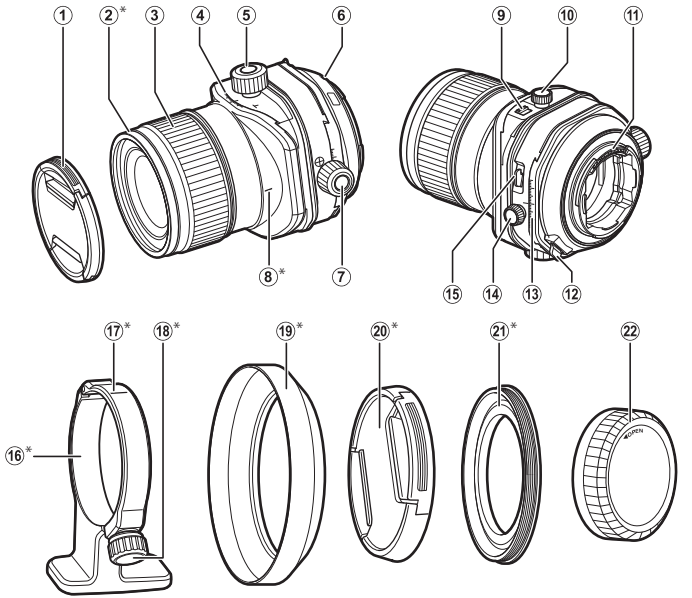
https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

컴퓨터를 사용할 수 없으면, 카메라와 함께 제공된 "FUJIFILM Worldwide Network" 자료에 열거된 현지 지정점에서 지원을 받으실 수 있습니다.

제품 보호

- 렌즈 후드를 사용할 때 후드만 잡은 채로 카메라를 들어 올리거나 들고 있지 마십시오.
- 렌즈 신호 접점을 깨끗한 상태로 유지하십시오.
- 블로어를 사용하여 렌즈 또는 필터의 유리면에 붙은 먼지와 보풀을 제거합니다. 얼룩이나 지문을 지우려면 렌즈 클리너를 부드럽고 깨끗한 무명천이나 렌즈 클리닝 티슈에 조금 묻힌 후 중앙에부터 바깥쪽으로 부드럽게 원을 그리며 닦아 줍니다. 이때 얼룩을 남기거나 손가락으로 유리를 만지지 않도록 주의합니다.
- 절대 페인트 시너나 벤젠과 같은 유기용매를 사용하여 렌즈를 청소하지 마십시오.
- 렌즈를 사용하지 않을 때 앞캡과 뒷캡을 부착하십시오.
- 곰팡이나 녹이 생기지 않도록 서늘하고 건조한 곳에 렌즈와 필터를 보관합니다. 직사광선을 피하고 나프탈렌이나 좀약과 함께 보관하지 마십시오.
- 렌즈를 건조한 상태로 유지하십시오. 렌즈에 녹이 슬면 수리가 불가능할 수 있습니다. 빗물과 물방울을 닦아냅니다.
- 렌즈를 매우 뜨거운 곳에 두면 손상이나 뒤틀림이 발생할 수 있습니다.

렌즈 각부



① 앞 렌즈 캡
② 프론트 링*
③ 초점 링
④ 기울기 지표/기울기 눈금
⑤ 기울기 다이얼
⑥ 장착 마크 (초점 거리)
⑦ 이동 다이얼
⑧ 방향 지표(렌즈)*
⑨ 기울기 잠금 스위치
⑩ 기울기 다이얼 잠금
⑪ 렌즈 신호 접점
⑫ 회전 잠금 해제 버튼
⑬ 이동 지표/이동 눈금
⑭ 이동 다이얼 잠금
⑮ T/S 회전 잠금 해제 버튼
⑯ 삼각대 칼라 풋*
⑰ 삼각대 칼라 참고 지표(칼라)*
⑱ 잠금 손잡이*
⑲ 렌즈 후드*
⑳ 어댑터 링 캡*
㉑ 어댑터 링*
㉒ 렌즈 뒷 커버

*GF30mmF5.6 T/S 전용

◆ GF30mmF5.6 T/S 렌즈는 예시 목적으로 여기에 사용됩니다.

제공되는 액세서리

GF30mmF5.6 T/S

- 앞 렌즈 캡
- 렌즈 뒷 커버
- 렌즈 파우치
- 어댑터 링
- 어댑터 링 캡
- 렌즈 후드
- 삼각대 칼라 풋

GF110mmF5.6 T/S Macro

- 앞 렌즈 캡
- 렌즈 뒷 커버
- 렌즈 파우치

렌즈 부착

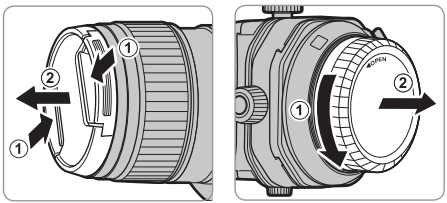
렌즈를 부착하고 제거하는 방법은 카메라 사용 설명서를 참조하십시오.

① 이 렌즈는 FUJIFILM G 마운트 전용이며 X 마운트와 함께 사용할 수 없습니다.

① 렌즈를 부착하거나 분리하기 전에 기울기 및 이동량을 0으로 설정하고 회전 메커니즘과 T/S 회전 메커니즘을 잠금 위치로 되돌립니다.

캡 제거

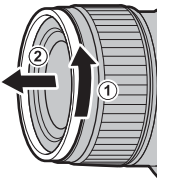
그림처럼 캡을 제거합니다.



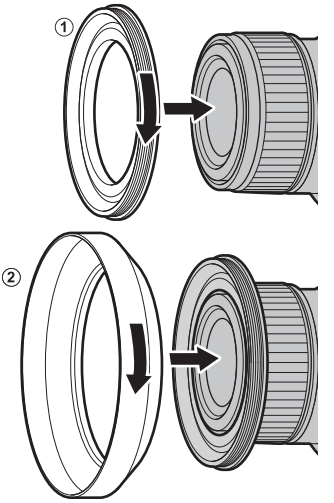
후드 부착 (GF30mmF5.6 T/S 전용)

부착되면, 렌즈 후드는 섬광을 줄여주고 전면 렌즈 구성 요소를 보호합니다.

1 렌즈에서 프론트 링을 분리합니다.



2 어댑터 링을 렌즈에 부착한 다음 (①), 렌즈 후드를 어댑터 링에 부착합니다(②).

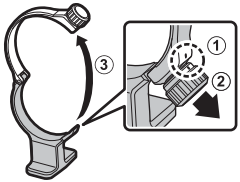


① 렌즈 후드나 필터를 부착할 때는 어댑터 링을 사용해야 합니다.

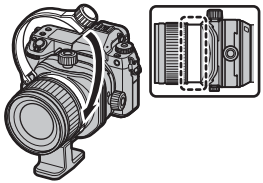
① 렌즈에 어댑터 링을 부착한 후 렌즈 후드나 필터를 너무 세게 붙이면 어댑터 링을 분리할 때 어댑터 링에 달라붙을 수 있습니다. 어댑터 링에서 렌즈 후드나 필터를 강제로 분리하지 마십시오. 필터 나사산으로 인해 손이 다칠 수 있습니다. 렌즈 후드 또는 필터와 어댑터 링을 실리콘 병따개 등으로 덮고 손바닥을 사용하여 나사를 풉니다.

삼각대 이음 고리발 부착 (GF30mmF5.6 T/S 전용)

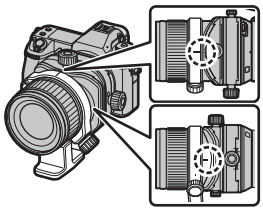
1 잠금 손잡이를 링 지표에 맞춘 다음(①), 잠금 손잡이를 몸쪽으로 당겨(②) 링을 엽니다(③).



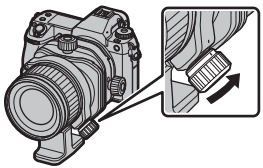
2 링을 삼각대 칼라 풋 장착 홈에 맞춥니다.



카메라 방향에 따라 방향 지표 또는 기울기 눈금의 중심에 삼각대 칼라 기준 지표를 맞춥니다.



3 잠금 손잡이를 돌려 링을 고정합니다.

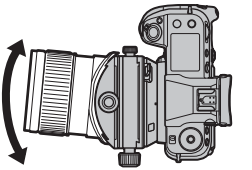


조리개

카메라 설명서를 참조하십시오.

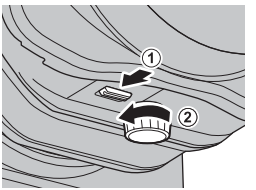
기울기

렌즈의 광학 축을 기울일 수 있습니다. 이미징 표면을 기준으로 렌즈의 광학 축을 기울이면 초점면을 기울이고 초점 범위를 변경할 수 있습니다.

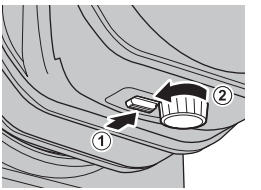


절차

1 화살표 방향으로 기울기 잠금 스위치를 누른 다음(①), 기울기 다이얼 잠금 장치를 풉니다(②).

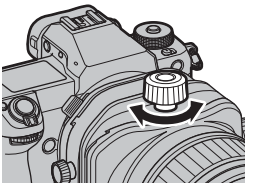


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 기울기 다이얼을 돌려 기울기 양을 조정합니다.

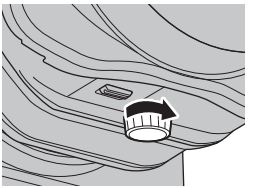


① 날카로운 부분이 노출될 수 있습니다. 날카로운 부분이 노출된 경우 해당 부분을 만지지 마십시오.

3 초점 링을 돌려 피사체에 초점을 맞춥니다.

① 이 렌즈는 자동 초점을 사용하여 초점을 맞출 수 없습니다.

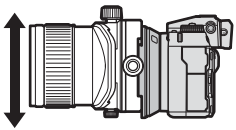
4 기울기 다이얼 잠금 장치를 화살표 방향으로 돌려 고정합니다.



① 기울기 양을 0 위치에 고정하려면 기울기 잠금 스위치를 **LOCK** 위치에 맞춘 다음 기울기 다이얼 잠금 장치를 돌립니다.

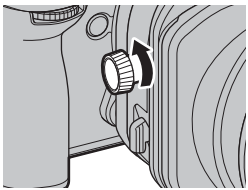
이동

렌즈 광학 축은 광학 축을 직선으로 유지하면서 렌즈 광학 축과의 평행 이동이 가능해 촬영 범위를 위, 아래, 왼쪽 또는 오른쪽으로 움길 수 있습니다.

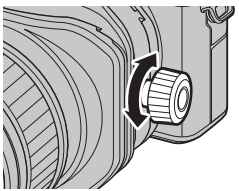


절차

1 이동 다이얼 잠금 장치를 화살표 방향으로 돌려 풀어줍니다.



2 이동 다이얼을 돌려 이동량을 조정합니다.

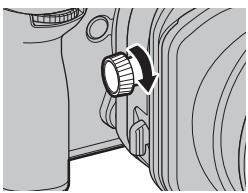


- 날카로운 부분이 노출될 수 있습니다. 날카로운 부분이 노출된 경우 해당 부분을 만지지 마십시오.
- 이동 다이얼을 돌릴 때 이동 메커니즘과 카메라 그립 또는 기타 구성 요소 사이에 손가락이 끼지 않도록 미리 이동 메커니즘 주변을 확인하십시오.
- 이동량이 크면 프레임 가장자리의 조명에 변화가 생길 수 있습니다.
- 호환되는 카메라의 경우 모니터에 이동량이 표시됩니다. 이동량은 촬영 시 사진에 내장되는 EXIF 데이터에도 포함됩니다. 자세한 내용은 카메라 설명서를 참조하십시오.

3 초점 링을 돌려 피사체에 초점을 맞춥니다.

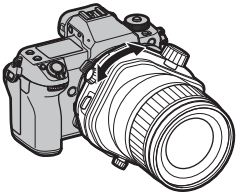
- 이 렌즈는 자동 초점을 사용하여 초점을 맞출 수 없습니다.

4 이동 다이얼 잠금 장치를 화살표 방향으로 돌려 고정합니다.



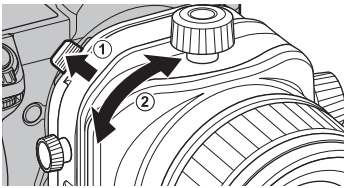
회전

기울기/이동 메커니즘을 회전하여 기울기 및 이동 방향을 변경할 수 있습니다.



절차

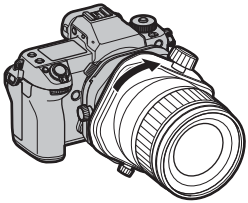
화살표 방향으로 회전 잠금 해제 버튼을 누른 다음(①) 기울기/이동 메커니즘을 돌립니다(②).



- ① 회전 작동을 수행하기 전에 기울기 및 이동량을 0으로 설정합니다.
- ① 회전 잠금 해제 버튼을 누른 상태에서 기울기/이동 메커니즘을 갑자기 돌리면 손가락이 부딪혀 부상을 입을 수 있으니 주의하십시오.
- ① 기울기/이동과 회전 작동을 동시에 수행하지 마십시오. 손가락이 끼어 부상을 입을 수 있습니다.
- 회전 범위는 ±90°입니다.
- 회전 메커니즘은 0° 및 ±90°에서 잠깁니다. 또한 30°마다 딸깍거리는 느낌이 들 수 있습니다. 촬영하는 동안 방향이 바뀌지 않도록 이러한 각도로 촬영하는 것이 좋습니다.
- 호환되는 카메라의 경우 모니터에 회전량이 표시됩니다. 회전량은 촬영 시 사진에 내장되는 EXIF 데이터에도 포함됩니다. 자세한 내용은 카메라 설명서를 참조하십시오.

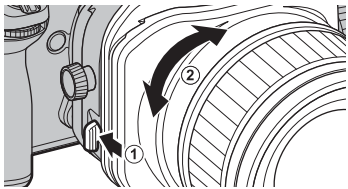
T/S 회전

기울기 메커니즘을 회전하여 기울기 및 이동에 대한 작동 방향을 직교 방향에서 동일한 방향으로 변경할 수 있습니다.



절차

화살표 방향으로 T/S 회전 잠금 해제 버튼을 누른 다음(①) 기울기 메커니즘을 돌립니다(②).



① T/S 회전 작동을 수행하기 전에 기울기 및 이동량을 0으로 설정합니다.

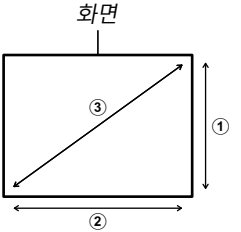
① T/S 회전 잠금 해제 버튼을 누른 상태에서 기울기 메커니즘을 갑자기 돌리면 손가락이 부딪혀 부상을 입을 수 있으니 주의하십시오.

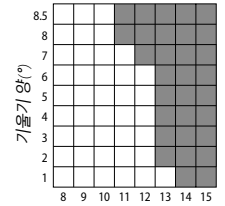
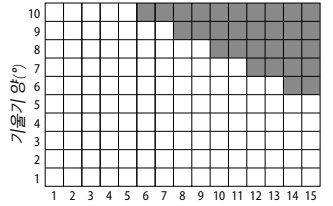
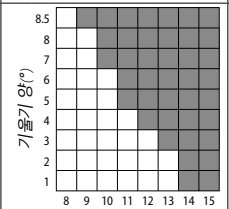
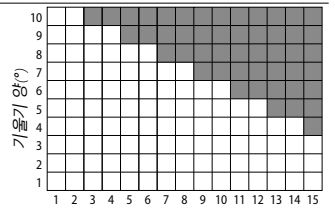
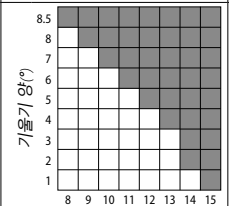
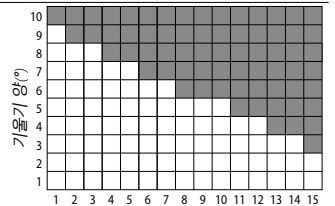
① 기울기/이동과 T/S 회전 작동을 동시에 수행하지 마십시오. 손가락이 끼어 부상을 입을 수 있습니다.

- 회전 범위는 0–90°입니다.
- T/S 회전 메커니즘은 0° 및 90°에서 잠깁니다. 또한 45° 위치에서 딸깍하는 느낌이 들 수 있습니다. 촬영하는 동안 방향이 바뀌지 않도록 이러한 각도로 촬영하는 것이 좋습니다.

기울기 및 이동을 같은 방향으로 설정

이동 방향과 일치하도록 기울기 방향을 90° 회전하면 화면의 수직(①), 수평(②), 대각선(③) 방향에서 기울기 및 이동량에 따라 아래 표에 표시된 회색 범위에 따라 비네팅이 발생합니다.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
수직		
수평		
대각선		

사양

유형	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
렌즈 구성	11 그룹의 16 구성(비구면 렌즈 3매, ED 렌즈 2매, Super ED 렌즈 1매)	9 그룹의 11 구성(비구면 렌즈 1매, ED 렌즈 2매)
초점 거리(35 mm 형식과 동등)	f=30 mm (24 mm)	f=110 mm (87 mm)
화각	84.7°	27.9°
최대 조리개	f/5.6	f/5.6
최소 조리개	f/32	f/32
조리개 제어		
블레이드 수	9 (원형 조리개)	9 (원형 조리개)
스탑 크기	⅓EV(16 스탑)	⅓EV(16 스탑)
최소 초점 거리 (초점면에서 측정)	0.3 m	0.43 m
최대 확대 비율	0.21 ×	0.5 ×
기울기 범위	±8.5°	±10°
이동 범위	±15 mm	±15 mm
기울기 눈금	1° 단위로 표시됨	1° 단위로 표시됨
이동 눈금	1 mm 단위로 표시됨	1 mm 단위로 표시됨
렌즈 회전	30도마다 한 번씩 딸깍 느낌이 들면서 -90, 0, 90도에서 잠김	30도마다 한 번씩 딸깍 느낌이 들면서 -90, 0, 90도에서 잠김
T/S **회전**	45도마다 한 번씩 딸깍거리면서 0도와 90도에서 잠김	45도마다 한 번씩 딸깍거리면서 0도와 90도에서 잠김
외장 크기 : 직경 × 길이* (약) *렌즈 정면에서 렌즈 장착 플랜지까지의 거리	⌀87.1 mm × 138.5 mm **참고:** 기울기/이동 메커니즘의 길이는 96 mm임	⌀95 mm × 149 mm **참고:** 기울기/이동 메커니즘의 길이는 96 mm임
중량* (약) *캡, 후드, 삼각대 칼라 풋 및 어댑터 링 제외	1340 g	1255 g
필터 크기	⌀105 mm (어댑터 링 사용)	⌀72 mm

① 개선 사항은 사양과 외양에 대한 발표되지 않은 변경 사항을 포함할 수 있습니다.

① 이 렌즈가 구성된 방법 때문에, 카메라에 표시된 "거리 표시"는 특정한 경우에 실제 초점 거리와 다를 수 있습니다. "거리 표시"는 참고용으로만 사용하십시오.

① 텔레 컨버터를 사용하지 마십시오.

① 기울기 또는 이동 작동을 수행할 때 다음과 같은 상황이 발생할 수 있습니다.
- 자동 노출은 최적 값과 다른 결과를 생성할 수 있습니다.
- 카메라의 손떨림 보정 기능이 의도한 대로 작동하지 않을 수 있습니다. 촬영하기 전에 손떨림 보정 기능을 끕니다.
- 카메라가 피사체와의 거리를 감지하지 못할 수 있습니다. 이러한 이유로 일부 카메라 기능이 의도한 대로 작동하지 않을 수 있습니다.
- 촬영 조건에 따라 촬영된 이미지에 색상이 불규칙하게 나타날 수 있으며 EVF 또는 LCD 화면의 화질이 저하될 수 있습니다.
- 전자식 선막 셔터로 촬영할 때 촬영된 이미지에 고르지 않은 노출이 발생할 수 있습니다. 기계식 셔터로 촬영하는 것이 좋습니다.

المواصفات

النوع	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
تكوين العدسة	16 عناصر في 11 مجموعات (3 عناصر شبه كروية،2 عنصر ED،1 عنصر ED فائق)	11 عناصر في 9 مجموعات (1 عنصر شبه كروي،2 عنصر ED)
طول بؤري (مساوي لصيغة 35 ملم)	f=30 ملم (24 ملم)	f=110 ملم (87 ملم)
زاوية الصورة	84,7°	27,9°
أقصى فتحة	f/5.6	f/5.6
أدنى فتحة	f/32	f/32
تحكم الفتحة		
عدد الشفرات	9 (فتحة حاجب دائرية)	9 (فتحة حاجب دائرية)
مقاس الوقفة	1/3 EV (16 وقفة)	1/3 EV (16 وقفة)
أدنى مسافة للتركيز البؤري (يُقاس من المستوى البؤري)	0,3 م	0,43 م
أقصى تكبير	×0,21	×0,5
نطاق الإمالة	± 8,5°	± 10°
نطاق الإزاحة	±15 ملم	±15 ملم
مقياس الإمالة	مخطط بزيادات قدرها 1 درجة	مخطط بزيادات قدرها 1 درجة
مقياس الإزاحة	مخطط بزيادات قدرها 1 مم	مخطط بزيادات قدرها 1 مم
تدوير العدسة	يتم قفل التدوير عند 90− و0 و90 درجة مع الشعور بصوت طقطقة كل 30 درجة	يتم قفل التدوير عند 90− و0 و90 درجة مع الشعور بصوت طقطقة كل 30 درجة
التدوير للإمالة/الإزاحة	يتم قفل التدوير عند 0 و90 درجة مع الشعور بصوت طقطقة كل 45 درجة	يتم قفل التدوير عند 0 و90 درجة مع الشعور بصوت طقطقة كل 45 درجة
الأبعاد الخارجية: القطر × الطول * (تقريبًا) *** المسافة من مقدمة العدسة حتى حافة قاعدة تركيب العدسة**	Ø87,1 × 138,5 مم **ملاحظة:** يبلغ طول آلية الإمالة/الإزاحة 96 مم	Ø95 × 149 مم **ملاحظة:** يبلغ طول آلية الإمالة/الإزاحة 96 مم
الوزن* (تقريبًا) *** باستثناء الأغطية والواقيات وحلقات التثبيت على حامل ثلاثي القوائم وحلقة المهايئ**	1340 جم	1255 جم
مقياس المرشح	Ø105 ملم (يتم استخدام حلقة مهايئ)	Ø72 ملم

① قد تؤدي التحسينات إلى تغييرات غير معلنة في المواصفات والمظهر.

① نظرًا لطبيعة تركيب هذه العدسة فإن "مؤشر المسافة" الذي يظهر بالكاميرا قد يختلف في بعض الحالات عن مسافة التركيز الفعلية. استخدم "مؤشر المسافة" كدليل إرشاديّ فقط.

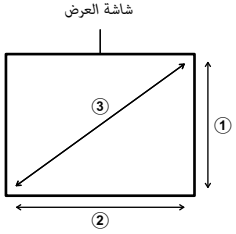
① لا تستخدم محول تقريب.

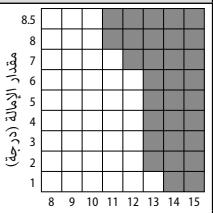
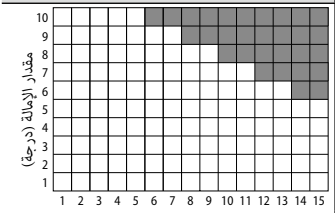
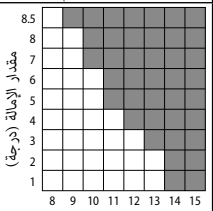
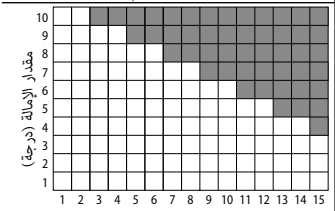
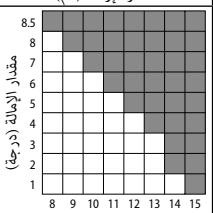
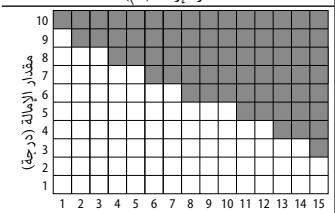
① قد يحدث ما يلي عند إجراء عمليات الإمالة أو الإزاحة.

- قد ينتج عن التعريض الضوئي التلقائي نتائج تختلف عن تلك التي ينتجها استخدام القيمة المُثلى للتعريض الضوئي.
- قد لا تعمل وظيفة تثبيت الصورة بالكاميرا على النحو المطلوب. أوقف تشغيل وظيفة تثبيت الصورة قبل التصوير.
- قد لا تتمكن الكاميرا من اكتشاف المسافة إلى الهدف. لهذا السبب، قد لا تعمل بعض وظائف الكاميرا على النحو المطلوب.
- بناءً على ظروف التصوير، قد تحدث اختلالات لونية في الصورة المُلتقطة، وقد تتدهور جودة الصورة في معين المنظر الإلكتروني أو شاشة LCD.
- عند التصوير باستخدام غالق الستارة الأمامي الإلكتروني، قد يحدث تعريض ضوئي غير متساوٍ في الصورة المُلتقطة. يوصى بالتصوير باستخدام الغالق الميكانيكي.

ضبط الإمالة والإزاحة على الاتجاه نفسه

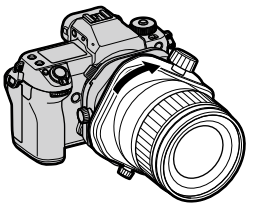
عند تدوير اتجاه الإمالة بمقدار 90 درجة لمطابقة اتجاه الإزاحة، سيحدث تظليل في الاتجاه الرأسي (①) والأفقي (②) والقطري (③) على الشاشة في النطاق الرمادي الموضح في الجدول أدناه، اعتمادًا على مقادير الإمالة والإزاحة.



	GF30mmF5.6 T/S	GF110mmF5.6 T/S Macro
أفقيًا		
رأسيًا		
قطريًا		

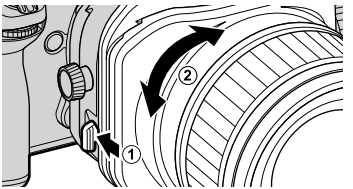
التدوير للإمالة/الإزاحة

يمكن تدوير آلية الإمالة لتغيير اتجاه تشغيل الإمالة والإزاحة من الاتجاه المتعامد إلى الاتجاه نفسه.



الإجراء

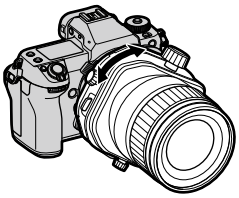
اضغط على زر تحرير قفل التدوير للإمالة/الإزاحة في اتجاه السهم (①)، ثم أدر آلية الإمالة (②).



- قبل إجراء عملية التدوير للإمالة/الإزاحة، اضبط مقادير الإمالة والإزاحة على 0.
- إذا قمت بتشغيل آلية الإمالة فجأةً أثناء الضغط باستمرار على زر تحرير قفل التدوير للإمالة/الإزاحة، فقد تصيب إصبعك وتجرح نفسك، لذا يرجى توخي الحذر.
- لا تقم بإجراء عمليات الإمالة/الإزاحة وعمليات التدوير للإمالة/الإزاحة في الوقت نفسه. قد يؤدي ذلك إلى انحشار أصابعك، مما يتسبب في التعرض للإصابة.
- نطاق التدوير 0–90 درجة.
- يتم قفل آلية التدوير للإمالة/الإزاحة عند 0 درجة و90 درجة. بالإضافة إلى ذلك، يمكن الشعور بصوت طقطقة عند موضع 45 درجة. نوصي بالتصوير باستخدام هذه الزوايا لتجنب تغيير الاتجاه أثناء التصوير.

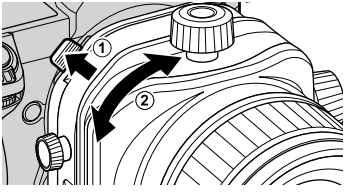
التدوير

يمكن تدوير آلية الإمالة/الإزاحة لتغيير اتجاه الإمالة والإزاحة.

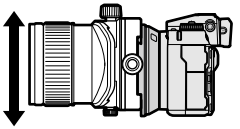


الإجراء

اضغط على زر تحرير قفل التدوير في اتجاه السهم (①)، ثم أدر آلية الإمالة/الإزاحة (②).

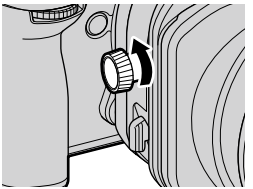


- ① قبل إجراء عملية التدوير، اضبط مقادير الإمالة والإزاحة على 0.
- ① إذا قمت بتشغيل آلية الإمالة/الإزاحة فجأةً أثناء الضغط باستمرار على زر تحرير قفل التدوير، فقد تصيب إصبعك وتجرح نفسك، لذا يرجى توخي الحذر.
- ① لا تقم بإجراء عمليات الإمالة/الإزاحة وعمليات التدوير في الوقت نفسه. قد يؤدي ذلك إلى انحشار أصابعك، مما يتسبب في التعرض للإصابة.
- نطاق التدوير 90± درجة.
- يتم قفل آلية التدوير عند 0 درجة و± 90 درجة. بالإضافة إلى ذلك، يمكن الشعور بصوت طقطقة كل 30 درجة. نوصي بالتصوير باستخدام هذه الزوايا لتجنب تغيير الاتجاه أثناء التصوير.
- تُظهر الكاميرات المتوافقة مقدار التدوير على الشاشة. ويتم أيضًا إدراج مقدار التدوير في بيانات EXIF المضمنة في الصور عند التقاطها. انظر دليل الكاميرا للاطلاع على التفاصيل.

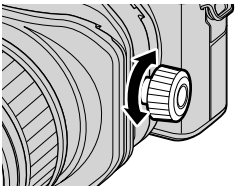


يمكن تحريك المحور البصري للعدسة بالتوازي مع المحور البصري للعدسة مع الحفاظ على المحور البصري مستقيمًا، مما يسمح بتحريك نطاق التصوير لأعلى أو لأسفل أو لليسار أو لليمين.

الإجراء



1 أدر قفل قرص الإزاحة في اتجاه السهم لفكه.

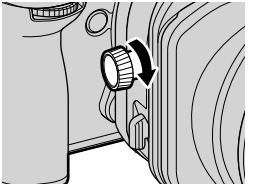


2 أدر قرص الإزاحة لضبط مقدار الإزاحة.

- ⓘ قد تكون الأجزاء الحادة مكشوفة. لا تلمس أي أجزاء حادة عندما تكون مكشوفة.
- ⓘ عند إدارة قرص الإزاحة، تحقق من المناطق المحيطة بآلية الإزاحة مسبقًا للتأكد من عدم انحشار أصابعك بين آلية الإزاحة ومقبض الكاميرا أو المكونات الأخرى.
- ⓘ قد ينتج عن مقادير الإزاحة الكبيرة تباين في مستويات الإضاءة عند حواف الإطار.
- ◆ تُظهر الكاميرات المتوافقة مقدار الإزاحة على الشاشة. ويتم أيضًا إدراج مقدار الإزاحة في بيانات EXIF المضمنة في الصور عند التقاطها. انظر دليل الكاميرا للاطلاع على التفاصيل.

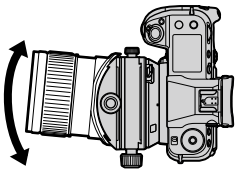
3 أدر حلقة التركيز البؤري لضبط التركيز البؤري على الهدف.

- ⓘ لا يمكن ضبط التركيز البؤري لهذه العدسة باستخدام وظيفة التركيز البؤري التلقائي.



4 أدر قفل قرص الإزاحة في اتجاه السهم لتثبيته.

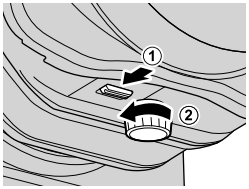
الإمالة



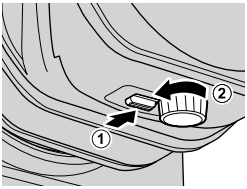
يمكن إمالة المحور البصري للعدسة. عن طريق إمالة المحور البصري للعدسة بالنسبة لسطح التصوير، يمكنك إمالة مستوى التركيز البؤري وتغيير نطاق التركيز البؤري.

الإجراء

1 اضغط على مفتاح قفل الإمالة في اتجاه السهم (①)، ثم قم بفك قفل قرص الإمالة (②).

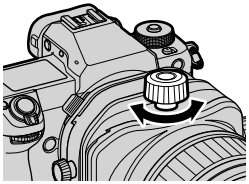


GF30mmF5.6 T/S



GF110mmF5.6 T/S Macro

2 أدر قرص الإمالة لضبط مقدار الإمالة.

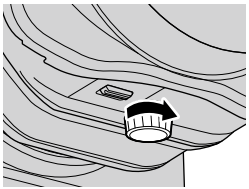


① قد تكون الأجزاء الحادة مكشوفة. لا تلمس أي أجزاء حادة عندما تكون مكشوفة.

3 أدر حلقة التركيز البؤري لضبط التركيز البؤري على الهدف.

① لا يمكن ضبط التركيز البؤري لهذه العدسة باستخدام وظيفة التركيز البؤري التلقائي.

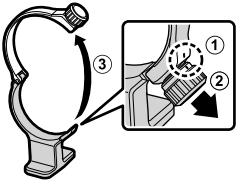
4 أدر قفل قرص الإمالة في اتجاه السهم لتثبيته.



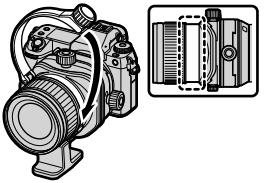
① لتثبيت مقدار الإمالة على الموضع 0، قم بمحاذاة مفتاح قفل الإمالة مع الموضع **LOCK**. ثم أدر قفل قرص الإمالة.

تركيب حلقة التثبيت على حامل ثلاثي القوائم (عدسة GF30mmF5.6 T/S فقط)

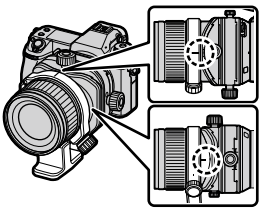
1 قم بمحاذاة مقبض القفل مع مؤشر الحلقة (①)، ثم اسحب مقبض القفل نحوك (②) لفتح الحلقة (③).



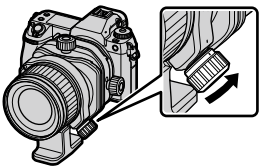
2 قم بمحاذاة الحلقة مع موضع تركيب حلقة التثبيت على حامل ثلاثي القوائم.



قم بمحاذاة المؤشرً المرجعي للتثبيت على حامل ثلاثي القوائم مع مركز مؤشِّر التوجيه أو مقياس الإمالة وفقًا لاتجاه الكاميرا.



3 أدر مقبض القفل لتثبيت الحلقة.



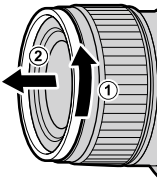
فتحة

انظر دليل الكاميرا.

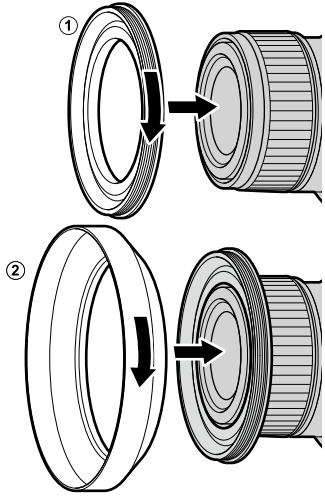
تركيب الواقية (عدسة GF30mmF5.6 T/S فقط)

تقلل واقيات العدسة عند تركيبها من الوهج وتحمى عنصر العدسة الأمامي.

1 أزل الحلقة الأمامية من العدسة.



2 قم بتركيب حلقة المهايئ بالعدسة (①)، ثم قم بتركيب واقي العدسة بحلقة المهايئ (②).



① عند تركيب واقي العدسة أو المرشح، تأكد من استخدام حلقة المهايئ.

① إذا قمت بتركيب واقي العدسة أو المرشح بإحكام شديد بعد تركيب حلقة مهايئ بالعدسة، فقد يظل واقي العدسة أو المرشح لاصقًا بحلقة المهايئ عند إزالة حلقة المهايئ. لا تحاول فصل واقي العدسة أو المرشح بالقوة عن حلقة المهايئ، لأن أسنان المرشح قد تجرح يديك. قم بتغطية واقي العدسة أو المرشح وحلقة المهايئ بفتحات أواني سيليكون أو ما شابه وقم بفكهما باستخدام راحة يديك.

الإكسسوارات المرفقة

GF30mmF5.6 T/S

- غطاء العدسة الأمامي
- غطاء العدسة الخلفي
- حقيبة العدسة
- حلقة مهايئ
- غطاء حلقة مهايئ
- واقي العدسة
- حلقة تثبيت القائم ثلاثي

GF110mmF5.6 T/S Macro

- غطاء العدسة الأمامي
- غطاء العدسة الخلفي
- حقيبة العدسة

تركيب العدسة

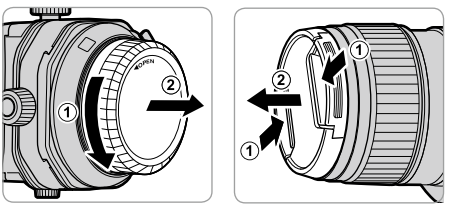
راجع دليل الكاميرا للحصول على معلومات حول تركيب وإزالة العدسات.

① هذه العدسة مخصصة للاستخدام حصريًا مع قواعد تثبيت FUJIFILM G ولا يمكن استخدامها مع قواعد تثبيت X.

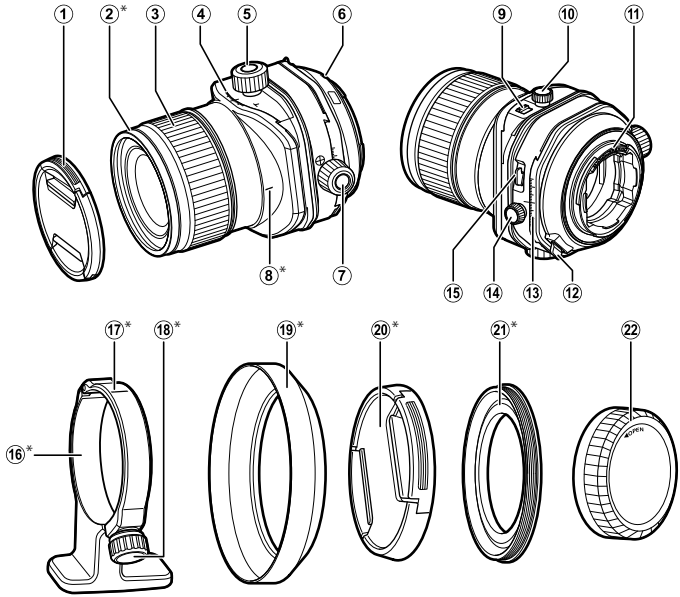
① قبل تركيب العدسة أو إزالتها، اضبط مقدار الإمالة والإزاحة على 0 وأعد آلية التدوير وآلية التدوير للإمالة/الإزاحة إلى مواضع القفل.

إزالة الغطاء

أزل الغطاء كما هو موضح.



أجزاء العدسة



① غطاء العدسة الأمامي
② الحلقة الأمامية*
③ حلقة التركيز
④ مؤشر الإمالة/مقياس الإمالة
⑤ قرص الإمالة
⑥ علامات التركيب (الطول البؤري)
⑦ قرص الإزاحة
⑧ مؤشِّر التوجيه (على العدسة)*
⑨ مفتاح قفل الإمالة
⑩ قفل قرص الإمالة
⑪ أطراف توصيل إشارة العدسة
⑫ زر تحرير قفل التدوير
⑬ مؤشر الإزاحة/مقياس الإزاحة
⑭ قفل قرص الإزاحة
⑮ زر تحرير قفل التدوير للإمالة/الإزاحة
⑯ حلقة التثبيت على حامل ثلاثي القوائم*
⑰ المؤشرُ المرجعي للتثبيت على حامل ثلاثي القوائم (على الحلقة)*
⑱ رأس القفل*
⑲ واقية العدسة*
⑳ غطاء حلقة مهايئ*
㉑ حلقة مهايئ*
㉒ غطاء العدسة الخلفي

* عدسة GF30mmF5.6 T/S فقط.

◆ تُستخدم عدسة GF30mmF5.6 T/S هنا لأغراض توضيحية.

قبل استخدام هذا المنتج

قد لا تؤدي العدسة كالمتوقع وقد لا تتاح بعض المزايا مع العدسات القديمة أو البرامج الثابتة للكاميرا. احرص على تحديث العدسة أو الكاميرا إلى أحدث إصدار. تتوفر معلومات عن أحدث إصدار للمشاهدة وللتحديث من الموقع التالي:

https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/

إذا كنت غير متصلا بأحد أجهزة الحاسب، فإنه يمكنك الحصول على الدعم من الموزع المحلي الخاص بك والذي ستجده مذكورًا في نشرة "FUJIFILM Worldwide Network" (شبكة Fujifilm العالمية) المرفقة مع الكاميرا.

العناية بالمنتج

- في حالة استخدام واقية عدسة، لا تلتقط أو تمسك الكاميرا باستخدام الواقية فقط.
- حافظ على نظافة أطراف توصيل إشارة العدسة.
- استخدم منفاخ هواء للتخلص من الأتربة والنسالة من على أسطح العدسة أو الفلتر. للتخلص من البقع وبصمات الأصابع، أضف مقدارًا قليلًا من منظف العدسة إلى قطعة قماش قطنية ناعمة ونظيفة أو إلى منديل تنظيف عدسة ونظف العدسة من المركز نحو الخارج في حركة دائرية، مع الانتباه لعدم ترك لطخات أو لمس الزجاج بأصابعك.
- لا تستخدم أبداً مذيب عضوي مثل مخفف الدهان أو البنزين بغرض تنظيف العدسة.
- استخدم الغطاء الأمامي والخلفي في حالة عدم استخدام العدسة.
- حتفظ بالعدسة والفلتر في أماكن باردة وجافة لمنع التعفن والصدأ. لا تخزنها في ضوء الشمس المباشر أو مع نافتا أو كرات كافور العثة.
- حافظ علي العدسة جافة. قد يتسبب الصدأ في وقوع تلف لا يمكن إصلاحه. امسح قطرات المطر والماء.
- قد يتسبب ترك العدسة في مناطق حارة للغاية في تلفها أو تشوهها.

التخلص من الأدوات الإلكترونية والكهربية في المنازل الخاصة

في الاتحاد الأوروبي والنرويج وأيسلندة ولختنشتاين: يشير هذا الرمز الموجود على المنتج، أو في كتيب المستخدم أو في الضمان، و/أو على العبوة إلى أنه يجب عدم التعامل مع هذا المنتج كمخلفات منزلية. يجب التوجه به إلى نقطة تجميع مناسبة خاصة بإعادة تدوير الأدوات الإلكترونية والكهربية.

بالتأكد من التخلص الصحيح من هذا المنتج، ستساعد على تجنب العواقب السلبية المتوقعة الضارة بالبيئة وصحة الإنسان، والتي قد تكون نتيجة التخلص من المنتج بشكل غير مناسب.

سيساعد تدوير المواد الخام على الحفاظ وتوفير الموارد الطبيعية. لمزيد من المعلومات حول تدوير هذا المنتج، برجاء الاتصال بالمكتب المحلي الخاص بك أو خدمة التخلص من المخلفات المنزلية أو المتجر الذي اشتريت منه المنتج.

في الدول خارج الاتحاد الأوروبي والنرويج وأيسلندة ولختنشتاين: إذا كنت تريد التخلص من هذا المنتج، بما في ذلك البطاريات أو المكثفات، برجاء الاتصال بالجهات المحلية واسأل عن الطريقة الصحيحة.

تنبيه	
لا تخزن أو تستخدم في المناطق المعرضة للبخار أو الدخان أو المناطق شديدة الرطوبة أو المليئة بالأتربة، عدم اتباع هذا التحذير قد يتسبب في نشوب حريق أو صدمة كهربية.	
لا تتركها في ضوء الشمس المباشر أو في المناطق المعرضة لدرجات الحرارة شديدة الارتفاع كسيارة مغلقة في يوم مشمس، عدم اتباع هذا التحذير قد يتسبب في نشوب حريق.	
تحفظ بعيد عن متناول الأطفال، قد يتسبب هذا المنتج في إصابة الأطفال بالأذى إذا ترك في متناولهم.	
لا تمسك به وبديك مبتلة، عدم اتباع هذا التحذير قد يتسبب في حدوث صدمة كهربية.	
اجعل الشمس خارج الإطار عند تصوير الأهداف ذات الإضاءة الخلفية، إذا كانت الشمس داخل أو على مقربة من الإطار فقد يتسبب تركيز ضوئها في الكاميرا في نشوب حريق أو الإصابة بحروق.	
عندما لا يكون المنتج قيد الاستخدام، استبدل غطاء العدسة وخزنه بعيدًا عن ضوء الشمس المباشر، فقد يتسبب تركيز ضوء الشمس بواسطة العدسة في نشوب حريق أو الإصابة بحروق.	
لا تحمل الكاميرا أو العدسة إذا كانوا مثبتين على حامل ثلاثي القوائم، فقد يسقط المنتج أو يصطدم بأشياء أخرى مسببًا الإصابة.	
عند تركيب العدسة أو إزالتها من الكاميرا، احرص دائمًا على ضبط مقادير الإمالة والإزاحة على 0، قد يتسبب عدم مراعاة هذا الإجراء الوقائي في انحشار أصابعك، مما يؤدي إلى الإصابة أو يتسبب في تلف الكاميرا.	
إذا أصبح جزء حاد مكشوفًا ضمن أحد أجزاء آلية الإمالة/الإزاحة أثناء عملية الإمالة أو عملية الإزاحة، فلا تلمس الجزء المكشوف، قد يتسبب عدم مراعاة هذا الإجراء الوقائي في التعرض للإصابة.	
لا تقم بإجراء عمليات الإمالة أو الإزاحة وعمليات التدوير في الوقت نفسه، قد يؤدي ذلك إلى انحشار أصابعك، مما يتسبب في التعرض للإصابة.	
لا تقم بتشغيل العدسة أثناء قفل آلية الإمالة/الإزاحة. **لا تستخدم القوة المفرطة في التعامل مع المقابض أو مفاتيح القفل أو الرافعات،** قد يتسبب عدم مراعاة هذا الإجراء الوقائي في تلف العدسة.	

من أجل سلامتك

احرص على قراءة هذه التعليمات قبل الاستعمال

تعليمات السلامة

شكراً لشرائك هذا المنتج. للفحص الداخلي والصيانة والإصلاح يرجى الاتصال ببائع Fujifilm الخاص بك.

- تأكد من استعمالك للعدسة بالشكل الصحيح. اقرأ تعليمات السلامة هذه ودليل المالك الخاص بالكاميرا قبل الاستعمال.
- بعد الانتهاء من قراءة تعليمات السلامة، احتفظ بها في مكان آمن.

حول الرموز

يتم استخدام الرموز الموضحة بالأسفل في هذا المستند لتشير إلى خطورة الإصابة أو التلف الذي قد ينتج في حال تجاهل المعلومات التي يشير إليها الرمز ونتج عن ذلك استعمال المنتج بشكل غير صحيح.

تحذير	يدل هذا الرمز على احتمال التعرض للوفاة أو الإصابة الحرجة في حال تجاهل المعلومات.
تنبيه	يدل هذا الرمز على احتمال التعرض للإصابة الشخصية أو وقوع تلفيات عينية في حال تجاهل المعلومات.

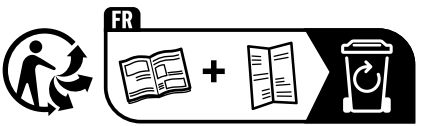
يتم استخدام الرموز الموضحة بالأسفل للإشارة إلى طبيعة التعليمات التي يجب مراعاتها.

	تشير الرموز المثلثة أن هذه المعلومات تتطلب انتباهك ("هامة").
	تشير الرموز الدائرية التي يتوسطها خط مائل أن الفعل المشار إليه ممنوع ("ممنوع").
	تشير الدوائر المصمتة التي تتوسطها علامة تعجب إلى فعل يجب القيام به ("مطلوب").

تحذير	
لا تُستخدم في الحمام أو عند الاستحمام	**لا تغمرها بالماء أو تعرضها له.** عدم اتباع هذا التحذير قد يتسبب في نشوب حريق أو صدمة كهربية.
لا تفككها	**لا تفككها.** عدم اتباع هذا التحذير قد يتسبب في نشوب حريق أو صدمة كهربية بسبب حدوث خلل بالمنتج.
لا تلمس الأجزاء الداخلية	**في حالة كسر الغطاء الخارجي نتيجة لسقوط أو لحادث أخر، لا تلمس الأجزاء الداخلية المكشوفة.** عدم اتباع هذا التحذير قد يتسبب في التعرض لصدمة كهربية أو إصابة نتيجة للمس الأجزاء المتحطمة. انزع بطارية الكاميرا فورًا، مع الانتباه لتفادي التعرض للإصابة أو لصدمة كهربية، وتوجه بالمنتج إلى نقطة الشراء للاستشارة.
	لا تضعها على أسطح غير مستقرة. فقد يسقط المنتج مسببًا الإصابة.
	لا تنظر إلى الشمس عبر معينات المنظر الخاصة بالعدسة أو الكاميرا. عدم اتباع هذه التعليمات قد يتسبب في فقدان حاسة الإبصار بشكل نهائي.

MEMO

MEMO



富士フイルム株式会社
〒 107-0052 東京都港区赤坂 9 丁目 7 番 3 号
FUJIFILM Corporation
7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO
107-0052, JAPAN